

2023年度 倉吉市民意識調査報告書

<目 次>

I 質問一覧	1~2
II 調査の概要	3
III 集計分析結果	
1 集計結果	4~132
(1) 生活環境や日常生活で感じていることについて（問1~問23）	4~49
(2) 子育て環境について（問24~問27）	50~57
(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28~問39）	58~106
(4) 人権について（問40~問46）	107~123
(5) 生活に関する総合満足度について（問47~問48）	124~132
2 調査回答者の属性（問49~問59）	133~140
IV 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）	141
V 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する主な意見	142~157
VI 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの	158
VII 回答の推移	159~162

2023年
倉吉市

(1) 生活環境や日常生活で感じていることについて		
問1	あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	4
問2	あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。	6
問3	あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	8
問4	65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	10
問5	あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	12
問6	倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	14
問7	あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。	16
問8	あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	18
問9	あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	20
問10	あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	22
問11	あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	24
問12	あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	26
問13	あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。	28
問14	あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。	30
問15	あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。	32
問16	あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	34
問17	あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	36
問18	あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか。	38
問19	あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	40
問20	あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	42
問21	あなたは、お住まいの地域まちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思いますか。	44
問22	あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	46
問23	あなたは、倉吉市は「暮らし良し」まちだと思いますか。	48

(2) 子育て環境について		
問24	あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。	50
問25	中学生以下のお子さんがいる方にお聞きします。あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	51
問26	中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。	53
問27	中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。あなたは、子育てに不安を感じていますか。	54
	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。	56

(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組への重要度について		
問28	倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。	58
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	60
問29	倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。	62
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	64
問30	倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。	66
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	68
問31	倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	70
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	72
問32	倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。	74
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	76
問33	倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。	78
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	80

問34	倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。	82
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	84
問35	倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	86
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	88
問36	倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	90
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	92
問37	倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。	94
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	96
問38	倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	98
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	100
問39	倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。	102
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	104

(4) 人権について

問40	あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	107
問41	あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	109
問42	2人以上の世帯の方にお伺いします。あなたの世帯では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると思いますか。	111
問43	あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。	113
	「2. 差別や人権侵害を受けたことがある」という方に質問です。どのような人に相談しましたか。	115
問44	あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。	117
問45	あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。	119
問46	あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実（就職・結婚差別・差別発言・落書き・インターネット上の書き込み）についてどのくらい知っていますか。	121

(5) 生活に関する総合満足度について

問47	あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。	124
	「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	126
	「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	127
問48	あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。	129
	「3. いずれは市外に引っ越したい」「4. すぐにでも市外に引っ越したい」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	131

調査回答者の属性

問49	あなたの性別について	133
問50	あなたの年齢について	133
問51	あなたの職業について	133
問52	あなたのご家族の構成について	134
問53	あなたが同居するご家族について	134
問54	あなたの婚姻状況について	134
問55	あなたの世帯全体の年間収入について	135
問56	あなたのお住まいの形態について	135
問57	倉吉市に何年住んでいますか	135
問58	あなたのお住まいの地区について	136
問59	あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に加入していますか。	137
	「1. 加入している」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	139
	「2. 加入していない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	140
★倉吉市が行う地方創生に関する取組、まちづくりや行政サービスについて、ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記入ください。		

Ⅱ 2023年度倉吉市民意識調査結果の概要

1 調査の目的

倉吉市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現をめざし、各施策に成果指標を設定しています。このアンケートは、その達成度を測定するためのものです。また、アンケートを実施することにより、皆さんの生活実態、問題意識や行動実態などの現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の期間

調査の期間は、2023年4月27日（木）から6月2日（金）まで

3 調査の内容

(1) 調査項目

- ①生活環境や日常生活で感じていることについて（問1～問23）
- ②子育て環境について（問24～問27）
- ③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）
- ④人権について（問40～問46）
- ⑤生活に関する総合満足度について（問47～問48）

(2) 調査回答者の属性（問49～問59）

4 調査の方法

調査にあたっては、2023年4月15日現在、本市に住所を有し、かつ2023年4月15日現在で20歳以上の方（準世帯は除く）から2,504人を年齢層ごとの人口比率に応じて無作為に抽出し、郵送等によるアンケート調査票の配布・回収の方法で実施しました。

5 回収結果

全体

対象者数	有効回答数	有効回収率
2,504人	957人	38.22%

※2022年度：42.95%（対象者数：2,503人）

※2021年度：43.95%（対象者数：2,505人）

性別

	男	女	無回答	不明
対象者数	1,216人	1,288人	-	-
有効回答数	412人	508人	19人	18人
構成比	43.0%	53.1%	2.0%	1.9%

年代別

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
対象者数	385人	357人	525人	399人	296人	542人	-
有効回答数	71人	95人	162人	124人	166人	303人	36人
構成比	7.4%	9.9%	16.9%	13.0%	17.3%	31.7%	3.8%

地区別

	上北条	上井	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金	不明
対象者数	134人	395人	271人	301人	145人	177人	45人	287人	64人	97人	344人	78人	166人	-
有効回答数	51人	151人	86人	104人	47人	75人	23人	102人	23人	32人	116人	31人	73人	43人
構成比	5.3%	15.8%	9.0%	10.9%	4.9%	7.8%	2.4%	10.7%	2.4%	3.4%	12.1%	3.2%	7.6%	4.5%

6 その他

- (1) 集計分析結果は、「1. 集計結果」については、各設問ごとに回答が不明なものを除いた実回答数を分母とした構成比とし、「2. 調査回答者の属性」については、有効回答数の957人（不明を含む）を分母として全体の構成比としています。
- (2) 各設問においては、基本的に「性別」「年代別」「地区別」の3項目のクロス集計を記載していますが、特に差が見られなかった項目などは、省略している場合があります。また、集計は小数点第2位を四捨五入しています。従って、集計表の内訳の合計が100%と一致していないことがあります。
- (3) 各設問において、集計結果のうち〔全体〕の結果については、今年集計数値の後に昨年の集計数値を（ ）で記載しています。

Ⅲ 集計分析結果

1 集計結果

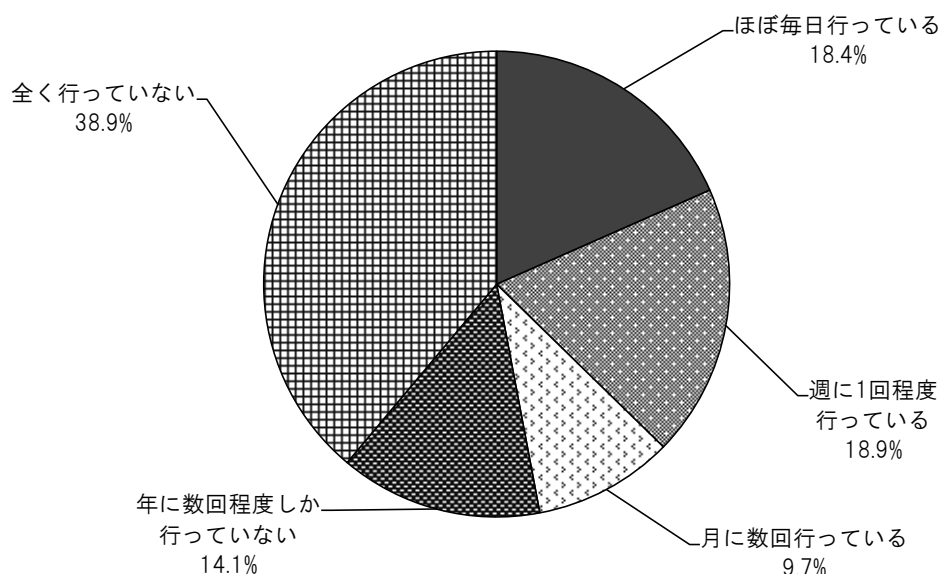
(1) 生活環境や日常生活で感じていること

問1 あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

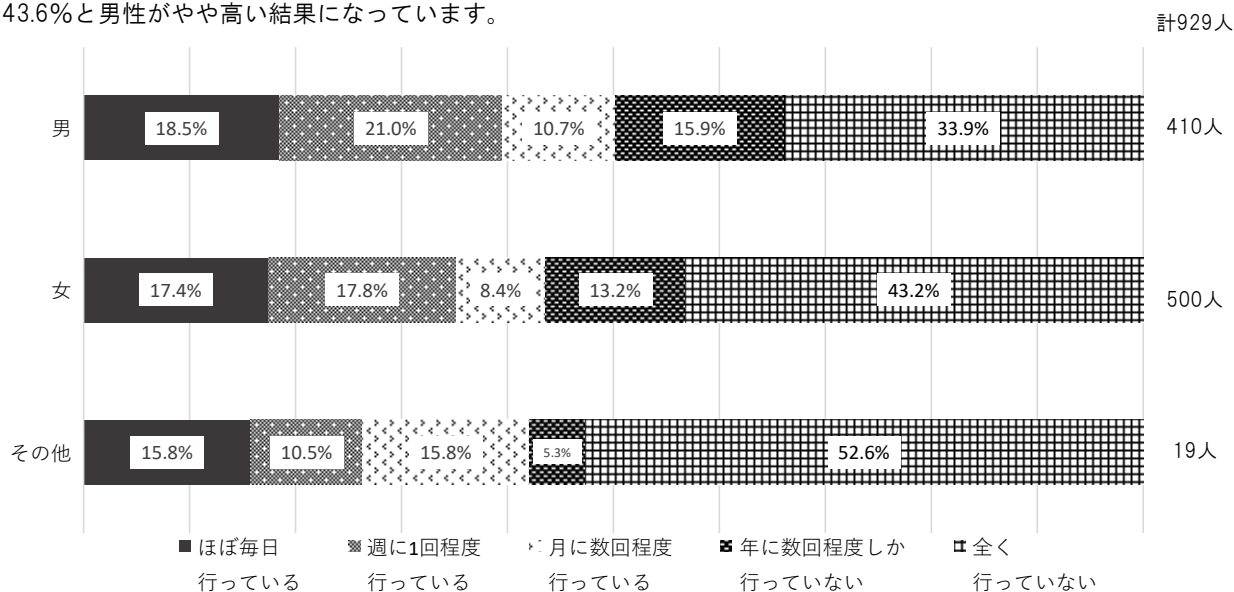
[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は47.0%（昨年47.5%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は53.0%（昨年52.5%）という結果になっています。



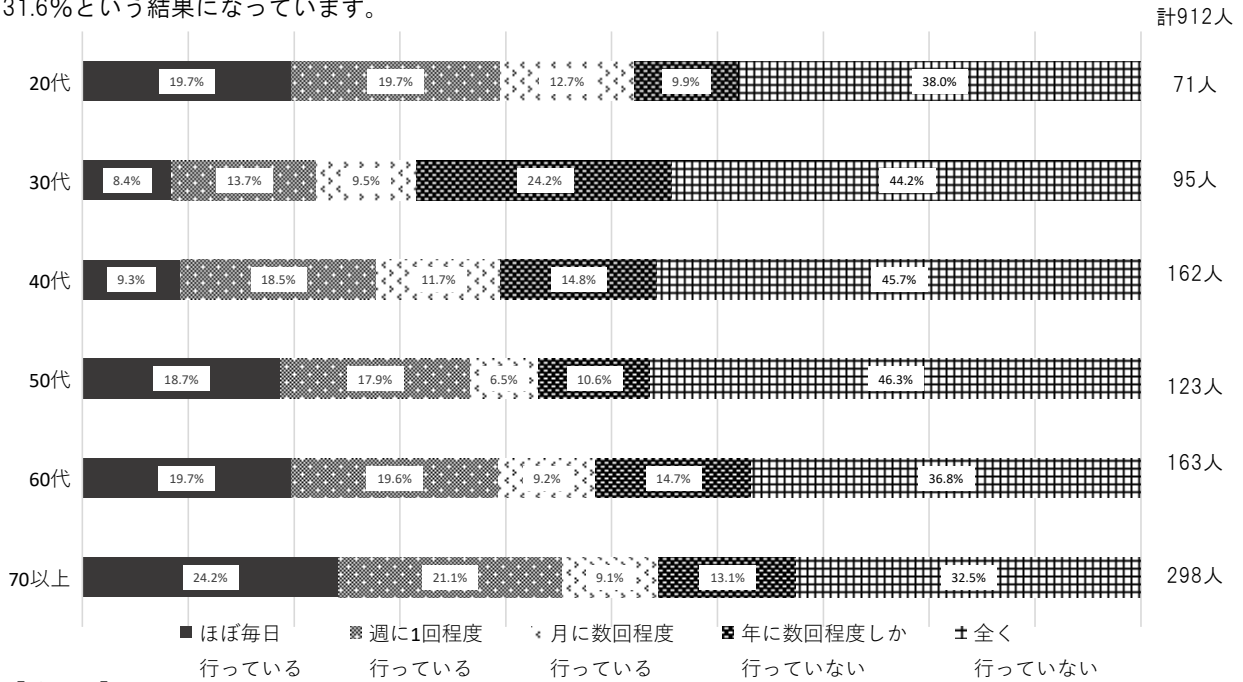
[性別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、男性が50.2%、女性が43.6%と男性がやや高い結果になっています。



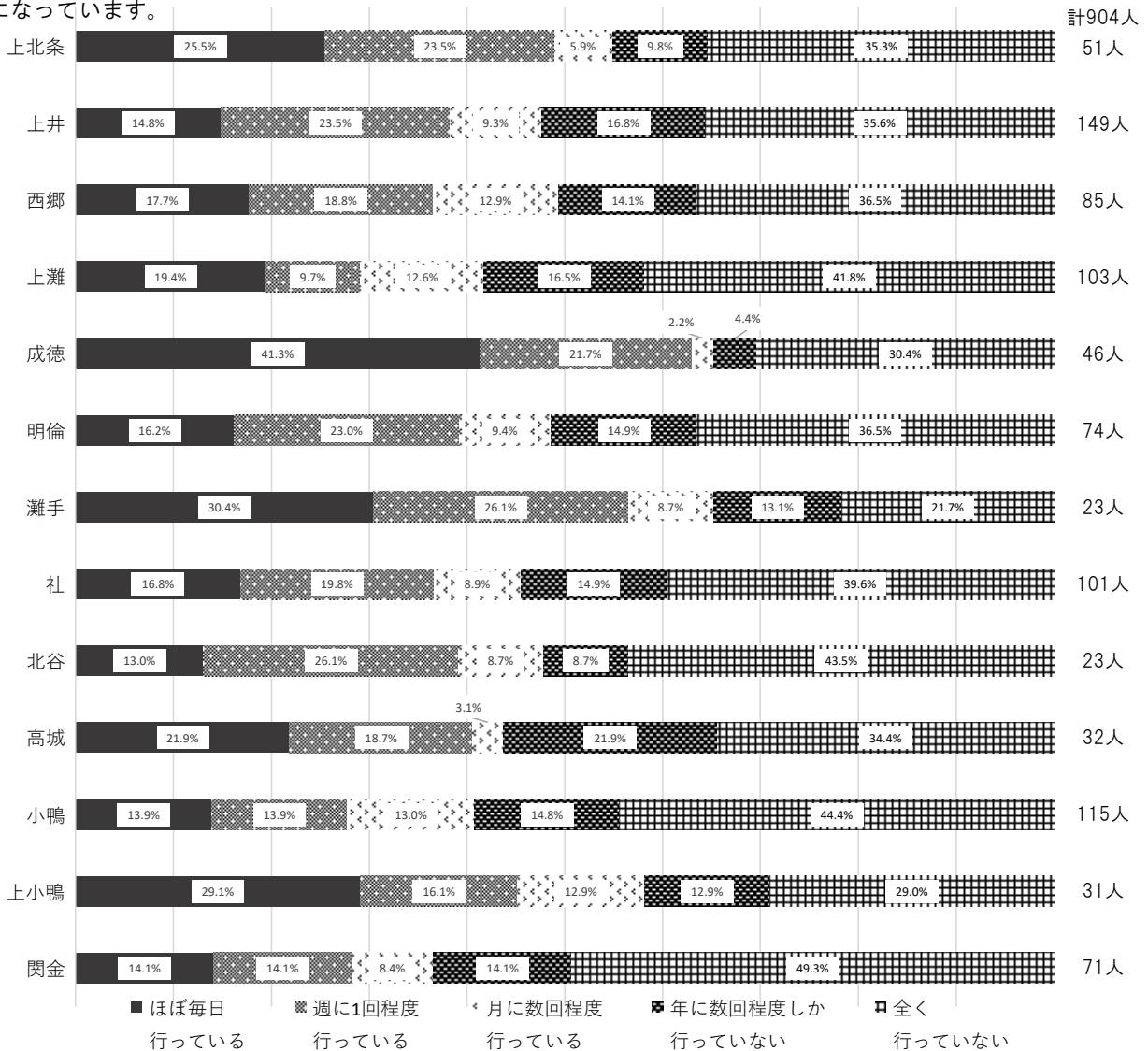
[年代別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、年代ごとに30%~50%台とバラつきがあり、70歳以上が54.4%と最も高く、次いで20歳代が52.1%であるのに対し、30歳代は31.6%という結果になっています。



[地区別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、地区ごとに30%~60%台とバラつきがあり、成徳地区と灘手地区が最も高く65.2%であるのに対し、関金地区は36.6%という結果になっています。

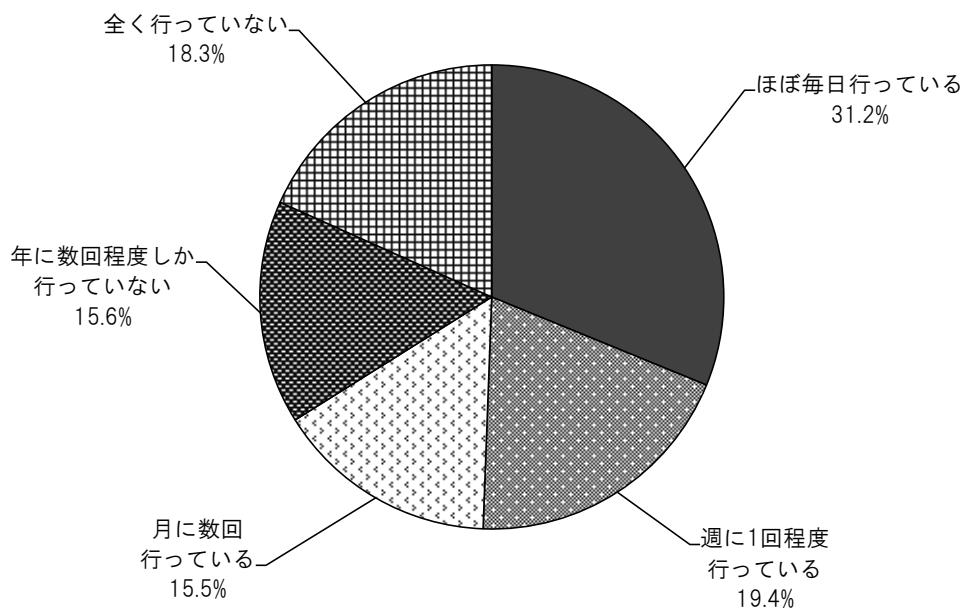


問2 あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

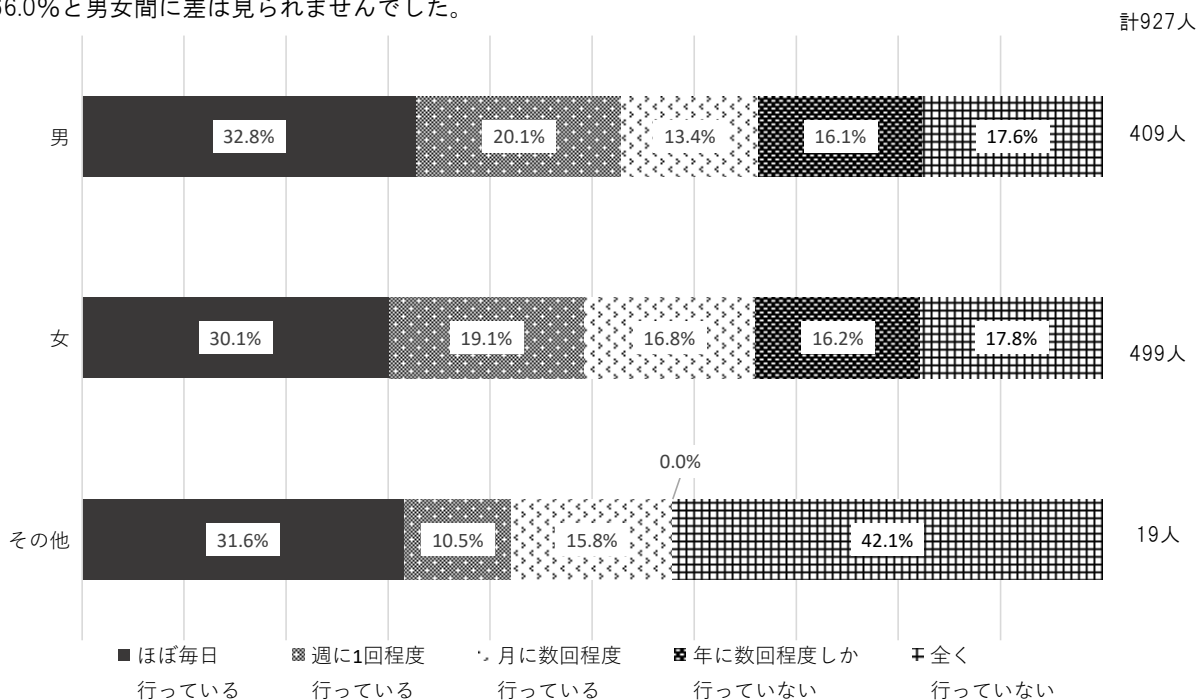
[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は66.1%（昨年65.7%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は33.9%（昨年34.3%）という結果になっています。



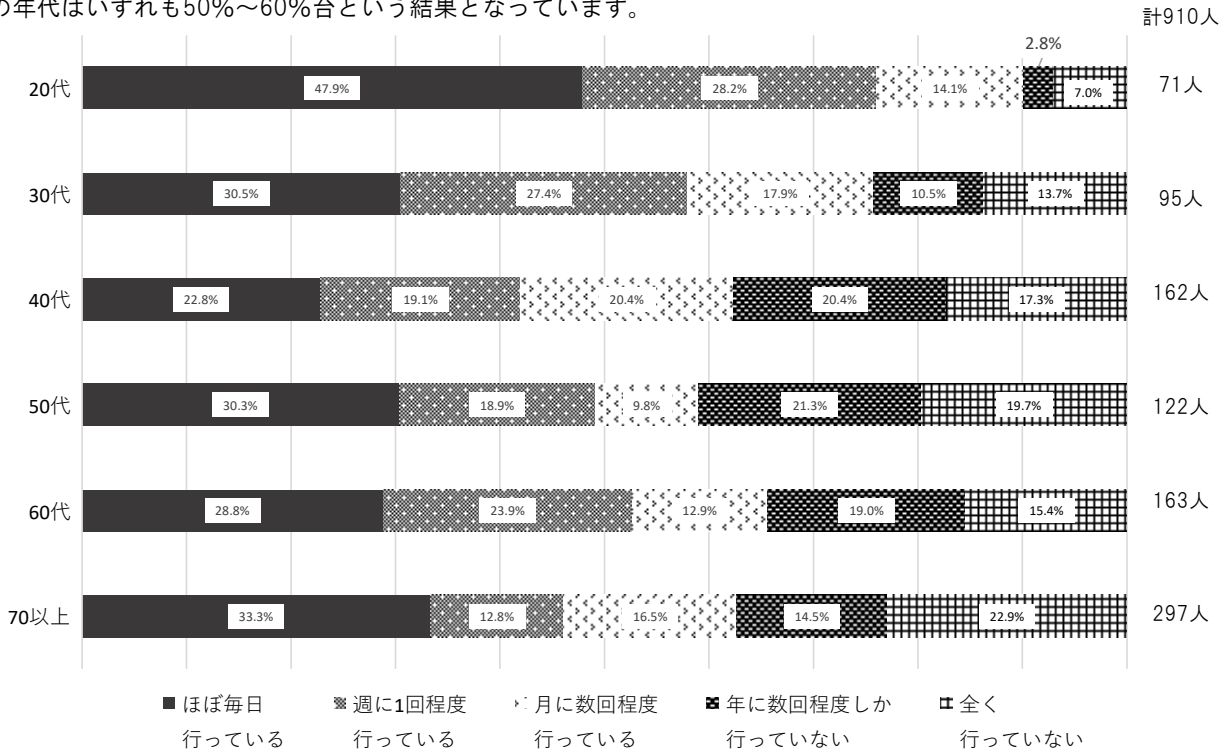
[性別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいると答えた人は、男性は66.3%、女性が66.0%と男女間に差は見られませんでした。



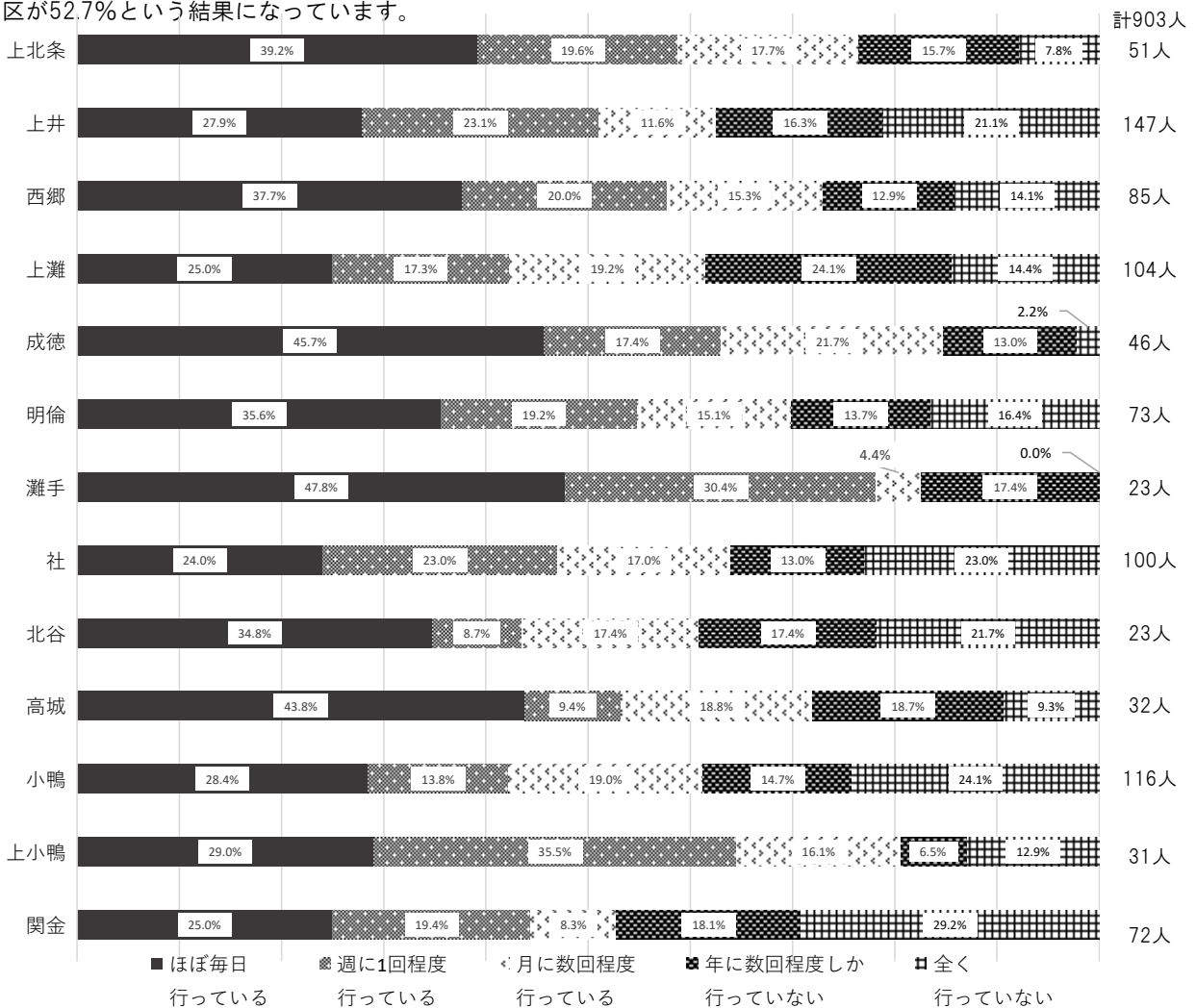
[年代別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいると答えた人は、年代ごとに50%~90%台とバラつきがあり、20代が90.2%と最も高く、次いで30代が75.8%となっているのに対して、他の年代はいずれも50%~60%台という結果となっています。



[地区別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味に取り組んでいると答えた人は、地区ごとに50%~80%とバラつきがあり、成徳地区が最も高く84.8%、次いで灘手地区が82.6%となっているのに対し、関金地区が52.7%という結果になっています。

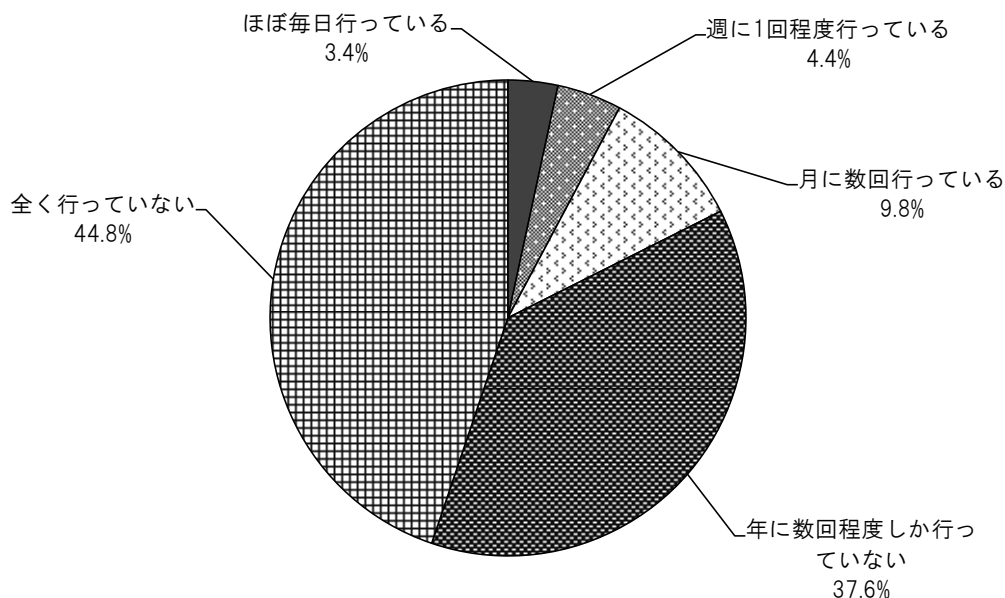


問3 あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

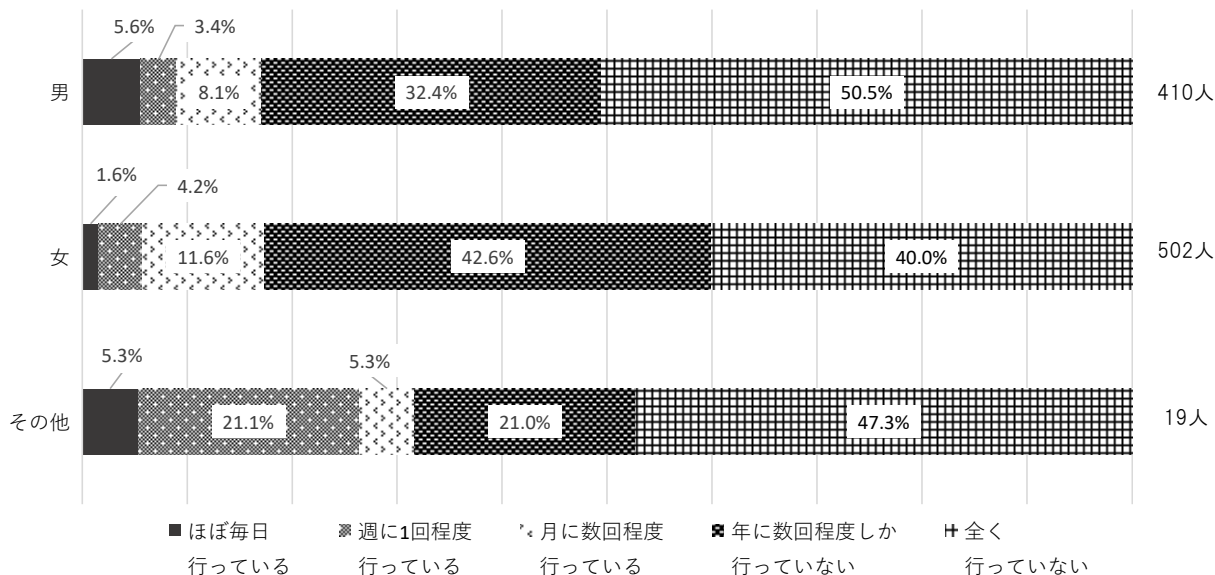
「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は17.6%（昨年16.8%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は82.4%（昨年83.2%）という結果になっています。



[性別]

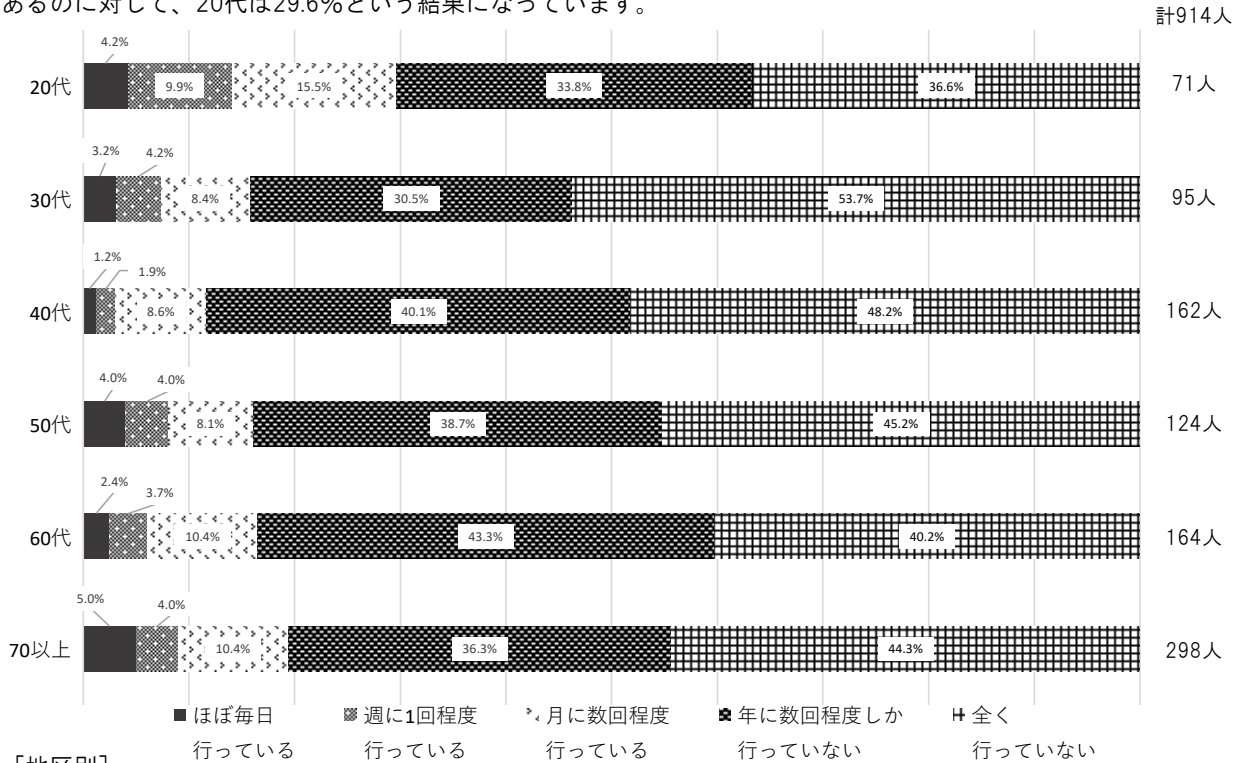
日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、男性が17.1%、女性が17.4%と男女間に差は見られませんでした。

計931人



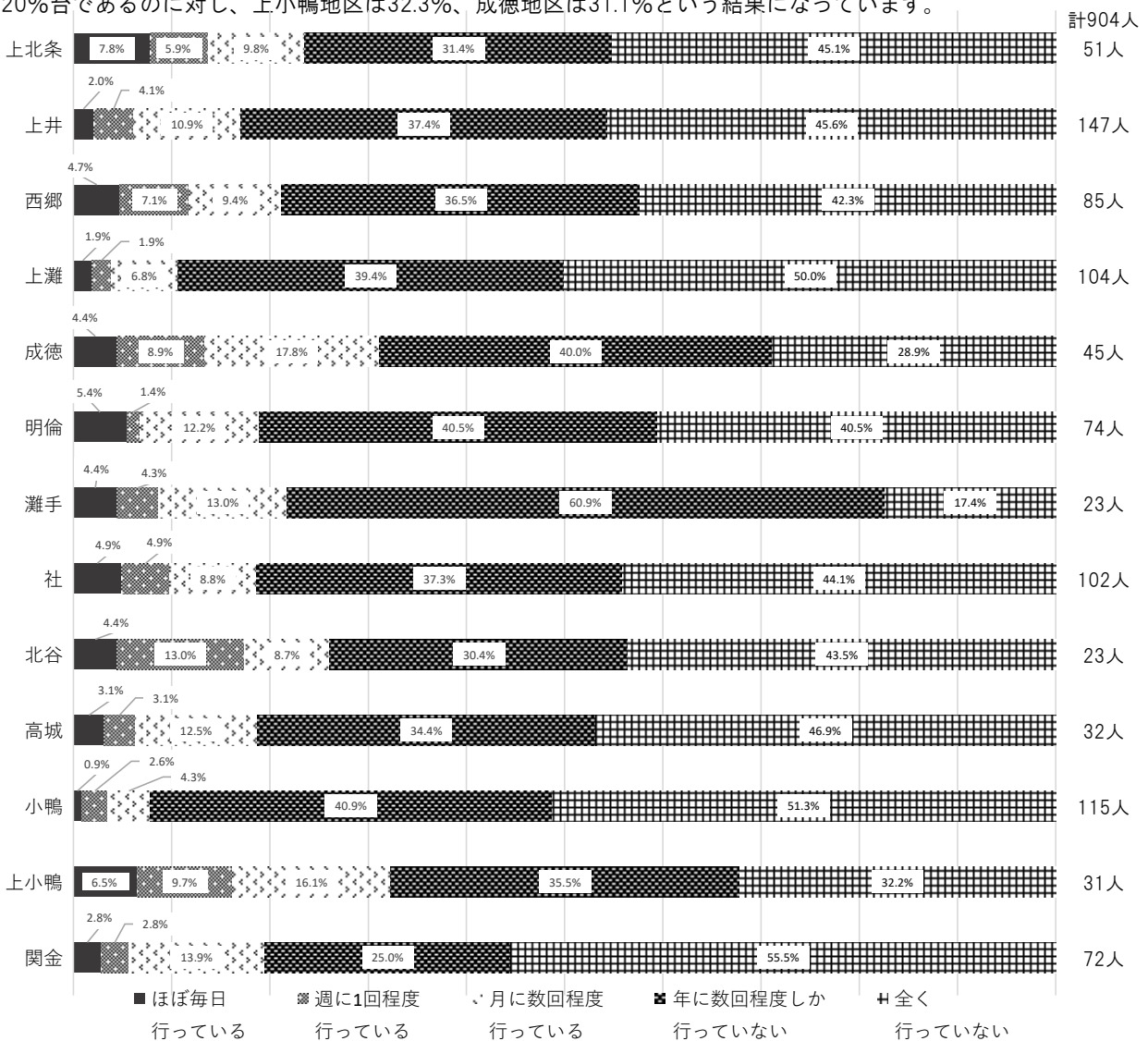
[年代別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、多くの年代で10%台であるのに対して、20代は29.6%という結果になっています。



[地区別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、多くの地区で10%~20%台であるのに対し、上小鴨地区は32.3%、成徳地区は31.1%という結果になっています。

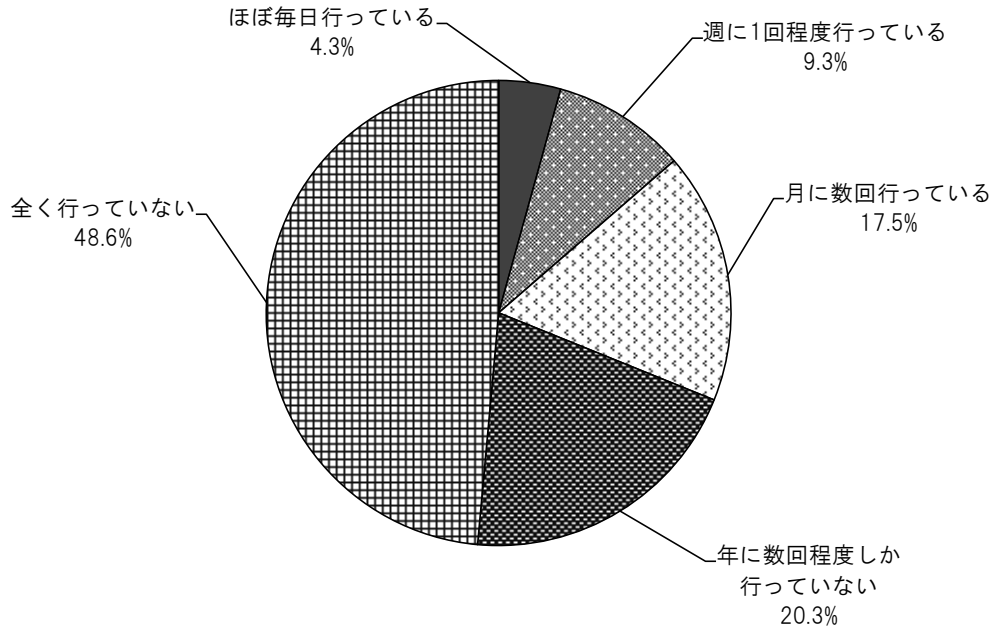


問4 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

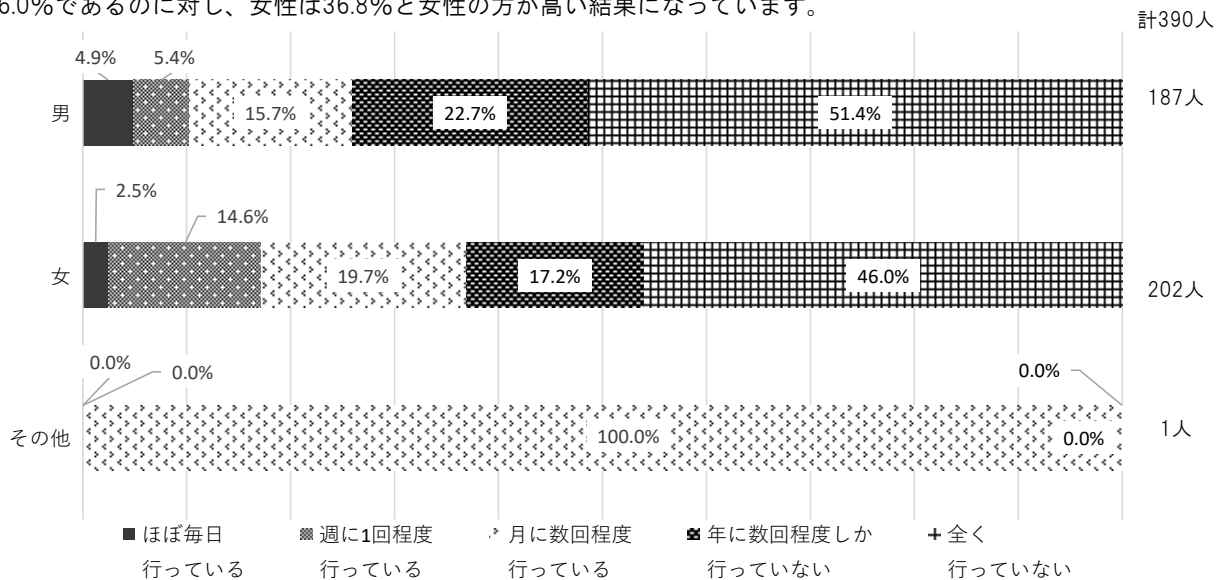
[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は31.1%（昨年27.6%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は68.9%（昨年72.4%）という結果になっています。



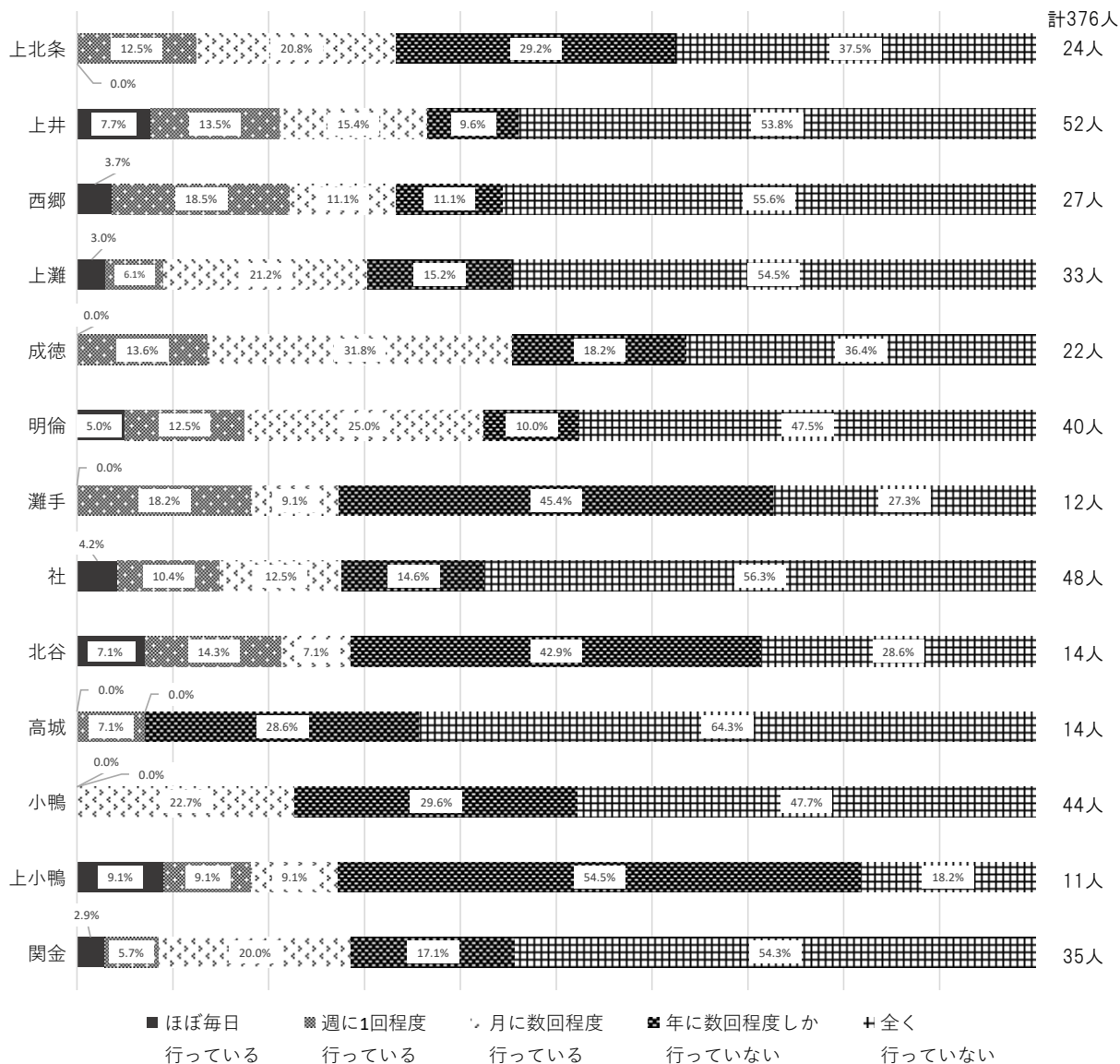
[性別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、男性が26.0%であるのに対し、女性は36.8%と女性の方が高い結果になっています。



[地区別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は地区ごとにバラつきがあり、成徳地区が45.4%と最も高く、次いで明倫地区の42.5%となっています。

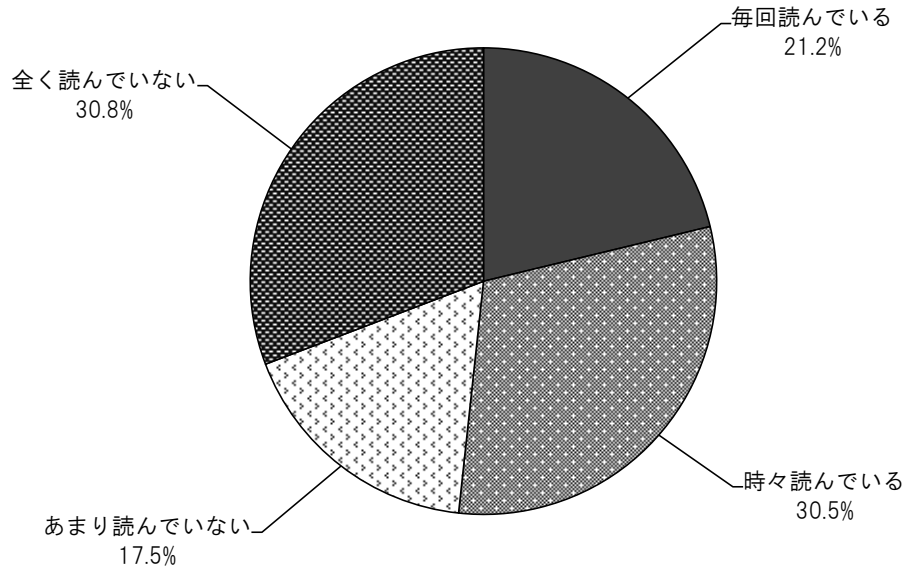


問5 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

1. 毎回読んでいる
2. 時々読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 全く読んでいない

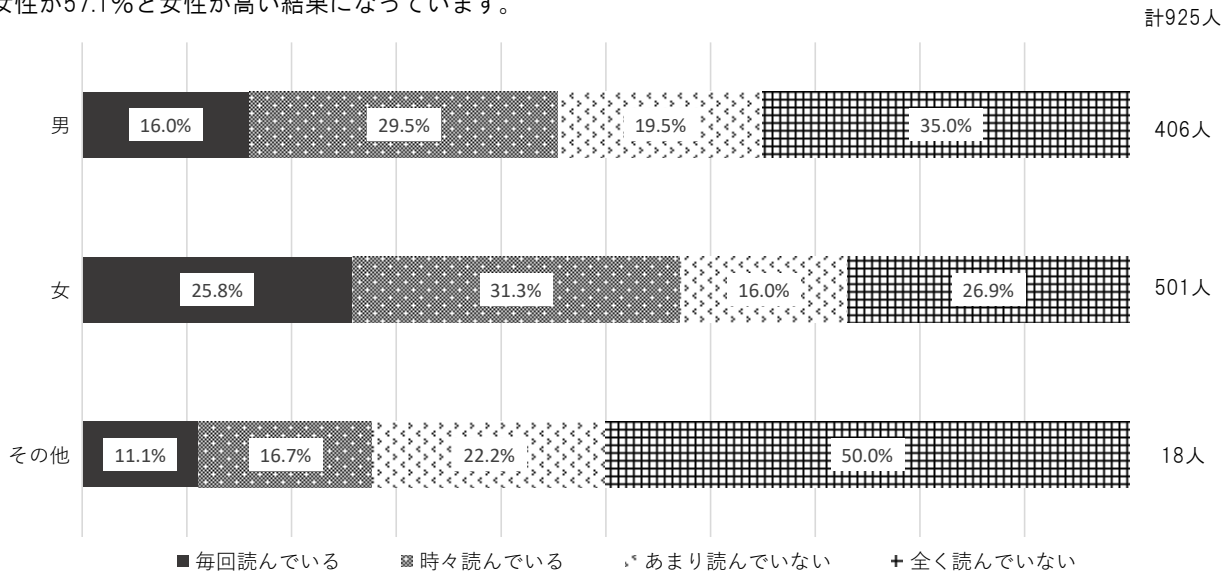
[全体]

「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人は51.7%（昨年55.7%）で、「3. あまり読んでいない」「4. 全く読んでいない」と答えた人は48.3%（昨年44.3%）という結果になっています。



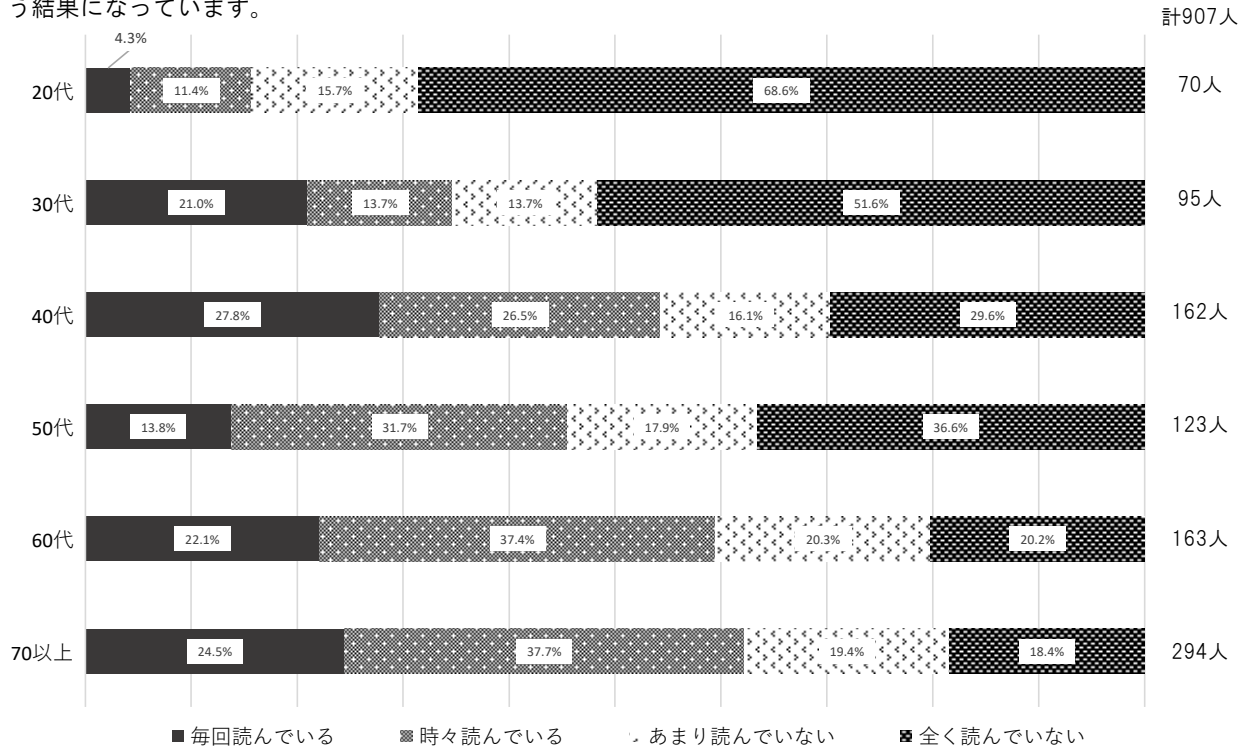
[性別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、男性は45.5%であるのに対し、女性が57.1%と女性が高い結果になっています。



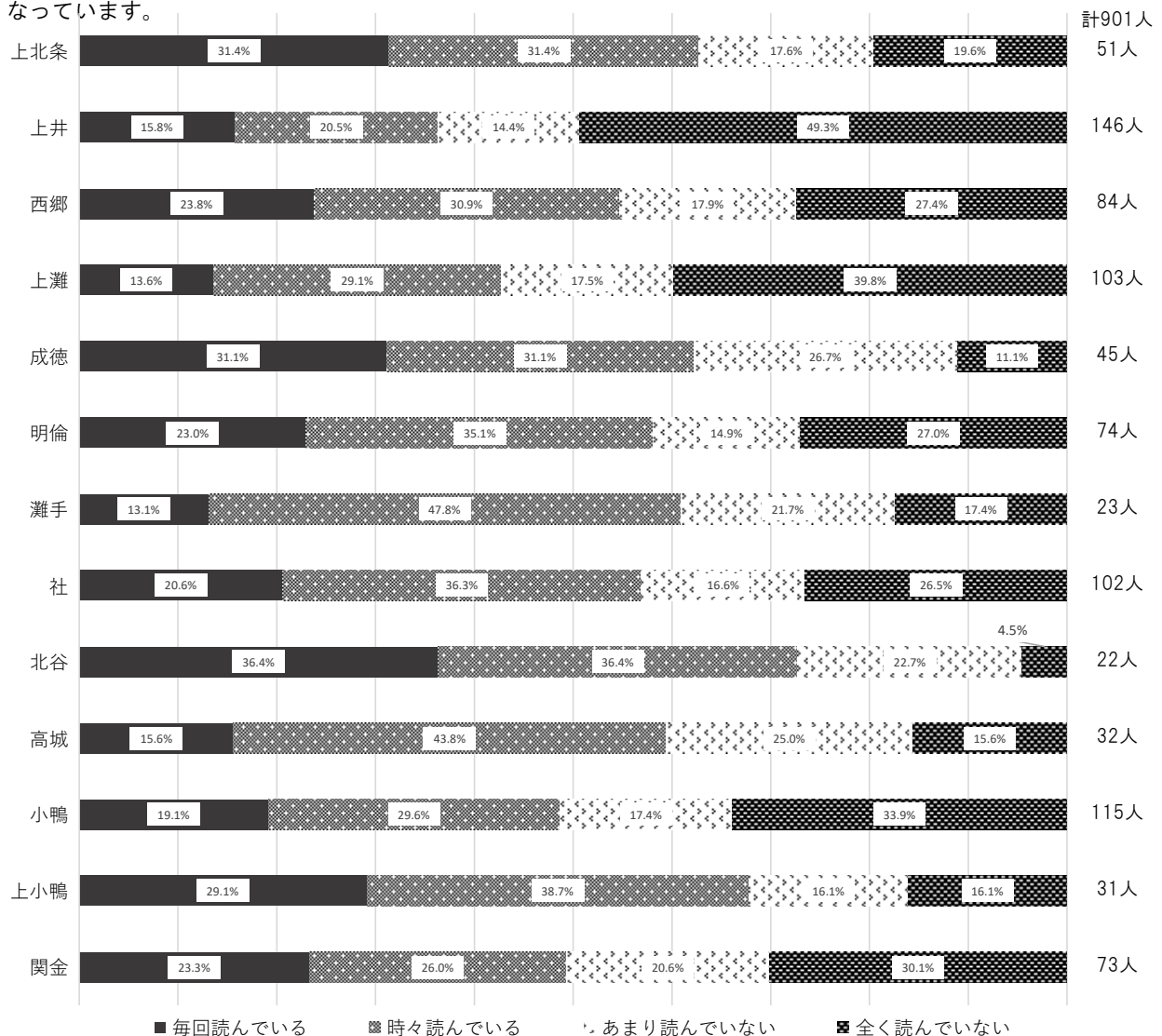
[年代別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、年代によってばらつきがあり、70歳以上は62.2%と最も高く、次いで60代が59.5%であるのに対し、20代は15.7%、30代は34.7%という結果になっています。



[地区別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は72.8%、上小鴨地区は67.8%である一方、上灘地区は42.7%、上井地区は36.3%という結果になっています。

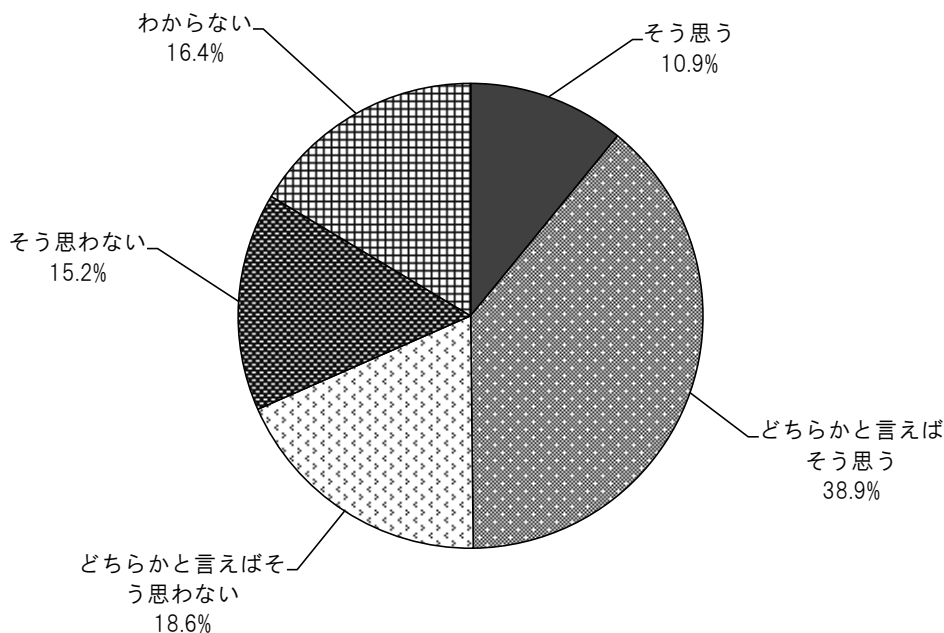


問6 倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

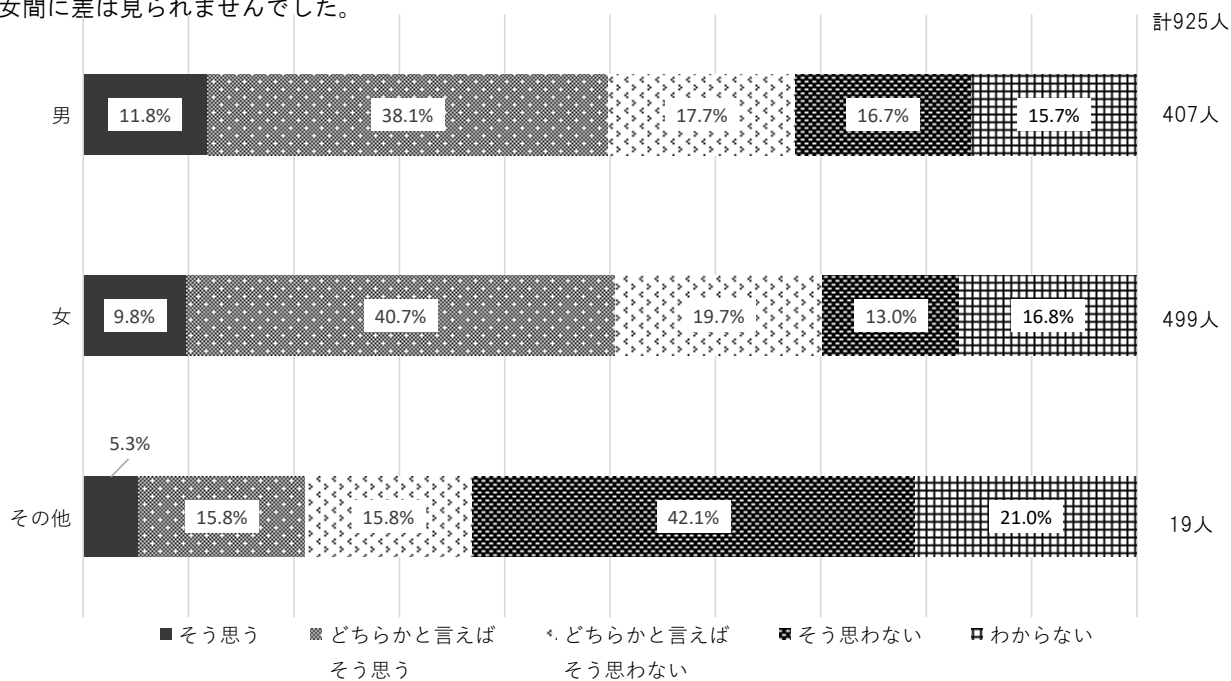
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は49.8%（昨年54.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は33.8%（昨年29.0%）という結果になっています。



[性別]

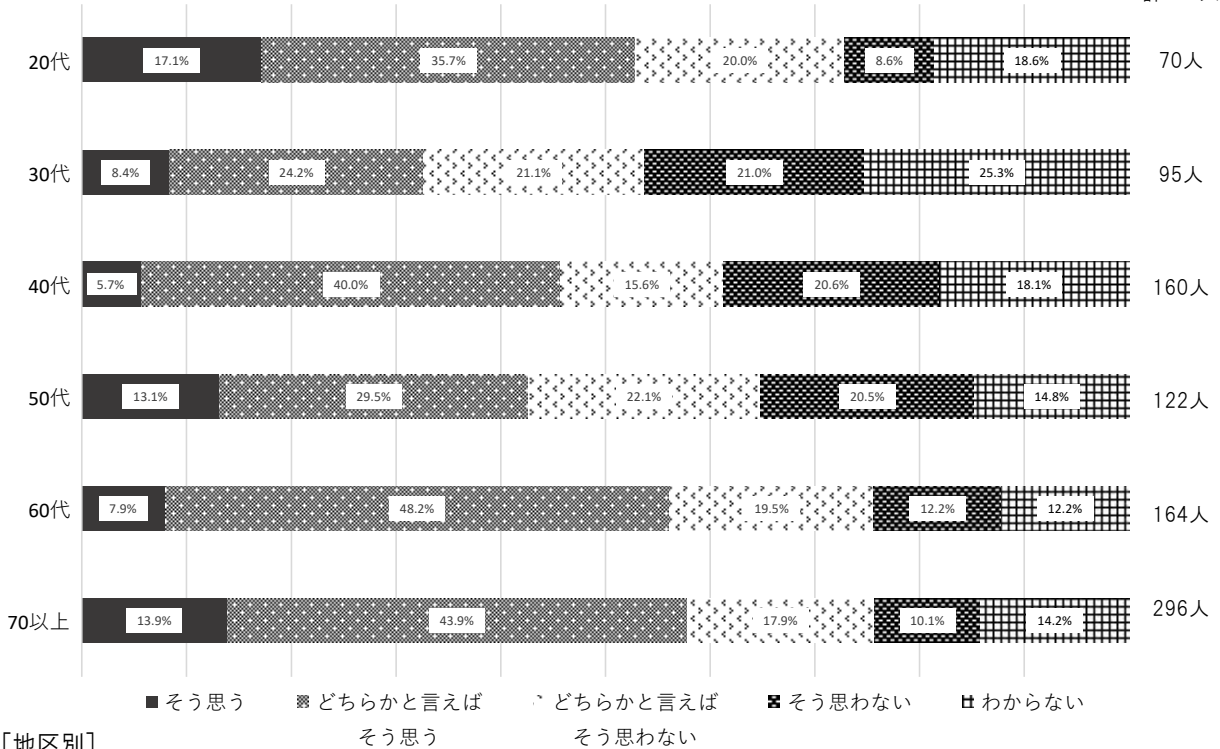
倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、男性が49.9%、女性が50.5%と男女間に差は見られませんでした。



[年代別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、多くの年代で40%~50%台という結果になっているのに対し、30代は32.6%という結果になっています。

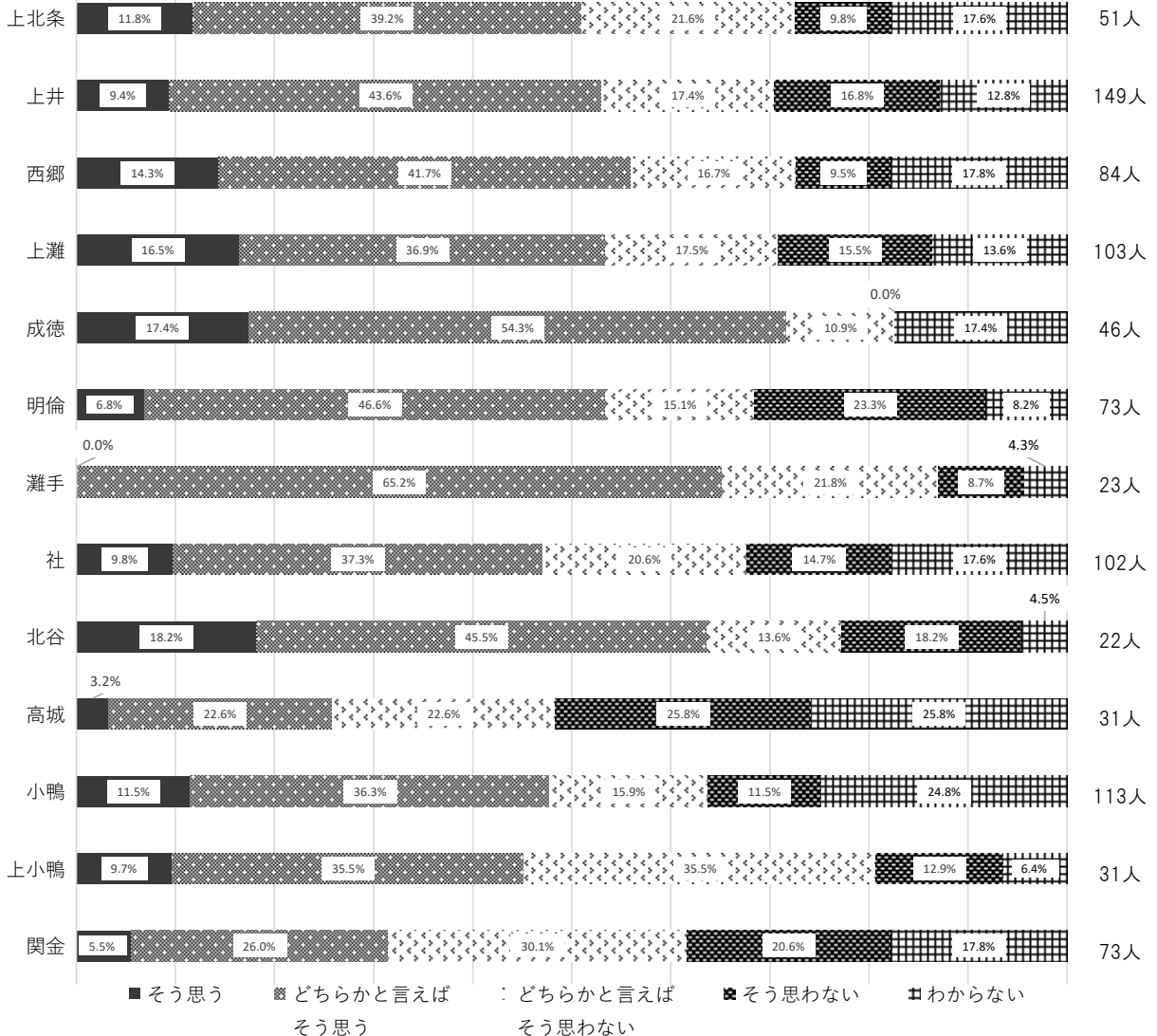
計907人



[地区別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、地区ごとに30%~70%台とバラつきがあり、成徳地区が71.7%、灘手地区が65.2%という結果になっています。

計901人

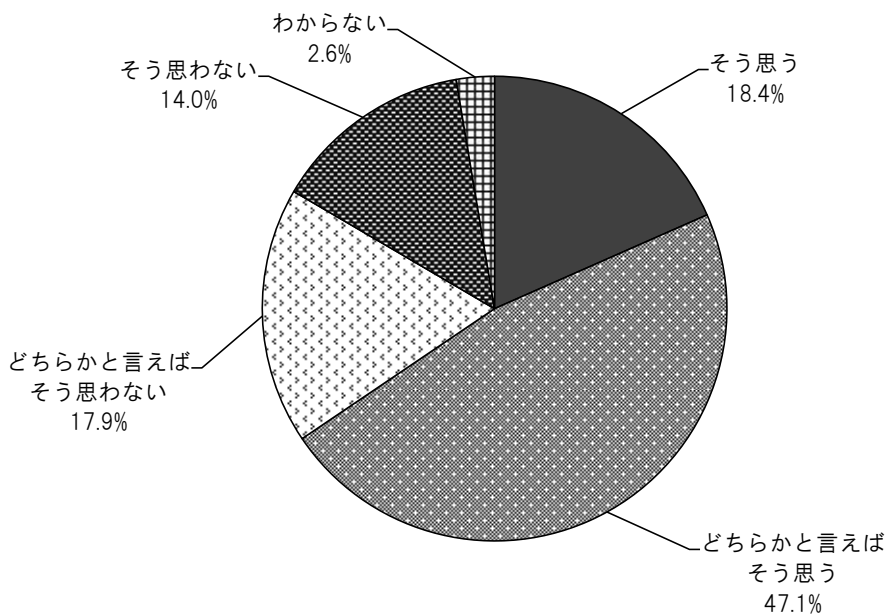


問7 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

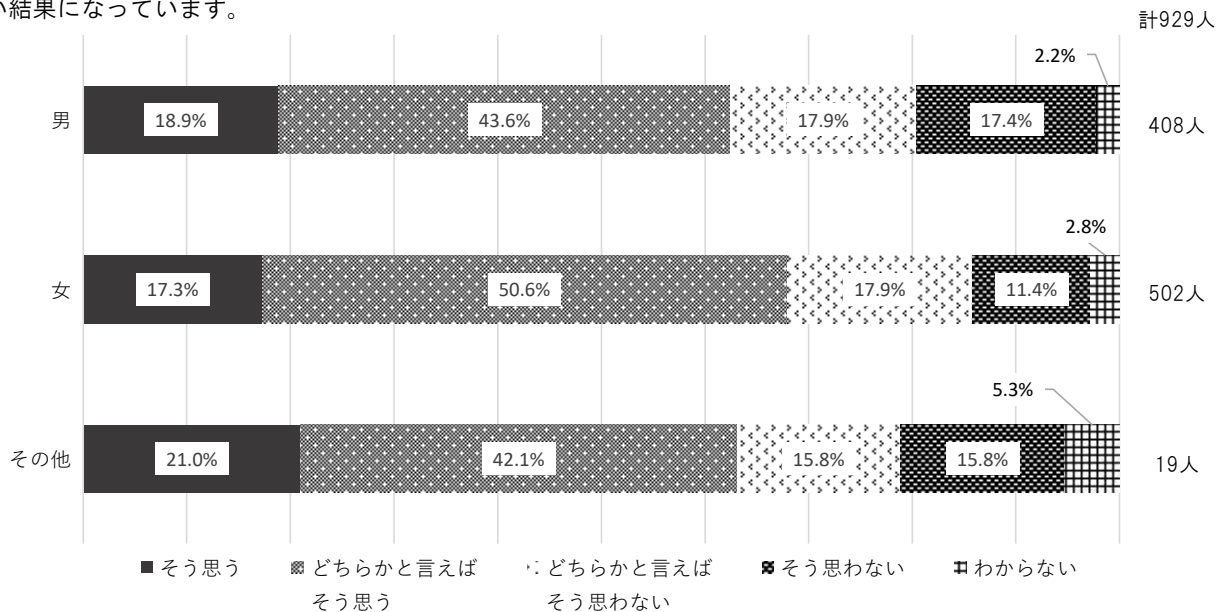
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は65.5%（昨年63.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は31.9%（昨年33.1%）という結果になっています。



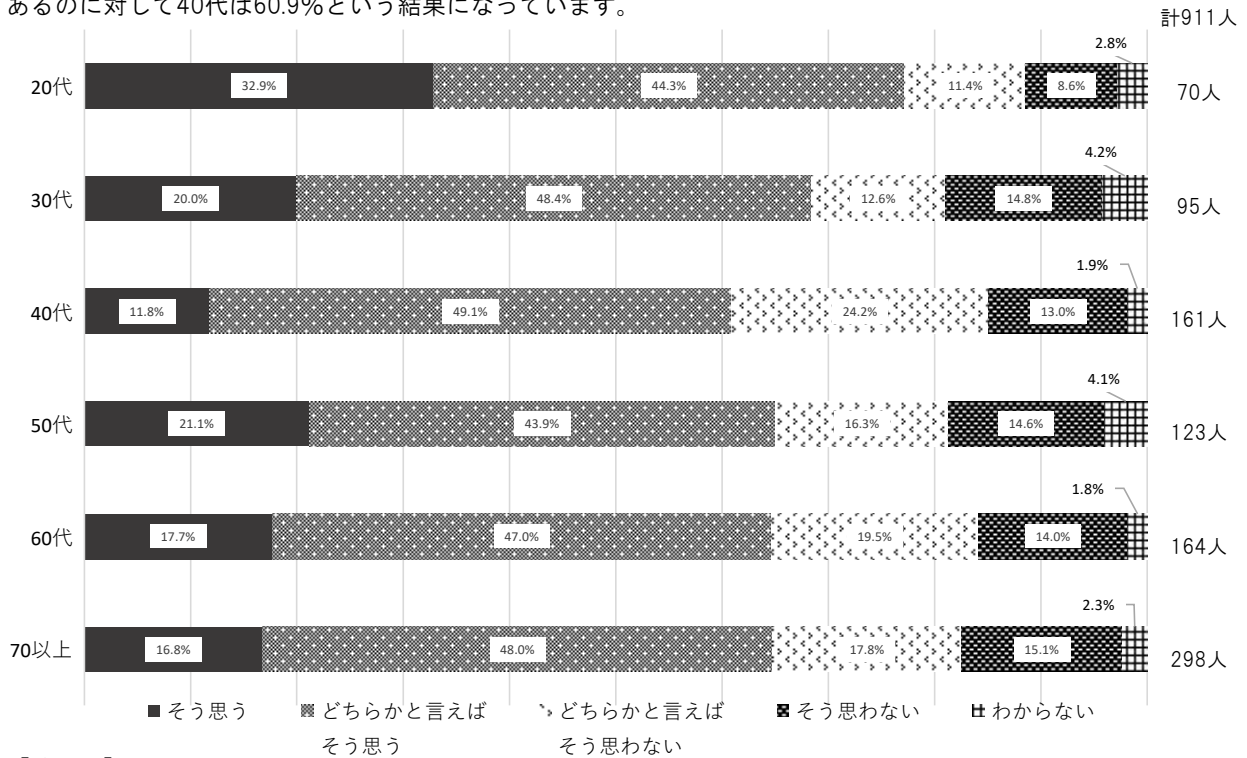
[性別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、男性は62.5%であるのに対し、女性が67.9%と女性がやや高い結果になっています。



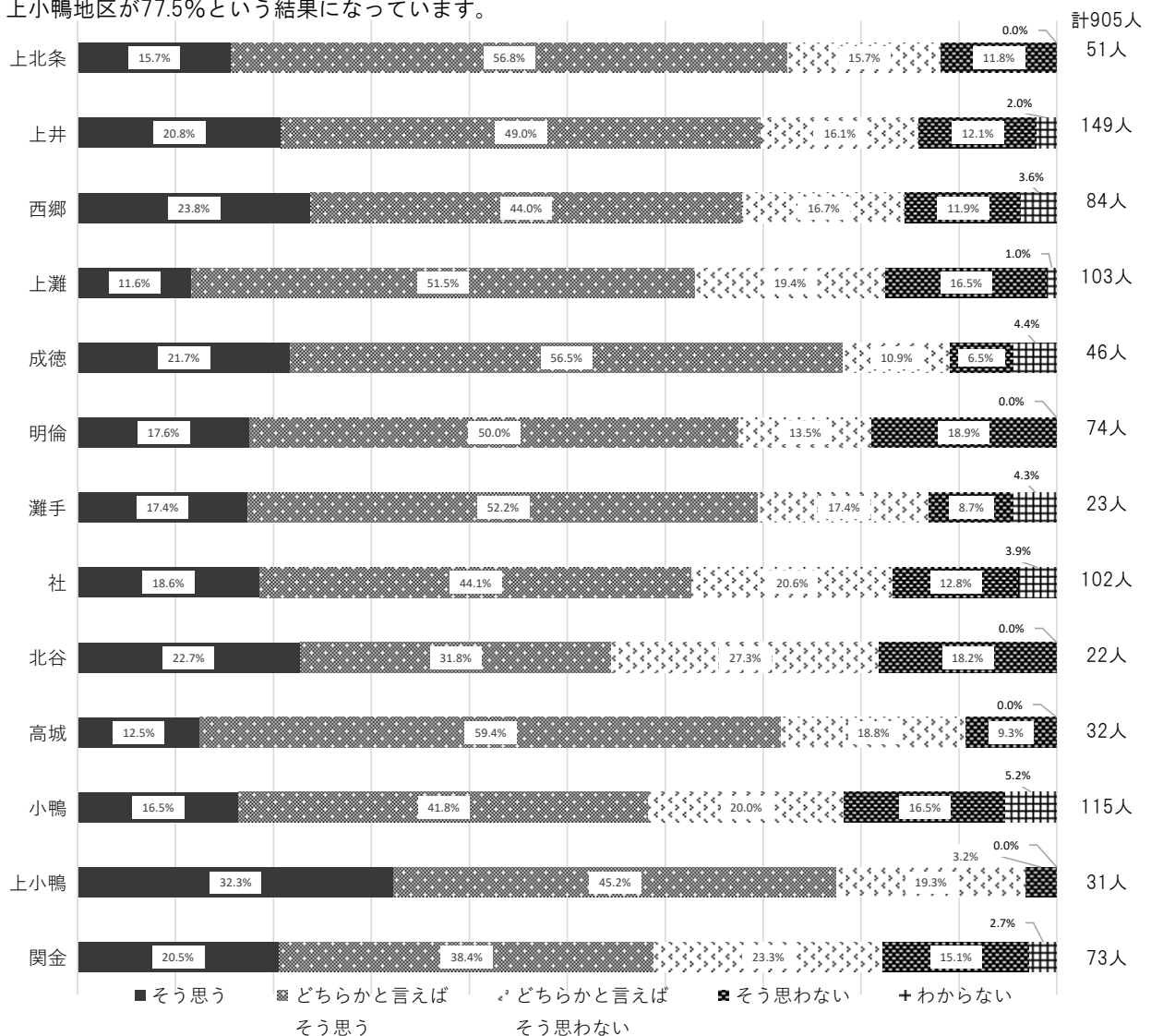
[年代別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、年代ごとに60%~70%台とバラつきがあり、20代が77.2%であるのに対して40代は60.9%という結果になっています。



[地区別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、地区ごとに50%~70%台とバラつきがあり、成徳地区が78.2上小鴨地区が77.5%という結果になっています。

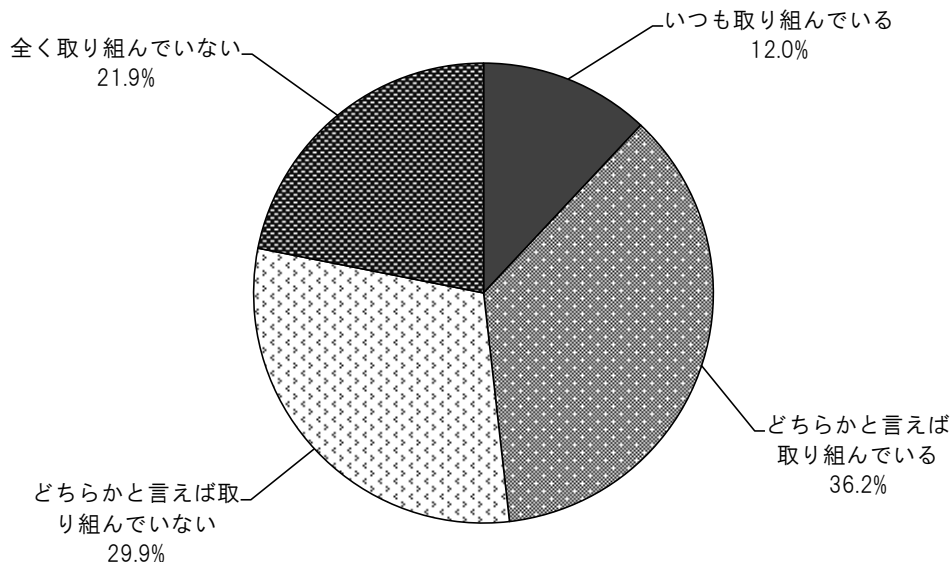


問8 あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかと言えば取り組んでいる
3. どちらかと言えば取り組んでいない
4. 全く取り組んでいない

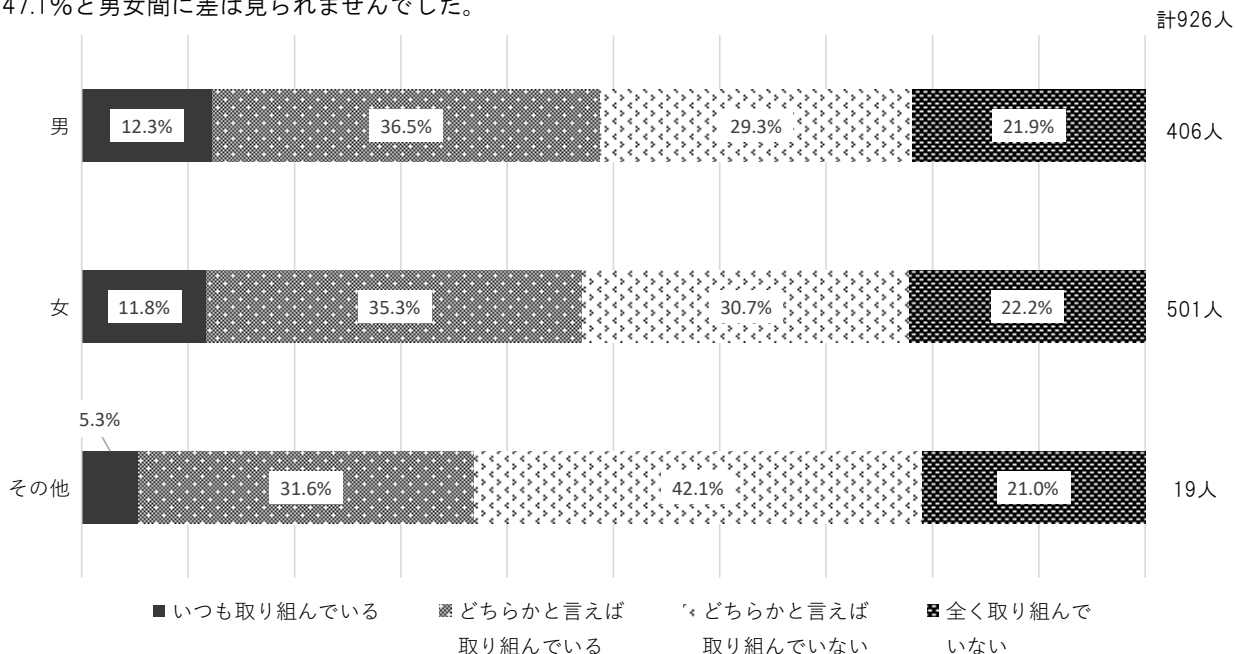
[全体]

「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人は48.2%（昨年50.0%）で、「3. どちらかと言えば取り組んでいない」「4. 全く取り組んでいない」と答えた人は51.8%（昨年50.0%）という結果になっています。



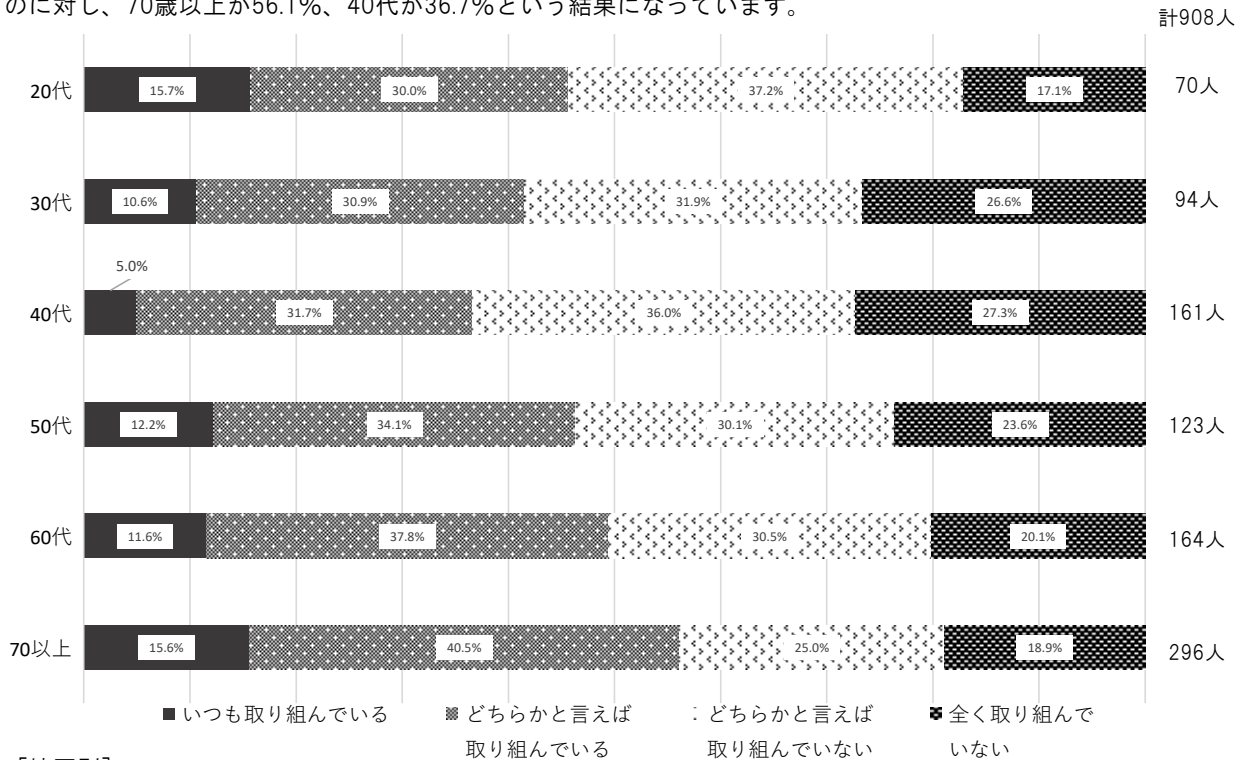
[性別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、男性が48.8%、女性が47.1%と男女間に差は見られませんでした。



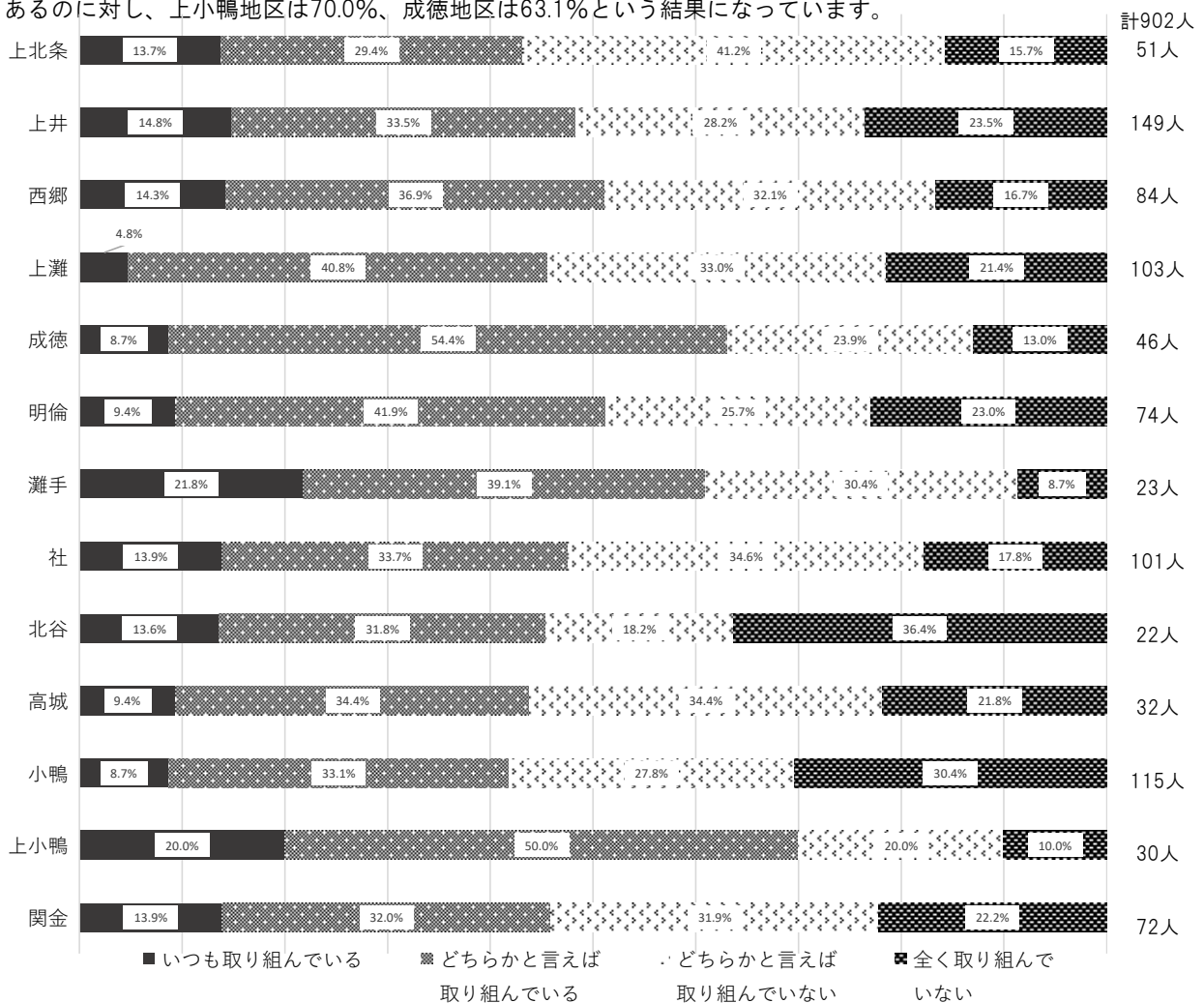
[年代別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの世代が40%台であるのに対し、70歳以上が56.1%、40代が36.7%という結果になっています。



[地区別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの地区で40~50%台であるのに対し、上小鴨地区は70.0%、成徳地区は63.1%という結果になっています。

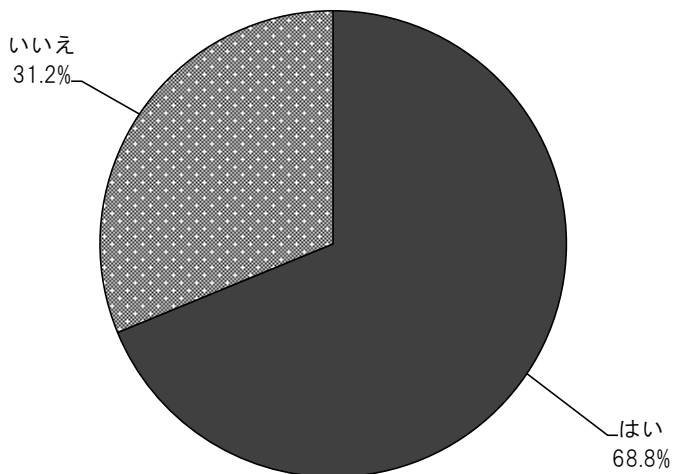


問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

- 1. はい
- 2. いいえ

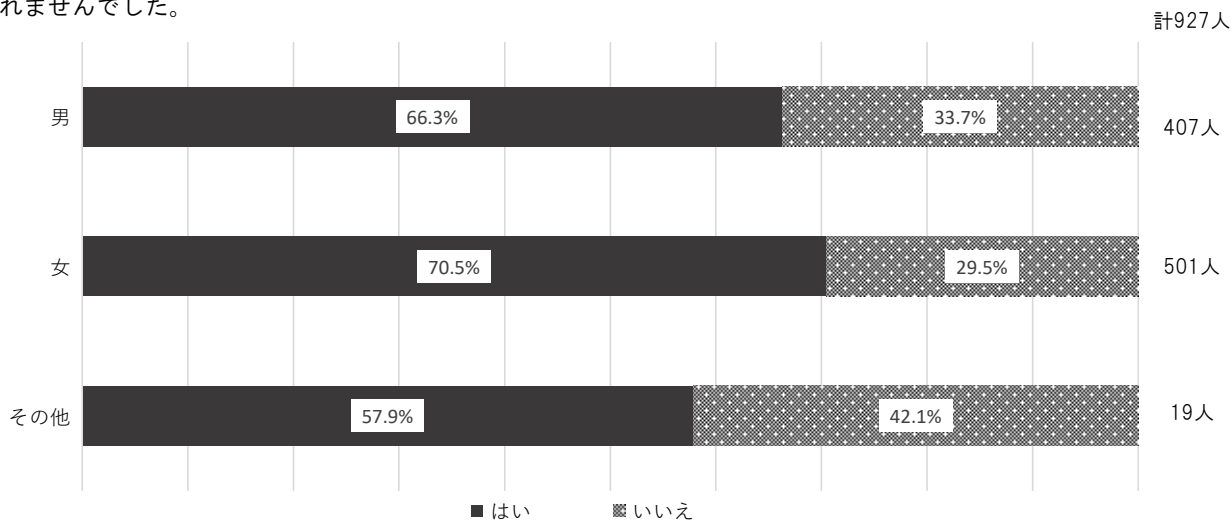
[全体]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は68.8%（昨年73.1%）で、持っていないと答えた人は31.2%（昨年26.9%）という結果になっています。



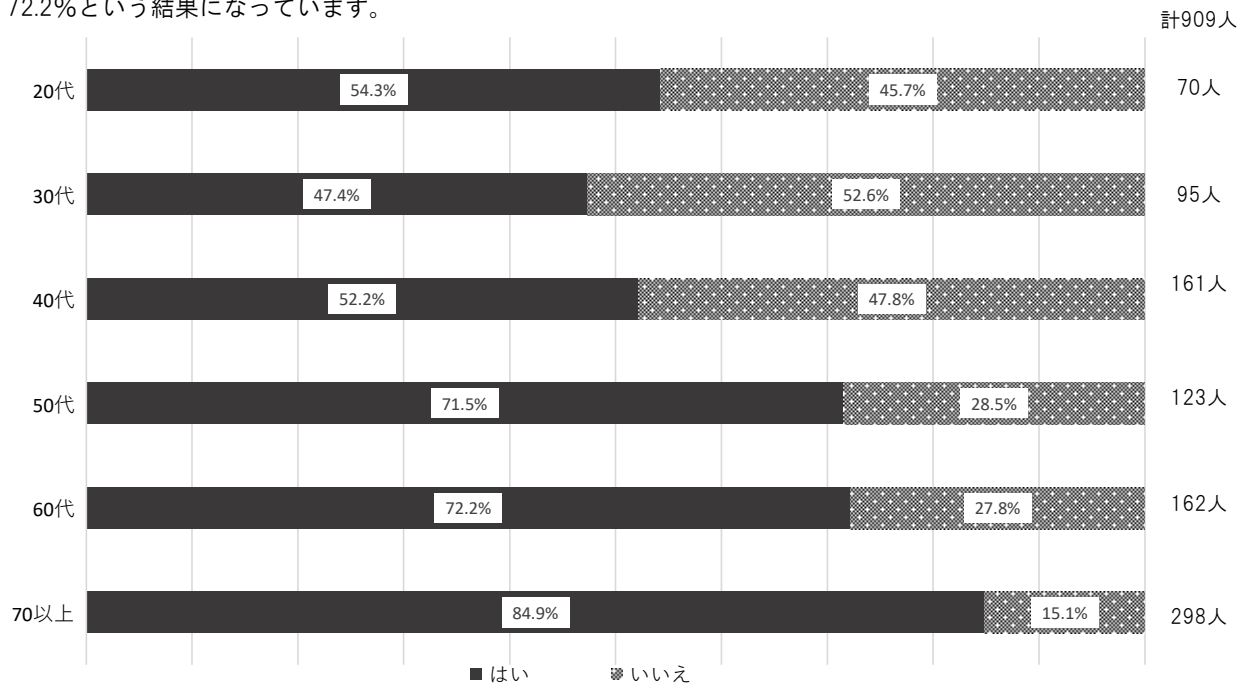
[性別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、男性が66.3%、女性が70.5%と男女間に大きな差は見られませんでした。



[年代別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70歳以上が84.9%、60代が72.2%という結果になっています。



[地区別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、多くの地区が60%~70%台となってるのに対し、灘手地区が82.6%という結果になっています。

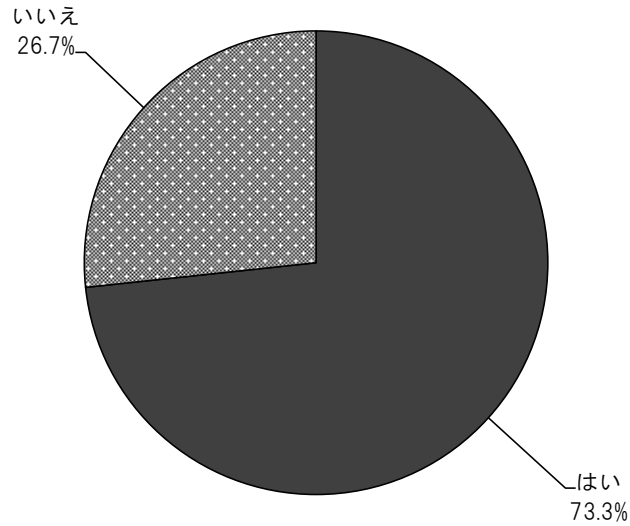


問10 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。

1. はい
2. いいえ

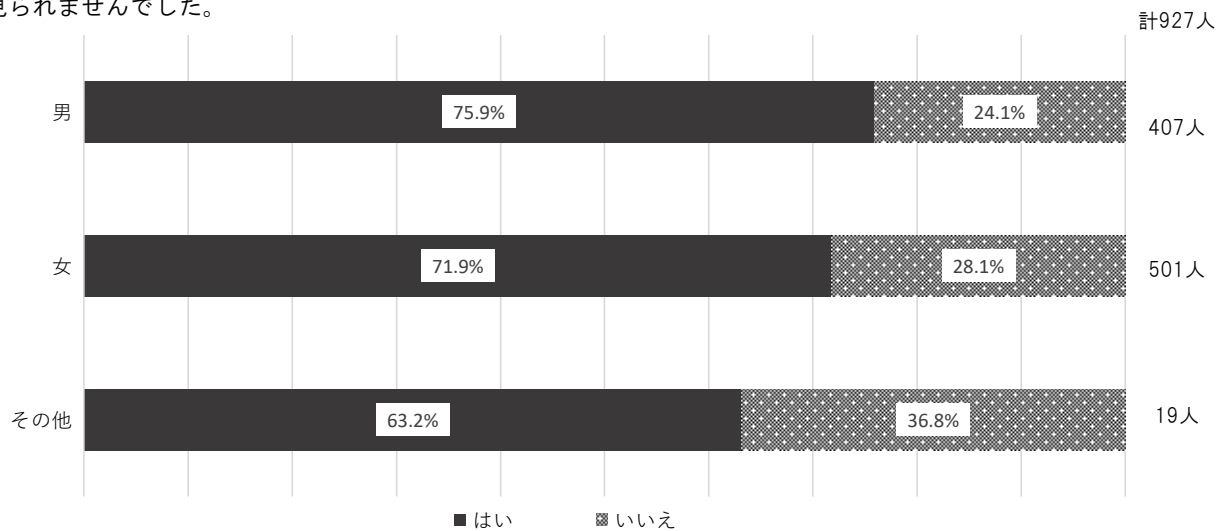
[全体]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は73.3%（昨年75.6%）、受診していないと答えた人は26.7%（昨年24.4%）という結果になっています。



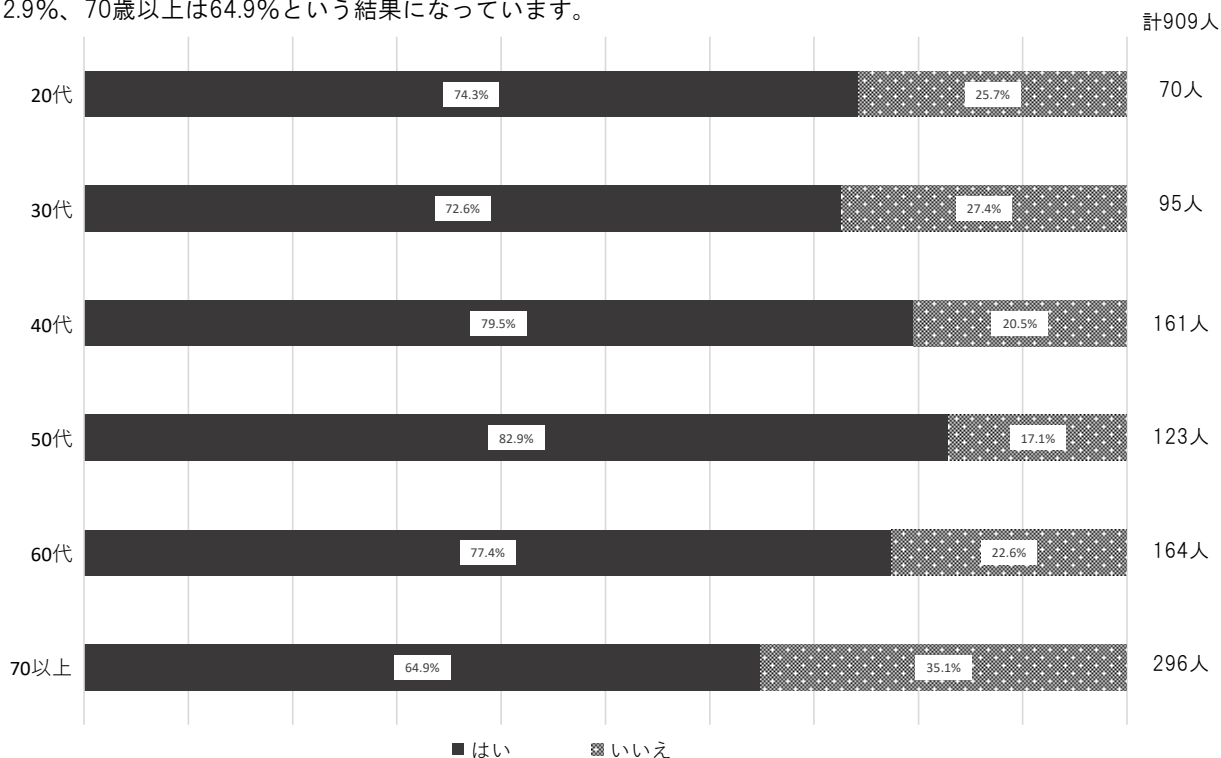
[性別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、男性が75.9%、女性が71.9%と男女間に大きな差は見られませんでした。



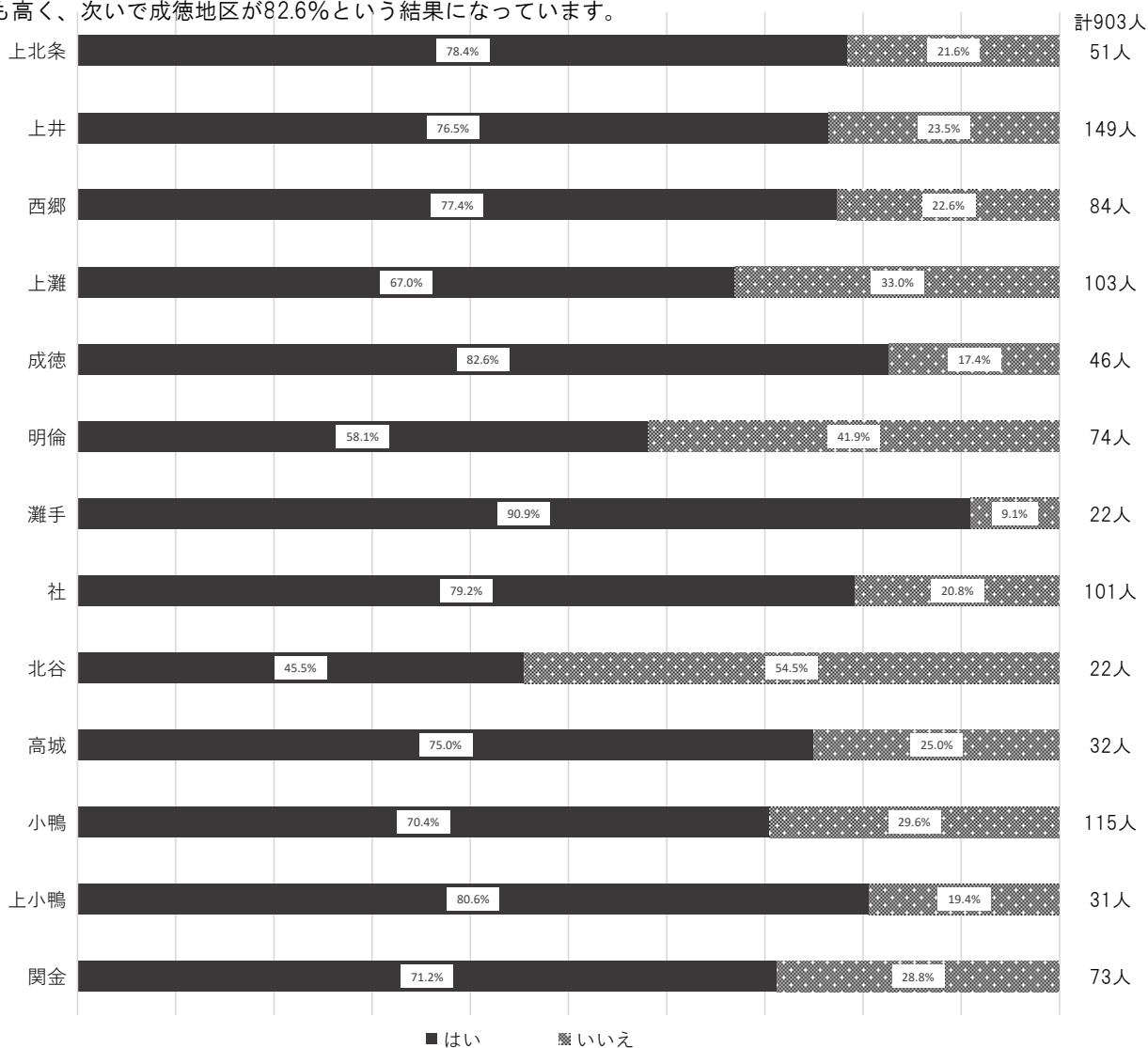
[年代別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、多くの年代が70%台であるのに対し、50代は82.9%、70歳以上は64.9%という結果になっています。



[地区別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、地区ごとにバラつきがあり、灘手地区は90.9%と最も高く、次いで成徳地区が82.6%という結果になっています。

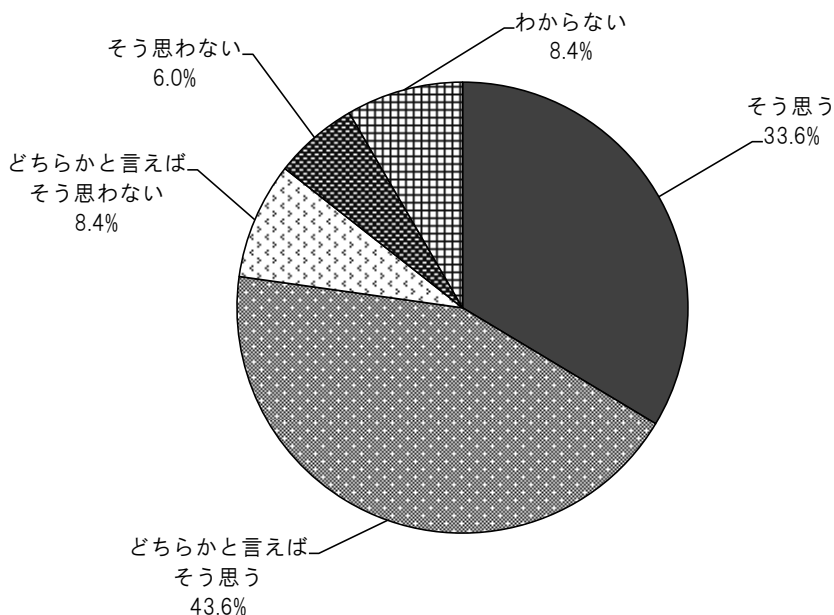


問11 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

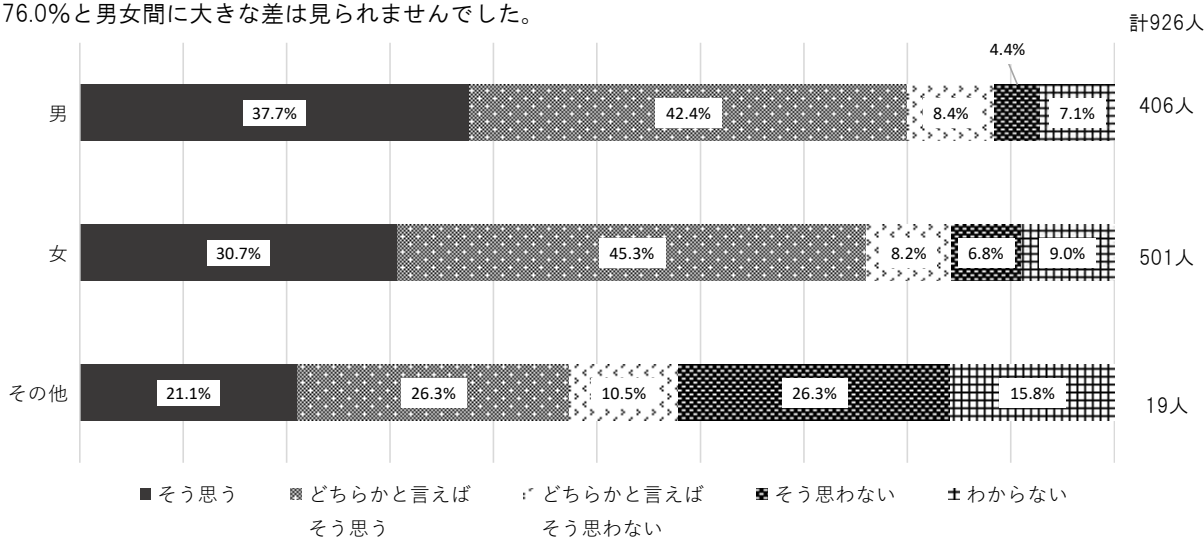
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は77.2%（昨年77.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は14.4%（昨年13.6%）という結果になっています。



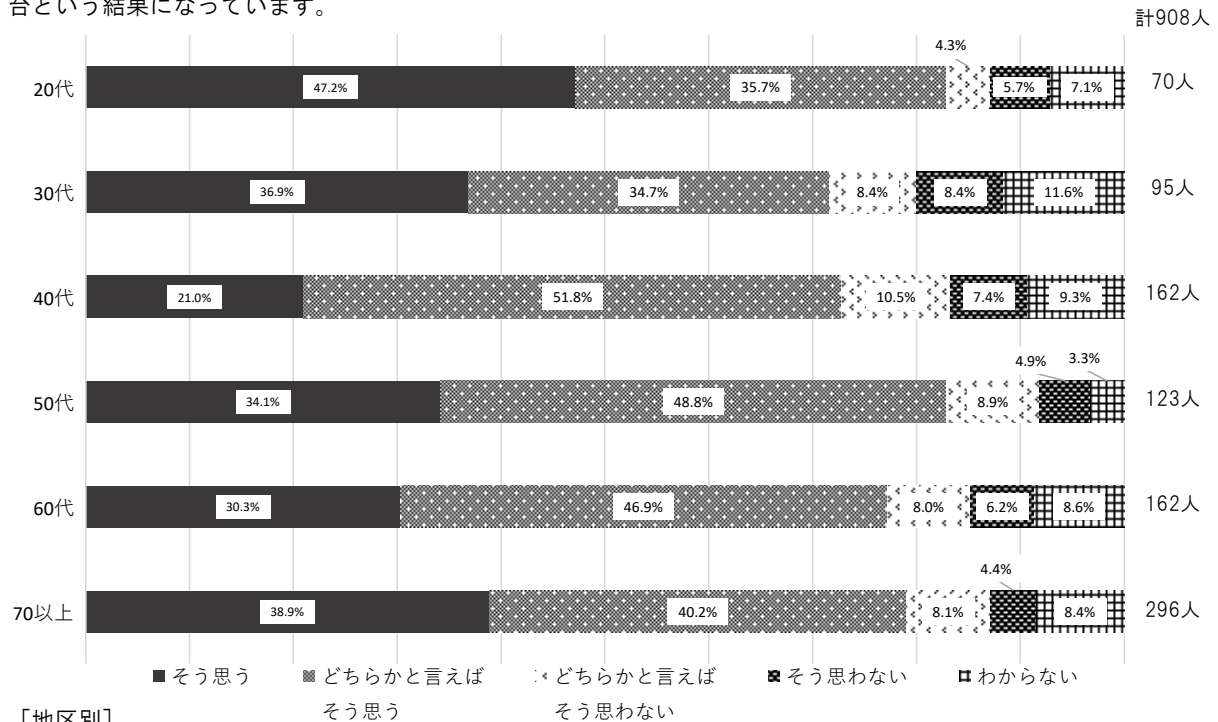
[性別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、男性が80.1%、女性が76.0%と男女間に大きな差は見られませんでした。



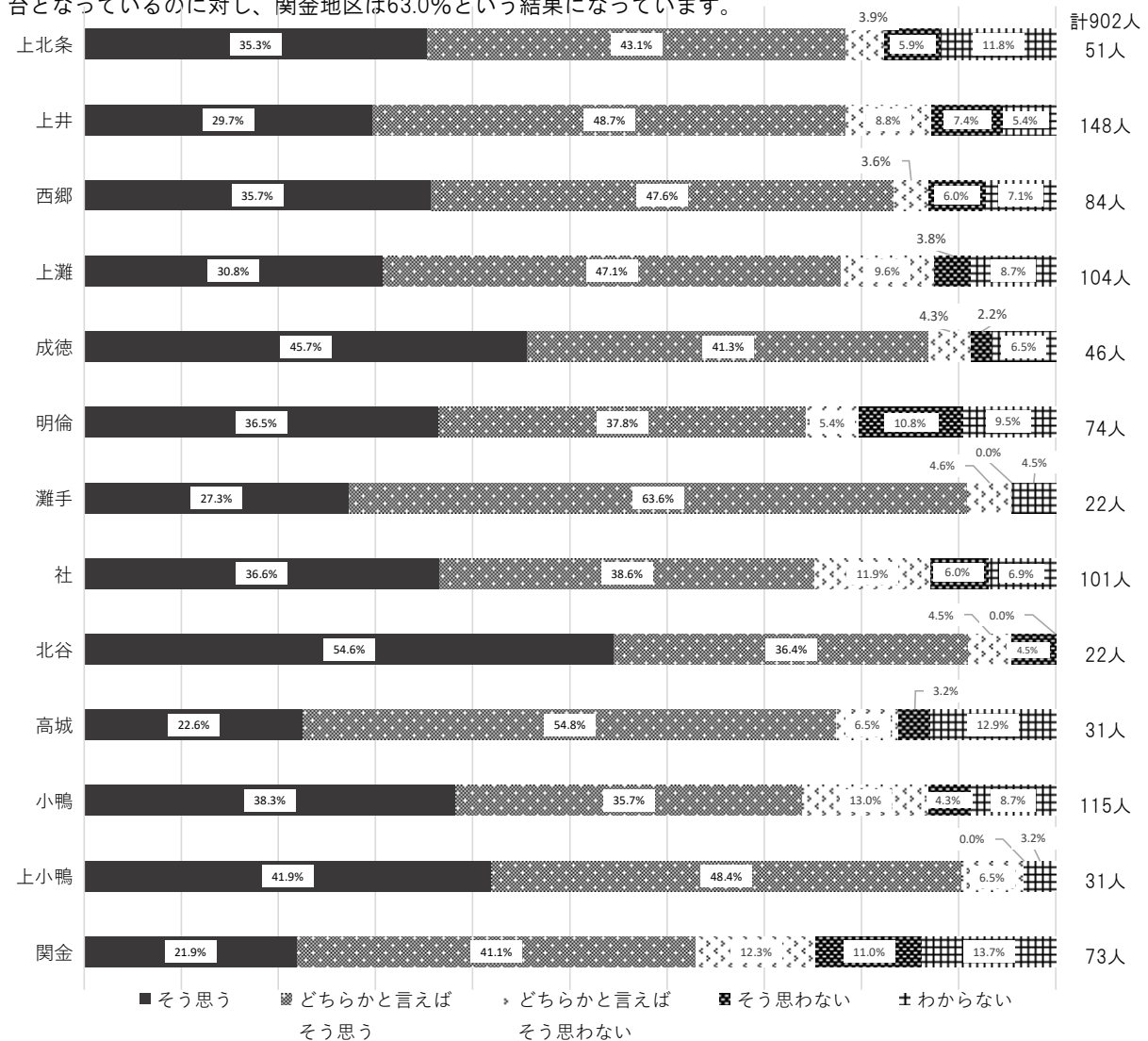
[年代別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、全ての年代が70%~80%台という結果になっています。



[地区別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、多くの地区が70%~90%台となっているのに対し、関金地区は63.0%という結果になっています。

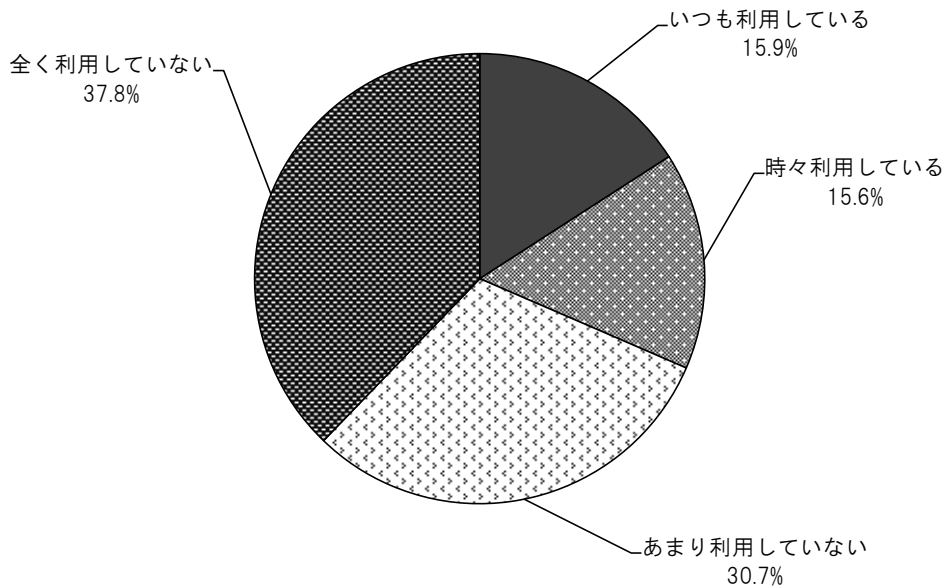


問12 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用して
いますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

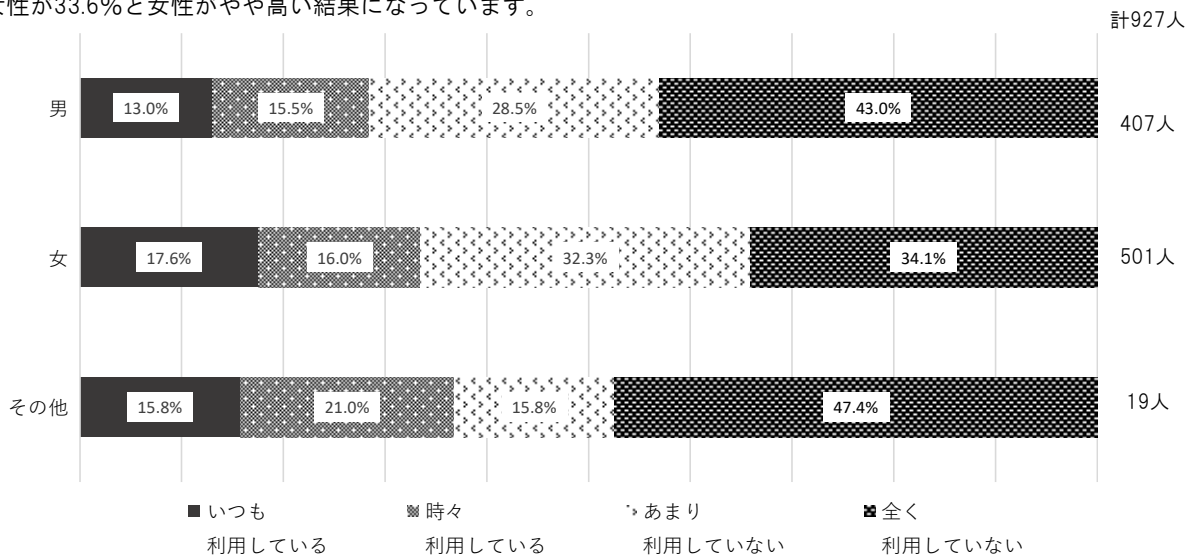
[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は31.5%（昨年32.1%）で、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は68.5%（昨年67.9%）という結果になっています。



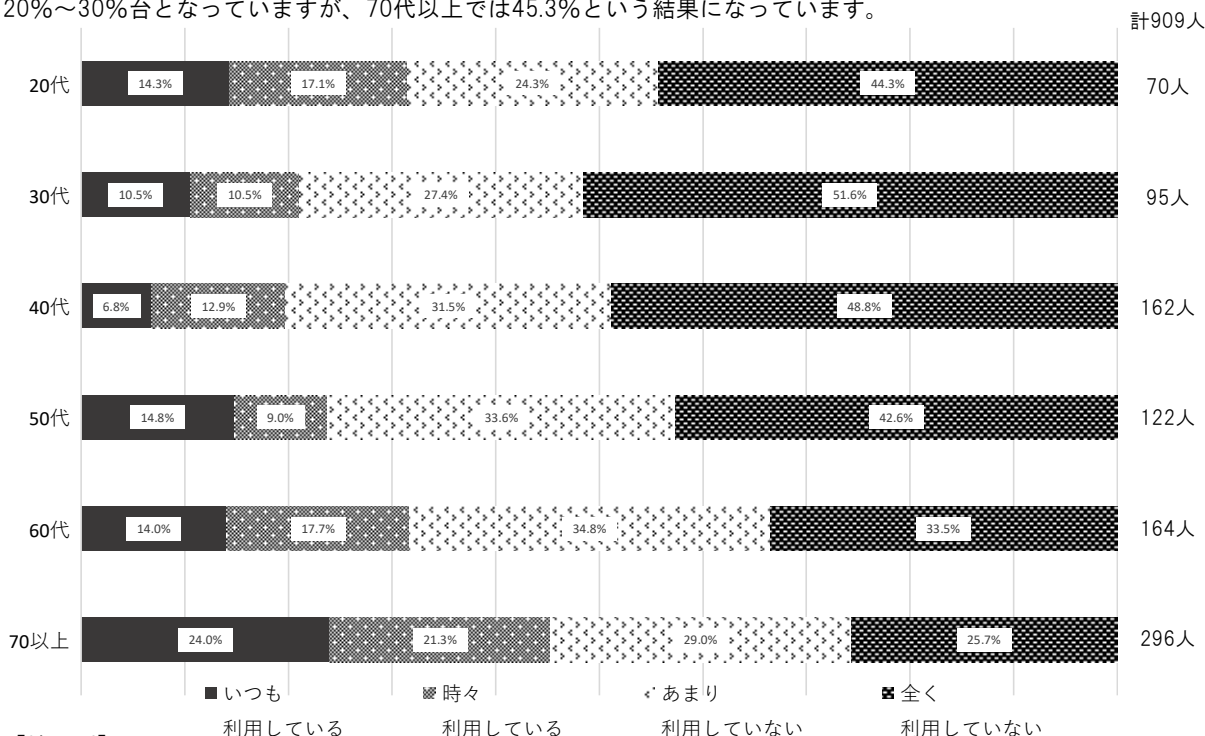
[性別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、男性が28.5%、女性が33.6%と女性がやや高い結果になっています。



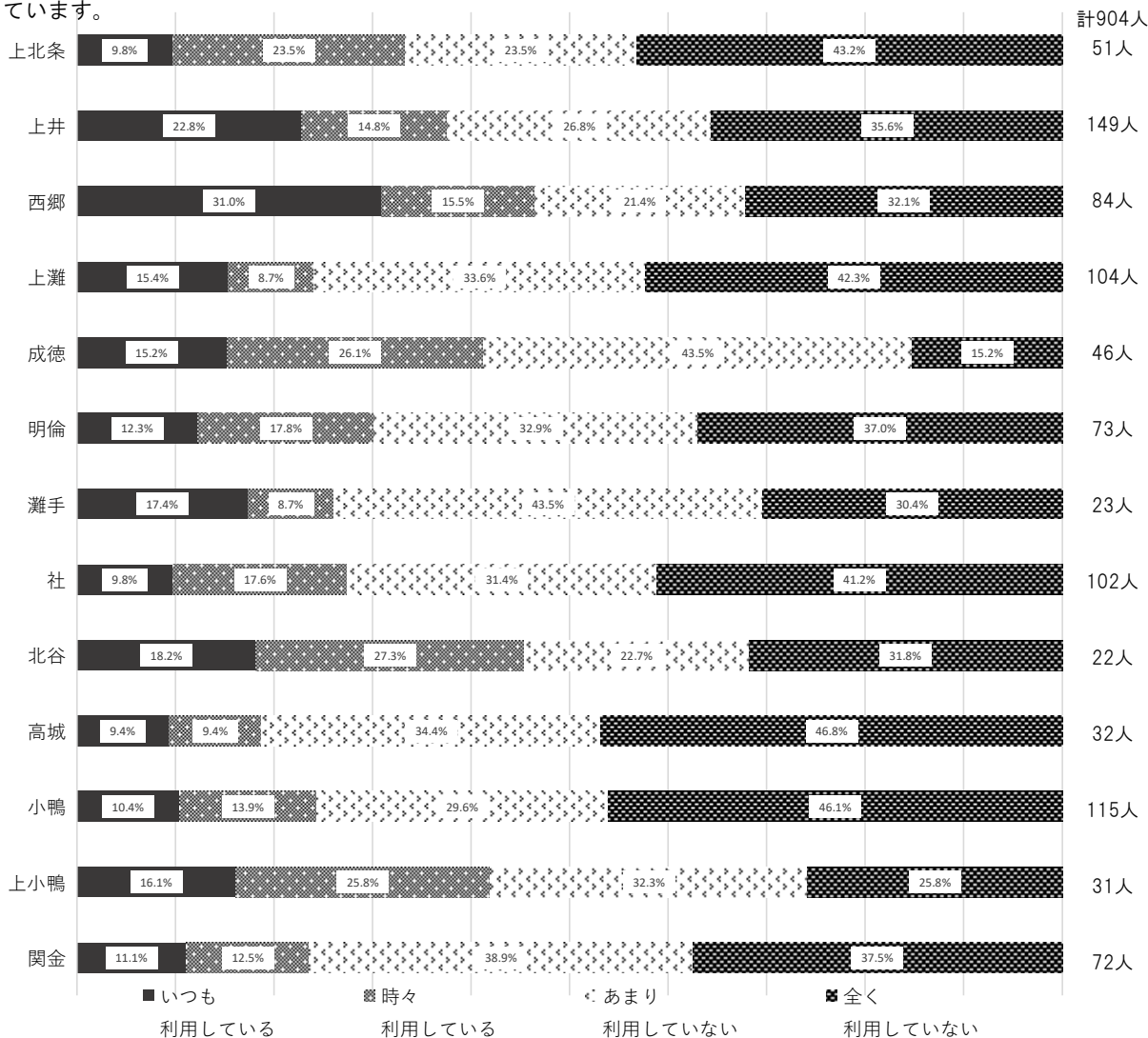
[年代別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、多くの年代で20%~30%台となっていますが、70代以上では45.3%という結果になっています。



[地区別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、地区ごとに10%~40%台とバラつきがあり、西郷地区は46.5%と最も高く、次いで北谷地区が45.5%という結果になっています。

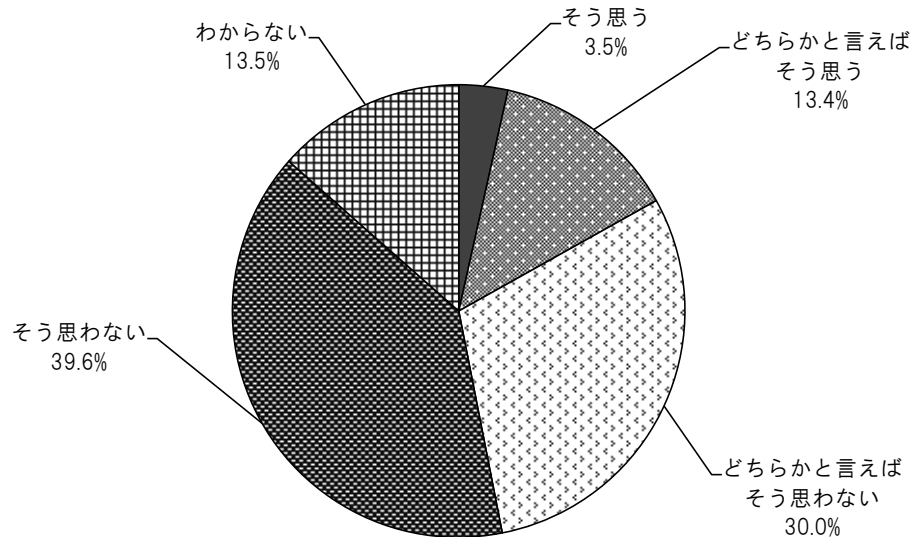


問13 あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

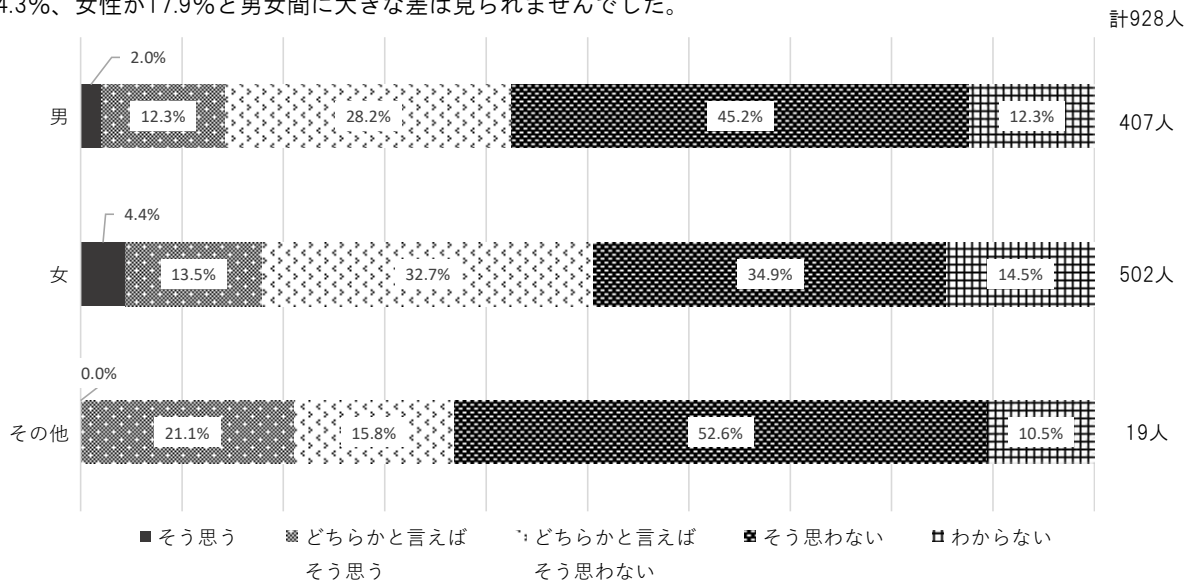
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は16.9%（昨年14.8%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は69.6%（昨年70.3%）という結果になっています。



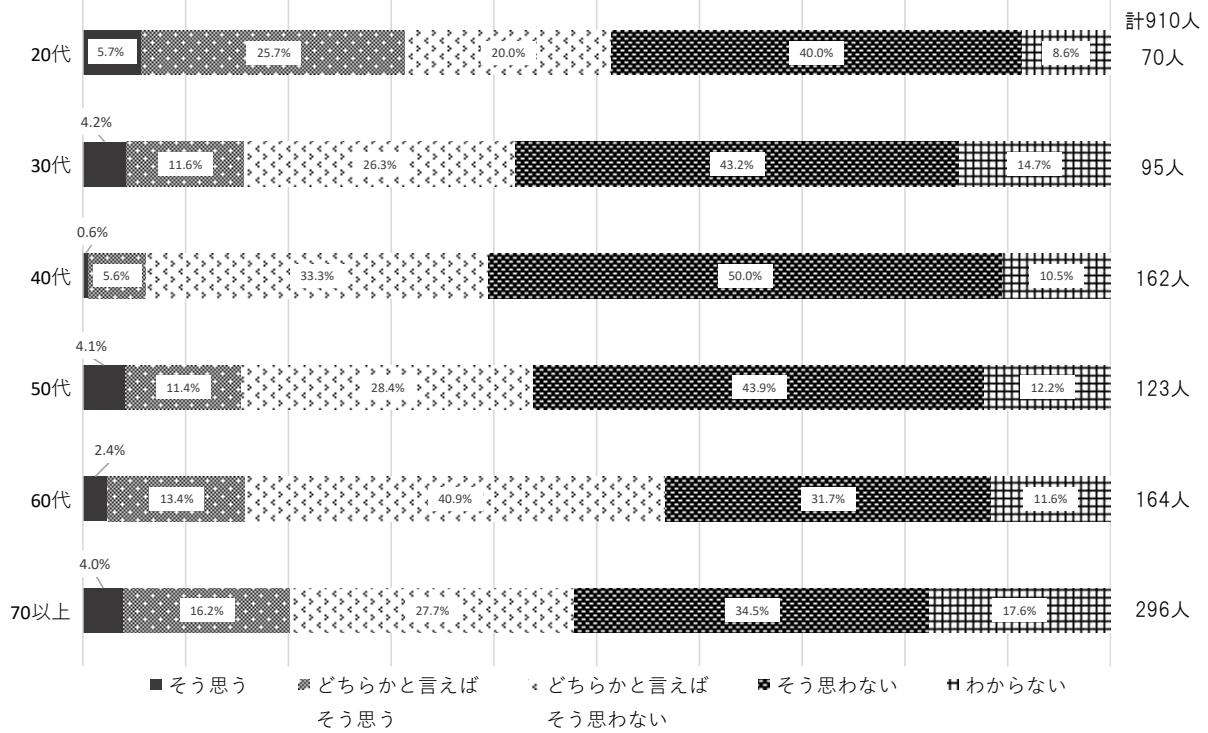
[性別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、男性が14.3%、女性が17.9%と男女間に大きな差は見られませんでした。



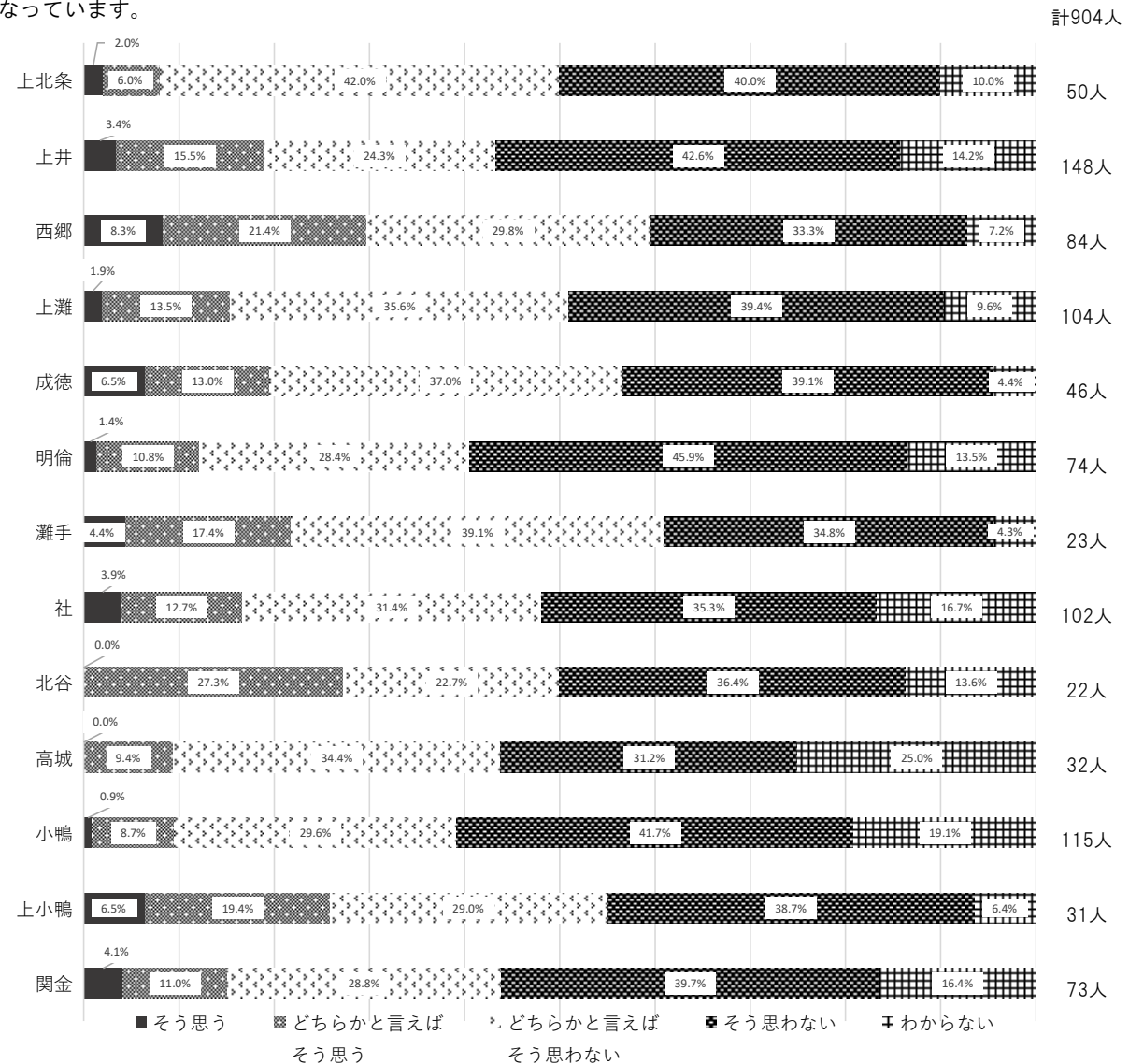
[年代別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、20代は31.4%であるのに対して40代は6.2%という結果になっています。



[地区別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、多くの地区で10%~20%台であるのに対し、小鴨地区は9.6%、高城地区が9.4%、上北条地区が8.0%という結果になっています。

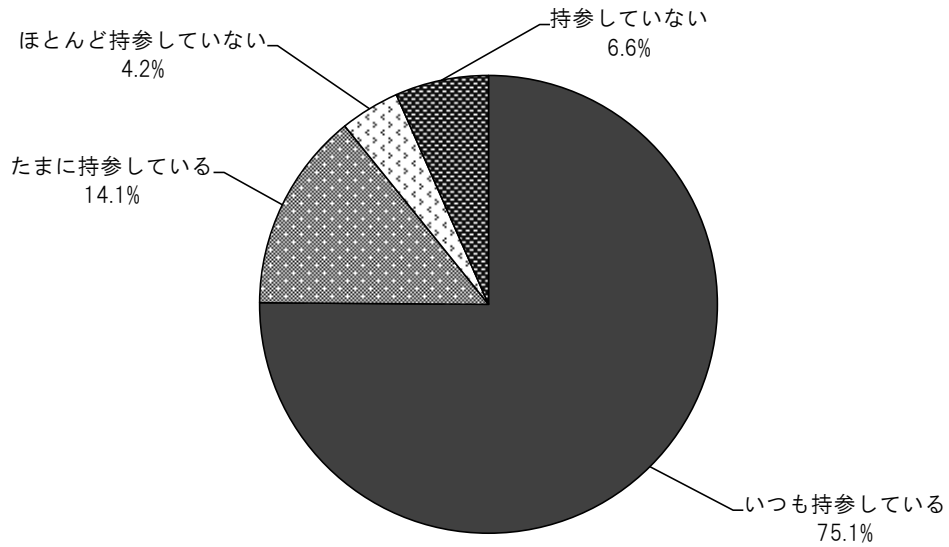


問14 あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。

1. いつも持参している
2. たまに持参している
3. ほとんど持参していない
4. 持参していない

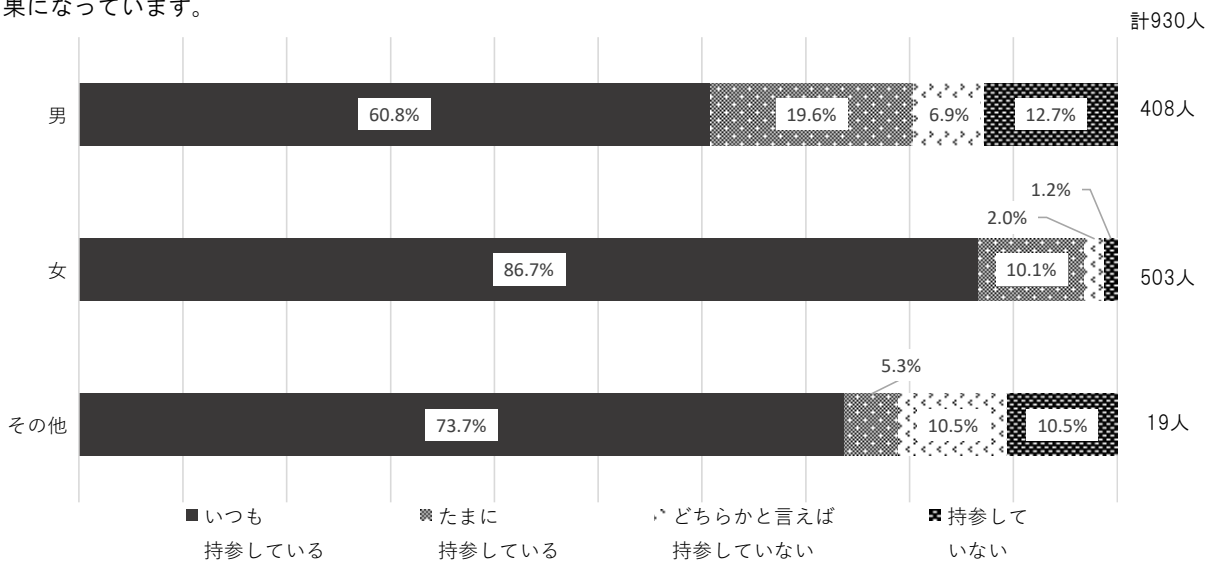
[全体]

「1. いつも持参している」「2. たまに持参している」と答えた人は89.2%（昨年90.4%）で、「3. ほとんど持参していない」「4. 持参していない」と答えた人は10.8%（昨年9.6%）という結果になっています。



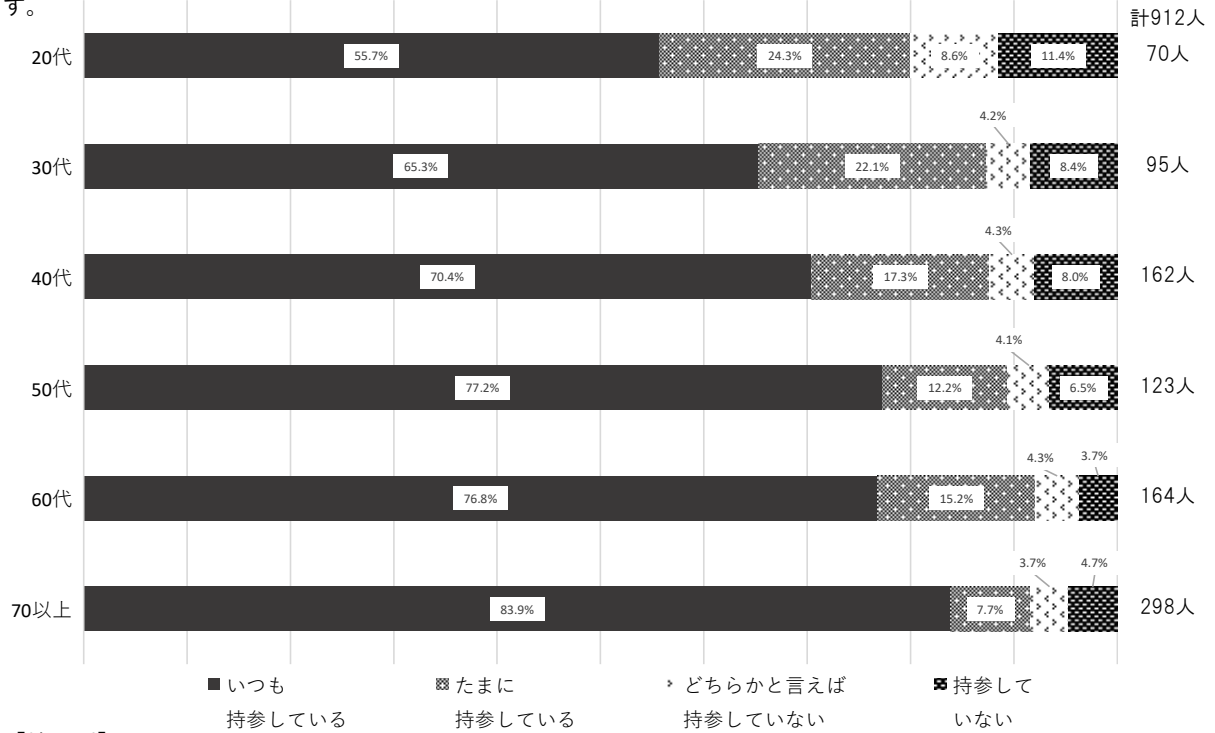
[性別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、男性が80.4%に対し、女性は96.8%と女性が高い結果になっています。



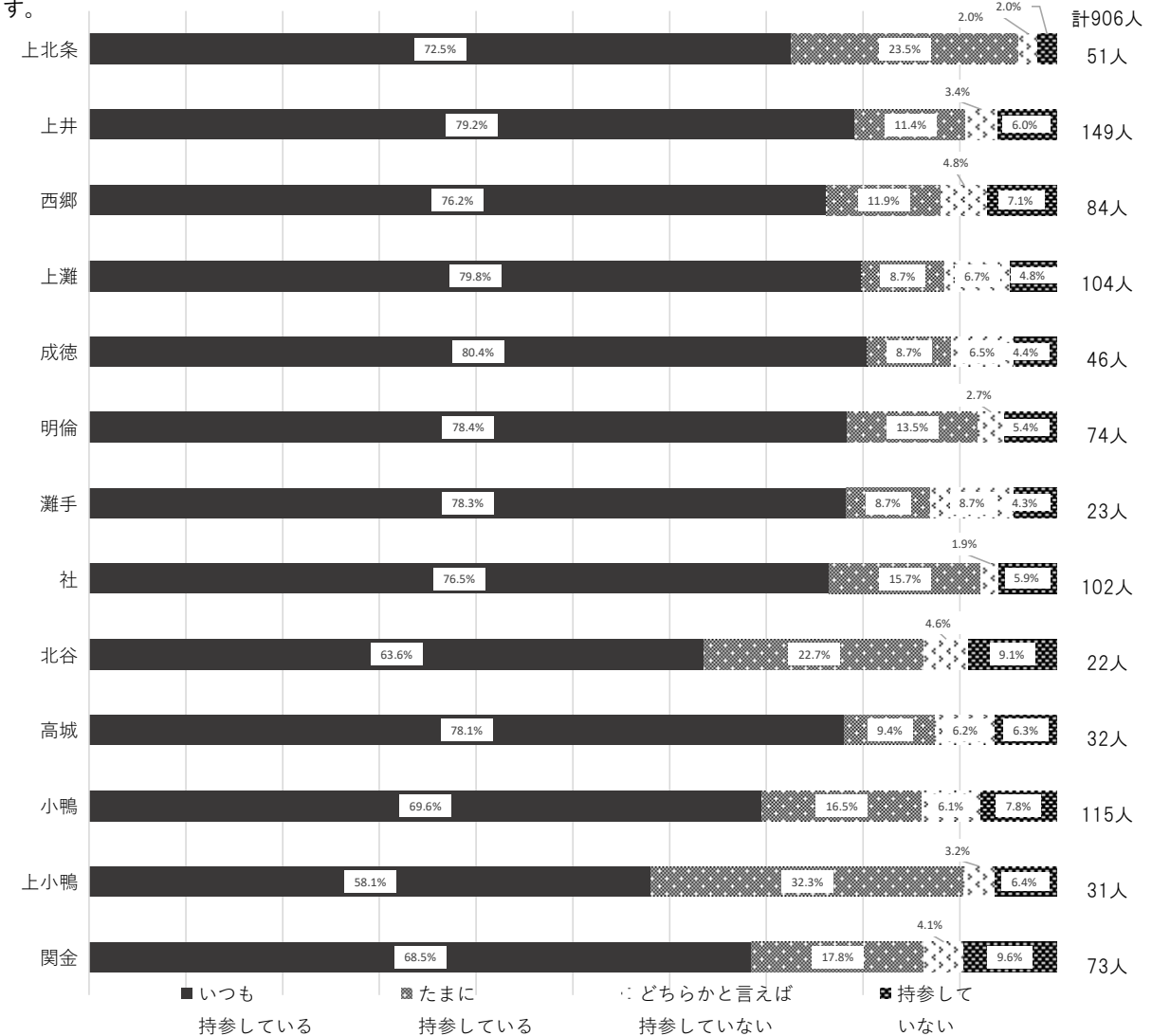
[年代別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、全ての年代で80%以上と高い結果になっています。



[地区別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、全ての地区で80%以上と高い結果になっています。

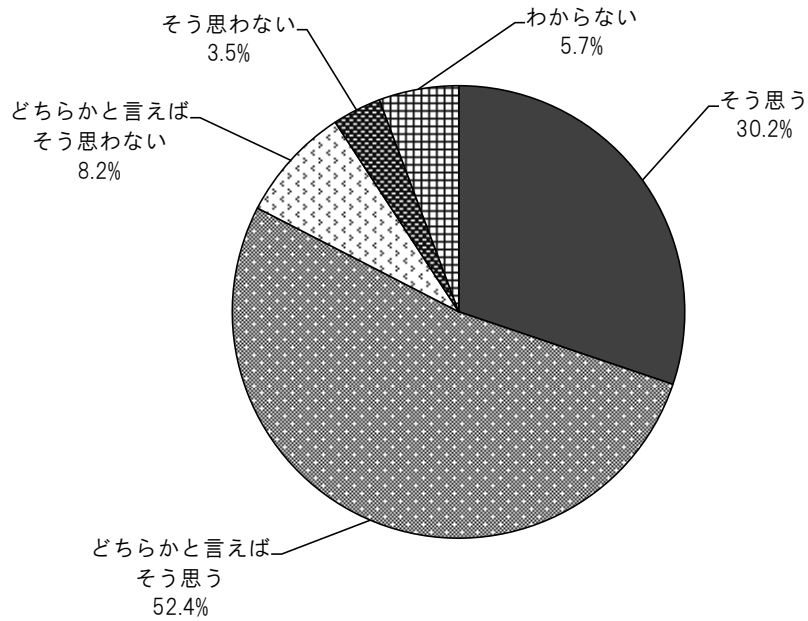


問15 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

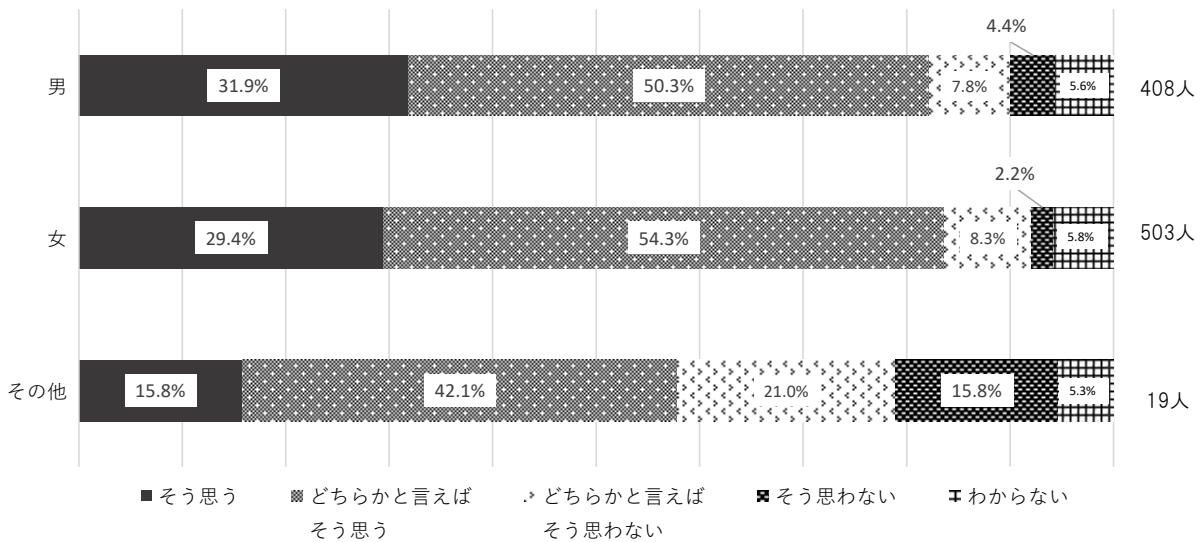
「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は82.6%（昨年83.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は11.7%（昨年10.5%）という結果になっています。



[性別]

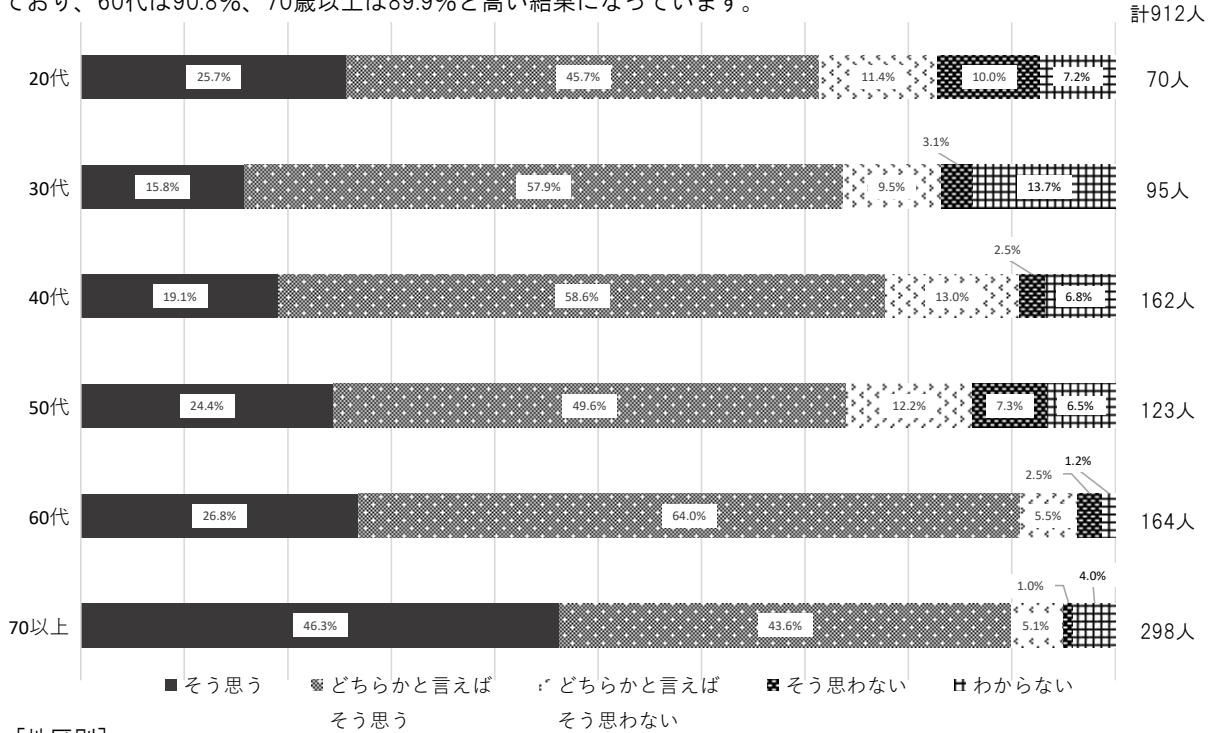
消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、男性が82.2%、女性が83.7%と男女間に差は見られませんでした。

計930人



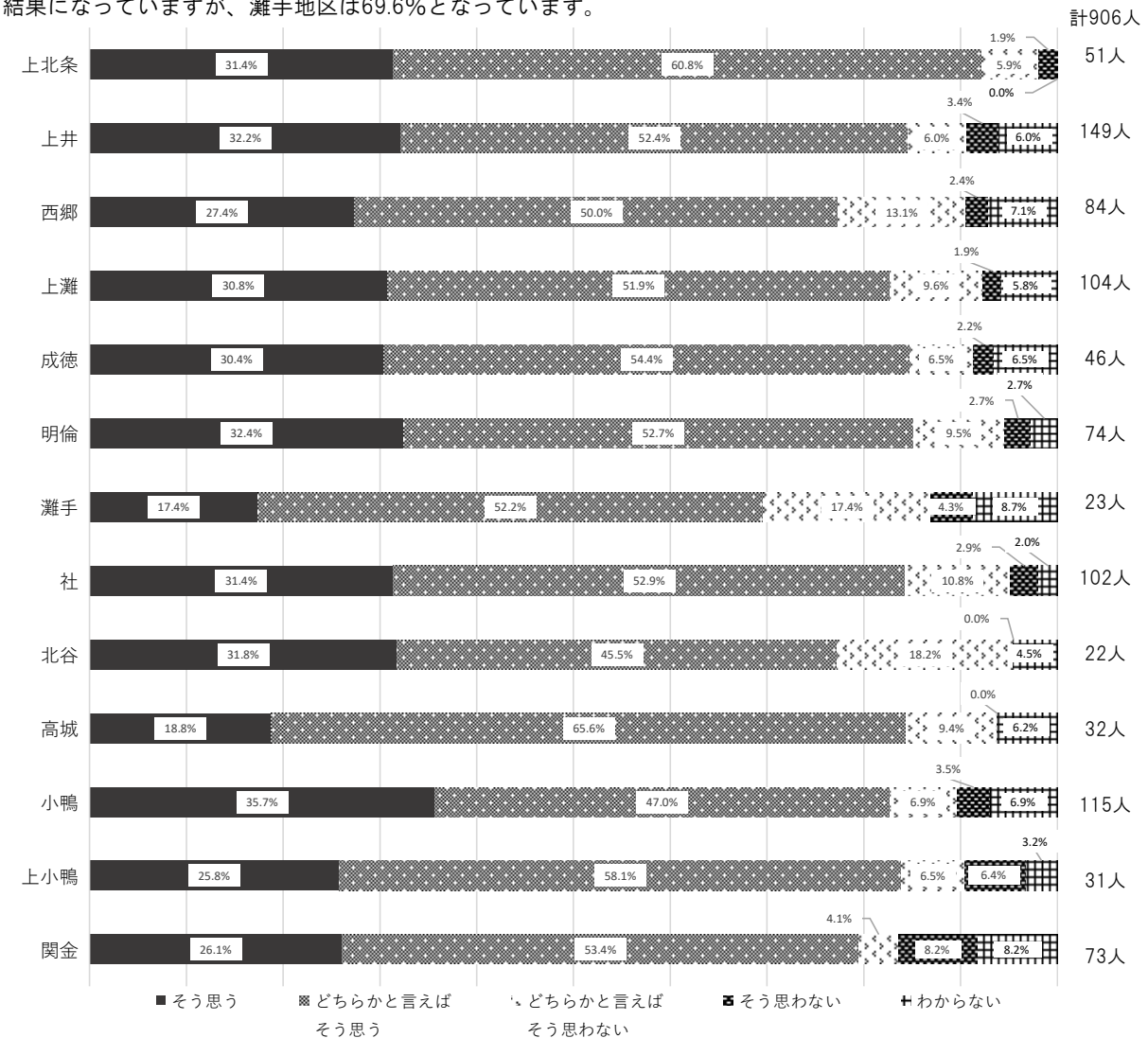
[年代別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、全ての年代で70%以上となっており、60代は90.8%、70歳以上は89.9%と高い結果になっています。



[地区別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、多くの地区が70%以上という結果になっていますが、灘手地区は69.6%となっています。

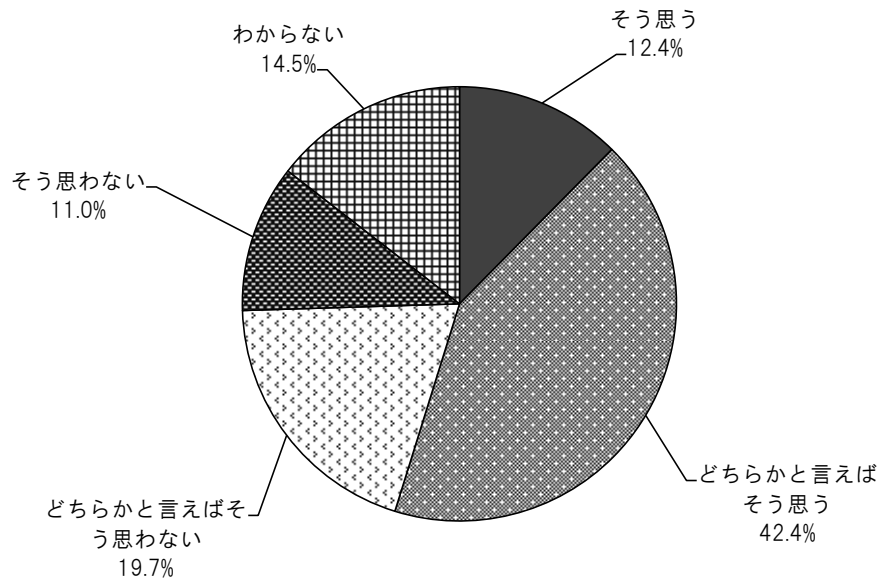


問16 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

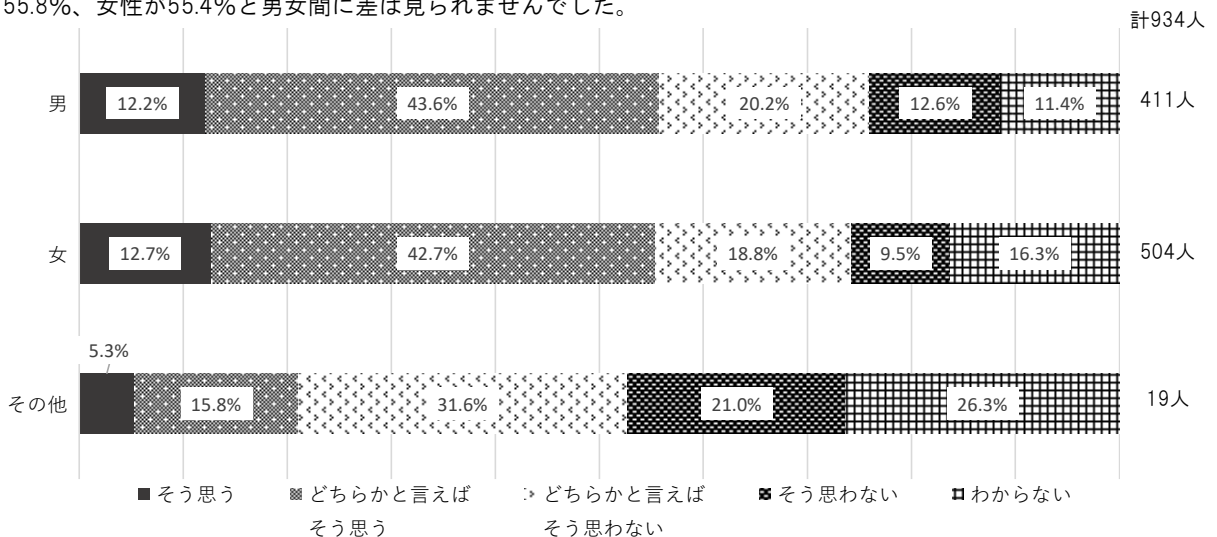
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は54.8%（昨年57.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は30.7%（昨年29.8%）という結果になっています。



[性別]

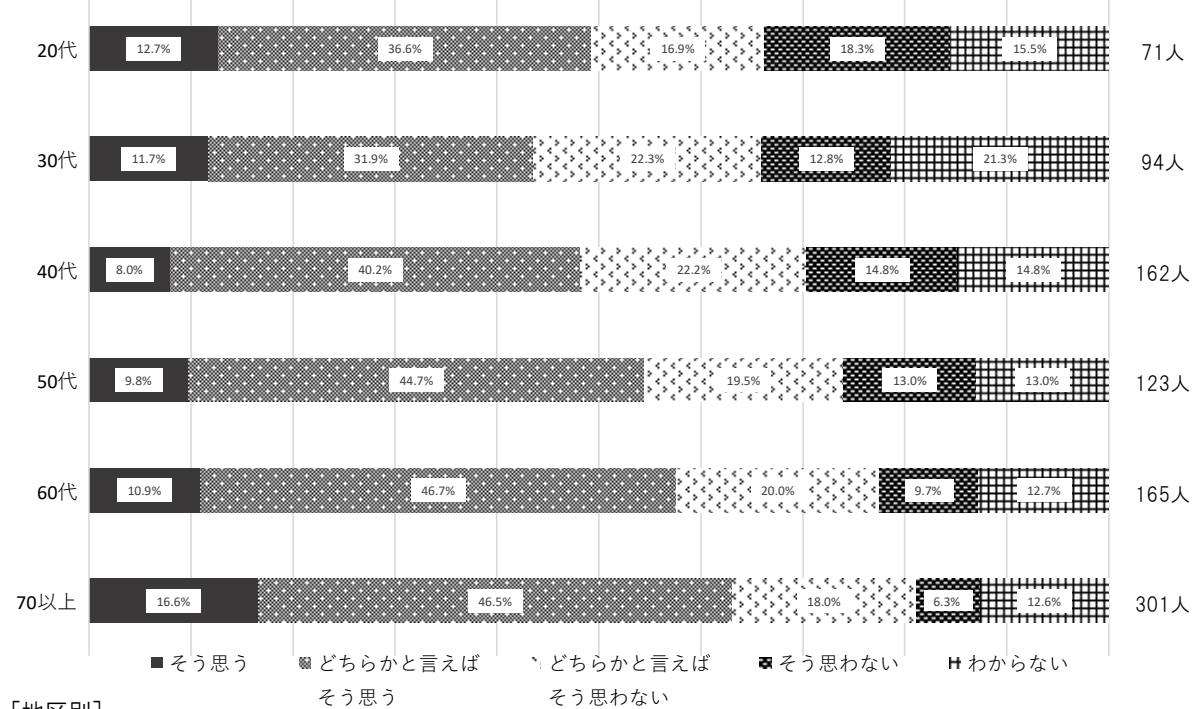
消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、男性が55.8%、女性が55.4%と男女間に差は見られませんでした。



[年代別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、多くの年代で40%~50%台であるのに対し、70歳以上では63.1%という結果になっています。

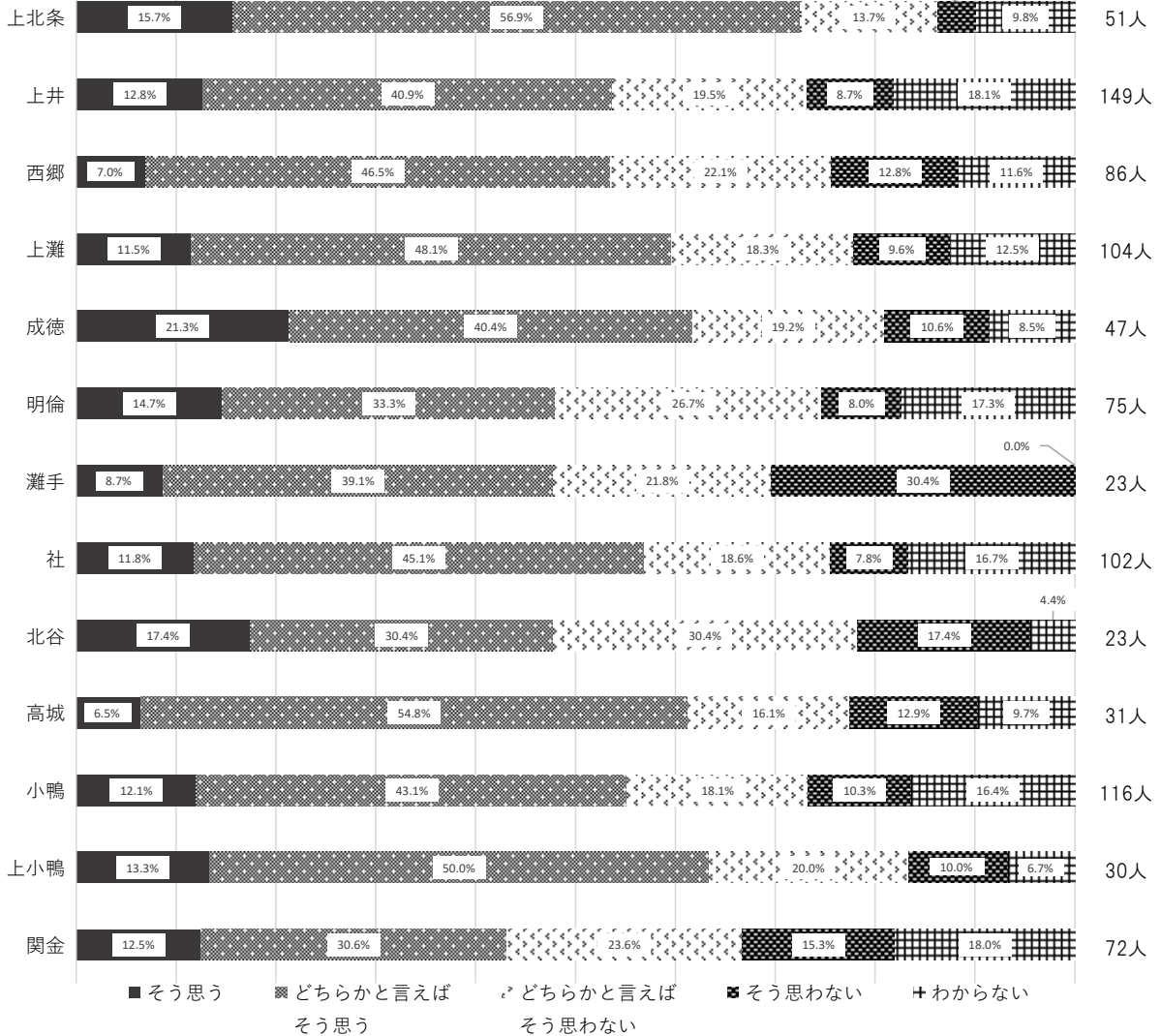
計916人



[地区別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、地区ごとに40%~70%台とバラつきがあり、上北条地区は72.6%、上小鴨地区は63.3%となっています。

計909人

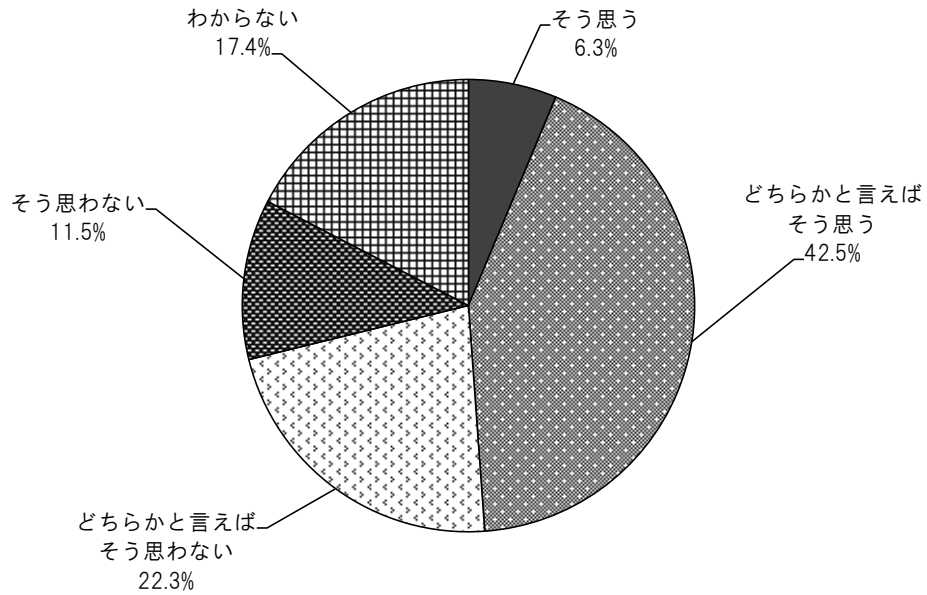


問17 あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると
 思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

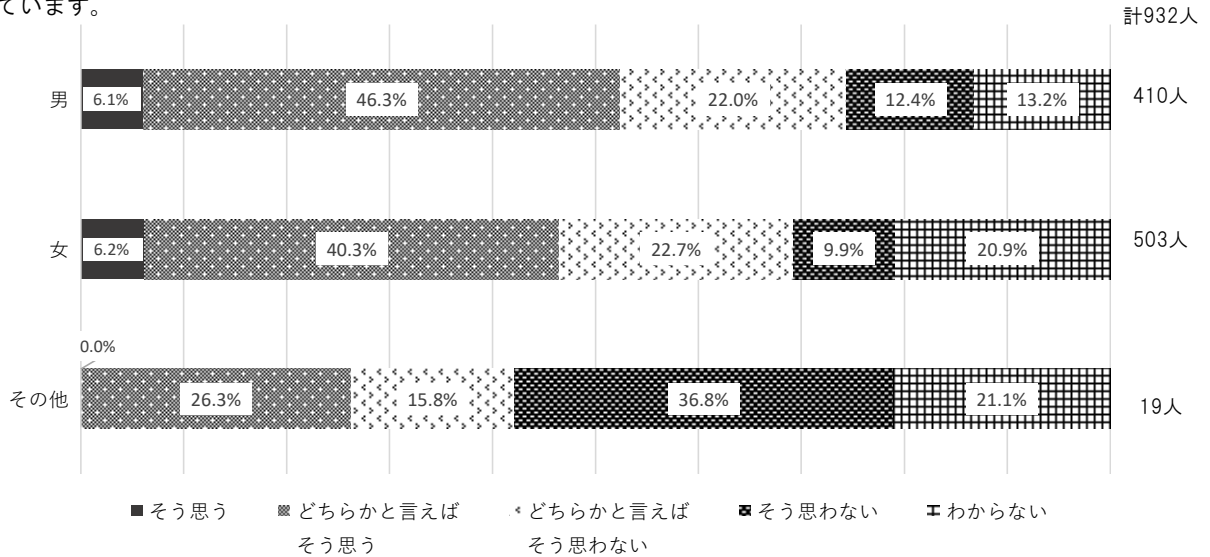
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は48.8%（昨年44.0%）で、「3. どちらかと言え
 ばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は33.8%（昨年36.7%）という結果になっています。



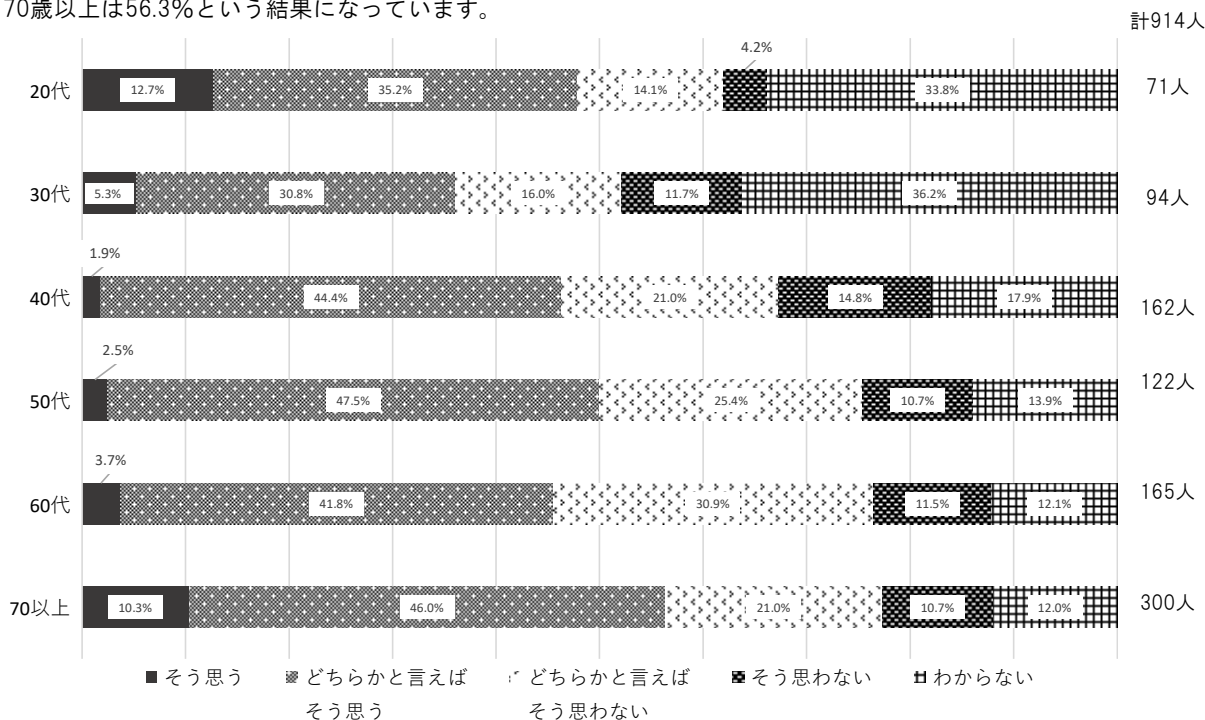
[性別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、男性が52.4%、女性が46.5%と男性が高い結果になっ
 ています。



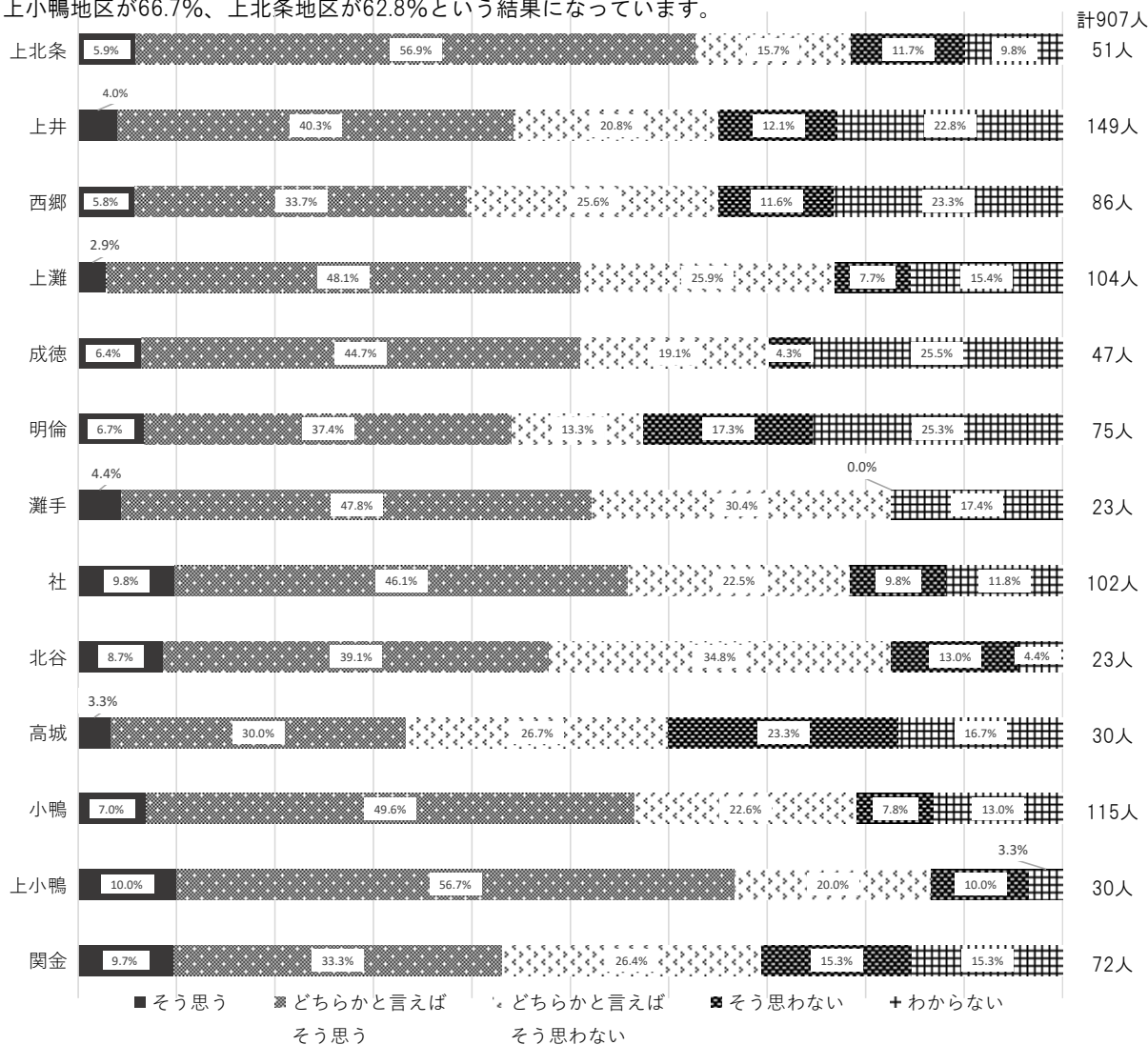
[年代別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、多くの年代で30%~40%台となっているのに対し、70歳以上は56.3%という結果になっています。



[地区別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、多くの地区で30%~50%台となっているのに対し、上小鴨地区が66.7%、上北条地区が62.8%という結果になっています。

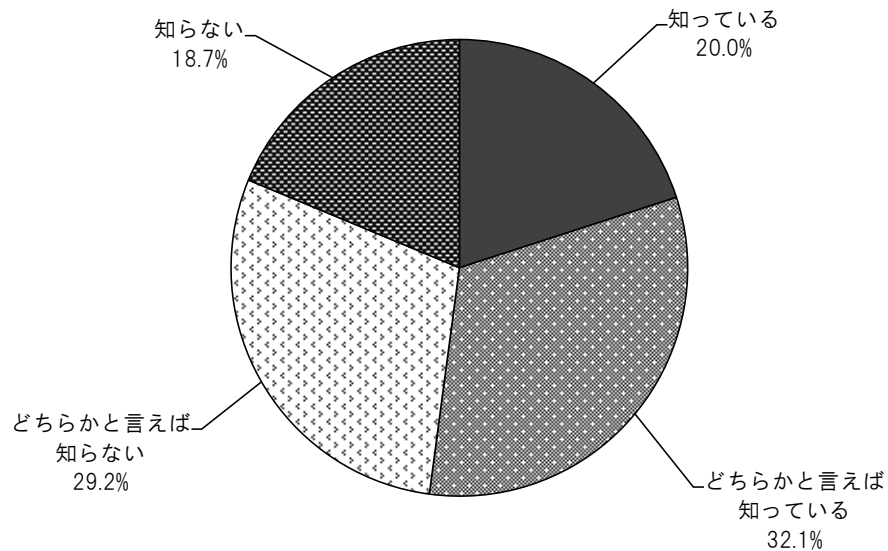


問18 あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか。

1. 知っている
2. どちらかと言えば知っている
3. どちらかと言えば知らない
4. 知らない

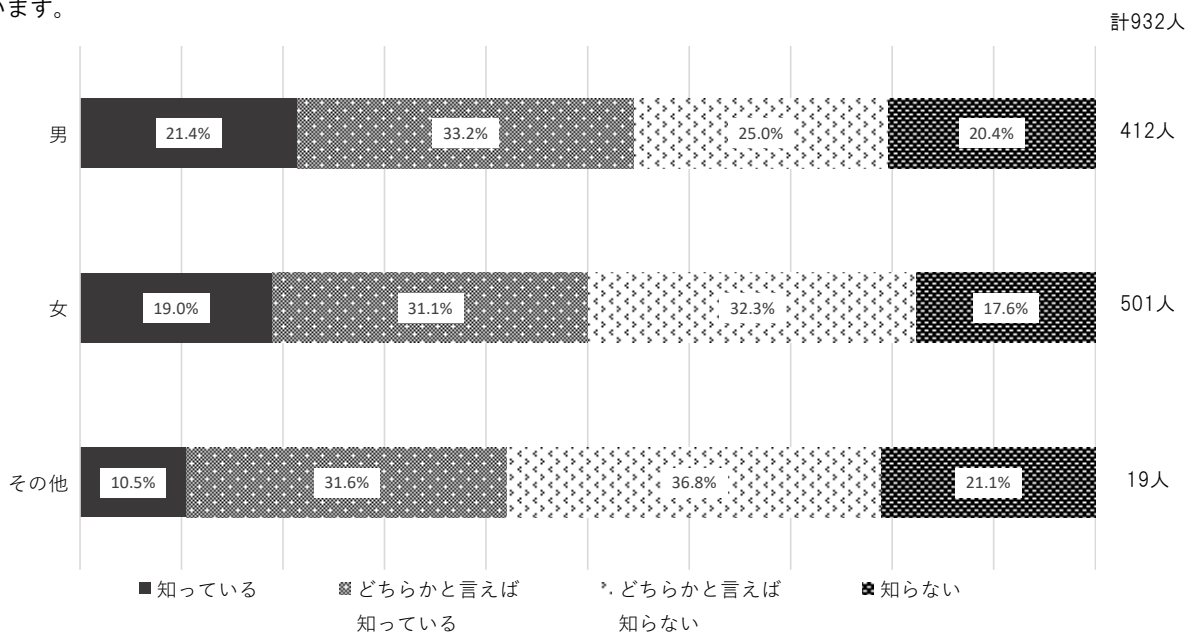
[全体]

「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人は52.1%（昨年51.9%）で、「3. どちらかと言えば知らない」「4. 知らない」と答えた人は47.9%（昨年48.1%）という結果になっています。



[性別]

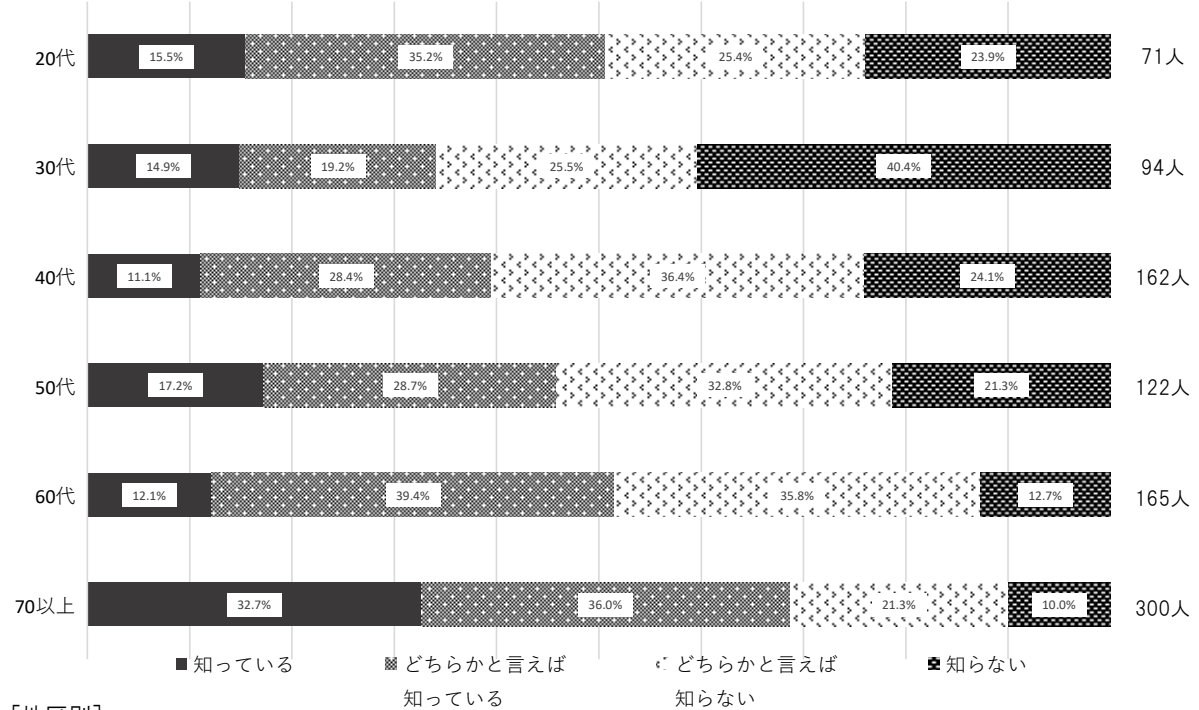
倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、男性が54.6%、女性が50.1%と男性がやや高い結果になっています。



[年代別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70歳以上では68.7%と高い結果になっている一方、30代では34.1%という結果になっています。

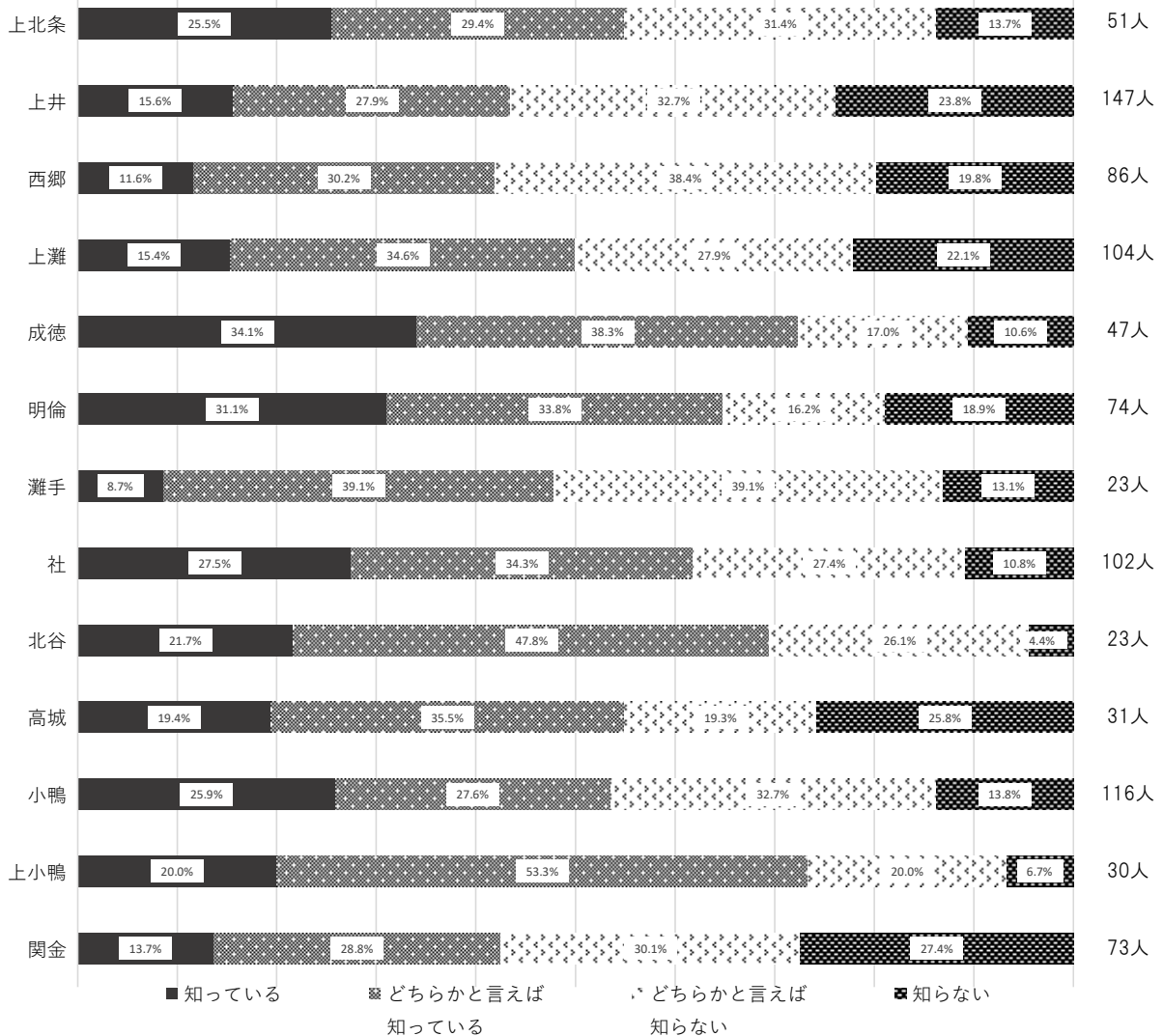
計914人



[地区別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、地区ごとに40%~70%台とバラつきがあり、上小鴨地区が73.3%と最も高く、次いで成徳地区では72.4%という結果になっています。

計907人

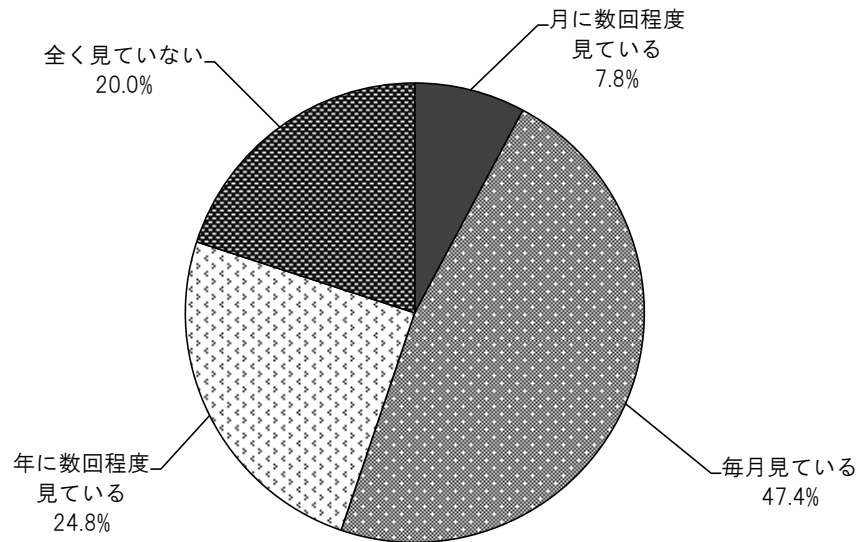


問19 あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

1. 月に数回程度見ている
2. 毎月見ている
3. 年に数回程度見ている
4. 全く見ていない

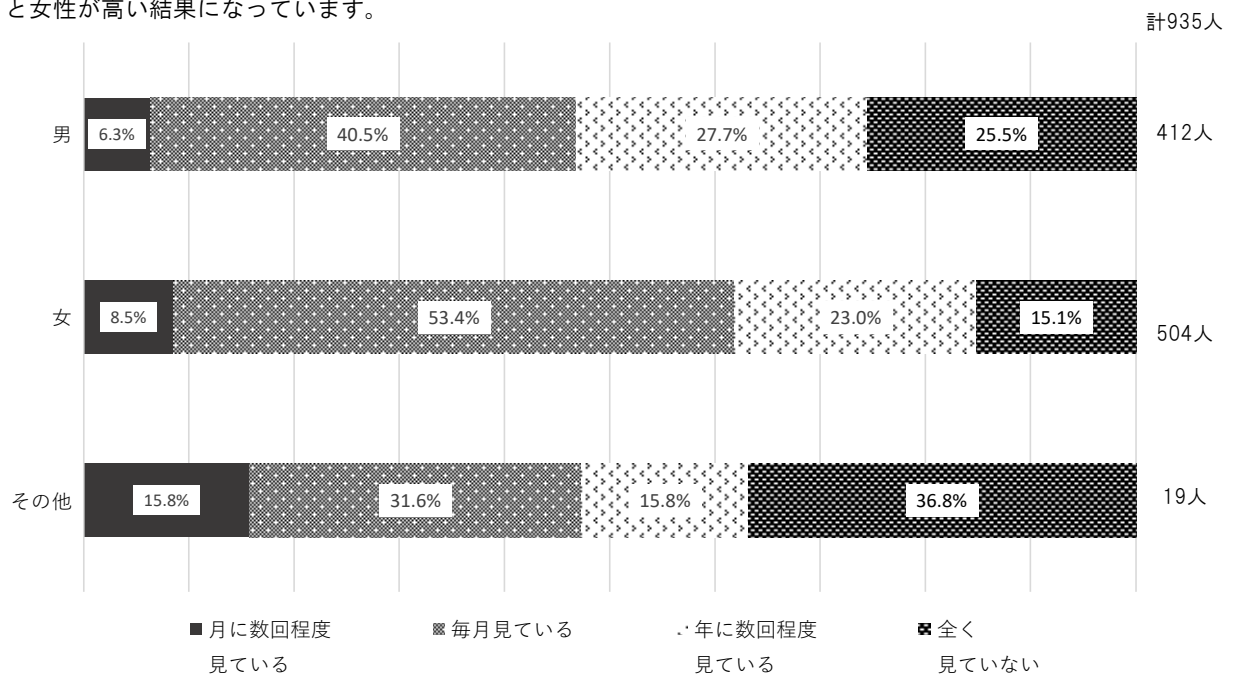
[全体]

「1. 月に数回程度見ている」「2. 毎月見ている」と答えた人は55.2%（昨年59.1%）、「3. 年に数回程度見ている」「4. 全く見ていない」と答えた人は44.8%（昨年40.9%）という結果になっています。



[性別]

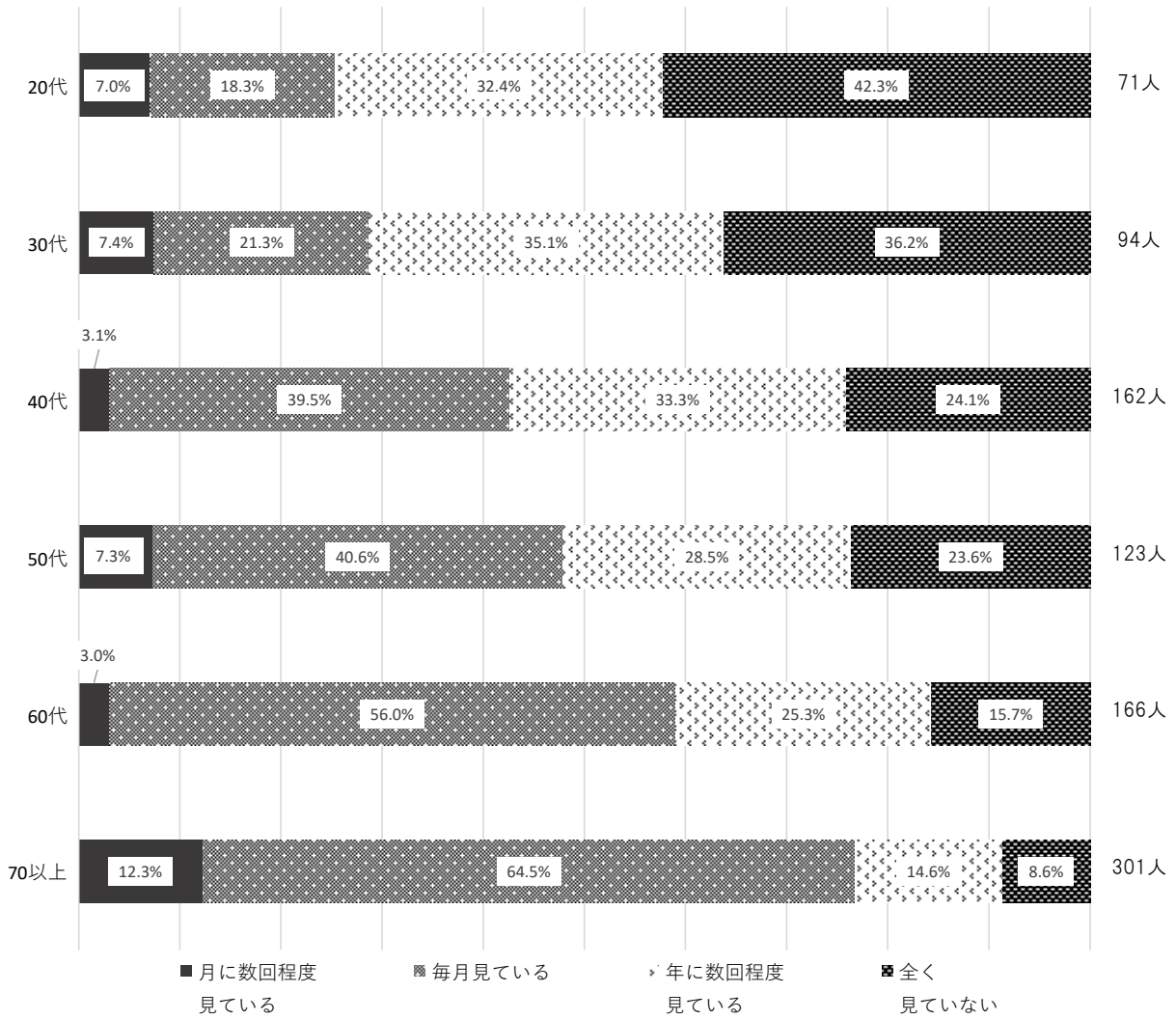
日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、男性が46.8%、女性が61.9%と女性が高い結果になっています。



[年代別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70歳以上が76.8%であるのに対し、20代は25.3%という結果になっています。

計917人

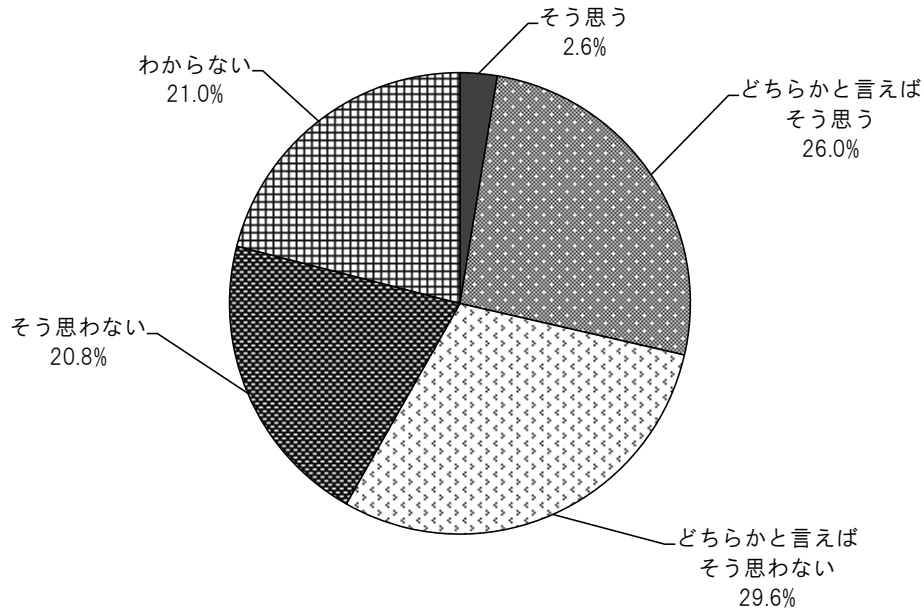


問20 あなたは、倉吉市全体が、自然・商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

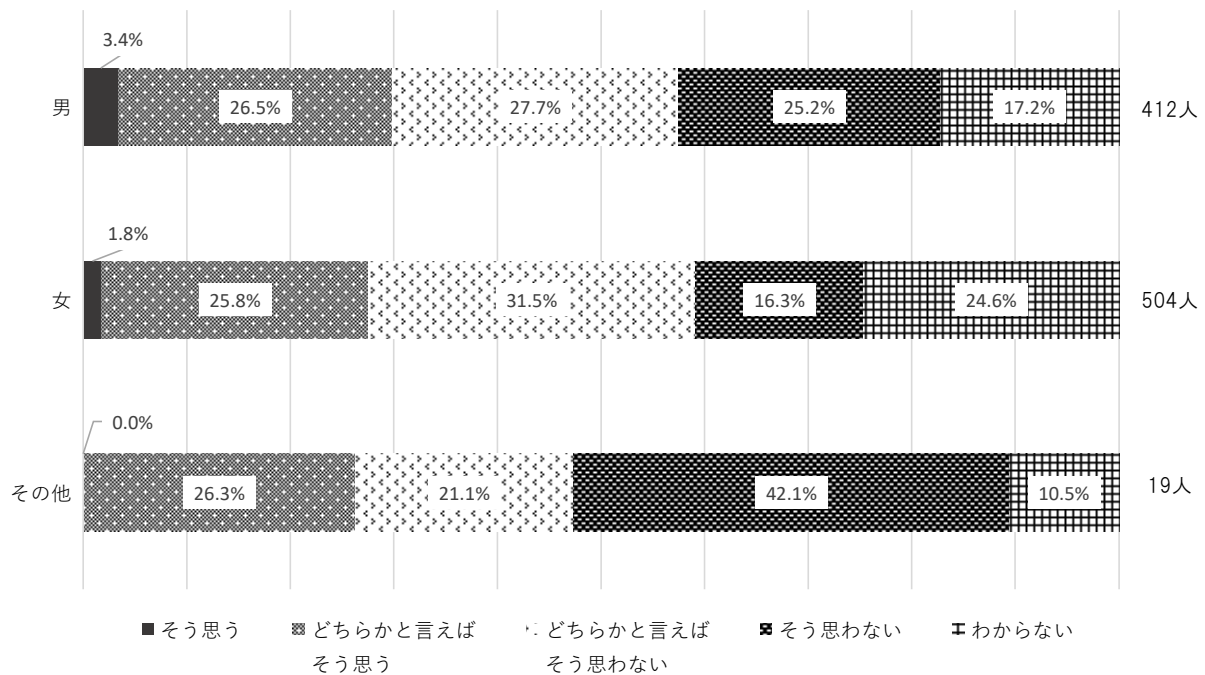
「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は28.6%（昨年27.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は50.4%（昨年52.0%）という結果になっています。



[性別]

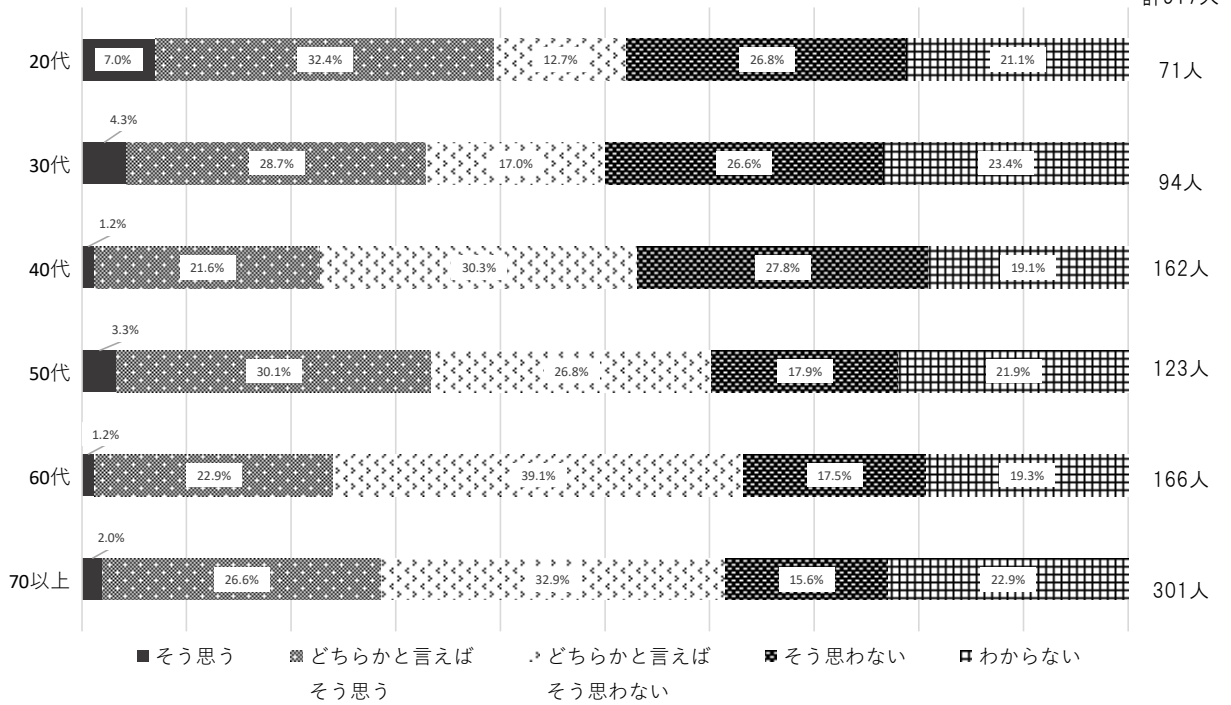
倉吉市は市全体が、自然・商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、男性が29.9%、女性が27.6%と男女間に差は見られませんでした。

計935人



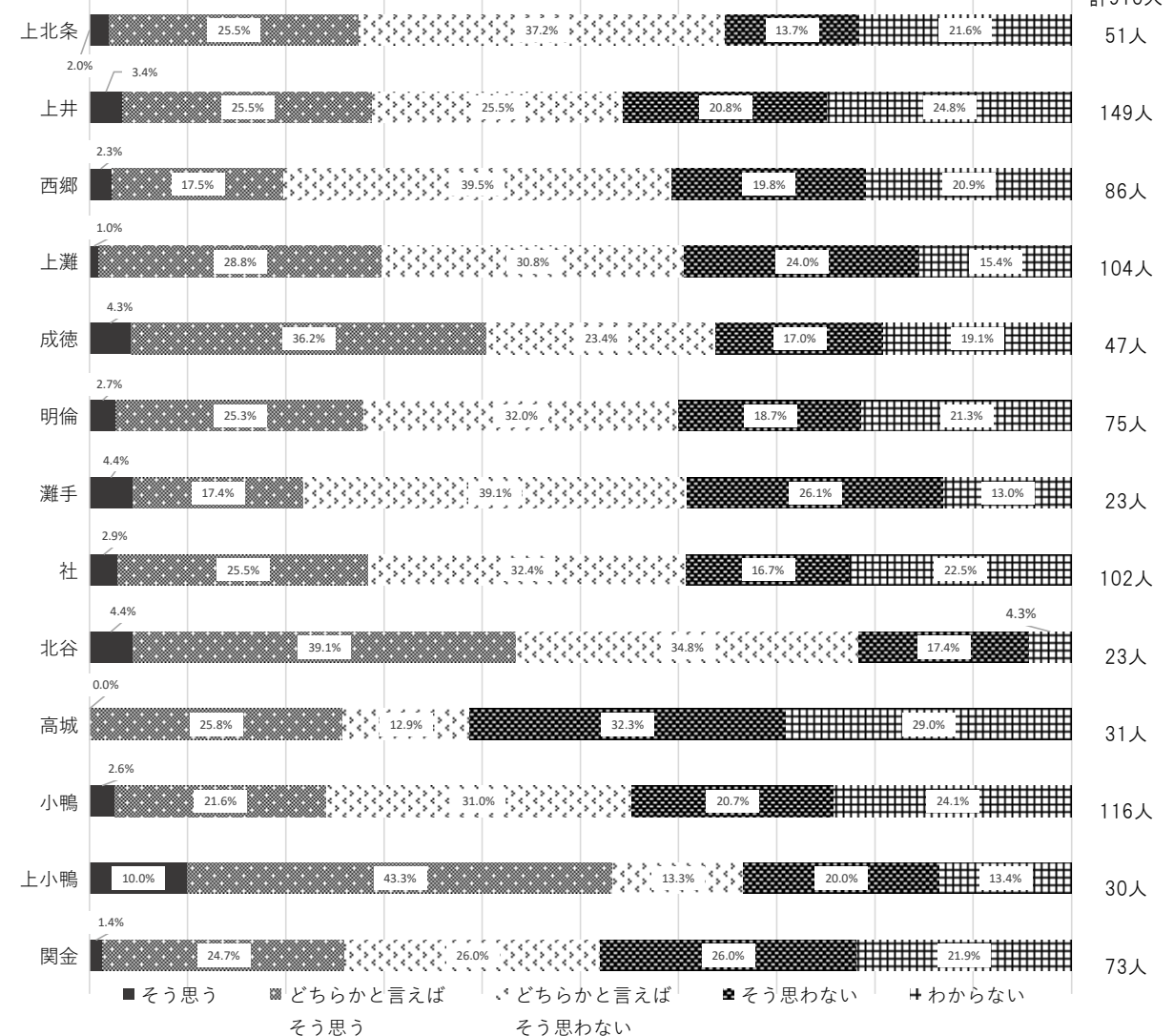
[年代別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、全ての年代で20～30%台という結果になっています。



[地区別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、多くの地区で10%～20%台であるのに対し、上小鴨地区は53.3%、北谷地区が43.5%、成徳地区が40.5%という結果になっています。

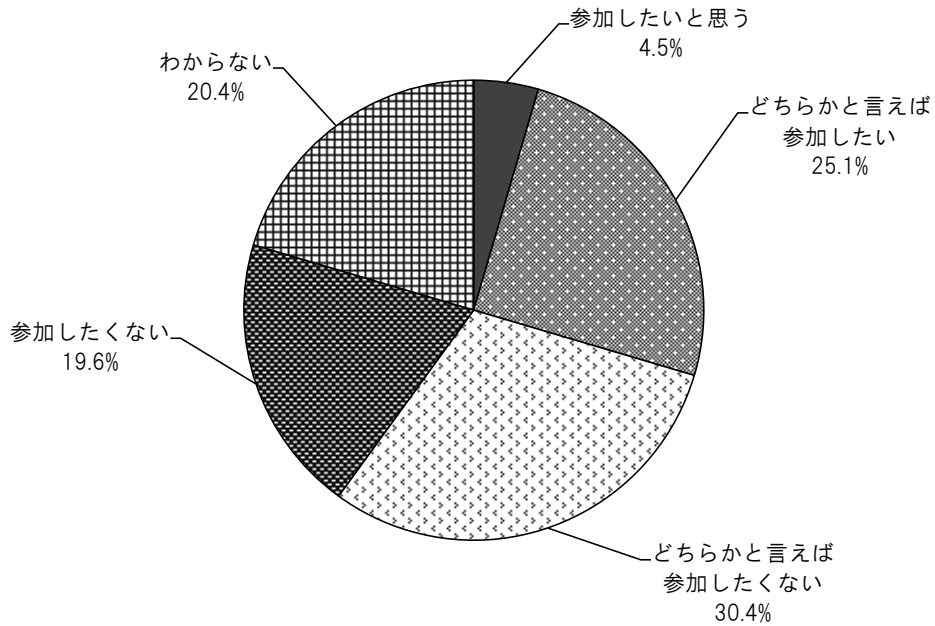


問21 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。

1. 参加したいと思う
2. どちらかと言えば参加したい
3. どちらかと言えば参加したくない
4. 参加したくない
5. わからない

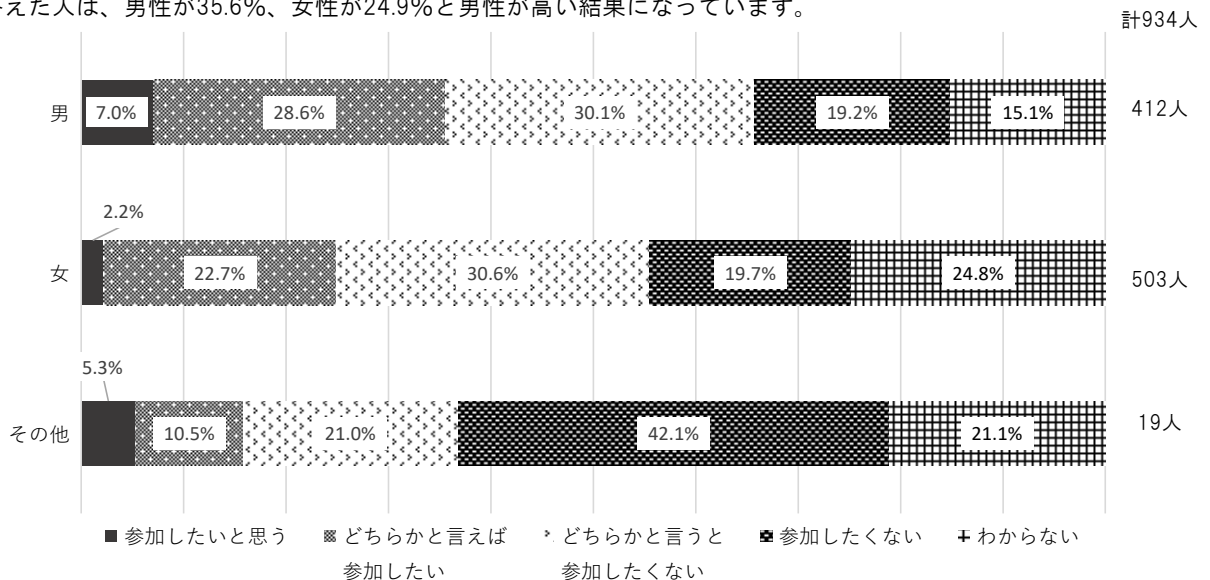
[全体]

「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人は29.6%（昨年33.1%）、「3. どちらかと言うと参加したくない」「4. 参加したくない」と答えた人は50.0%（昨年45.8%）という結果になっています。



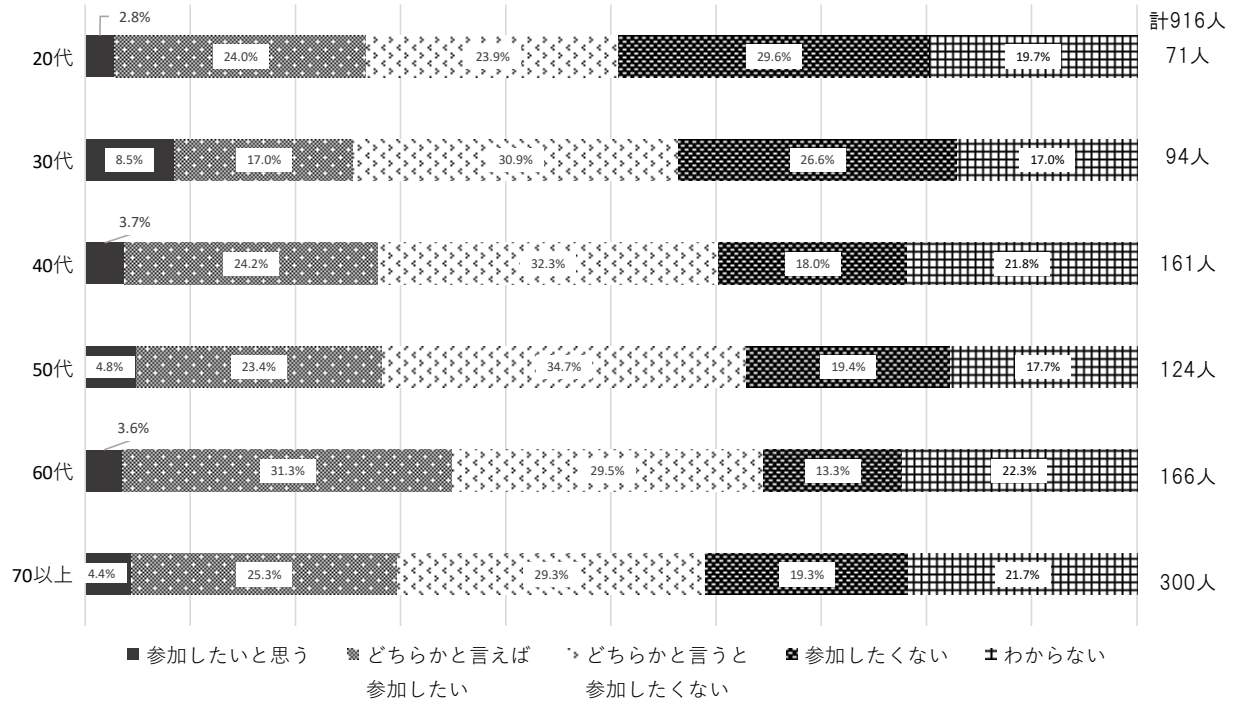
[性別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、男性が35.6%、女性が24.9%と男性が高い結果になっています。



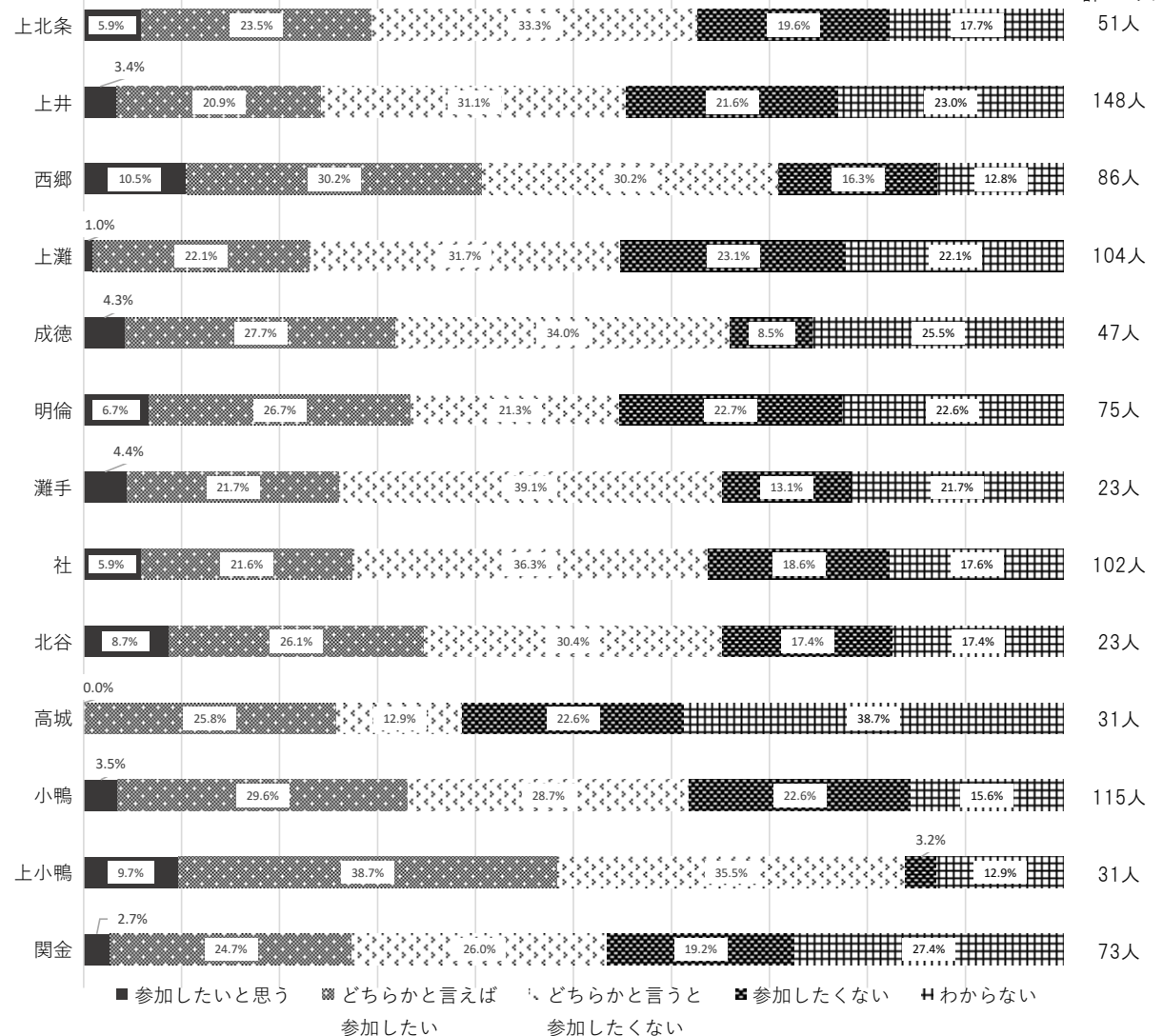
[年代別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、多くの年代が20%台であるのに対し、60代は34.9%という結果になっています。



[地区別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、20%~40%台と地区ごとにバラつきがあり、上小鴨地区が48.4%と最も高く、次いで西郷地区が40.7%という結果になっています。

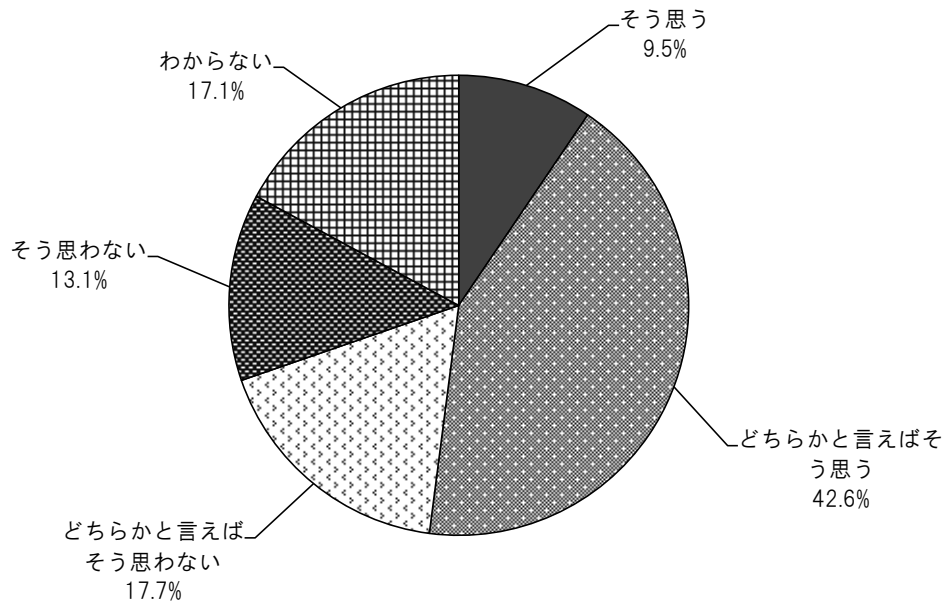


問22 あなたの住まいの地域では、自治公民館活動などを通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

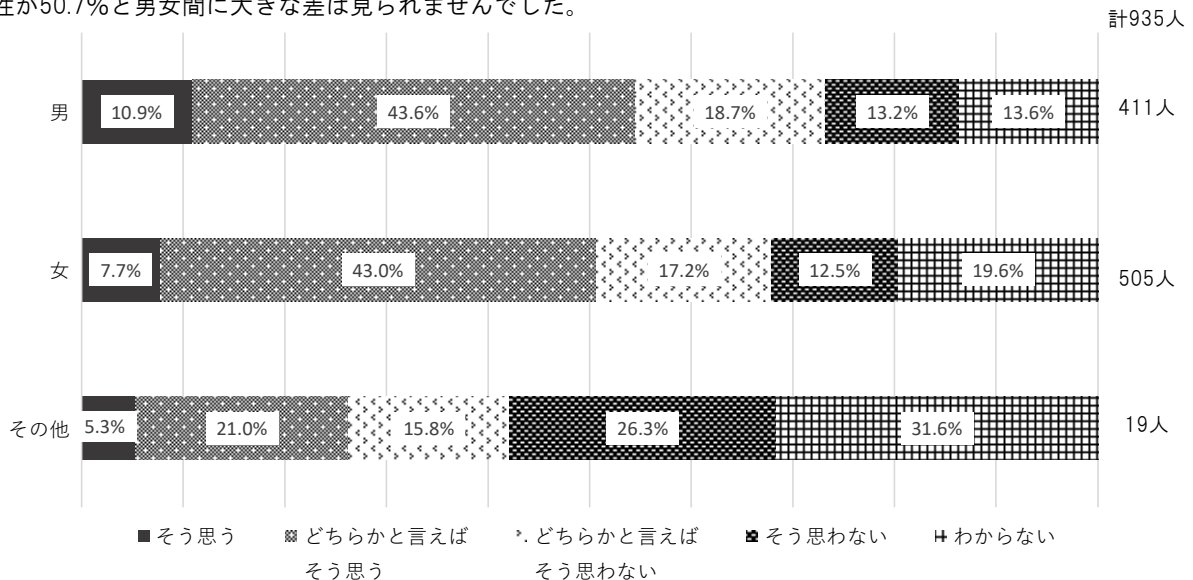
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は52.1%（昨年54.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は30.8%（昨年28.5%）という結果になっています。



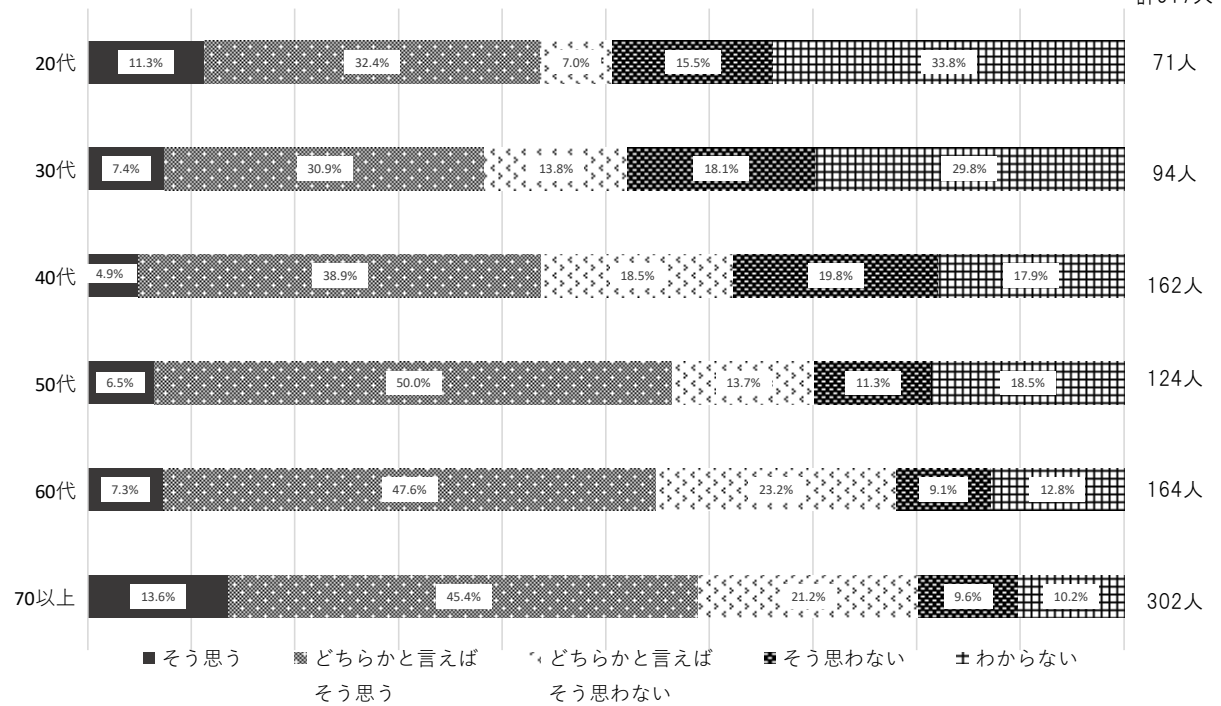
[性別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、男性が54.5%、女性が50.7%と男女間に大きな差は見られませんでした。



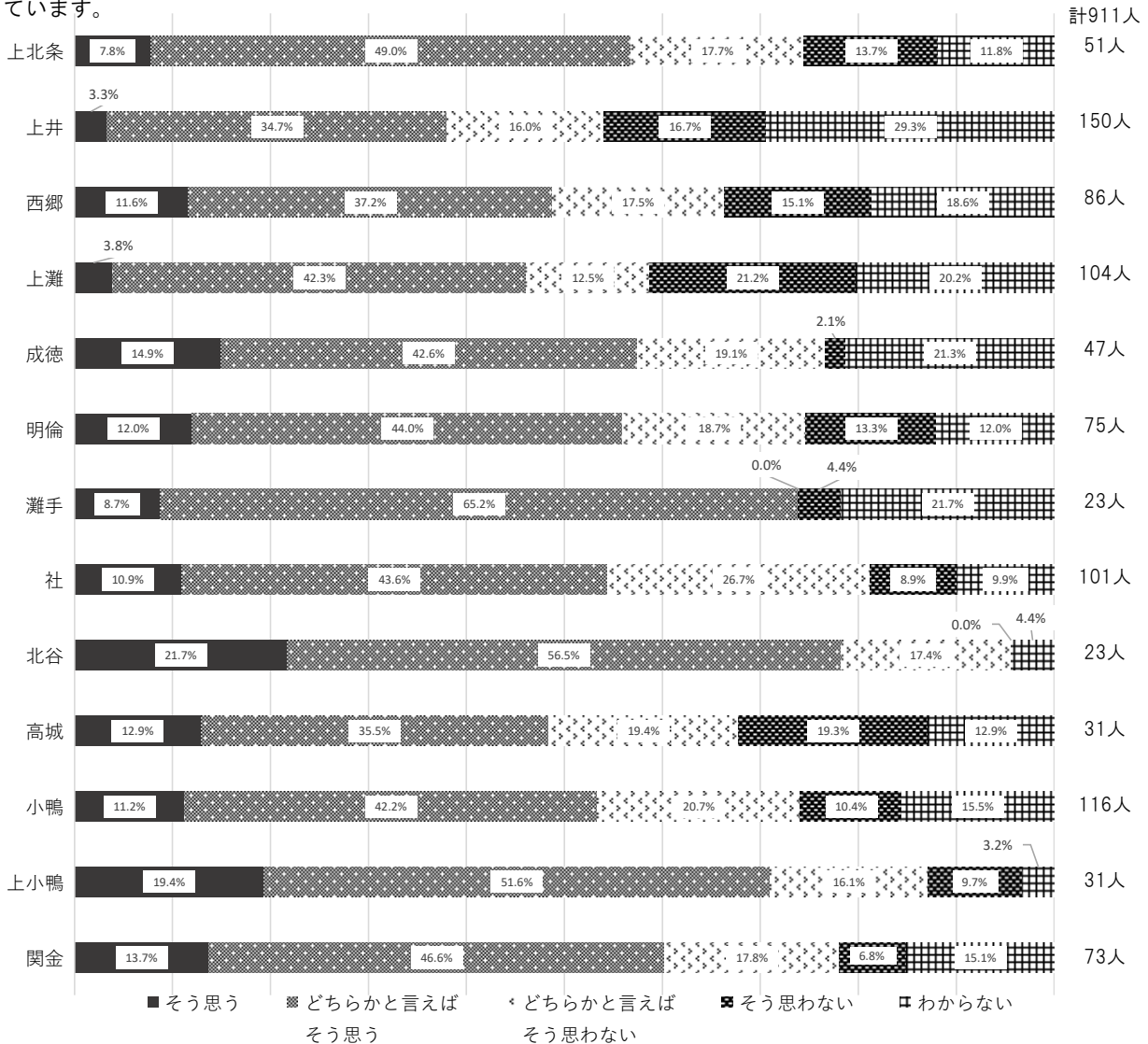
[年代別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると答えた人は、多くの年代で40～50%台となっていますが、30代は38.3%という結果になっています。



[地区別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると答えた人は、30%～70%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区が78.2%と最も高く、次いで灘手地区が73.9%という結果になっています。

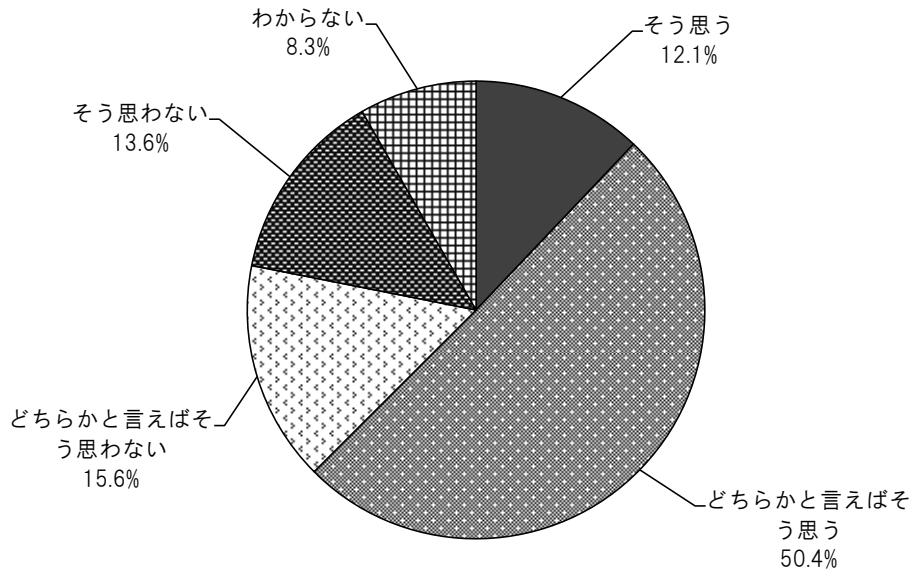


問23 あなたは、倉吉市は「暮らし良し」まちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

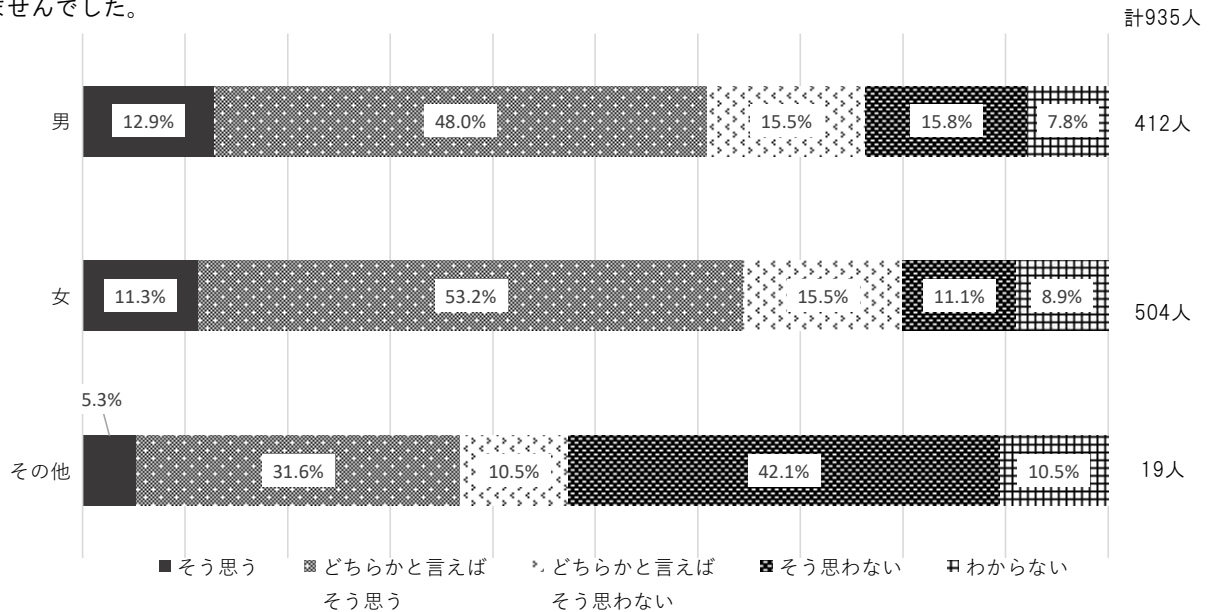
[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は62.5%（昨年65.9%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は29.2%（昨年25.4%）という結果になっています。



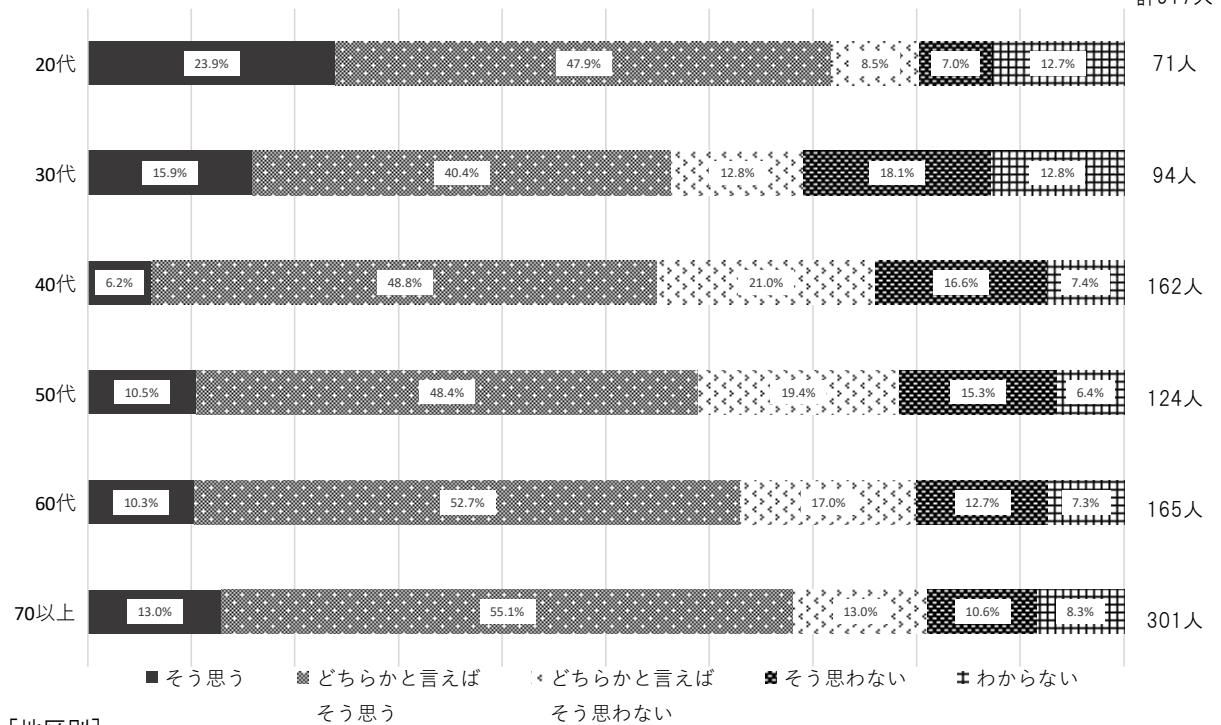
[性別]

倉吉市が「暮らし良し」まちだと思うと答えた人は、男性が60.9%、女性が64.5%と大きな差は見られませんでした。



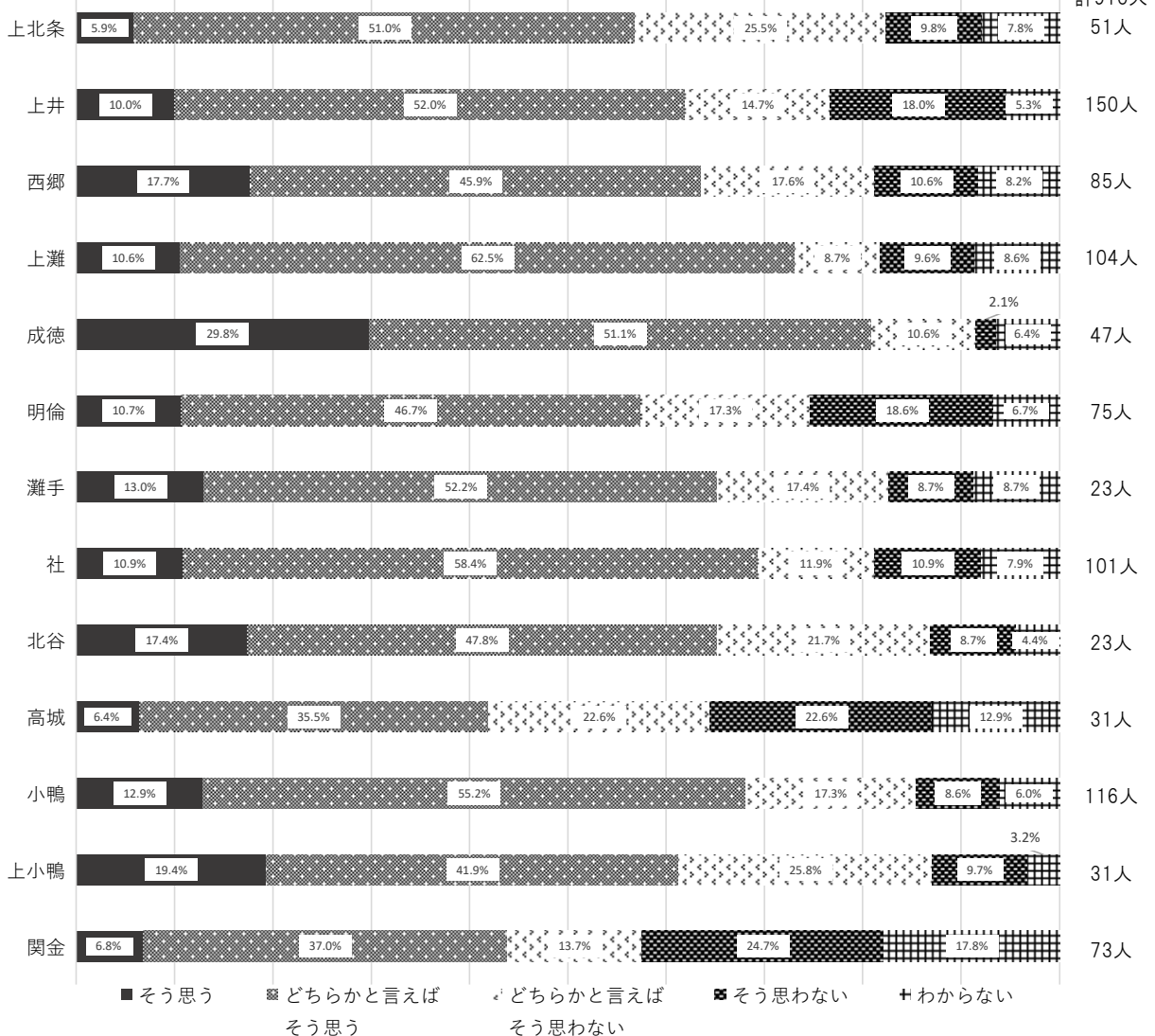
[年代別]

倉吉市が「暮らし良し」まちだと思うと答えた人は、多くの年代で50%~60%台であるのに対し、20代は71.8%という結果になっています。



[地区別]

倉吉市が「暮らし良し」まちだと思うと答えた人は、40%~80%台と地区ごとにバラつきがあり、成徳地区は80.9%、上灘地区が73.1%であるのに対し、関金地区は43.8%、高城地区は41.9%という結果になっています。



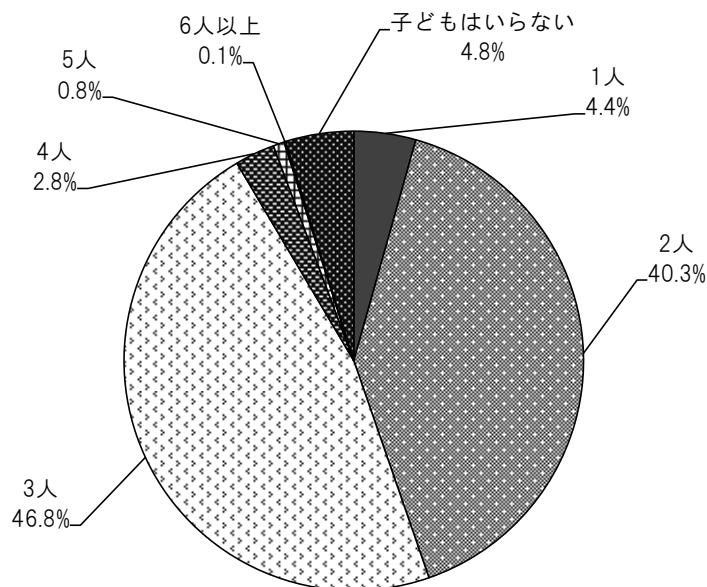
(2) 子育て環境について

問24 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 6人
7. 子供はいらない

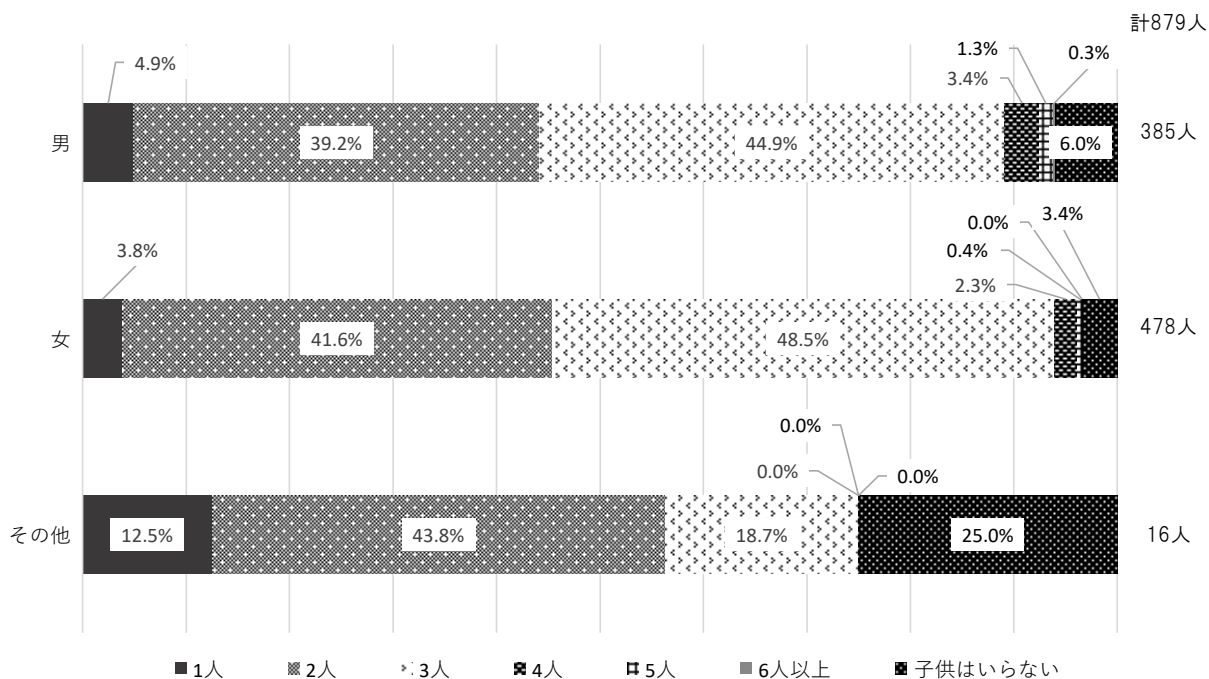
[全体]

理想とする子どもの数については、平均2.41人（昨年度2.49人）という結果になっています。



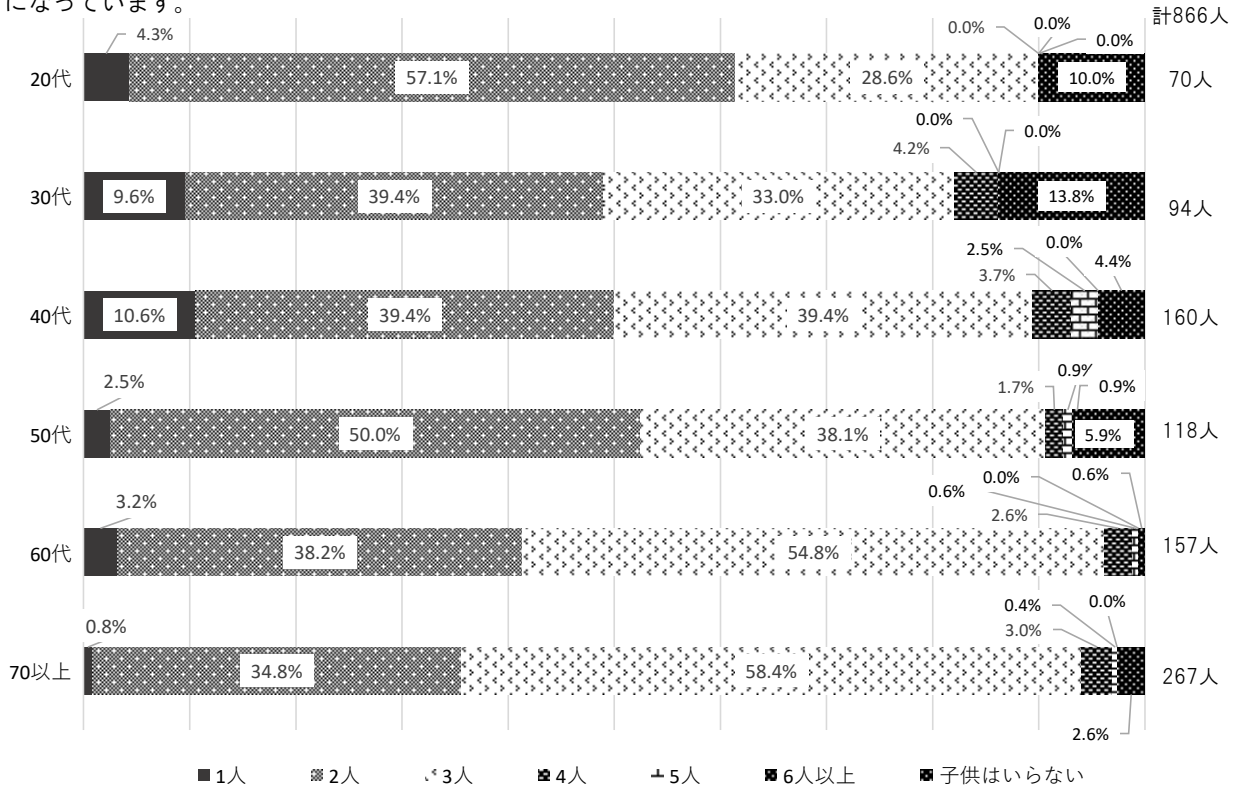
[性別]

理想とする子どもの数の平均について、男性が2.40人、女性が2.44人という結果になっています。



[年代別]

理想とする子どもの数の平均について、70歳以上が2.60人と最も多く、20代と30代が2.04人と低い結果になっています。

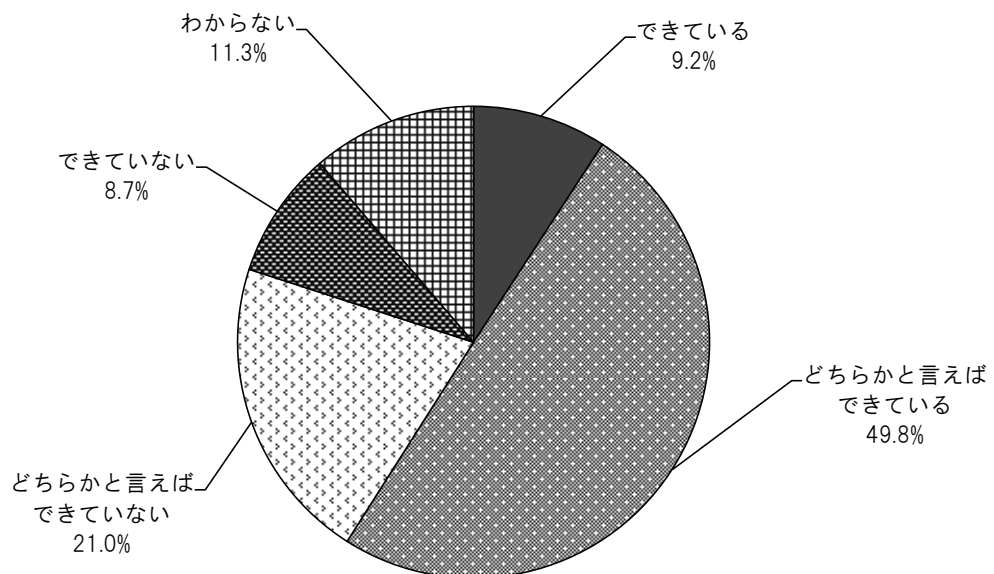


問25 中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

1. できている
2. どちらかと言えばできている
3. どちらかと言えばできていない
4. できていない
5. わからない

[全体]

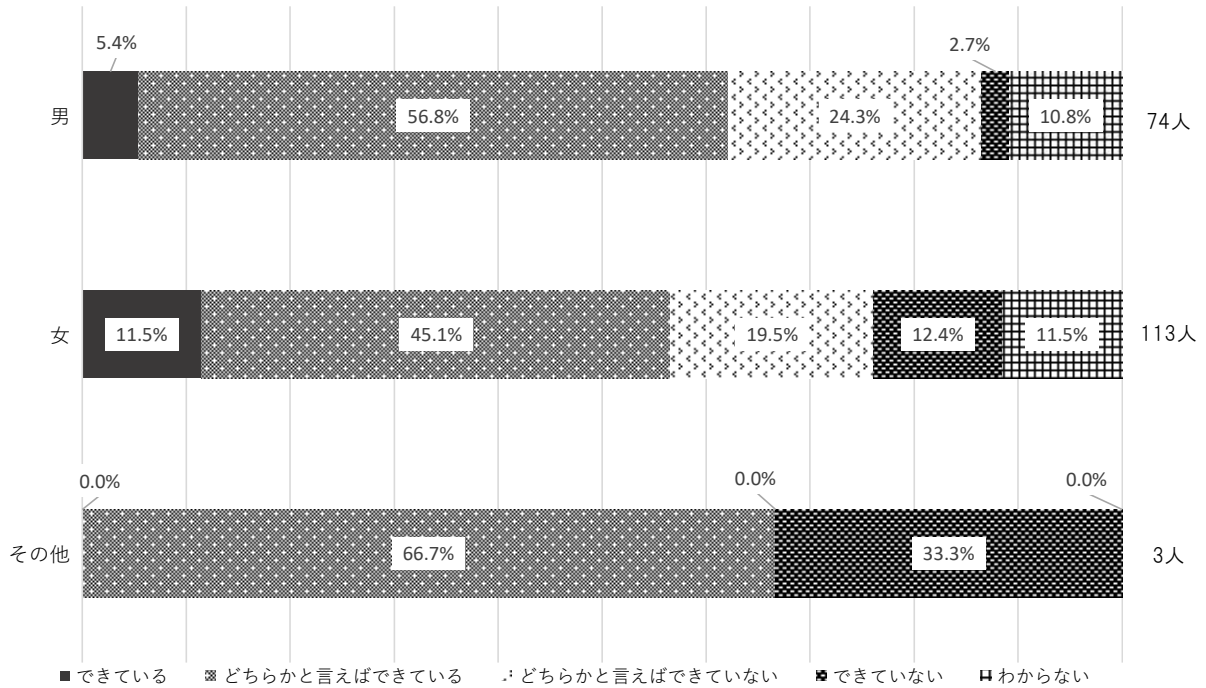
「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人は59.0%（昨年68.2%）で、「3. どちらかと言えばできていない」「4. できていない」と答えた人は29.7%（昨年25.7%）という結果になっています。



〔性別〕

子育てと仕事とうまく両立できていると答えた人は、男性が62.2%、女性が56.6%と男性がやや高い結果になっています。

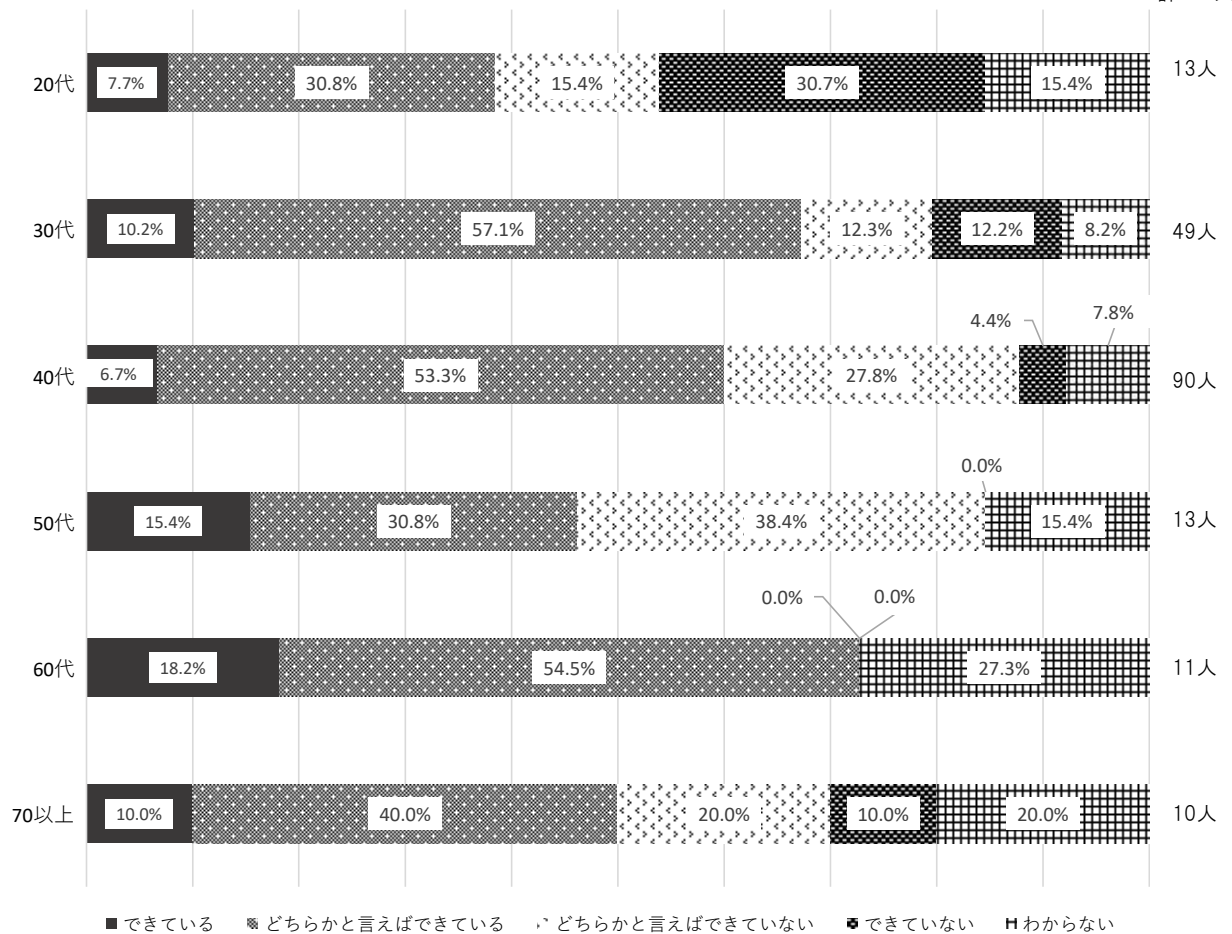
計190人



〔年代別〕

子育てと仕事とうまく両立できていると答えた人は、30~70%台と年代ごとにバラつきがあり、60代は72.7%という結果になっています。

計186人

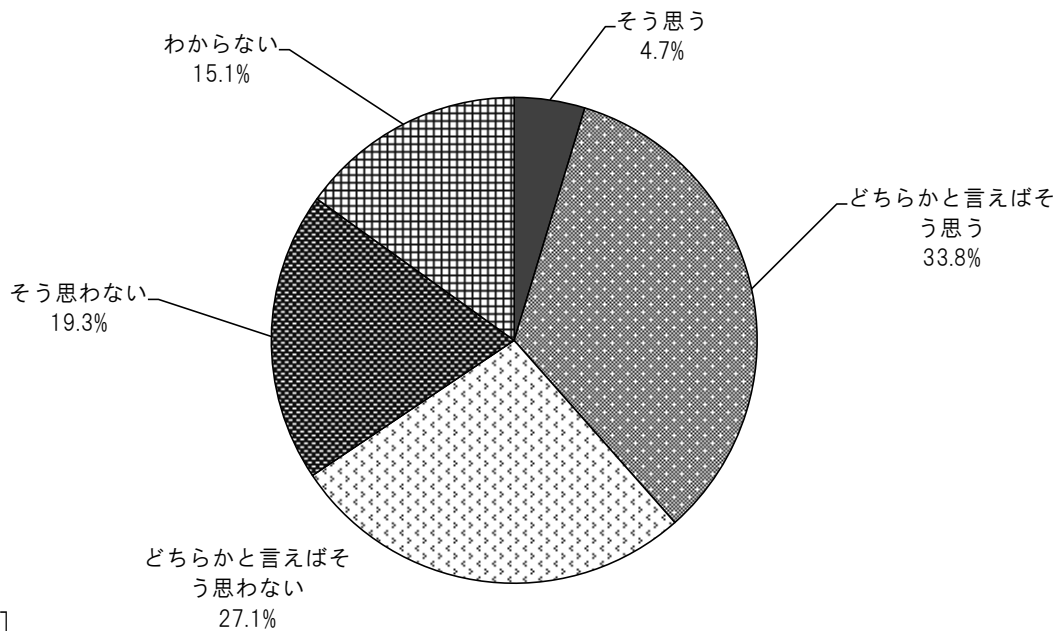


問26 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

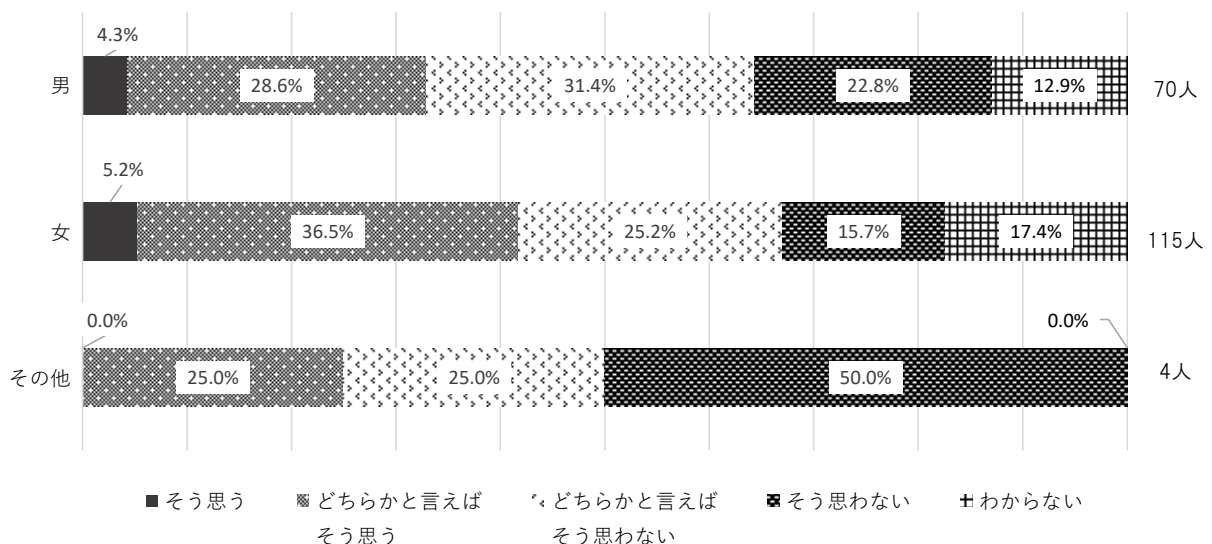
「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は38.5%（昨年49.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は46.4%（昨年36.8%）という結果になっています。



[性別]

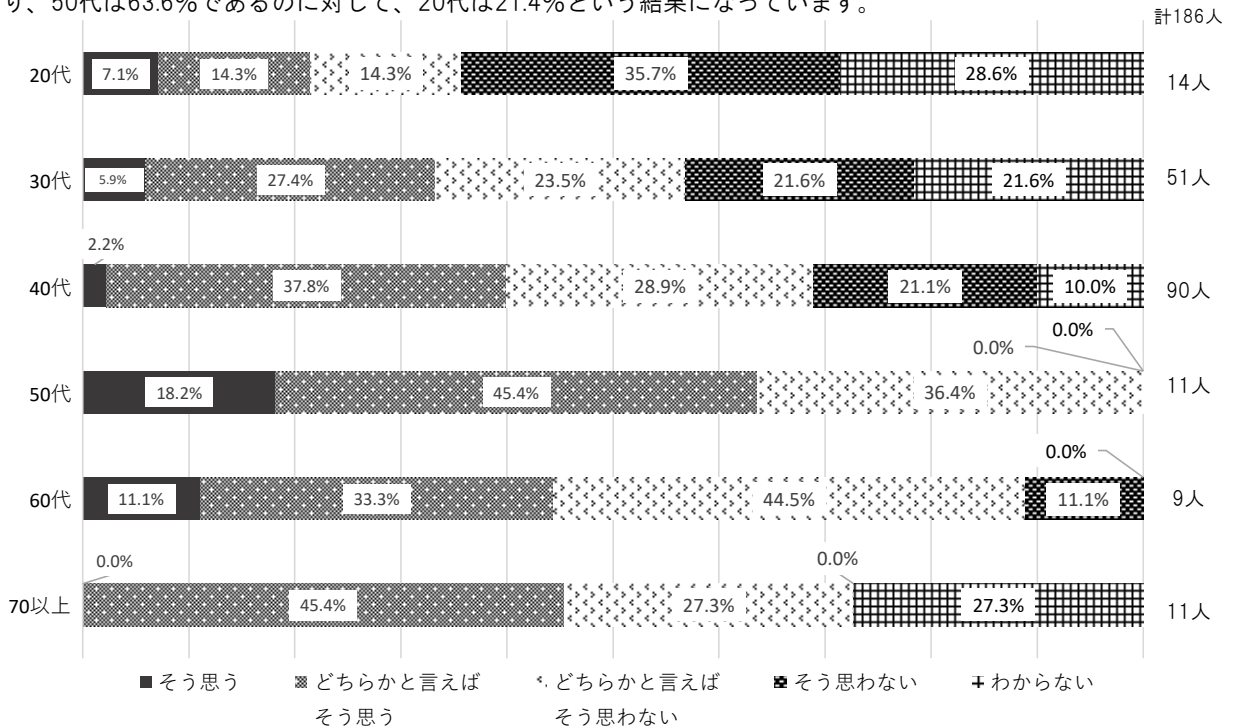
子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、男性が32.9%、女性が41.7%と女性がやや高い結果になっています。

計189人



[年代別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、20%~60%台と年代ごとにバラつきがあり、50代は63.6%であるのに対して、20代は21.4%という結果になっています。

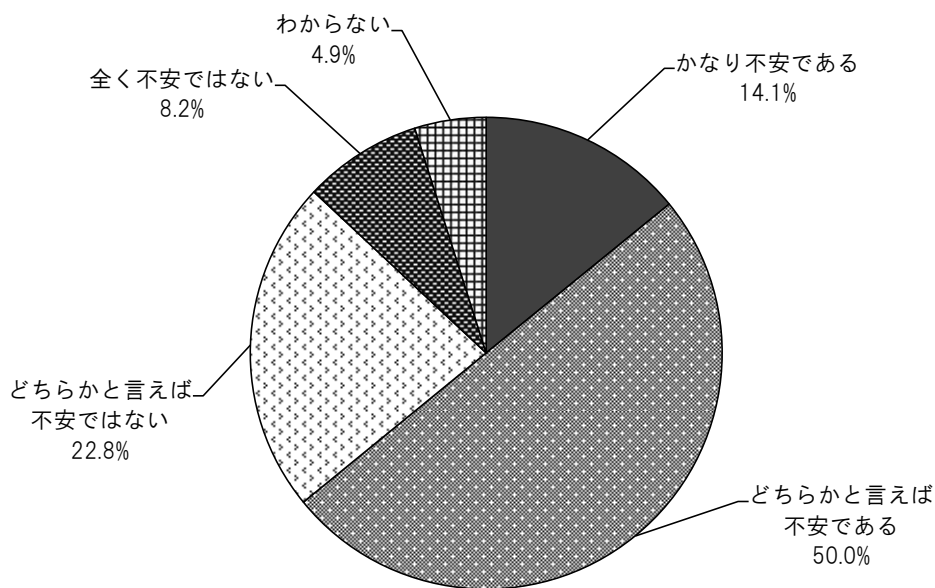


問27 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

1. かなり不安である
2. どちらかと言えば不安である
3. どちらかと言えば不安でない
4. 全く不安でない
5. わからない

[全体]

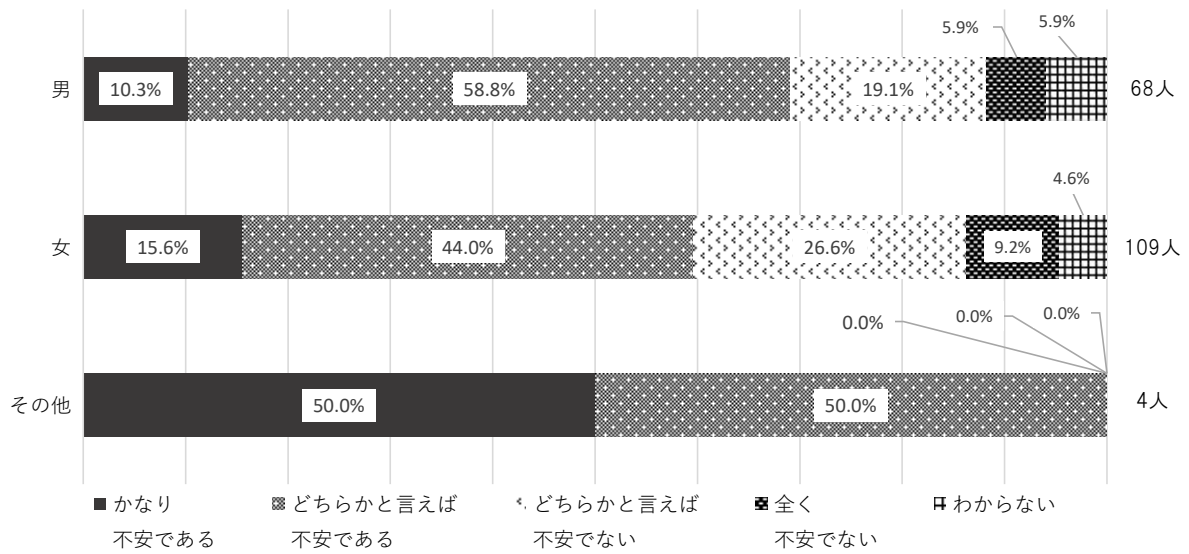
「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人は64.1%（昨年49.2%）で、「3. どちらかと言えば不安でない」「4. 全く不安でない」と答えた人は31.0%（昨年43.9%）という結果になっています。



〔性別〕

子育てに不安を感じていると答えた人は、男性が69.1%、女性が59.6%と男性がやや高い結果になっています。

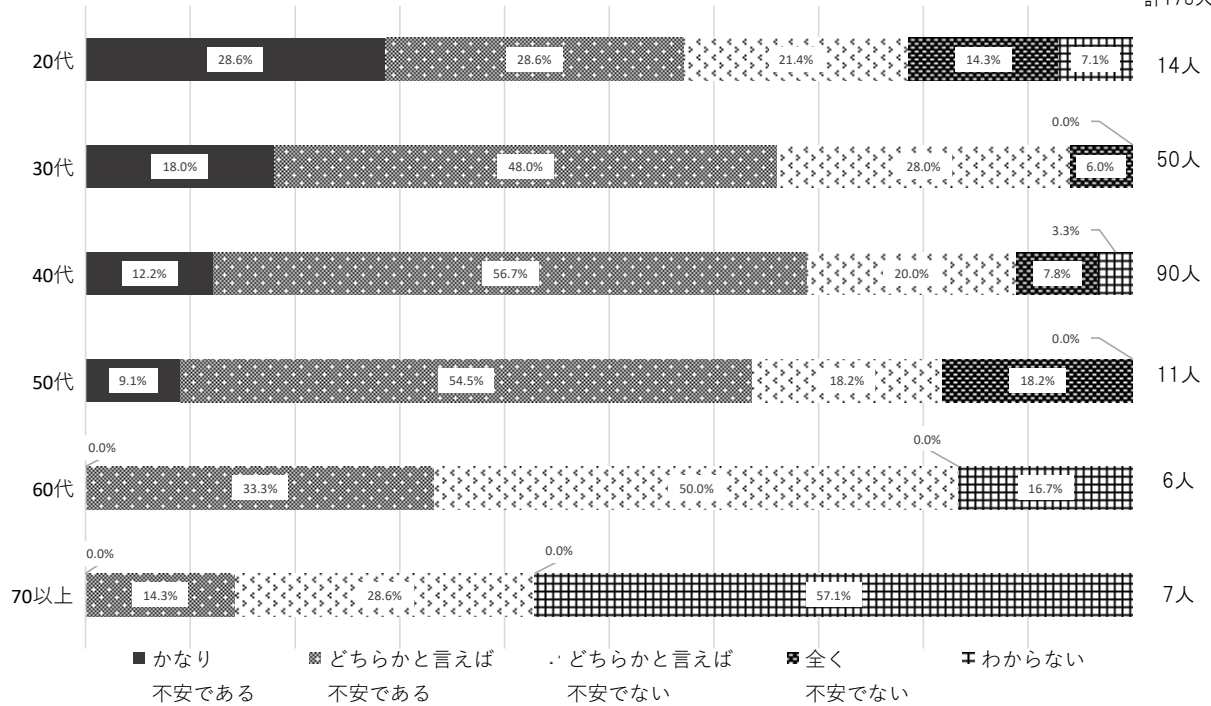
計181人



〔年代別〕

子育てに不安を感じていると答えた人は、10%~60%台と年代ごとにバラつきがあり、40代は68.9%であるのに対し、70歳以上は14.3%という結果になっています。

計178人

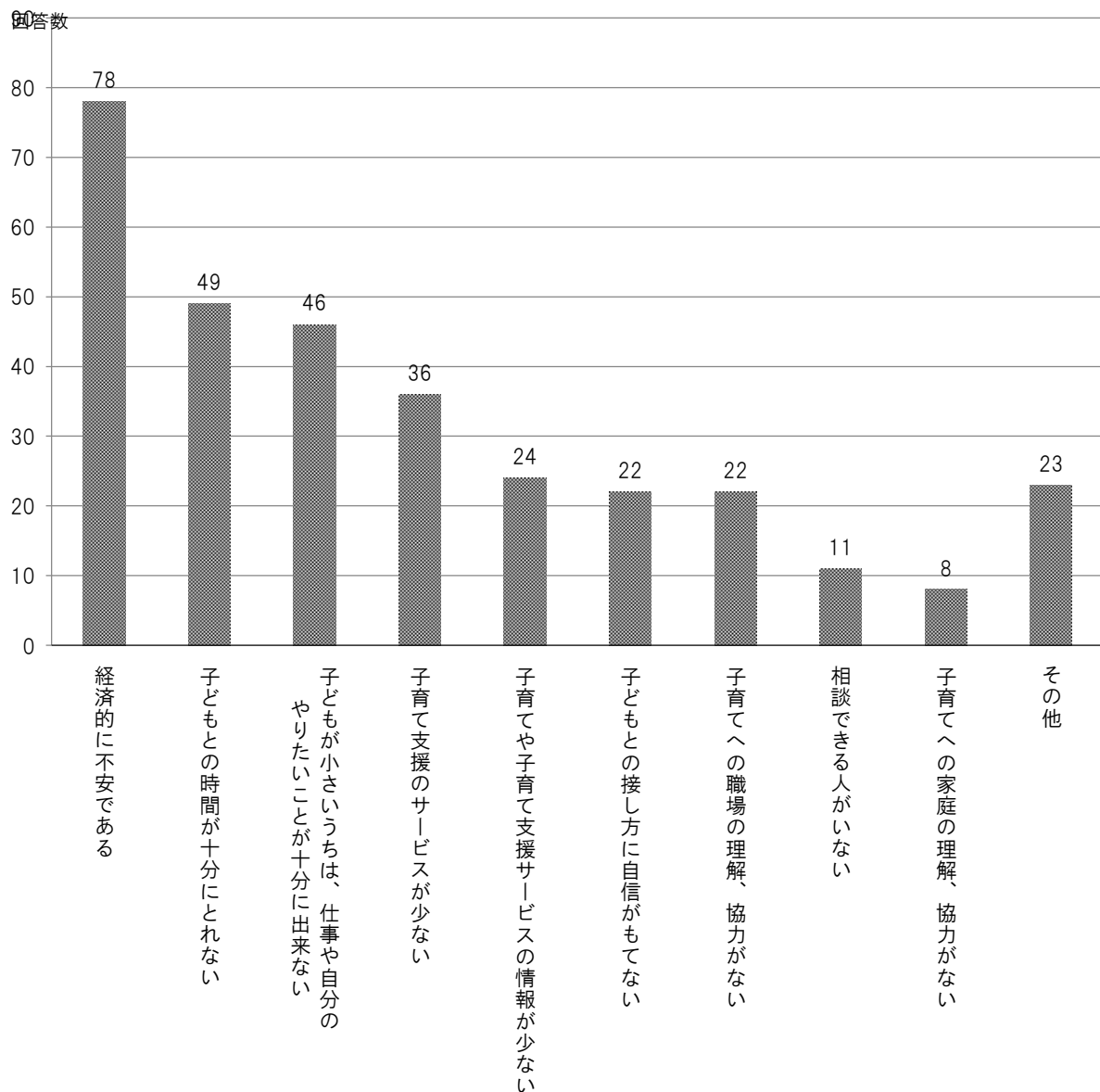


問27-② 問27で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」とお答えの方にお伺いします。
あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。（複数選択可）

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. 子どもとの時間が十分にとれない | 2. 子どもとの接し方に自信がもてない |
| 3. 相談できる人がいない | 4. 子育てへの職場の理解、協力がない |
| 5. 子どもが小さいうちは、仕事や自分のやりたいことが十分にできない | 6. 子育てや子育て支援サービスの情報が少ない |
| 7. 子育て支援のサービスが少ない | 8. 子育てへの家庭の理解、協力がない |
| 9. 経済的に不安である | 10. その他 |

[全体]

子育てに対する不安の内容として、延べ回答数319件中最も多い回答だったのは「経済的に不安である」との答えが78件、次いで「子どもとの時間が十分にとれない」との答えが49件という結果になっています。



～ 子育てに不安を感じていると答えた人のその他の主な意見 ～

子どもが病気のときに仕事を休まなければならない、仕事と育児の両立が難しい。仕事をしないと生活できない。
子ども手当がもっと増えれば安心できると思います。
家賃が高いのに保育料も高く家計が苦しい。子どもが欲しくても今以上を望めない。
子育て世帯へのフォローが乳幼児メインで、小学生以上となるとサービスが薄い気がします。シングルマザーですが、仕事・家事・子育てに加えて学校に関わる役員の仕事もあり、負担に感じます。今の時代の子どもたちに自分の学生時代のことや持論を言い聞かせるわけにはいかず、母でも経験したことのないネットワーク社会・グローバル社会などを教えるというか、興味を持たせて教育するのに不安があります。母親世代もそういう知識を学べるような何かがあればいいと思います。
市、教育委員会にはっきりしないことが多すぎる。もっと関係者はしっかりして欲しい。
保健師訪問の際、支援センターの説明はあったが、児童館の案内等がなかったように思う（印象に残っていないのかもしれないが）。HP等で確認したが情報が古く、気づいたときにはイベントが終わっていたり、低月齢の内に利用したかったサービスを後で知ることもあった。公園で知り合った先輩お母さんから教えてもらうこともあったが、それも子どもが1才を超え人と関わることが出来るようになったからというものもある。元々市外に住んでいて土地勘もなく、友人も市外に住んでいて情報源も限られる上、コロナ禍でさらにチャンスが少なかったと思う。市のHPをもっとアクセスしやすく、情報も頻繁に更新したり、民間のサービス等もリンクがあったりするなど改善していただけるとありがたい。
フルタイムで働いているため帰宅してから炊事・片付け等で忙しく、食事のときくらいしか子どもと会話が出来ない。物価が上がり、食べ盛りの中学生・小学生の子どもがいるため食費が高額になり経済的に不安。
未就学児童を土日に受け入れできる施設がない。
夜間保育の機能が無い。
学校行事とPTAが邪魔。
遊び場が少ない。
メディアを使用しない育児は今の時代に合っていない。『頼りすぎないように』とよく見かけるが、保育園や学童保育などよく使っていて、矛盾を感じることもある。
中小企業では男性の育休は取得不可。数人で子育てしないと無理。
転居してきたが子どもが学校になじめない。1クラスしかないのので学級の中に入れなくて困っている。
病気になり仕事を休職し、子育てをしていく中でのお金のことが不安。もしも自分に何かあったとき、残された夫や子どものことが心配。
何かを学ばせたいと思っているが、学校終わりに送り迎えをしないと自分で行くことが出来ない。父母ともにシフト制なので、興味のある習い事があっても送ってあげることが出来ない。
公務員として働いているが、働き方改革がされておらずむしろ仕事が増えた。事務仕事が多く研究も出来ない。そのおかげで毎日夜8時半過ぎに帰宅しており、2才の子どもの時間も取れない。
働き手が少ないので子どものことで休みを取るときに言い出しにくい。休ませてもらっても嫌味を言われる。
物価高に対する政府からの給付金が年金受給者を大多数とする住民税非課税世帯にのみ給付され、取得制限を設けるのは不公平であると強く思います。物価高は全国民・全世帯に対して一律な問題のはずなのに。税金を払い、子どもを育てている現役世代には、ここ数年何らの支給もされていなくて政治に対して失望しています（ですから選挙では白票を入れています）。誰が政治家になっても一緒。また、その状況下にもかかわらず本市は何の対策もしていないのにも不満です。「異次元の少子化対策」を政府・行政は謳っていますが全くの不十分ですよ。
子どもが遊べる公園が近所がない。
夫の収入では家のローン、生活費、光熱費などが支払えない。私も働かないと自分の携帯電話代、ガソリン代、税金が払えない。
発達障がいのある子どもを抱えており、子どもの状態が不安定になると就労も不安定になる。現在の仕事を続けられるか不安。
東西部と比べて子育て支援が受けられる施設・環境が整っていない（・産後ケア ・障がい児支援 ・医療的ケア児）。産後ケア施設無し、医療的ケア児が行くことが出来る放課後デイサービスがない。

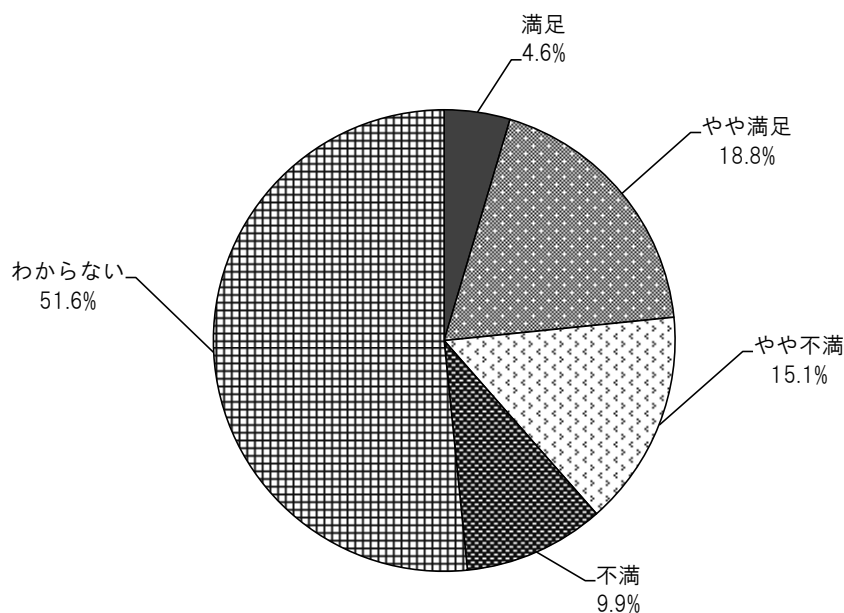
(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組の重要度について

問28 倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

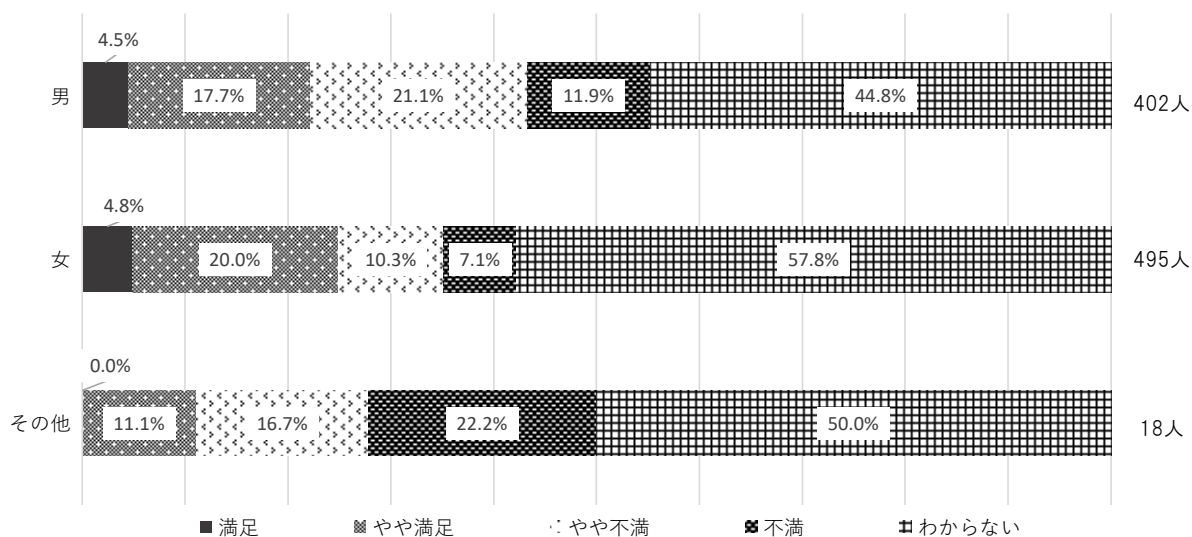
「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は23.4%（昨年24.1%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は25.0%（昨年25.2%）という結果になっています。



[性別]

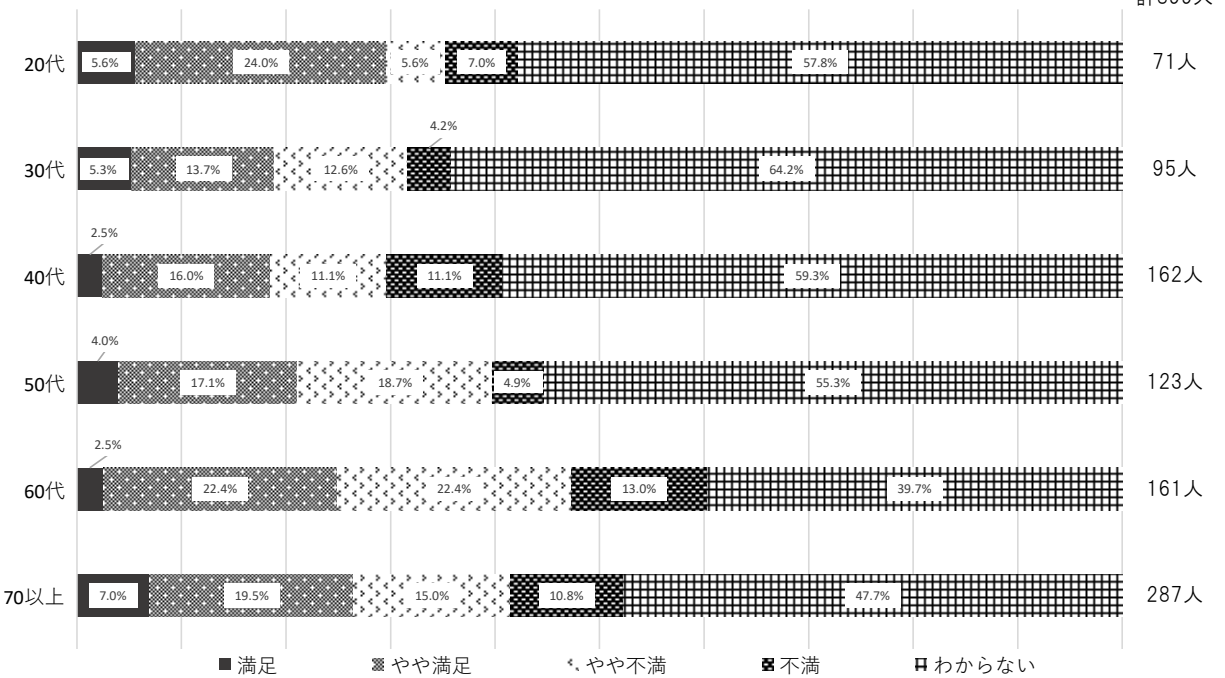
農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、男性が22.2%、女性が24.8%と、男女間に差は見られませんでした。

計915人



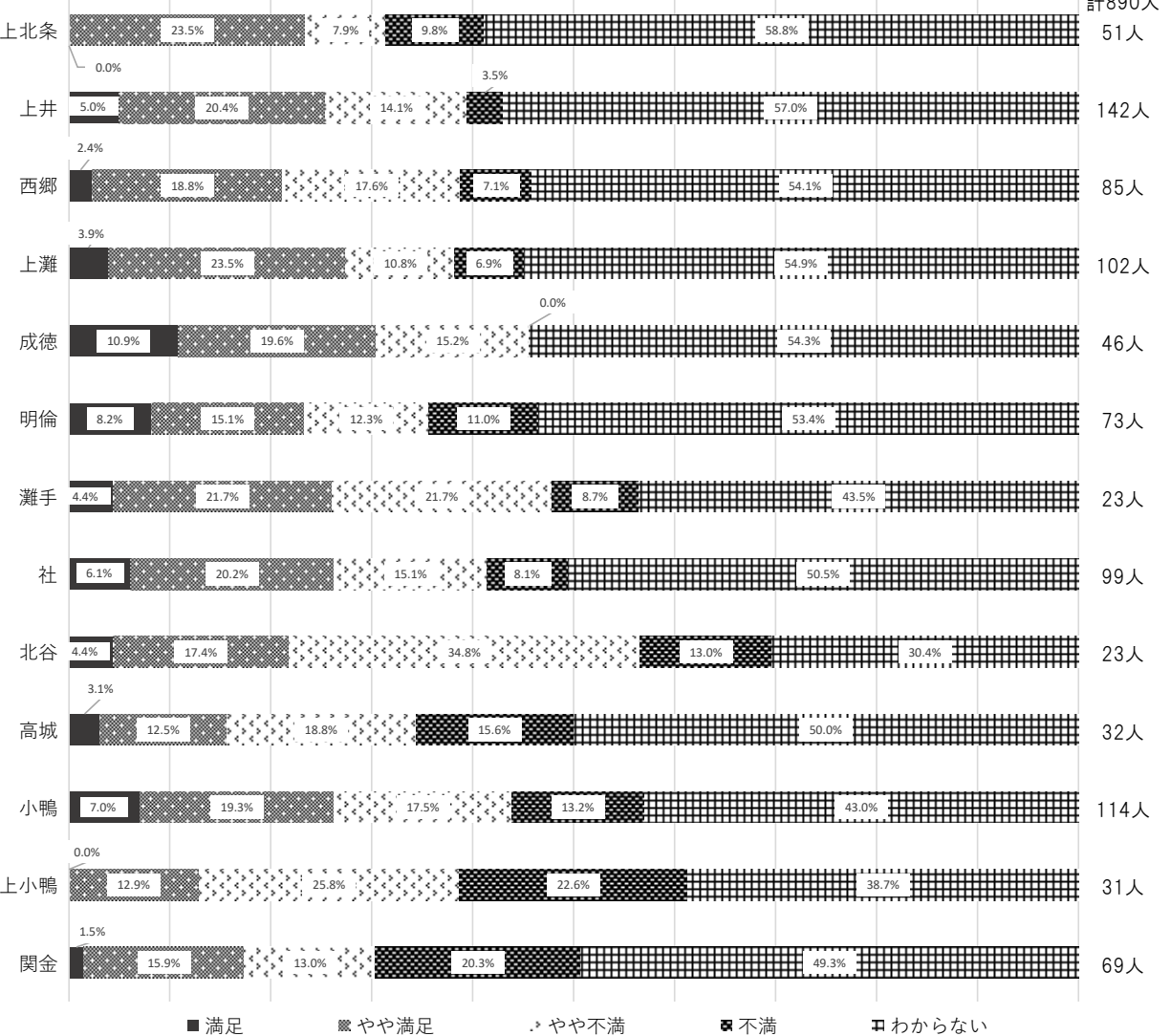
[年代別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も10~20%台と大きな差は見られませんでした。



[地区別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、いずれの地区も10%~30%台大きな差は見られませんでした。

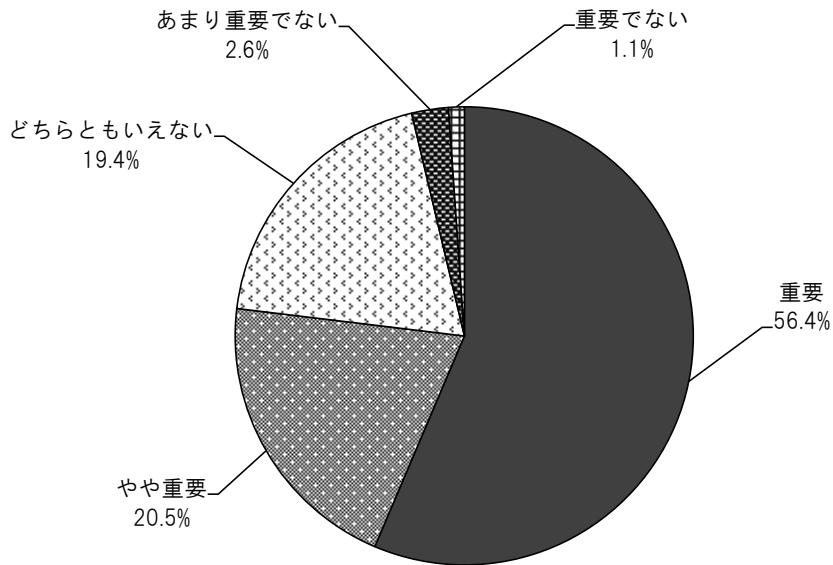


問28-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

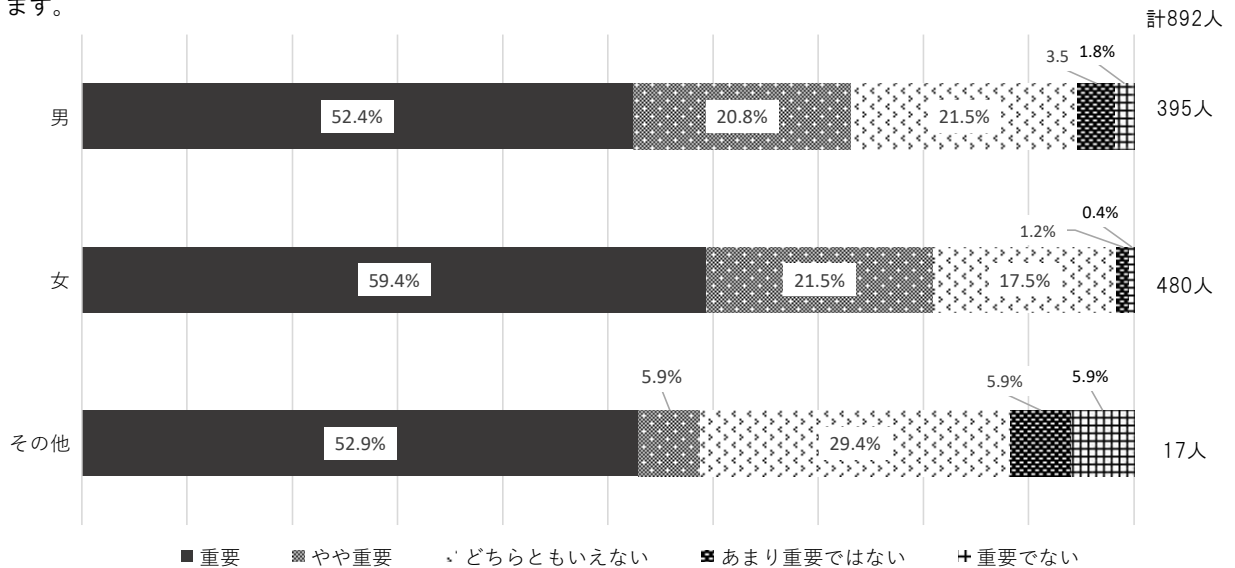
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は76.9%（昨年79.2%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は23.1%（昨年20.9%）という結果になっています。



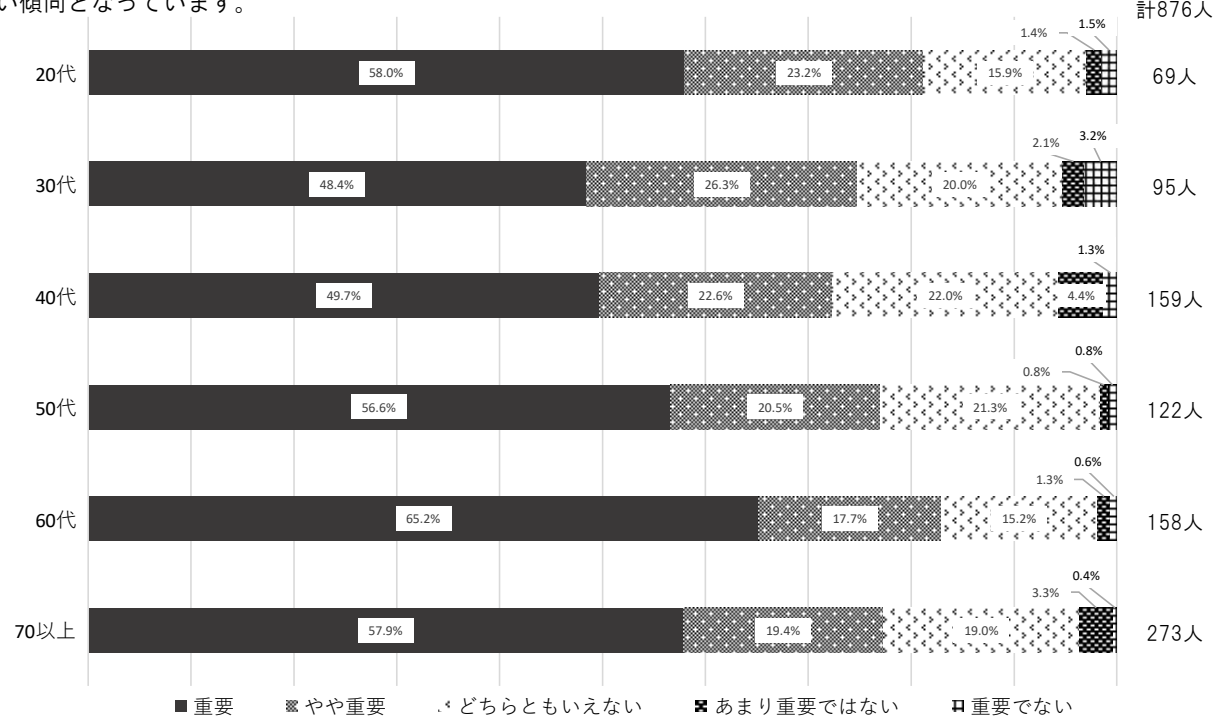
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が73.2%、女性が80.9%と女性がやや高い結果となっています。



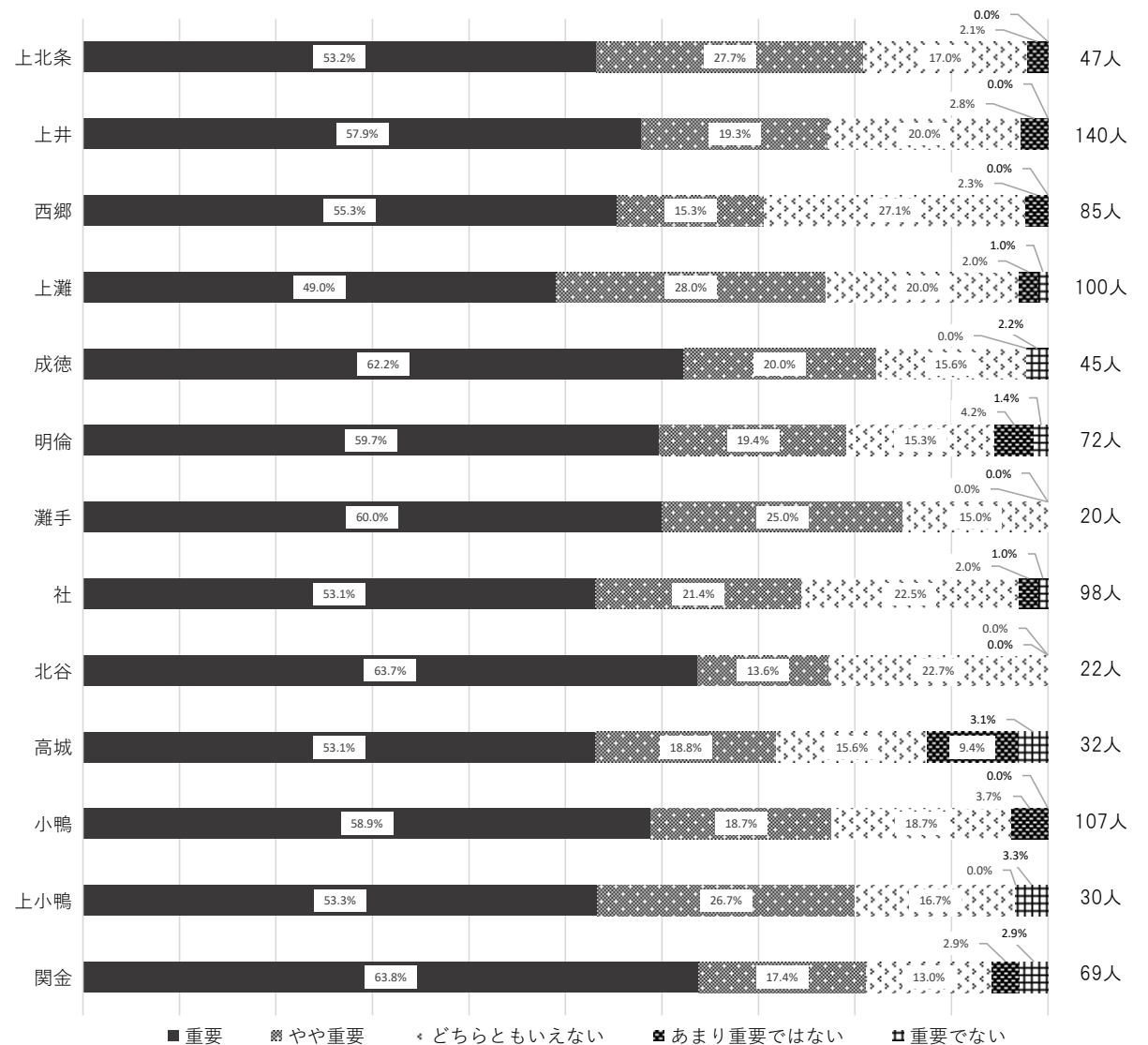
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70~80%台と大きな差は見られず、全体的に高い傾向となっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も70%~80%台という結果になっています。

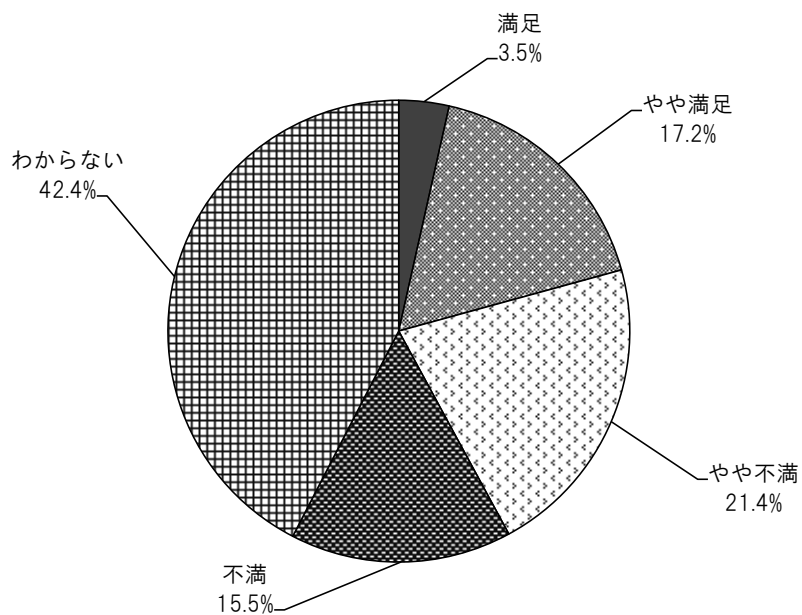


問29 倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

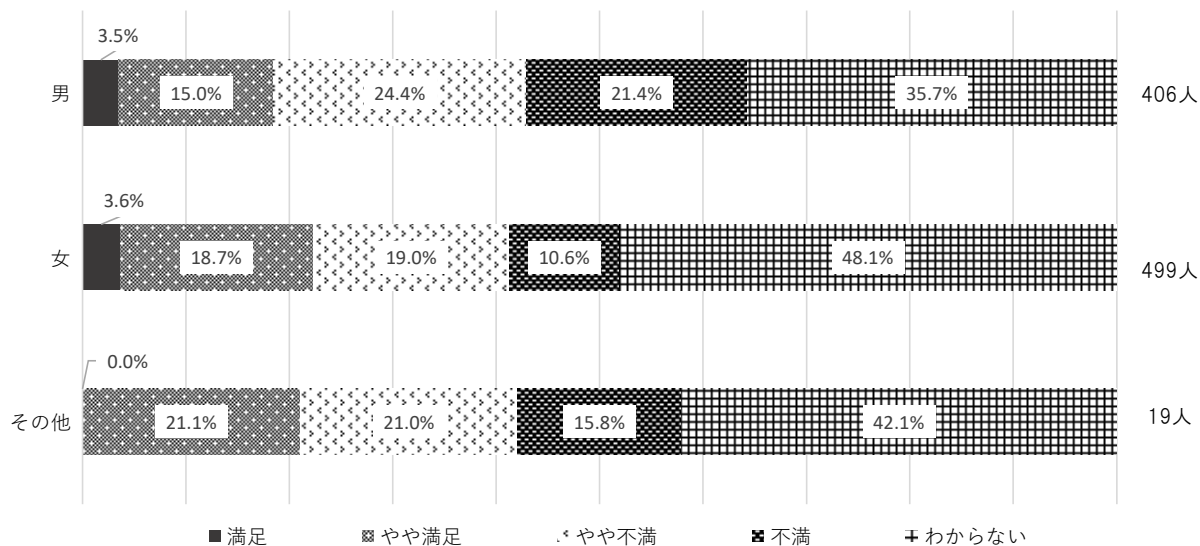
「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は20.7%（昨年18.5%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は36.9%（昨年37.8%）という結果になっています。



[性別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、男性が18.5%に対し、女性は22.3%と男女間に大きな差は見られませんでした。

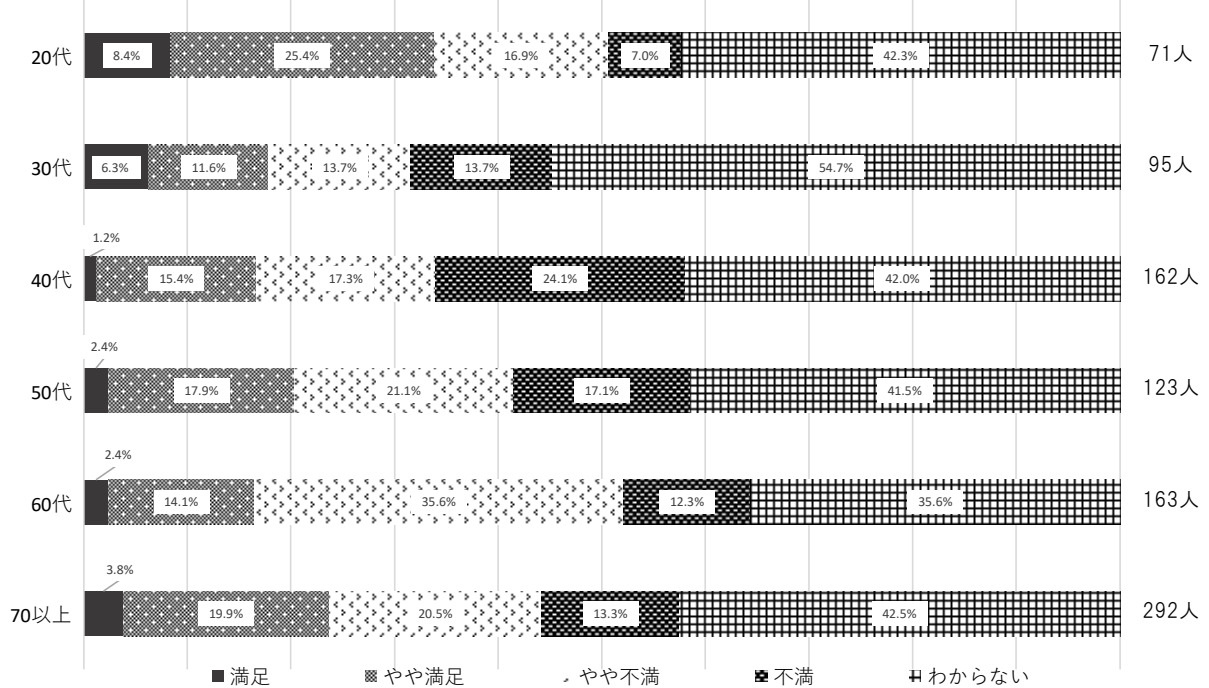
計924人



[年代別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、多くの年代が10%~20%台であるのに対し、20代は33.8%という結果になっています。

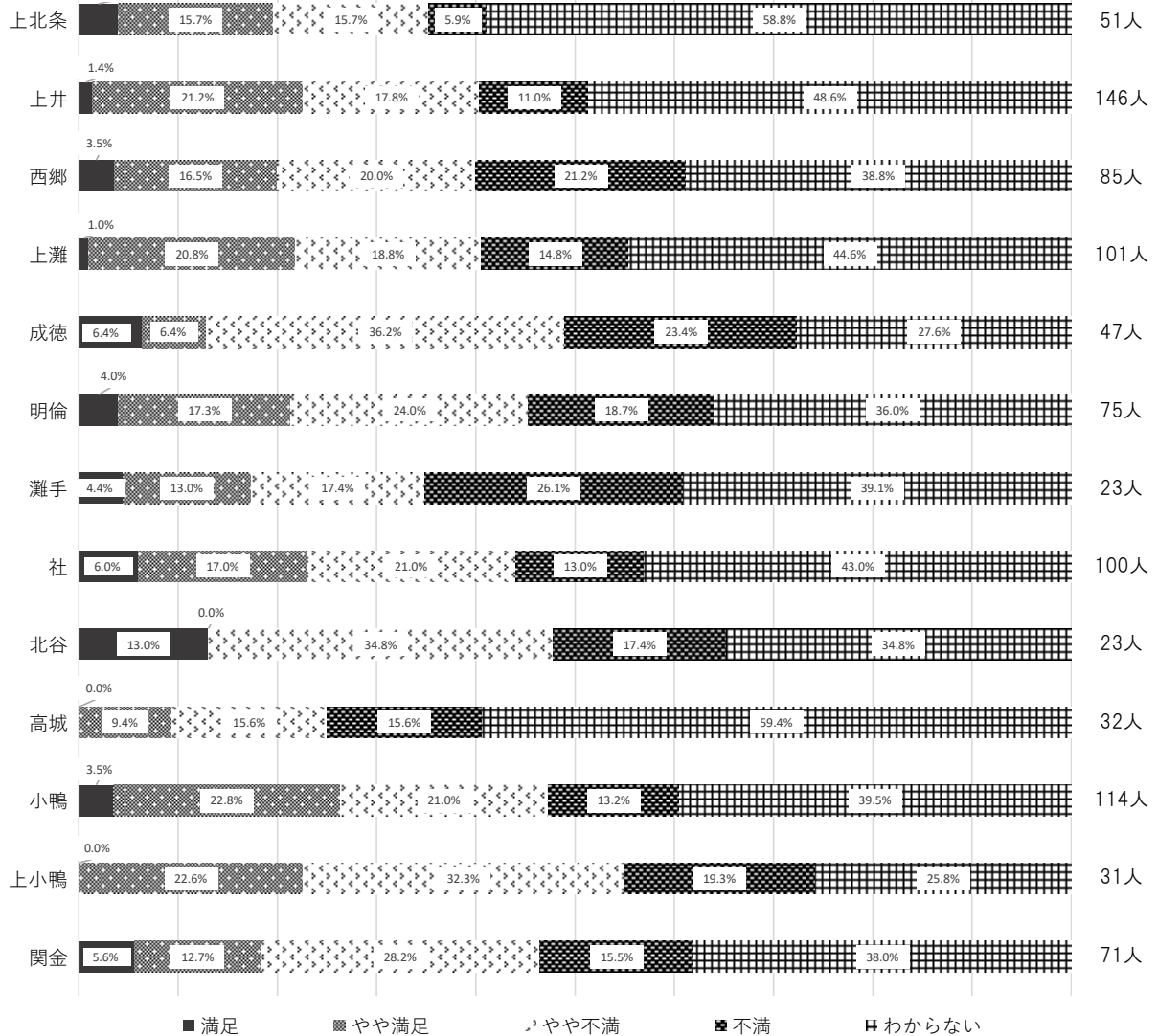
計906人



[地区別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、多くの地区が10%~20%台となっているのに対して、高城地区は9.4%という結果になっています。

計899人

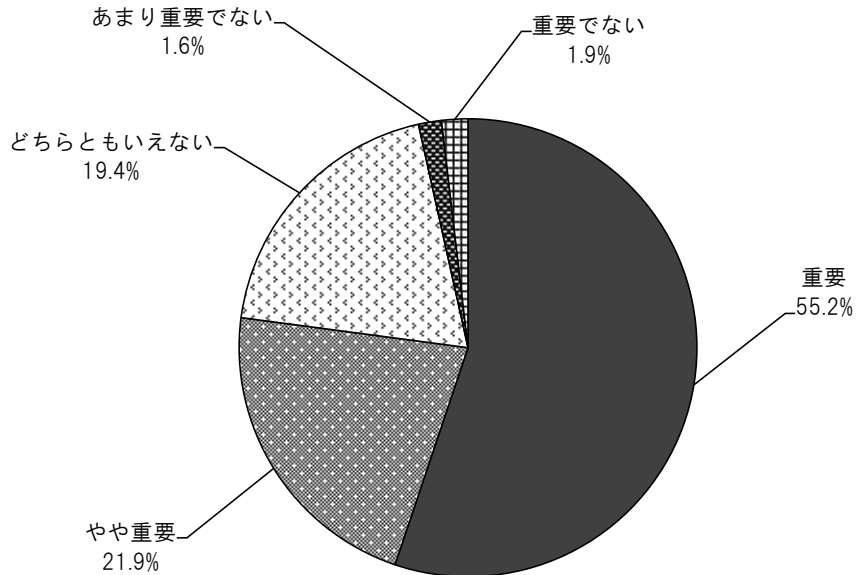


問29-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

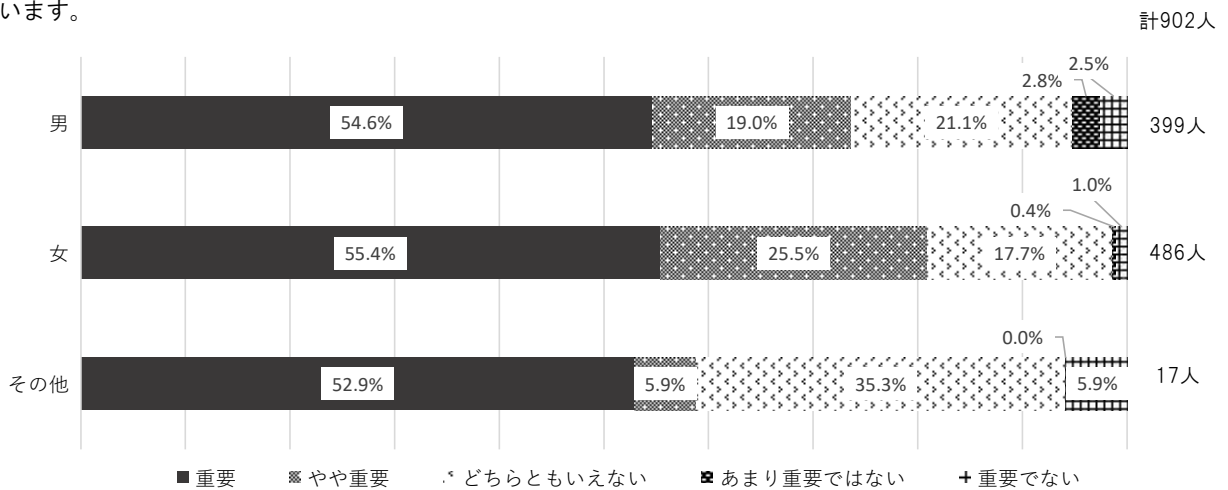
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は77.1%（昨年78.6%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は22.9%（昨年21.4%）という結果になっています。



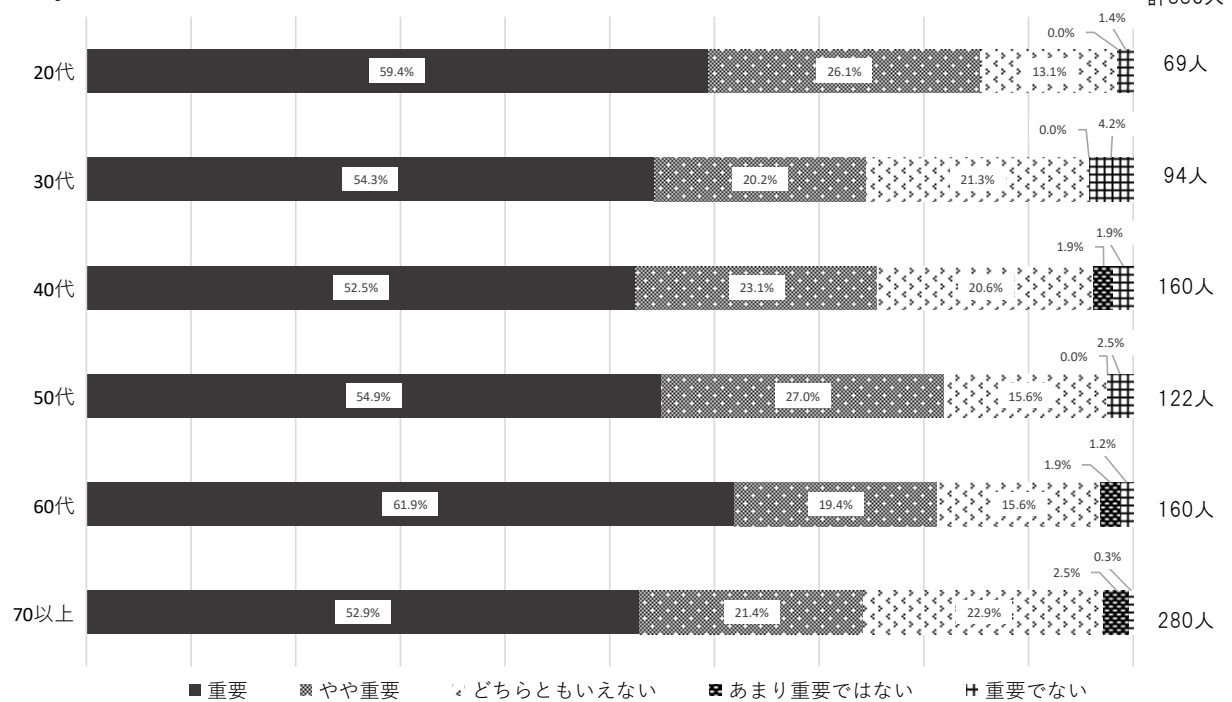
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が73.6%、女性が80.9%と、女性がやや高い結果となっています。



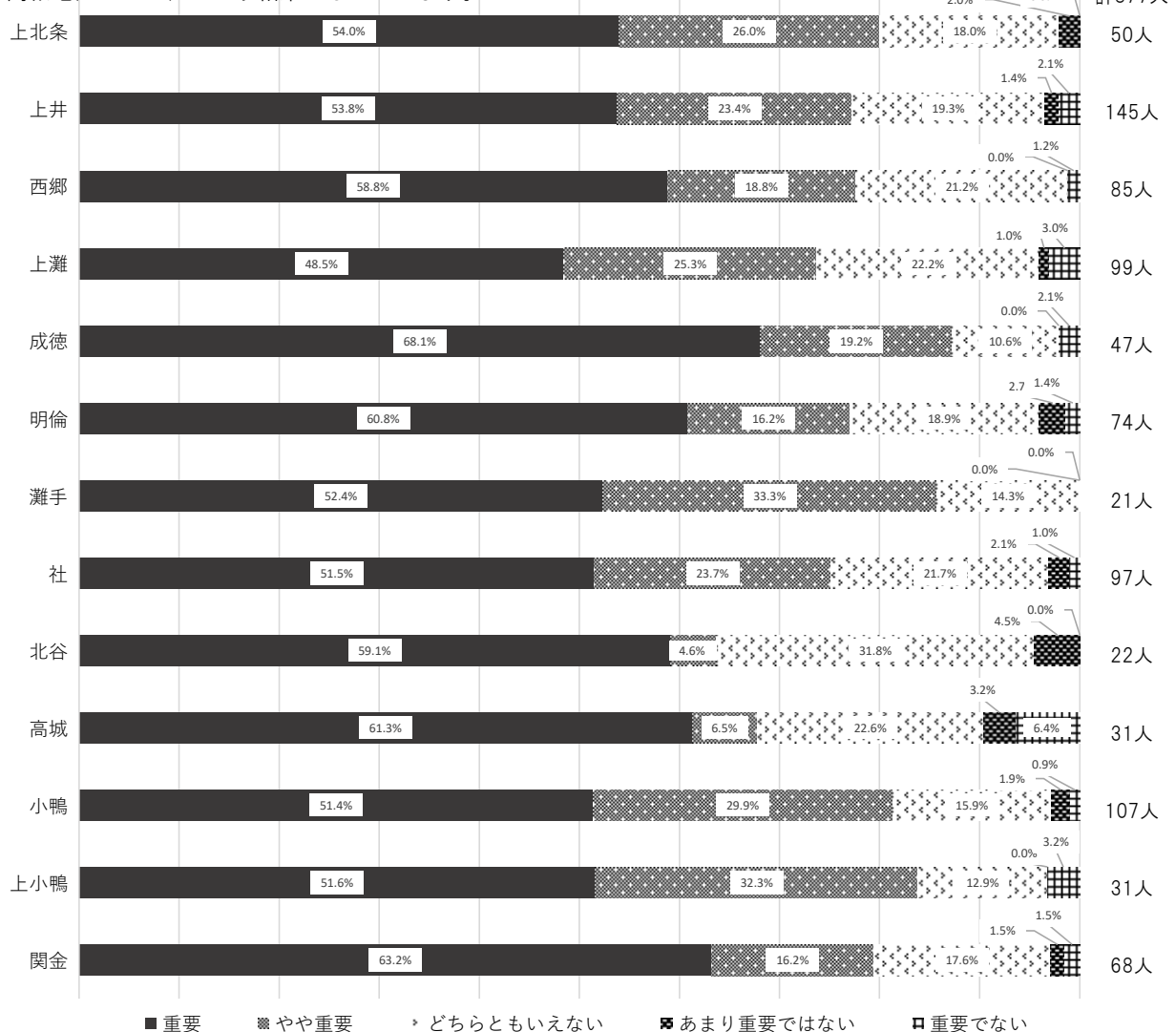
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70~80%台と大きなバラつきは見られませんでした。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区が70%~80%であるのに対し、北谷地区は63.7%、高城地区は67.8%という結果になっています。

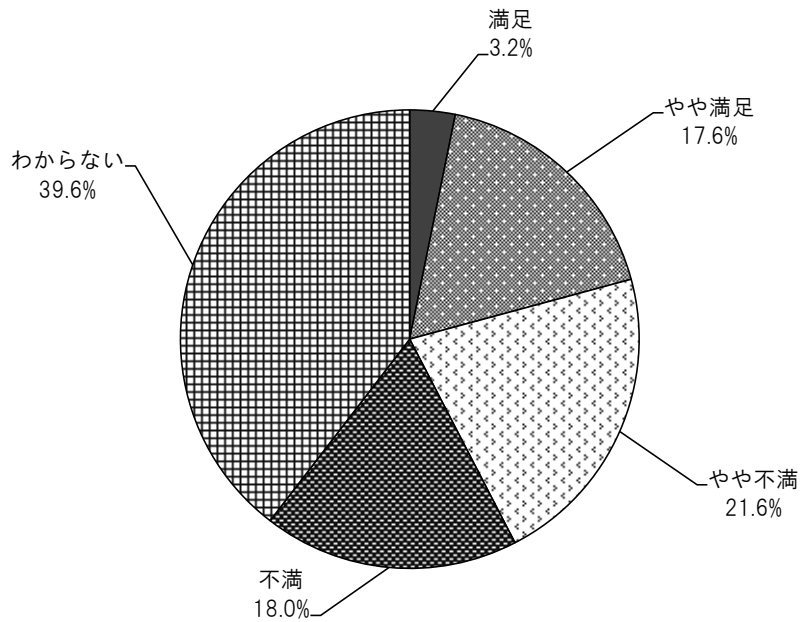


問30 倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

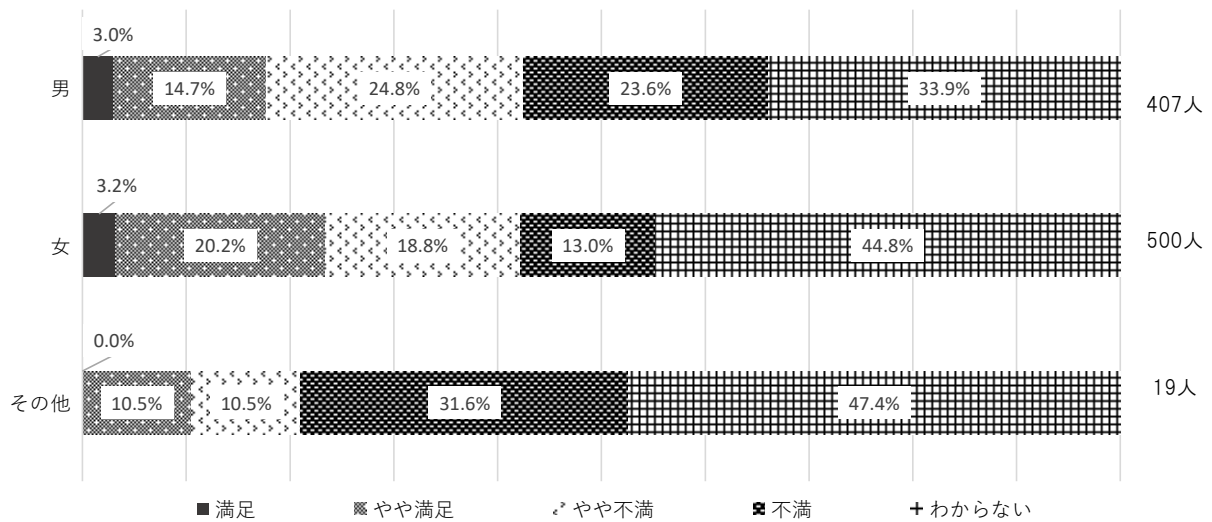
「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は20.8%（昨年20.3%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は39.6%（昨年40.3%）という結果になっています。



[性別]

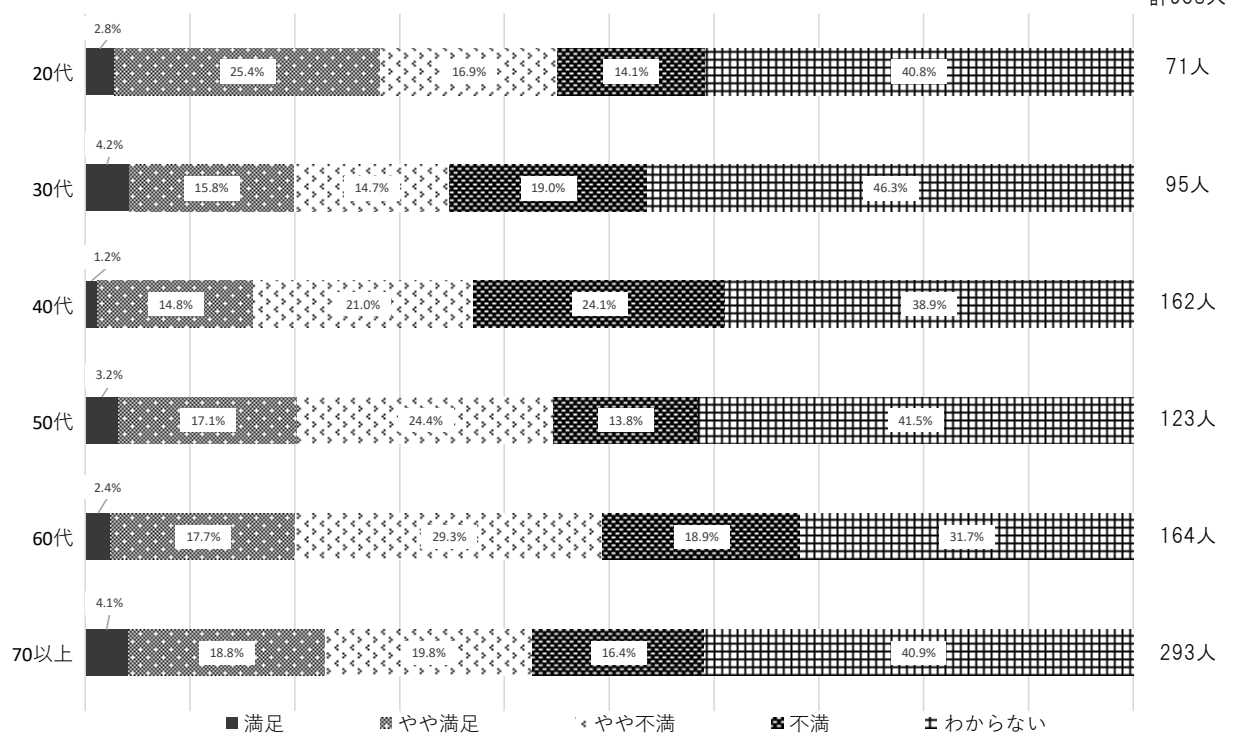
安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、男性が17.7%、女性が23.4%と女性がやや高い結果になっています。

計926人



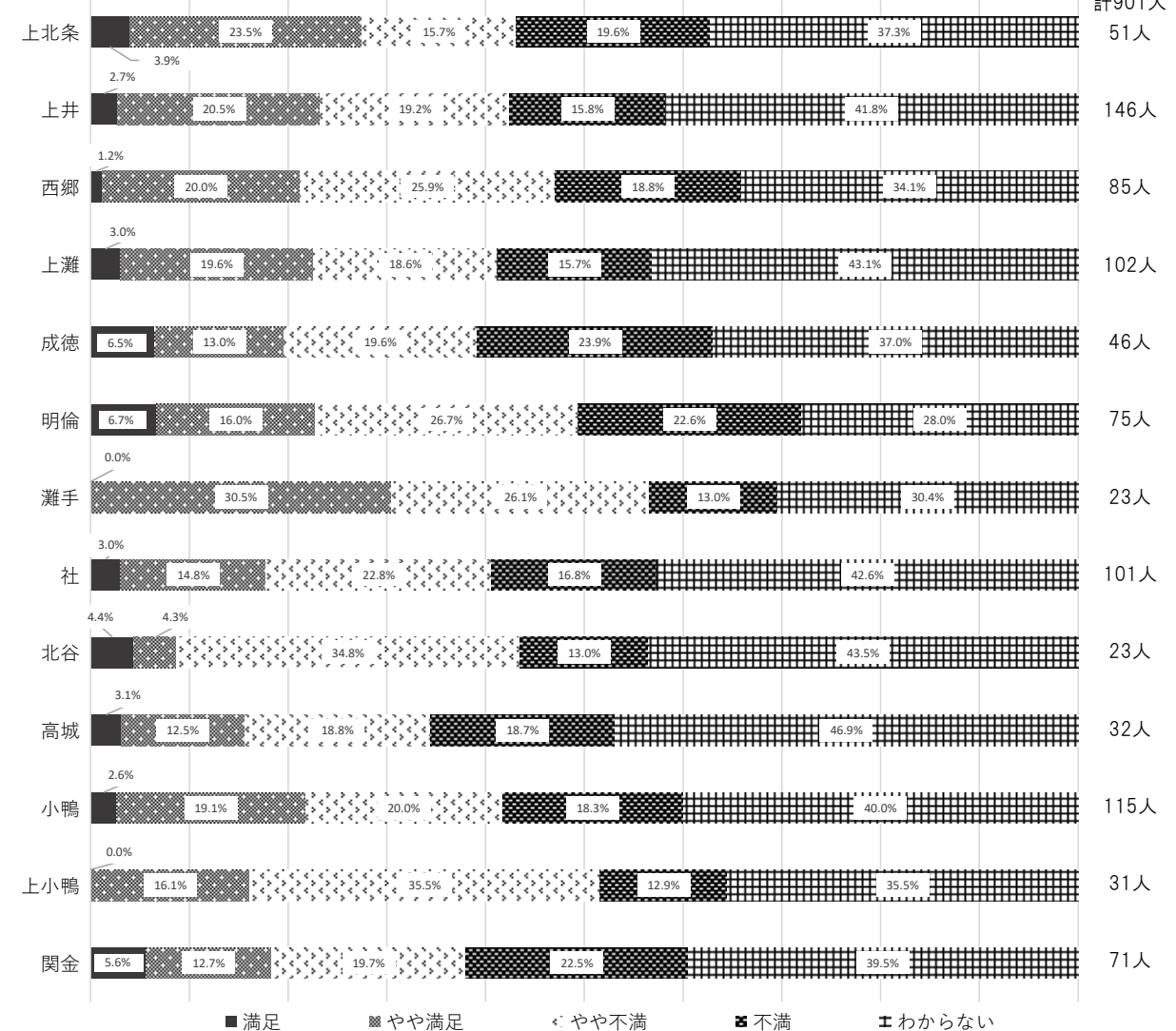
[年代別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も10%~20%台という結果になっています。



[地区別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、多くの地区が10%~20%台であるのに対し、灘手地区は30.5%、北谷地区は8.7%という結果になっています。

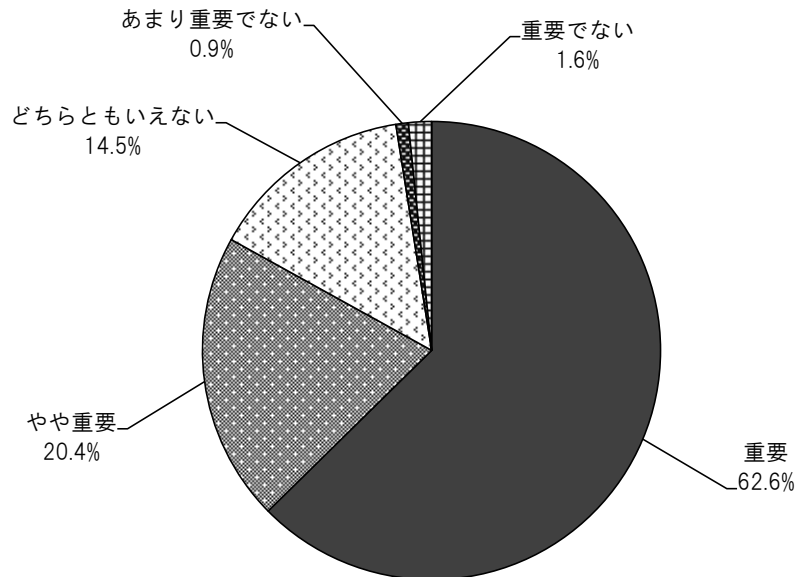


問30-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

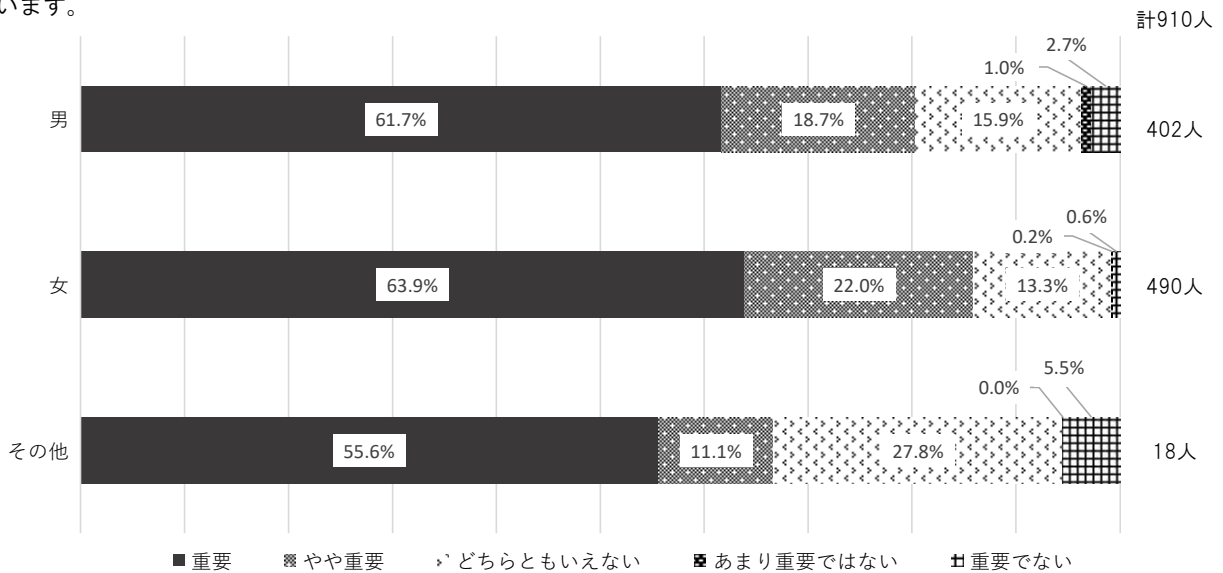
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は83.0%（昨年85.7%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は17.0%（昨年14.3%）という結果になっています。



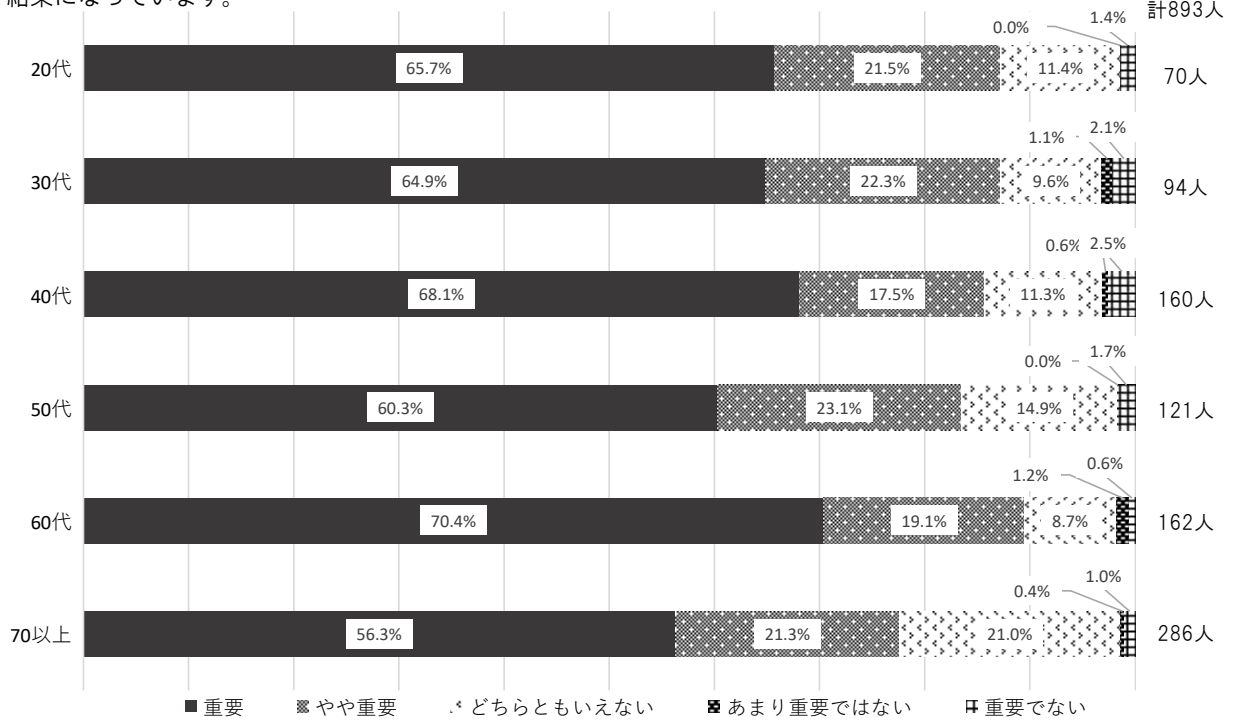
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が80.4%、女性が85.9%と、女性がやや高い結果になっています。



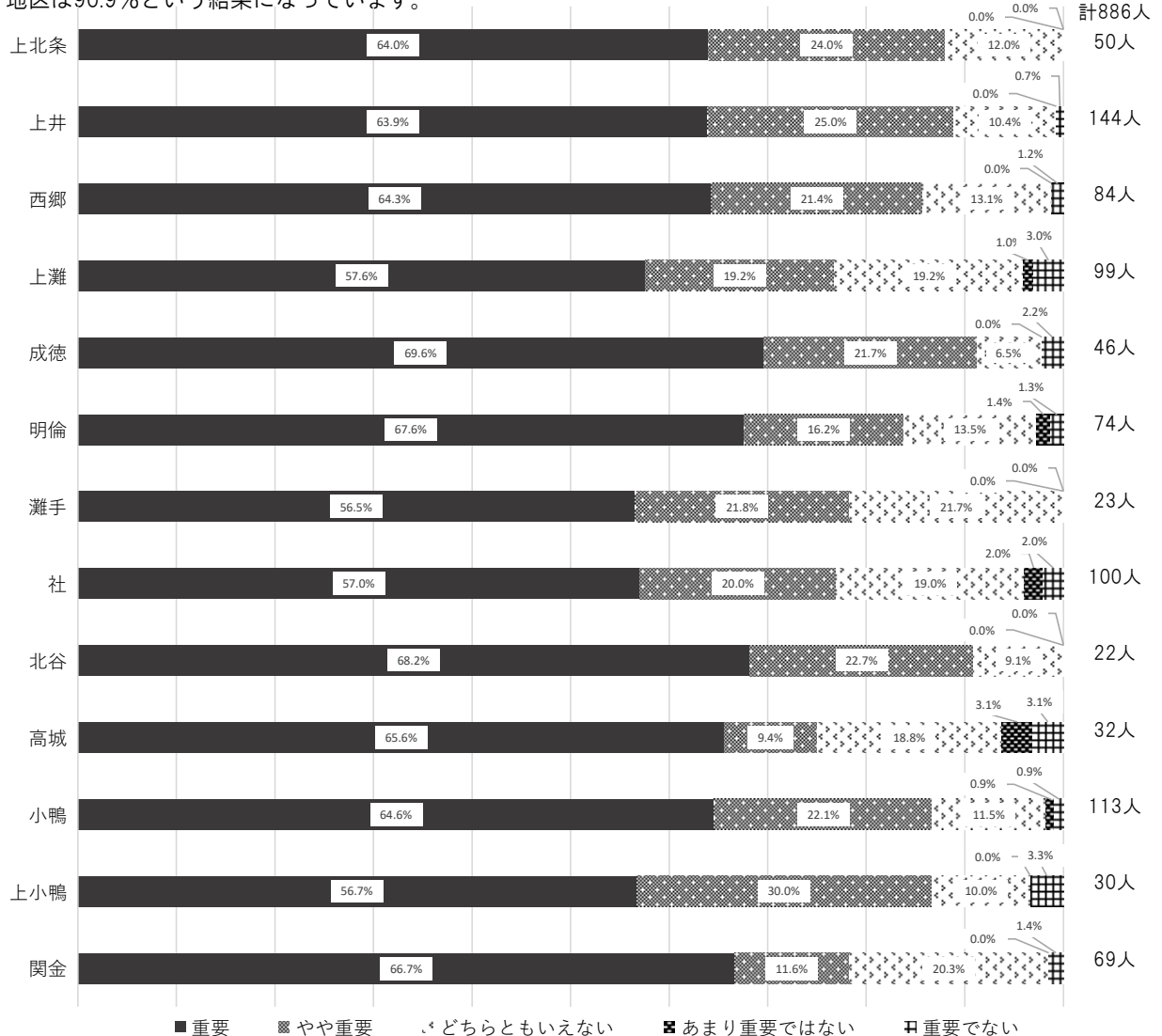
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代が80%台であるのに対し、70歳以上は77.6%という結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で70%~80%台である中、成徳地区は91.3%、北谷地区は90.9%という結果になっています。

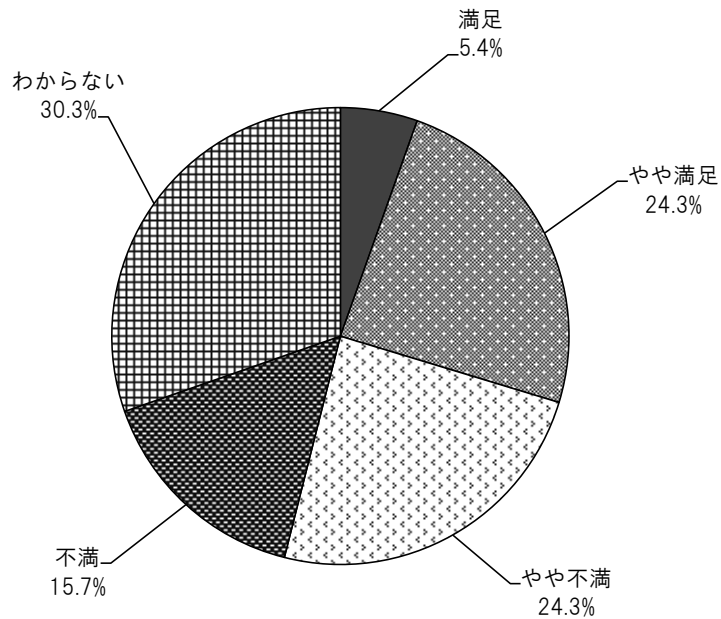


問31 倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

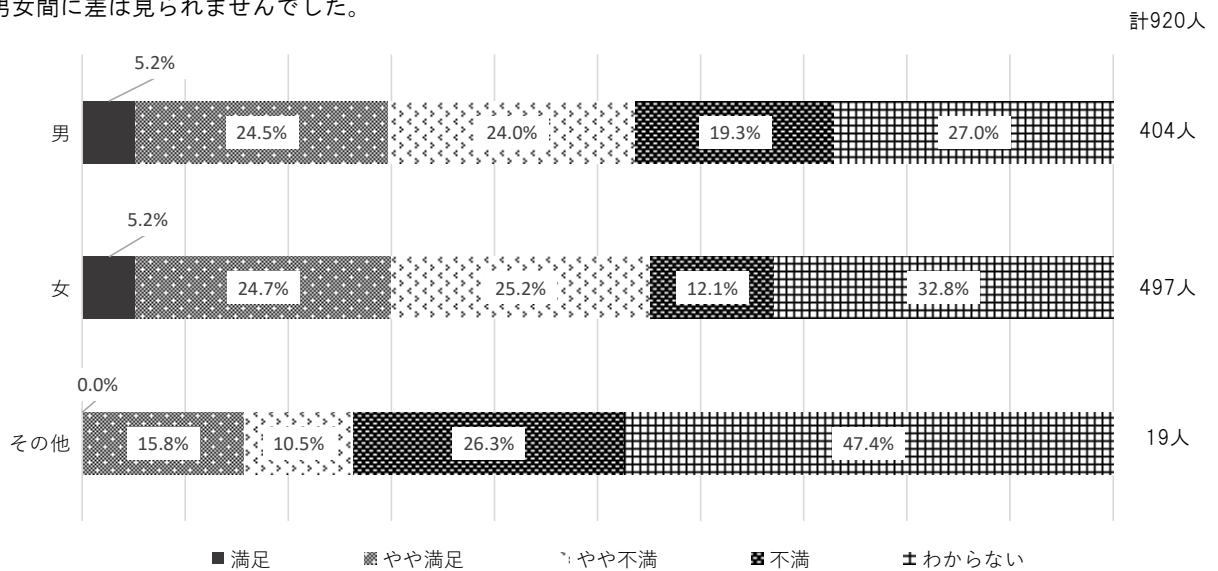
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は29.7%（昨年27.7%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は40.0%（昨年42.9%）という結果になっています。



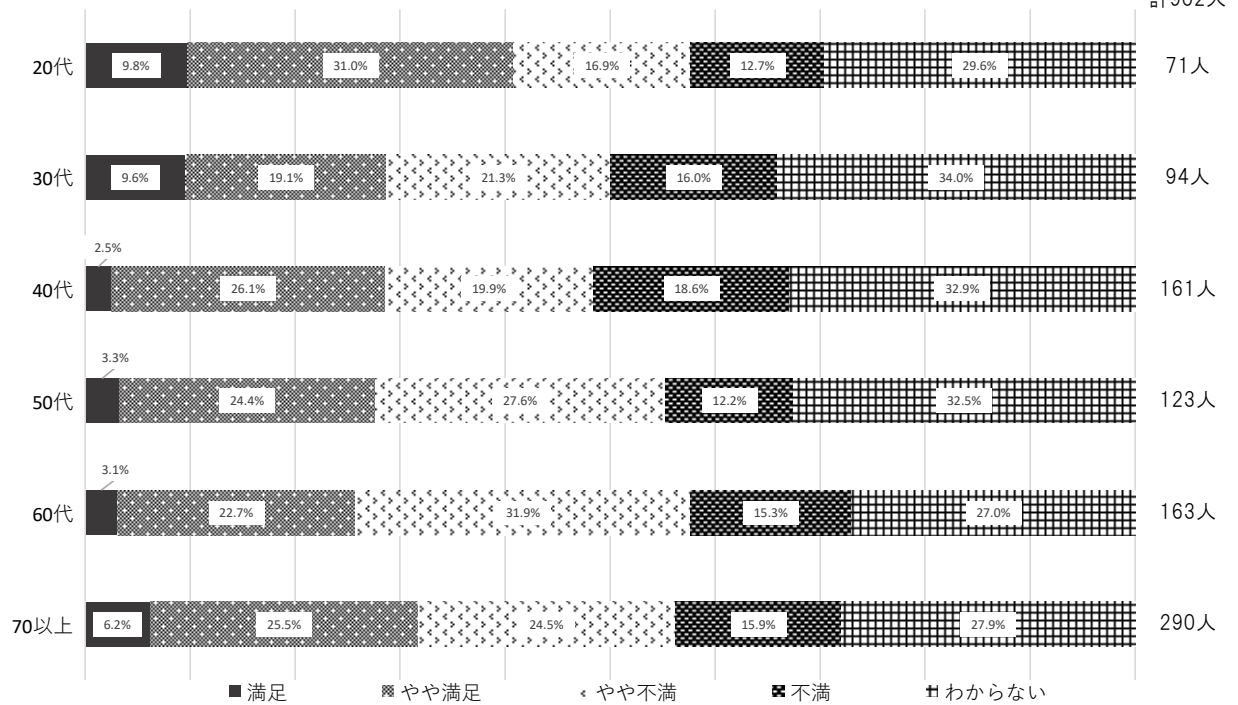
[性別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、男性が29.7%、女性が29.9%と男女間に差は見られませんでした。



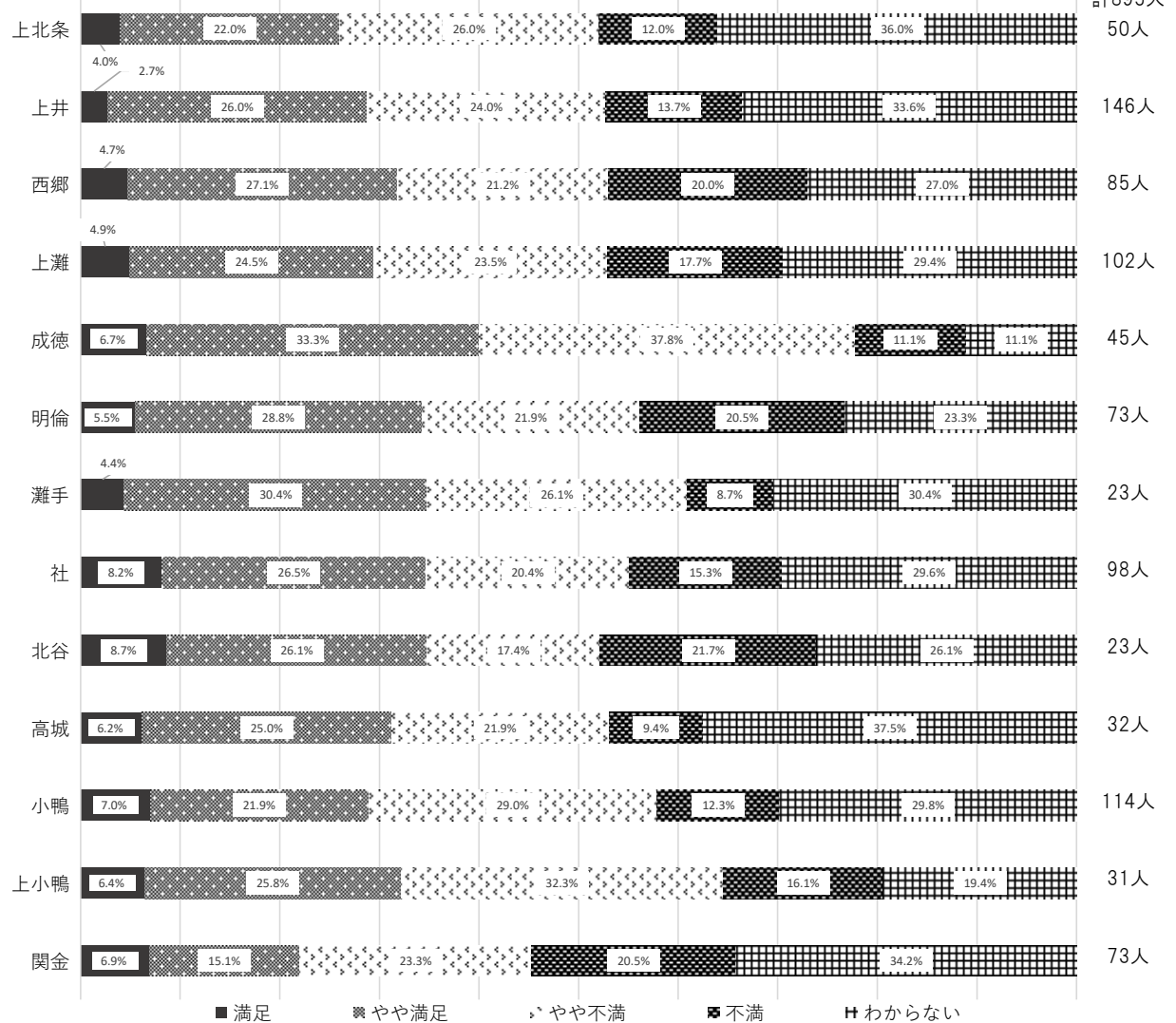
[年代別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、多くの年代で20%台であるのに対し、20代は40.8%、70歳以上は31.7%という結果になっています。



[地区別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、多くの地区が20%~30%台であるのに対して、成徳地区では40.0%という結果になっています。

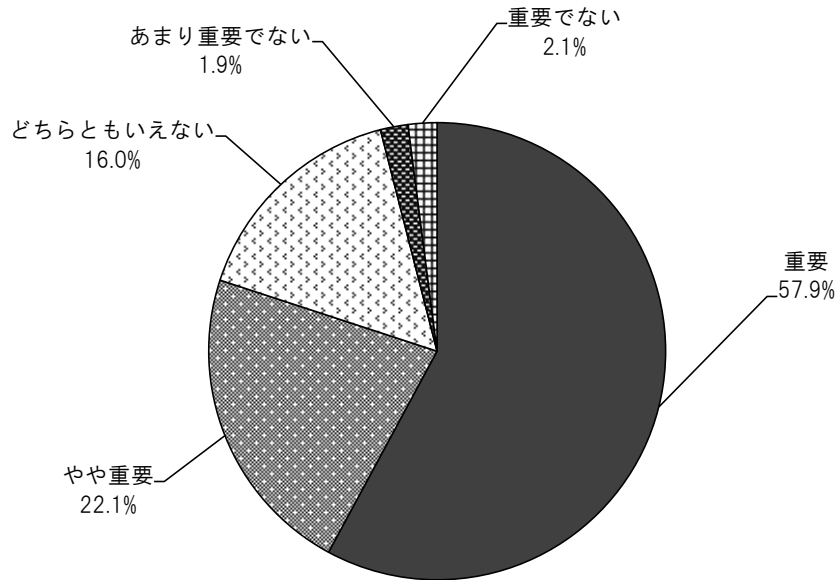


問31-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

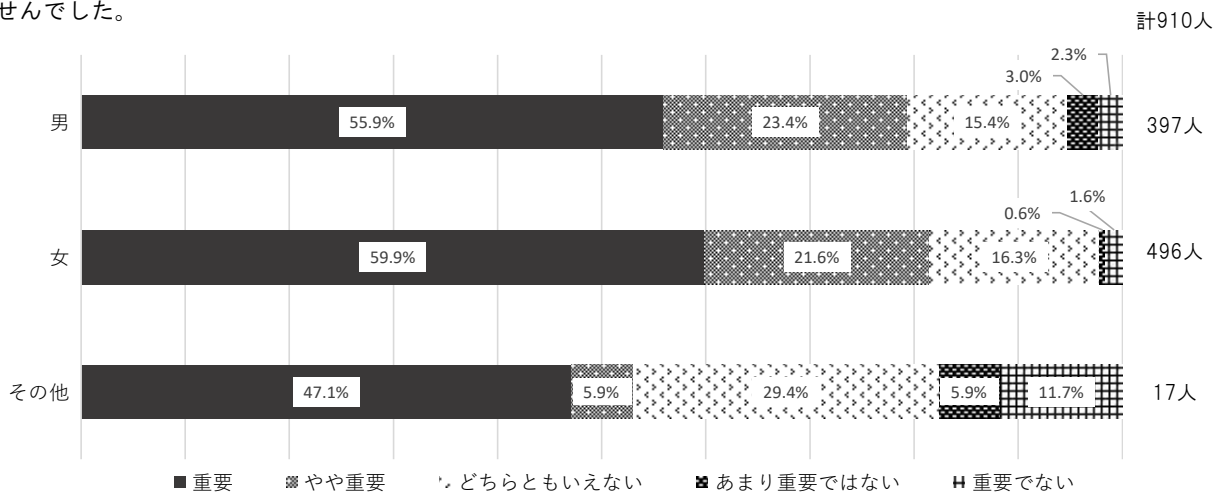
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は80.0%（昨年81.9%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は20.0%（昨年18.1%）という結果になっています。



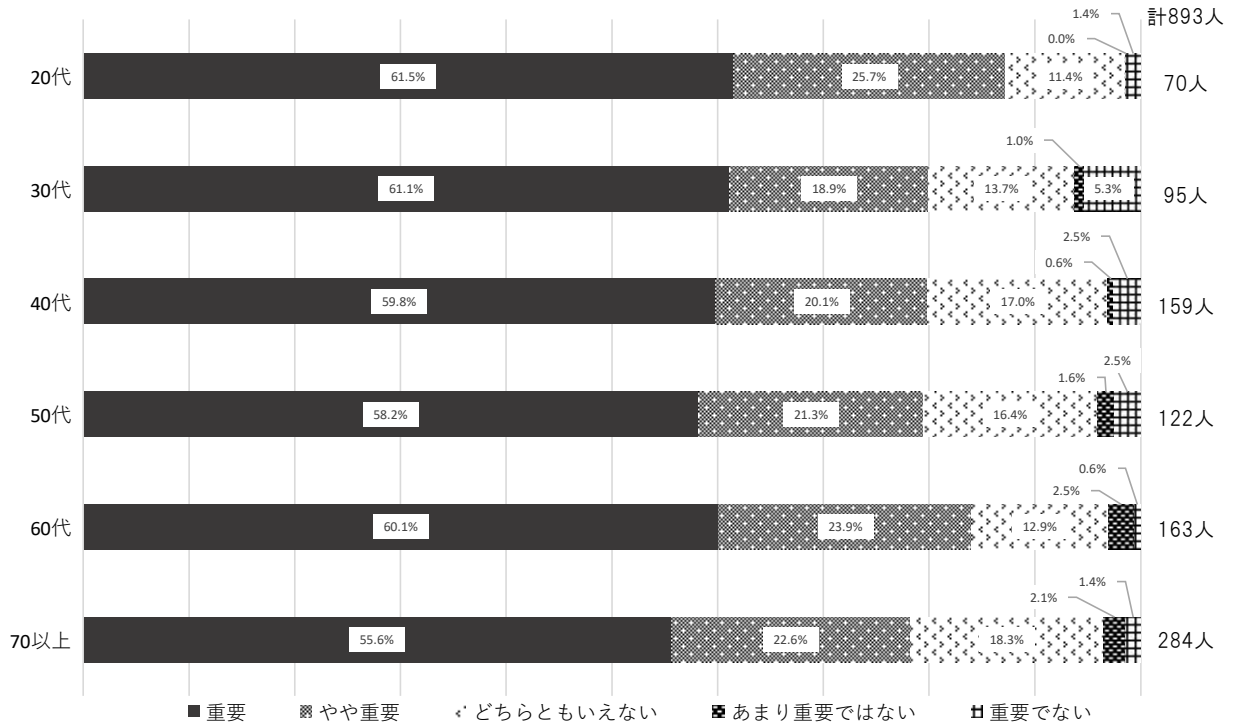
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が79.3%、女性が81.5%と、男女間で大きな差はみられませんでした。



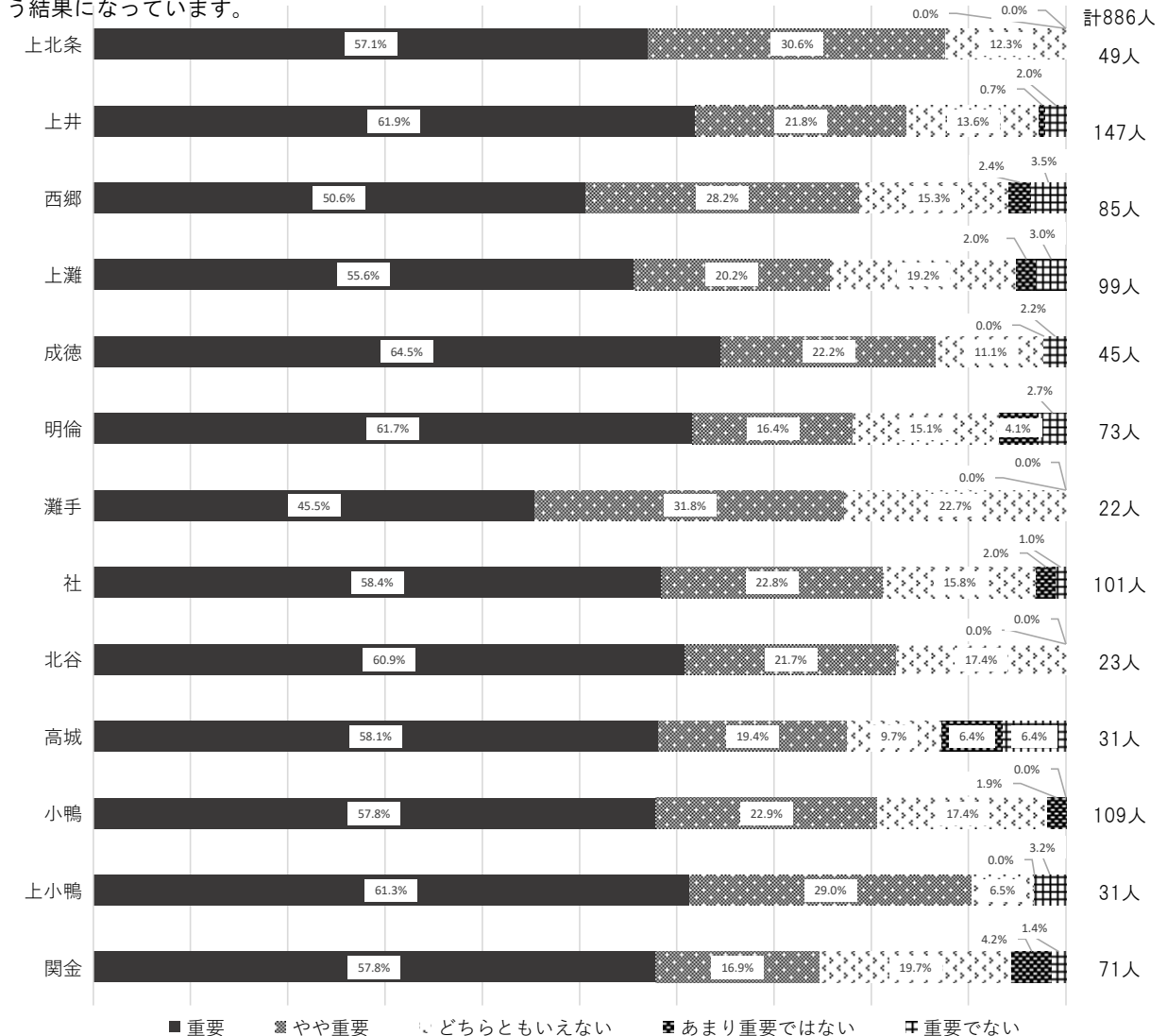
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70%~80%台という結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区が70%~80%台である中、上小鴨地区は90.3%という結果になっています。

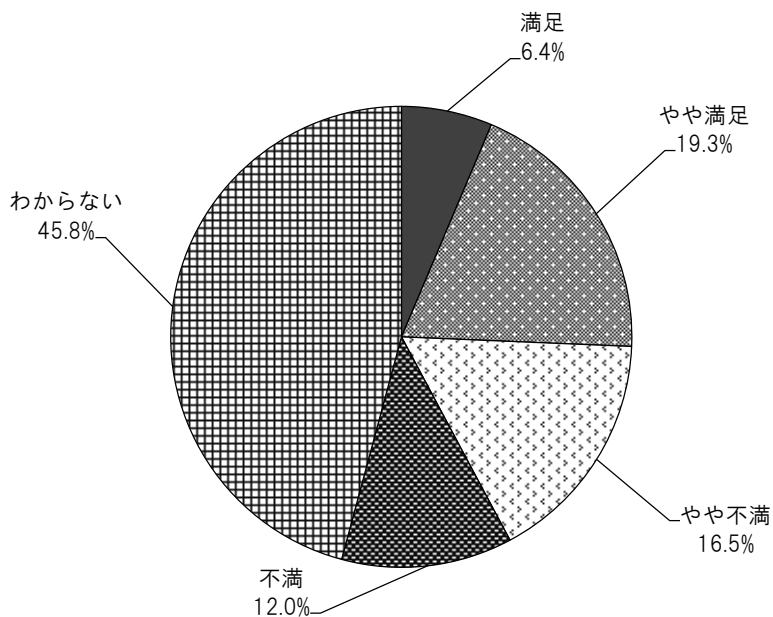


問32 倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

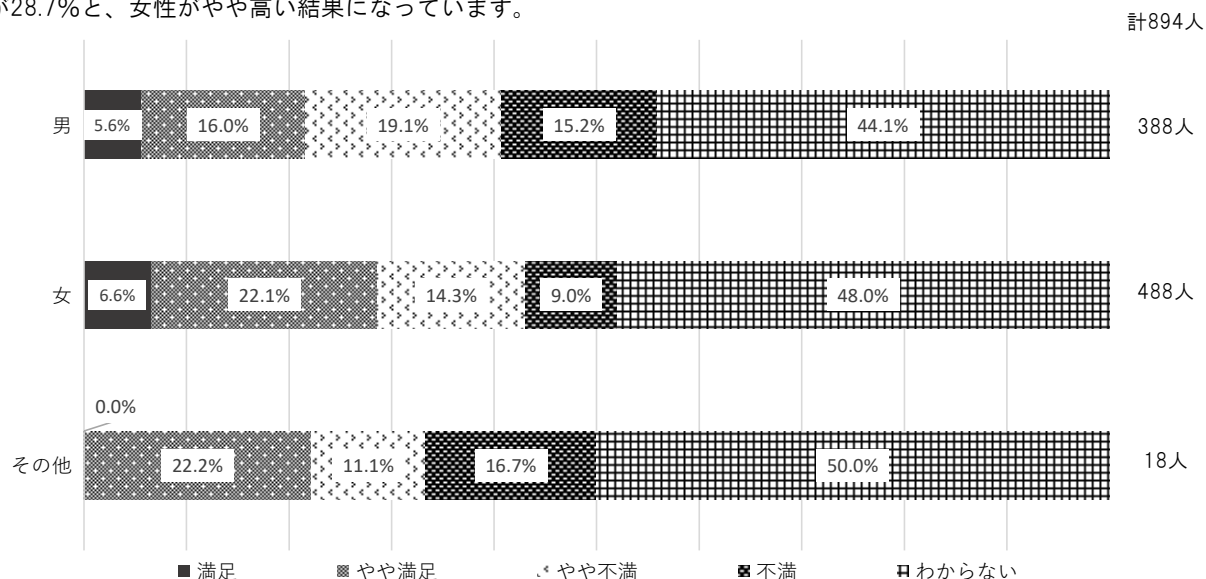
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は25.7%（昨年28.0%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は28.5%（昨年25.4%）という結果になっています。



[性別]

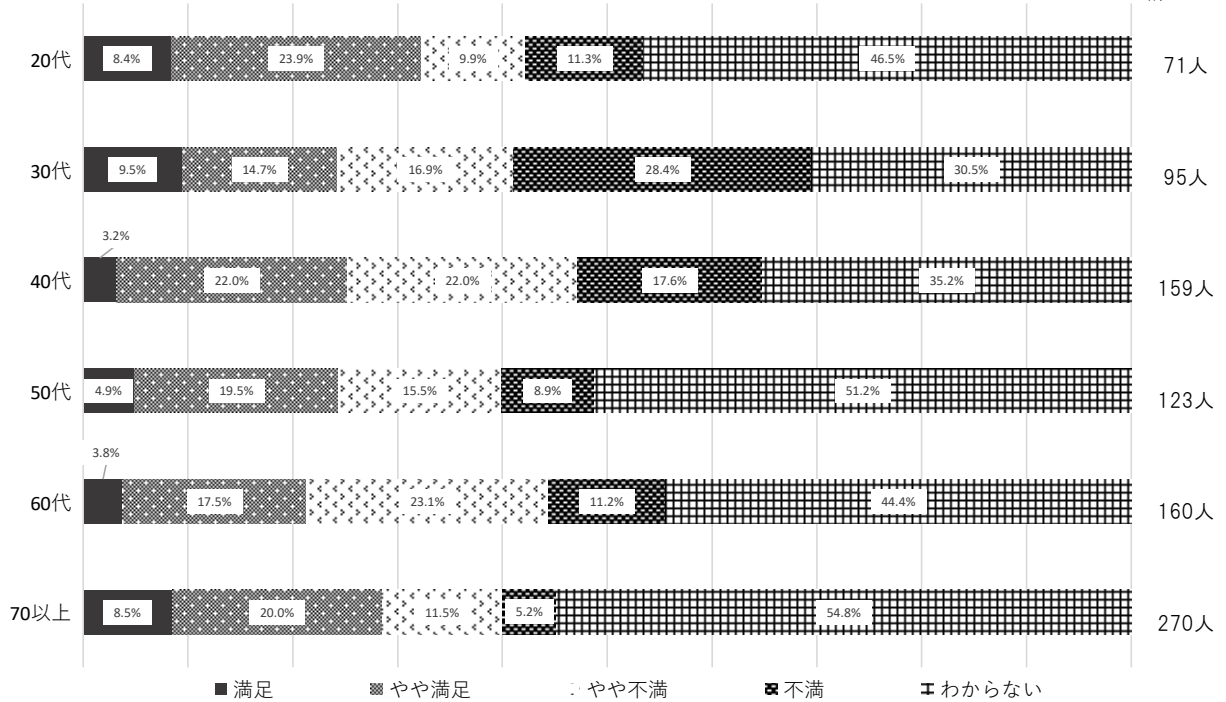
子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、男性が21.6%、女性が28.7%と、女性がやや高い結果になっています。



[年代別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、多くの年代で20%台であるのに対し、20代では32.3%という結果になっています。

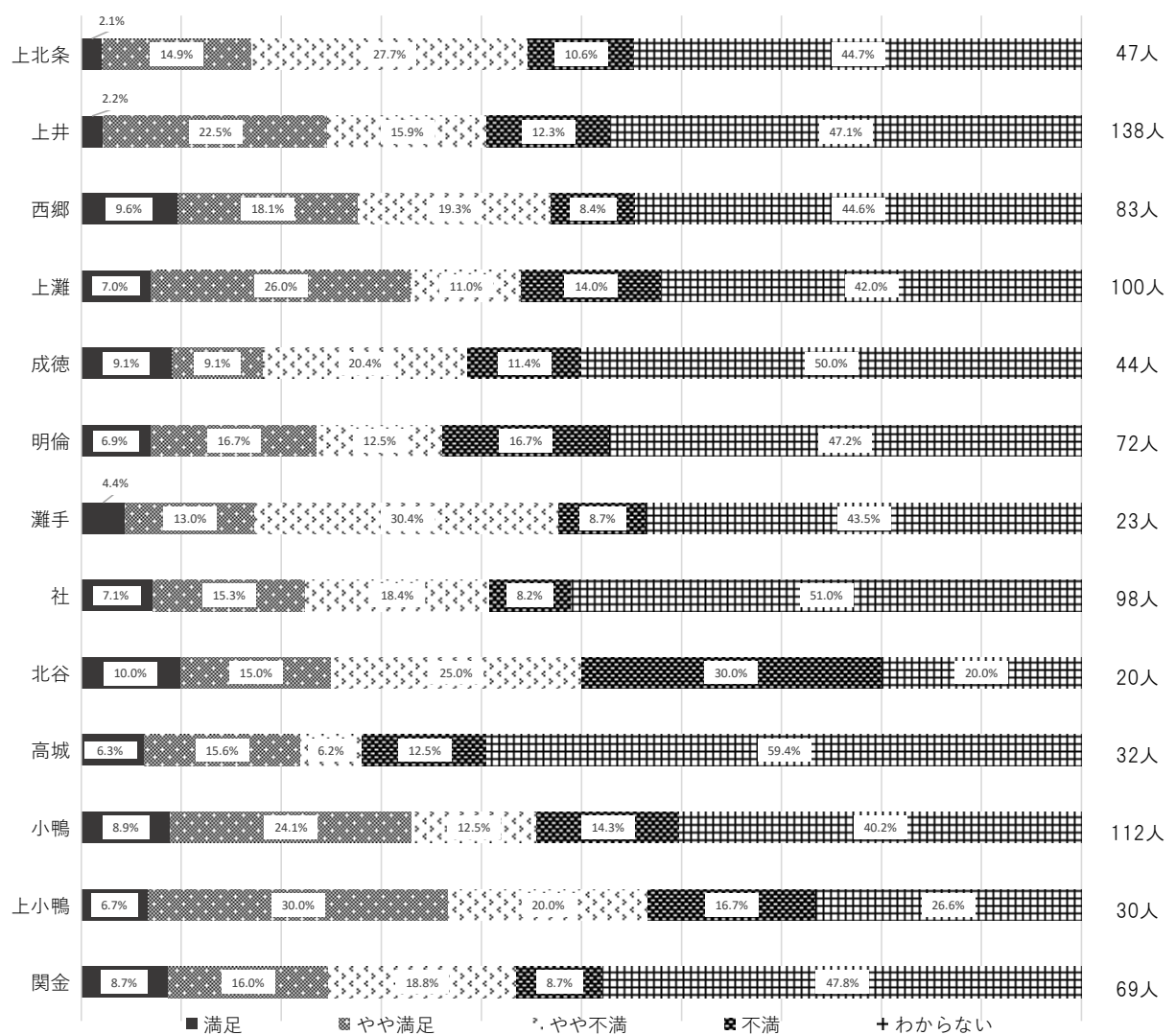
計878人



[地区別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、多くの地区で10%~30%台である中、上小鴨地区は最も高く36.7%、上灘地区と小鴨地区が次いで33.0%という結果になっています。

計868人

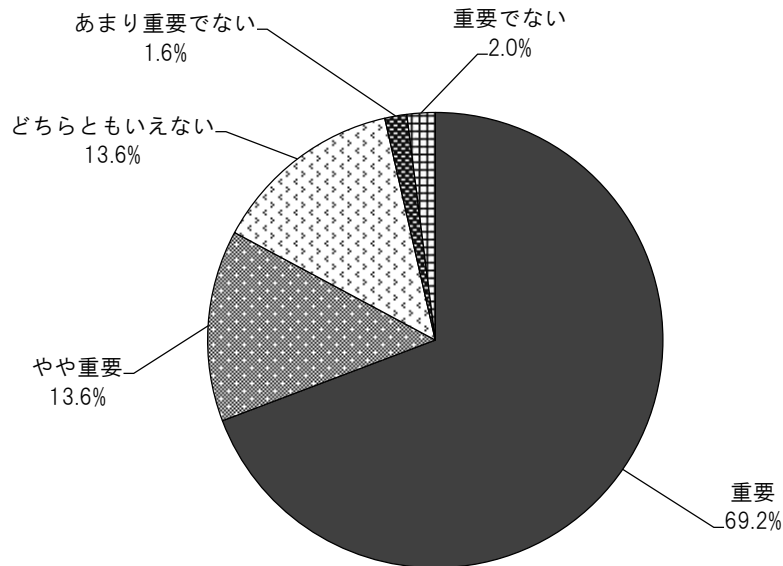


問32-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

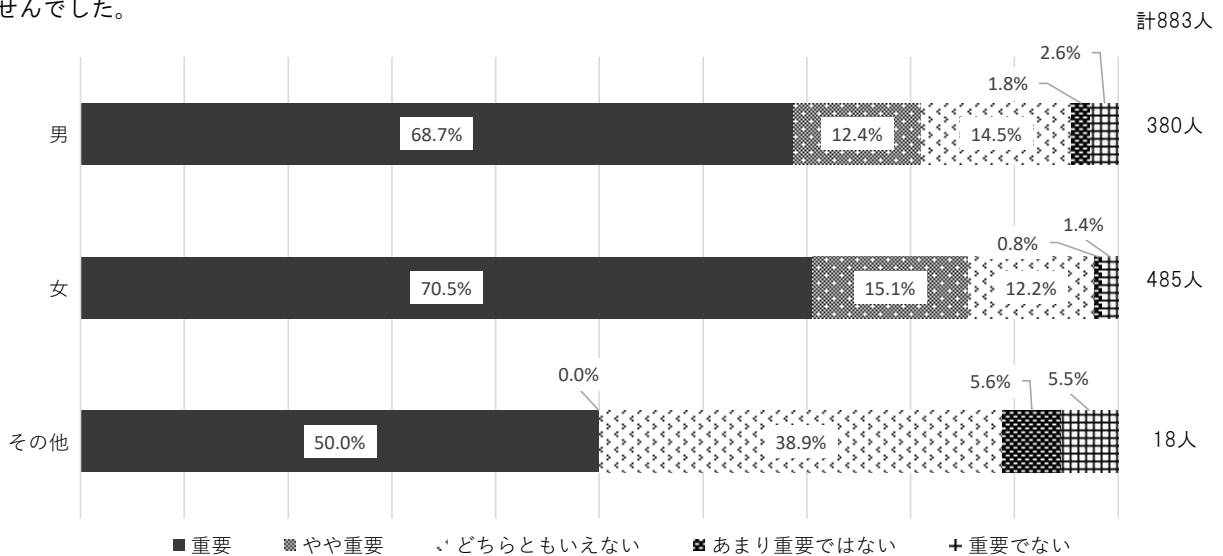
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は82.8%（昨年86.3%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は17.2%（昨年13.7%）という結果になっています。



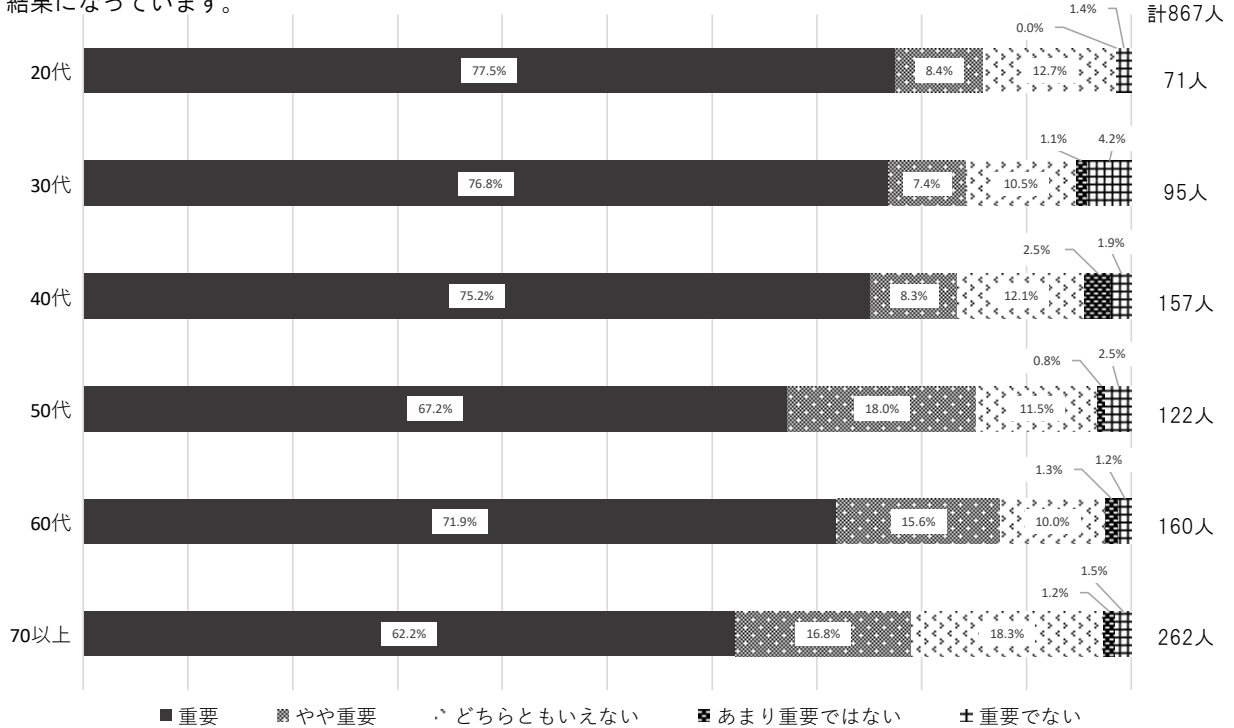
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が81.1%、女性が85.6%と、男女間に大きな差は見られませんでした。



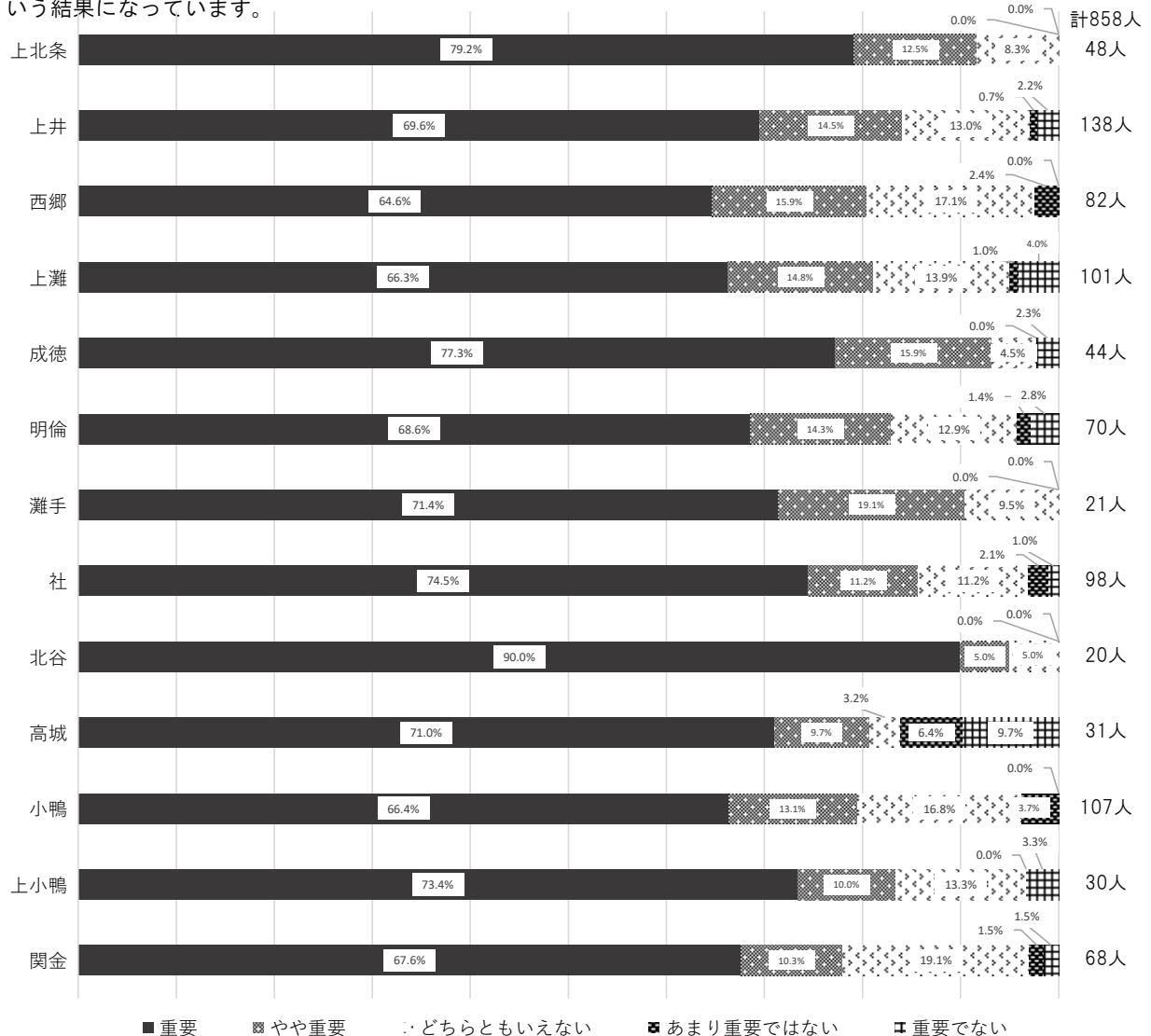
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で80%台であるのに対し、70歳以上は79.0%という結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区が80%以上であるのに対して、関金地区は77.9%という結果になっています。

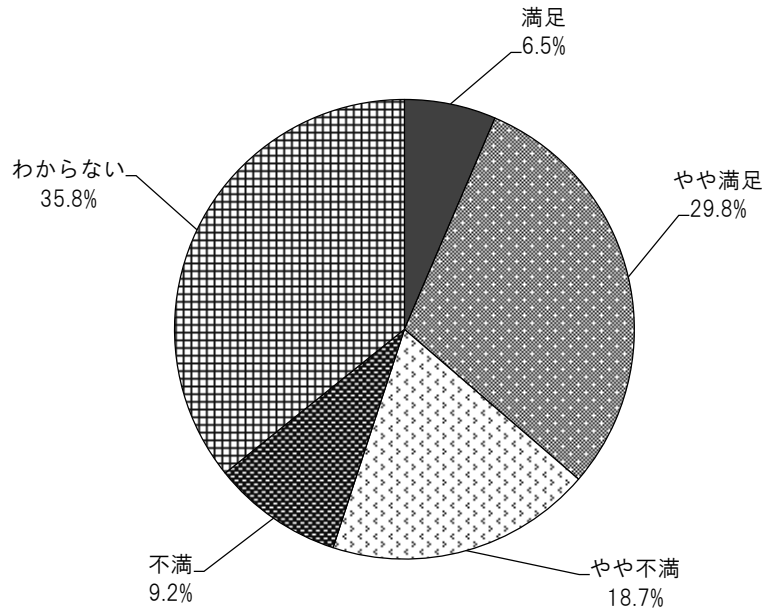


問33 倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

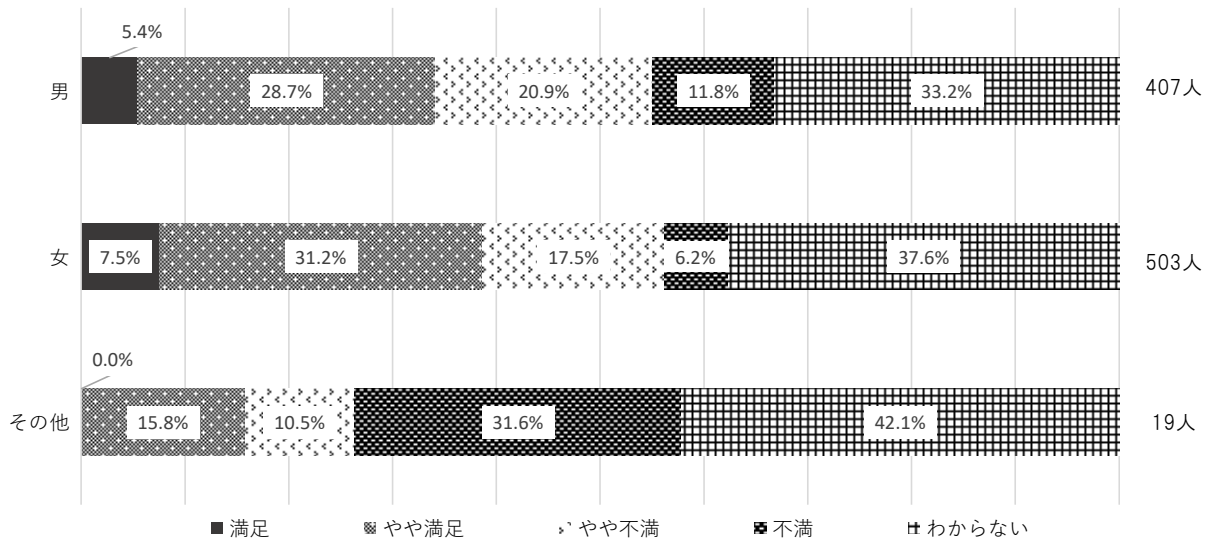
「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は36.3%（昨年39.9%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は27.9%（昨年25.8%）という結果になっています。



[性別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、男性が34.1%、女性が38.7%と、大きな差は見られませんでした。

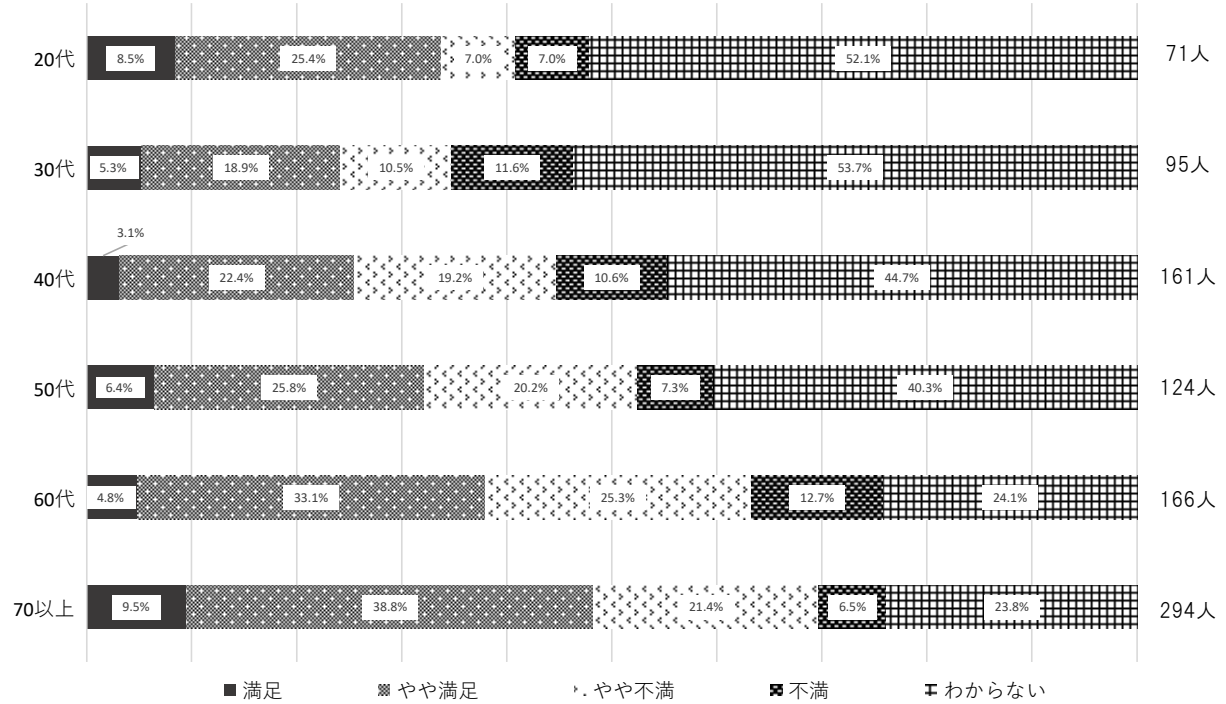
計929人



[年代別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、多くの年代が20%~40%台であるのに対し、70歳以上は48.3%という結果になっています。

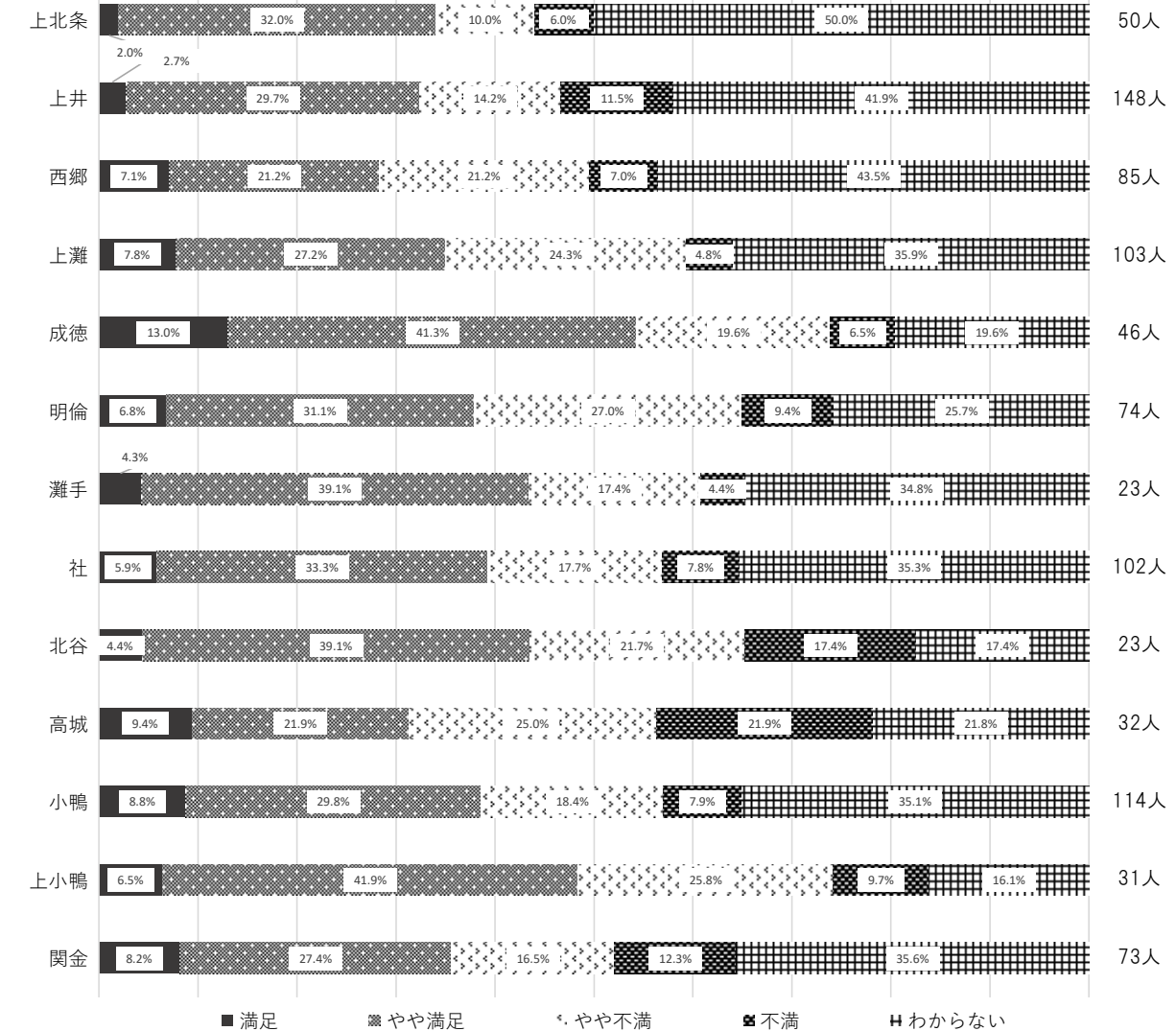
計911人



[地区別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、地区ごとに20%~50%台と大きなバラつきがあり、成徳地区は54.3%であるのに対して、西郷地区は28.3%という結果になっています。

計904人

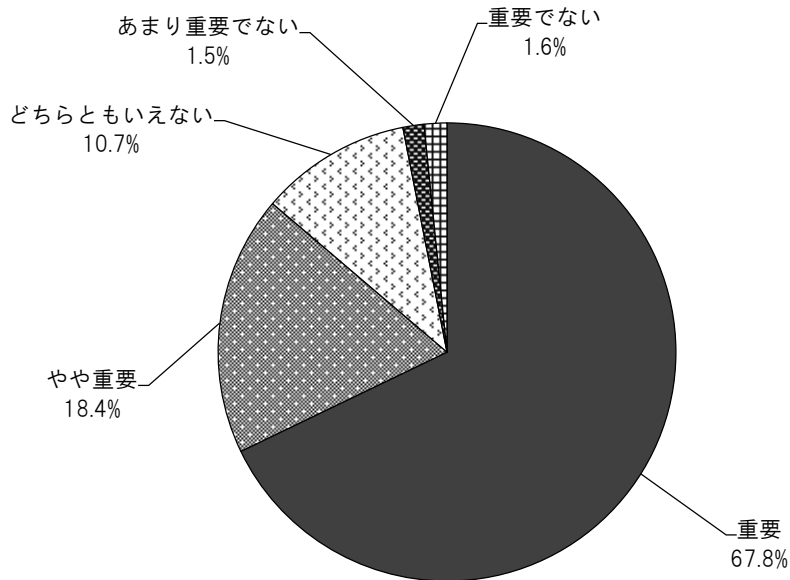


問33-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

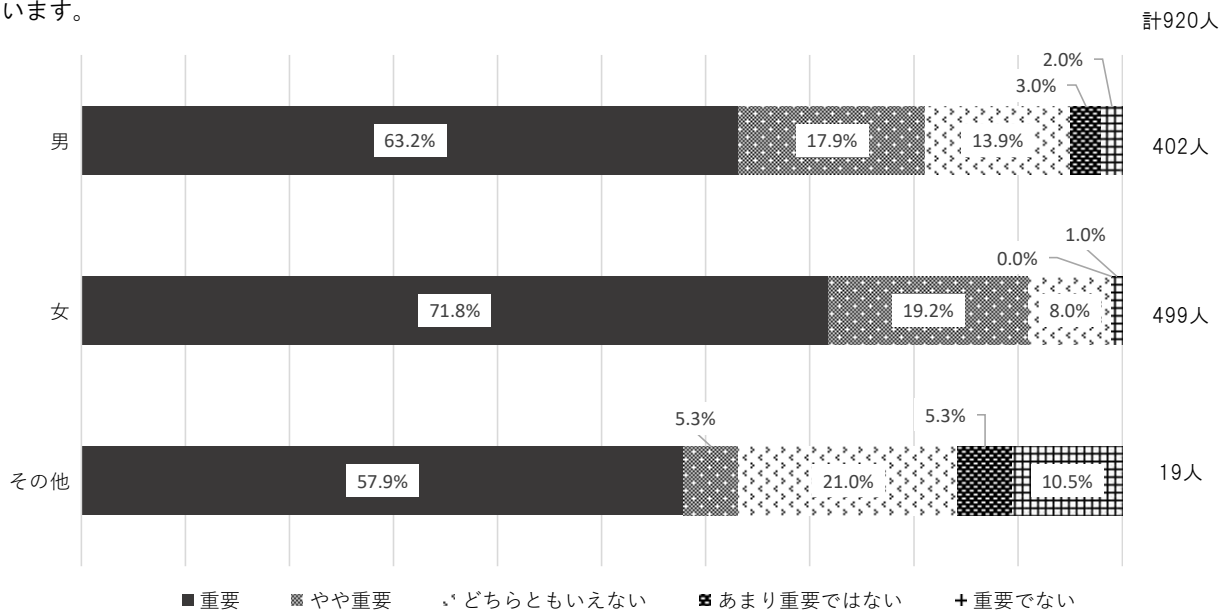
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は86.2%（昨年89.0%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は13.8%（昨年11.0%）という結果になっています。



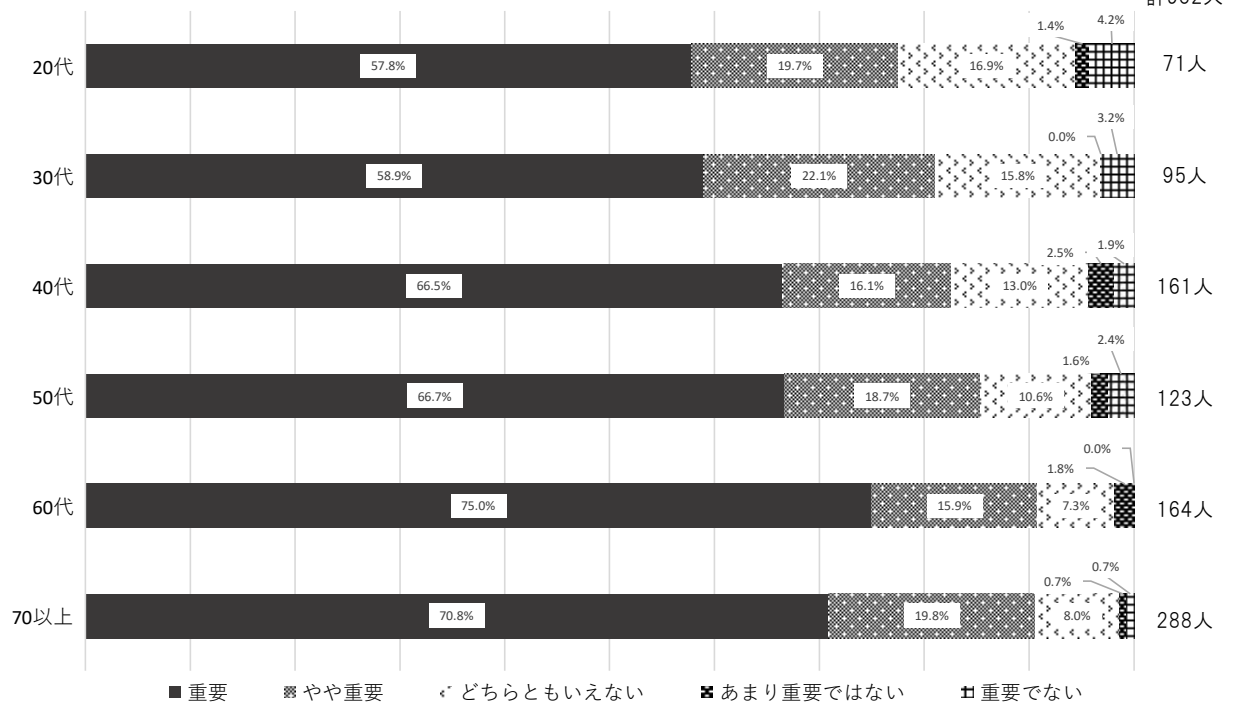
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が81.1%、女性が91.0%と、女性がやや高い結果になっています。



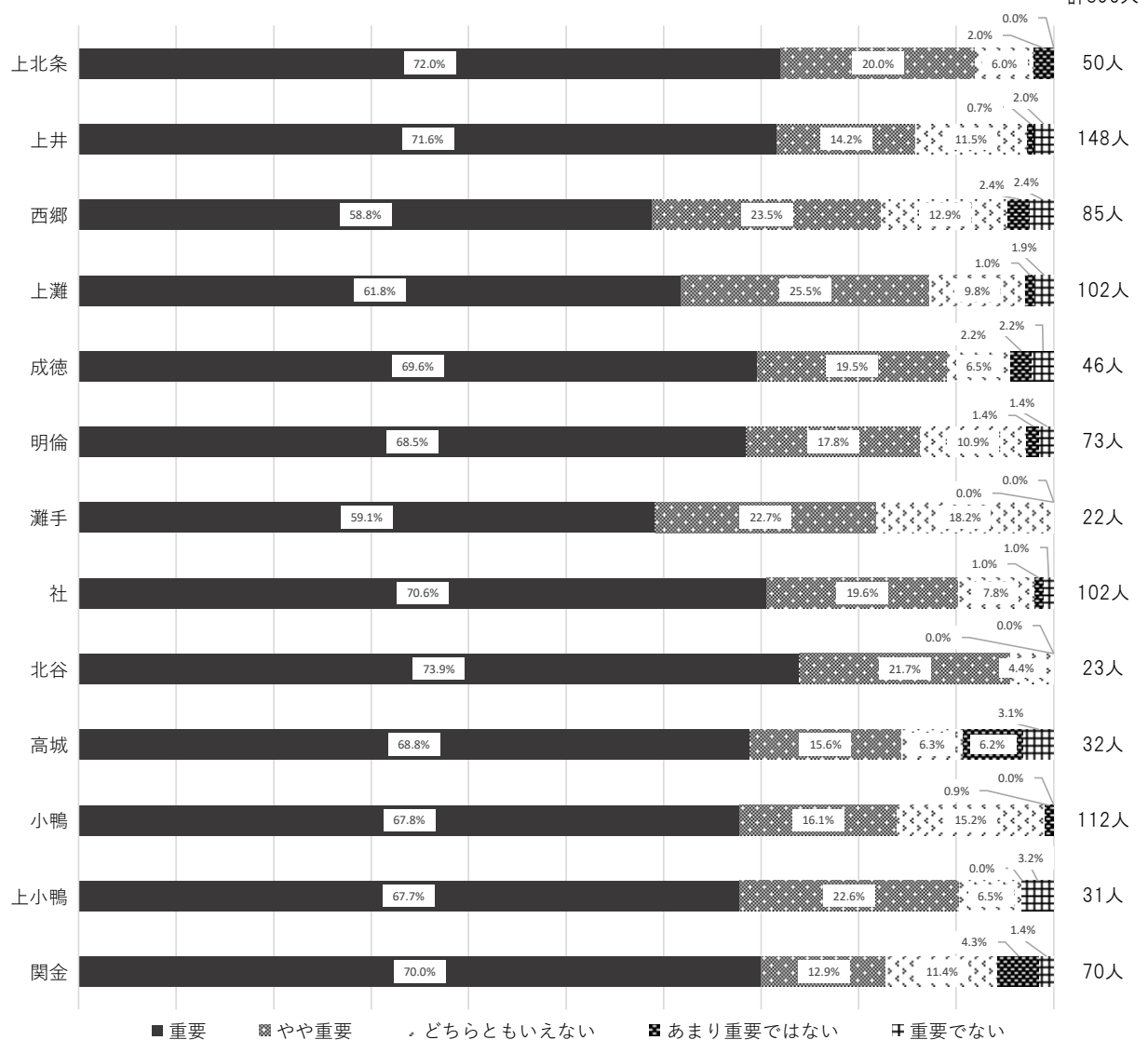
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70%~90%台で年代とともに高くなる傾向にあります。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も80~90%台という結果になっています。

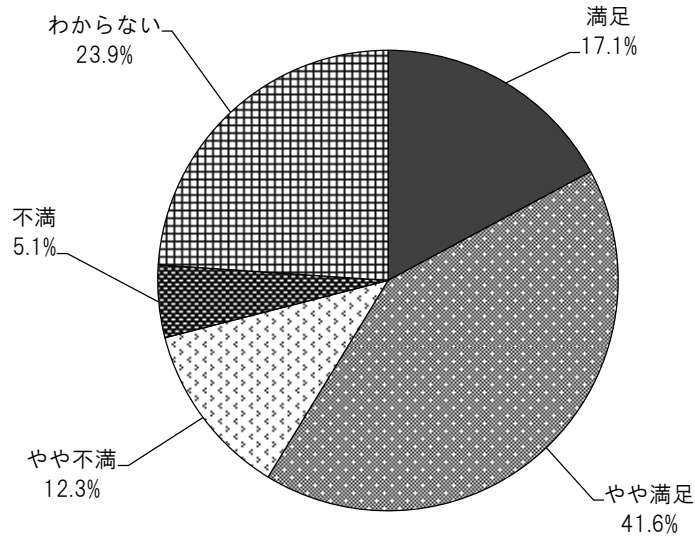


問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

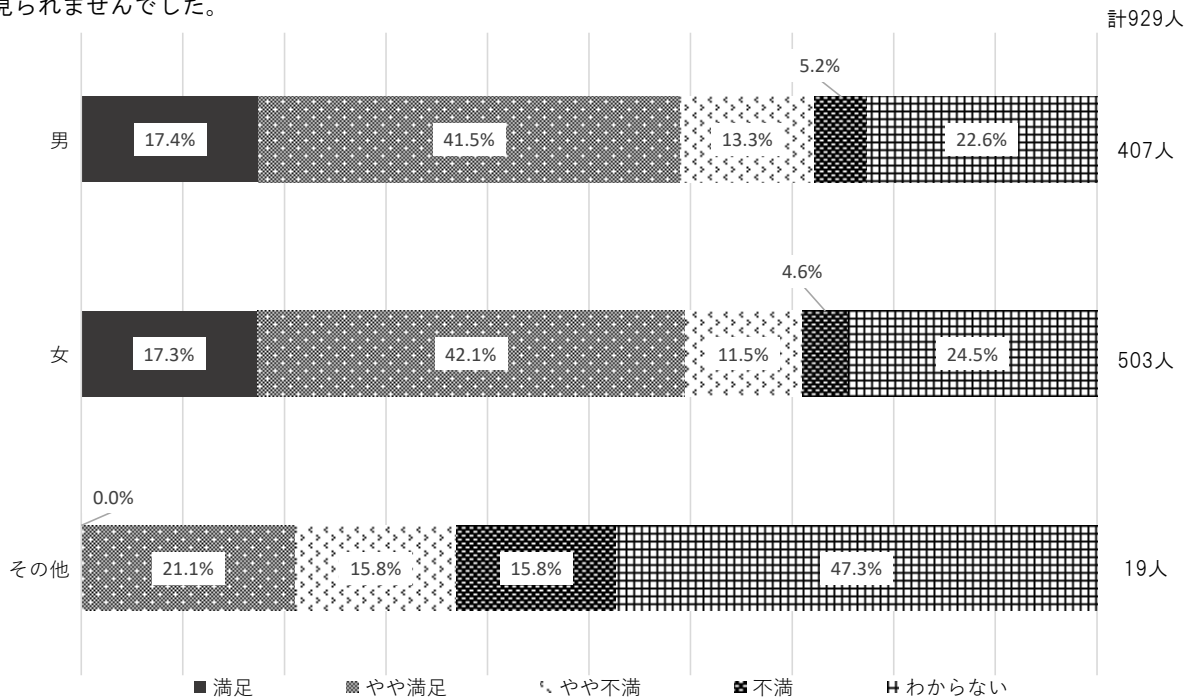
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は58.7%（昨年60.3%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は17.4%（昨年15.2%）という結果になっています。



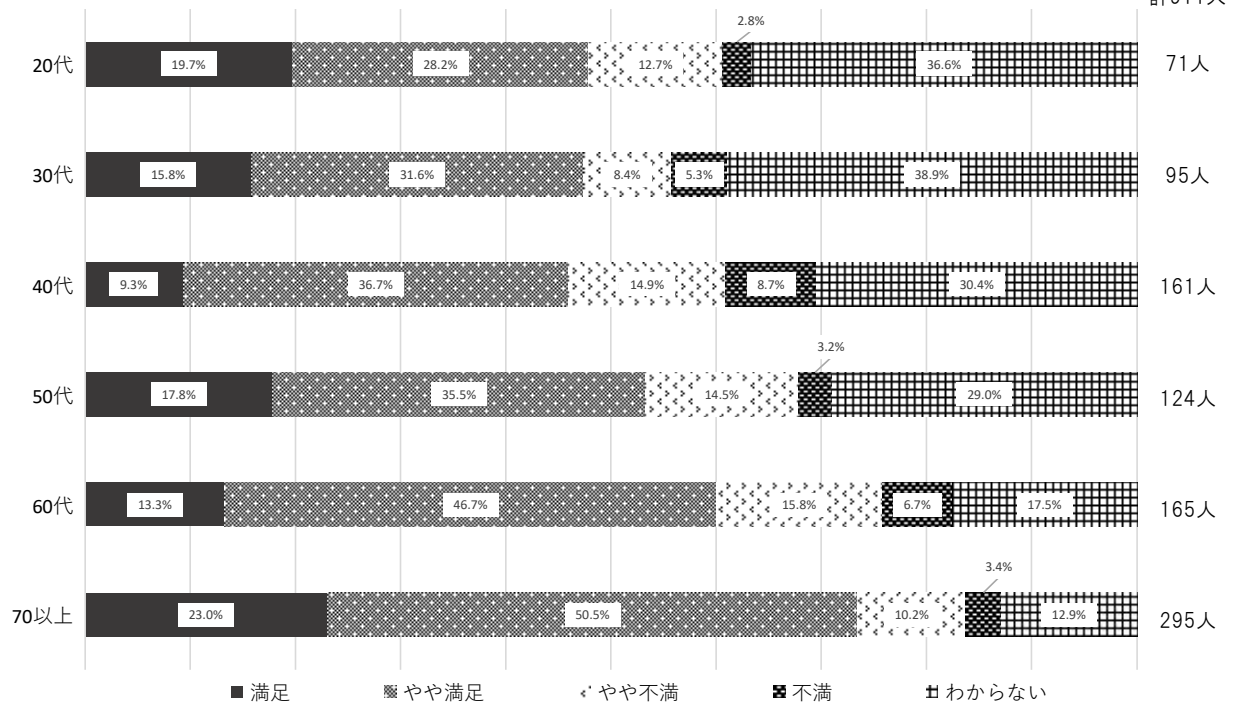
[性別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、男性が58.9%、女性が59.4%と、男女間に差は見られませんでした。



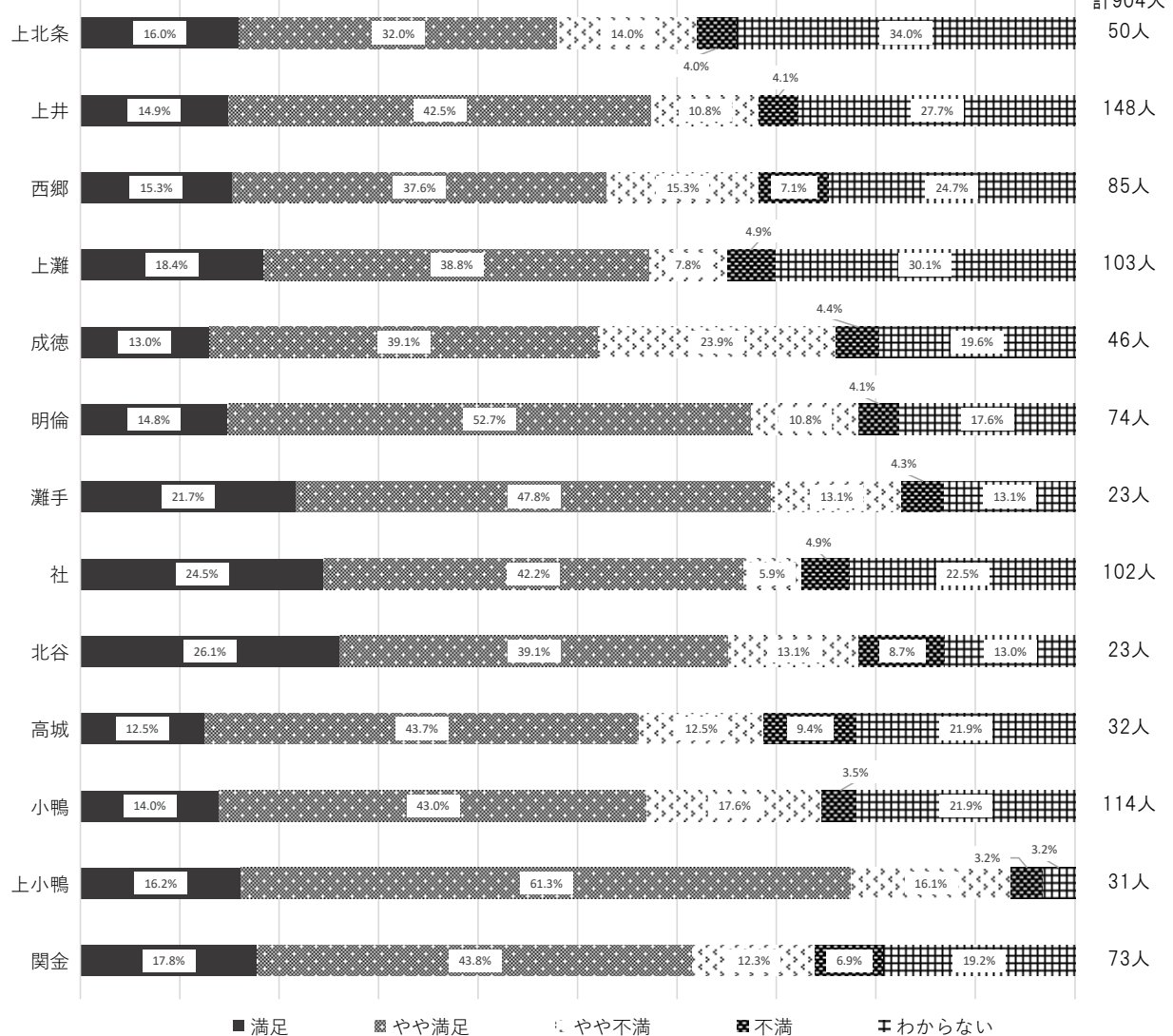
[年代別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、多くの年代で40%~50%台であるのに対し、60代は60.0%、70歳以上は73.5%という結果になっています。



[地区別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、多くの地区で50~60%台であるのに対し、上小鴨地区は77.4%、上北条地区は48.0%という結果になっています。

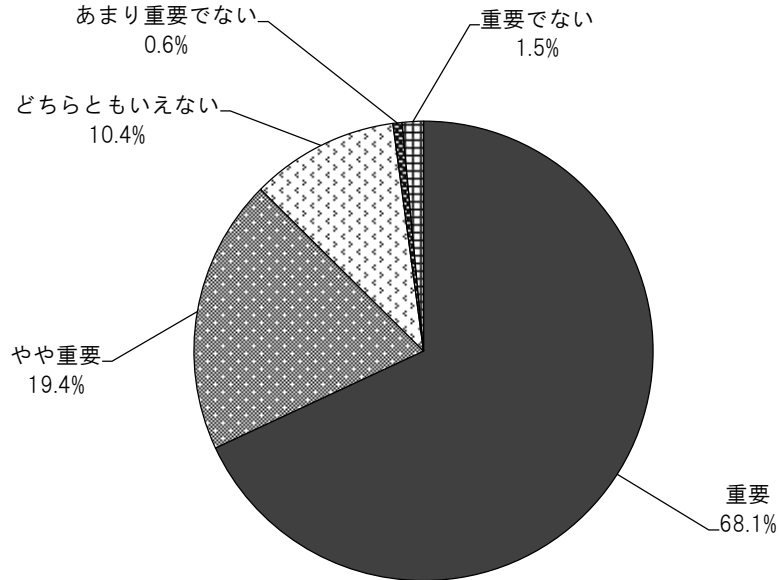


問34-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

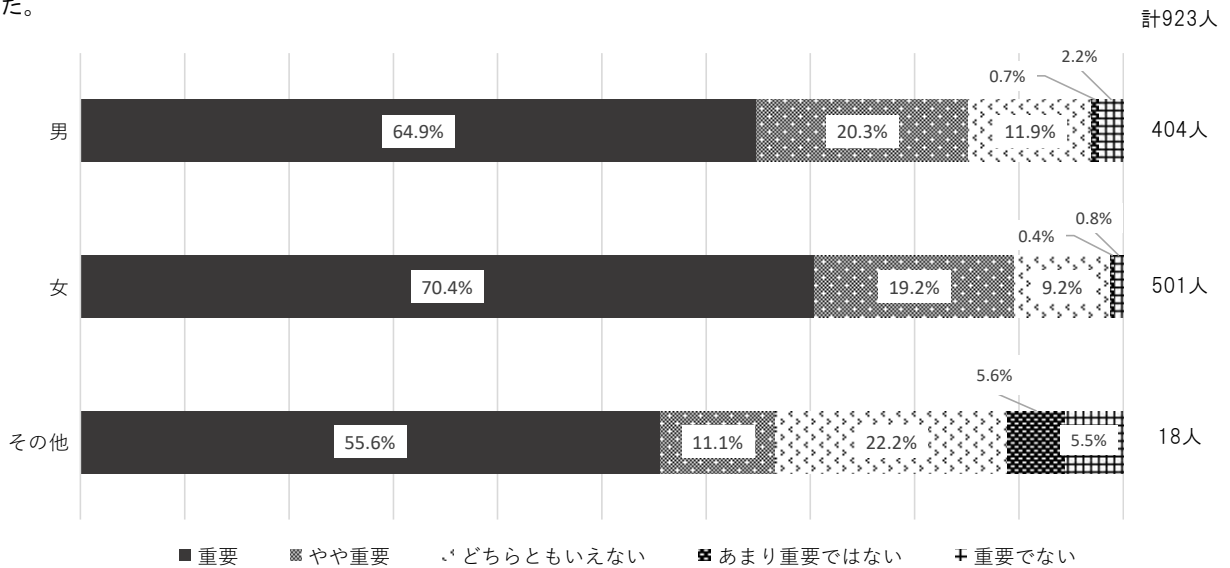
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は87.5%（昨年89.0%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は12.5%（昨年11.0%）という結果になっています。



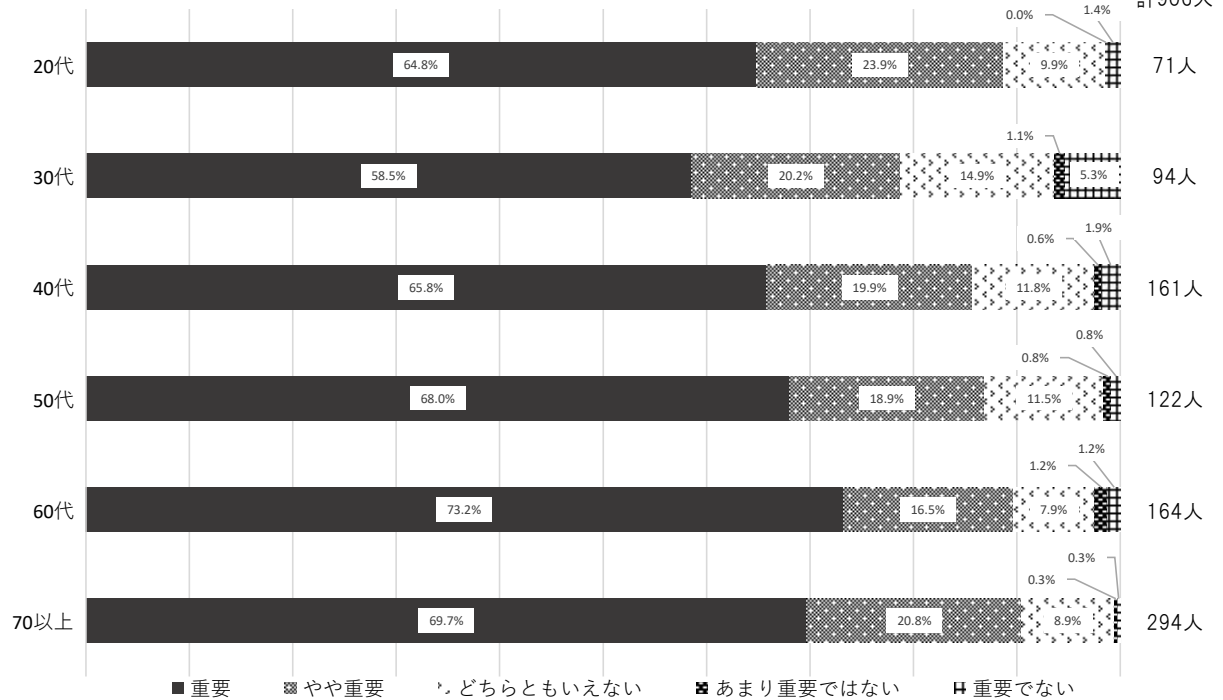
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が85.2%、女性が89.6%と、大きな差はありませんでした。



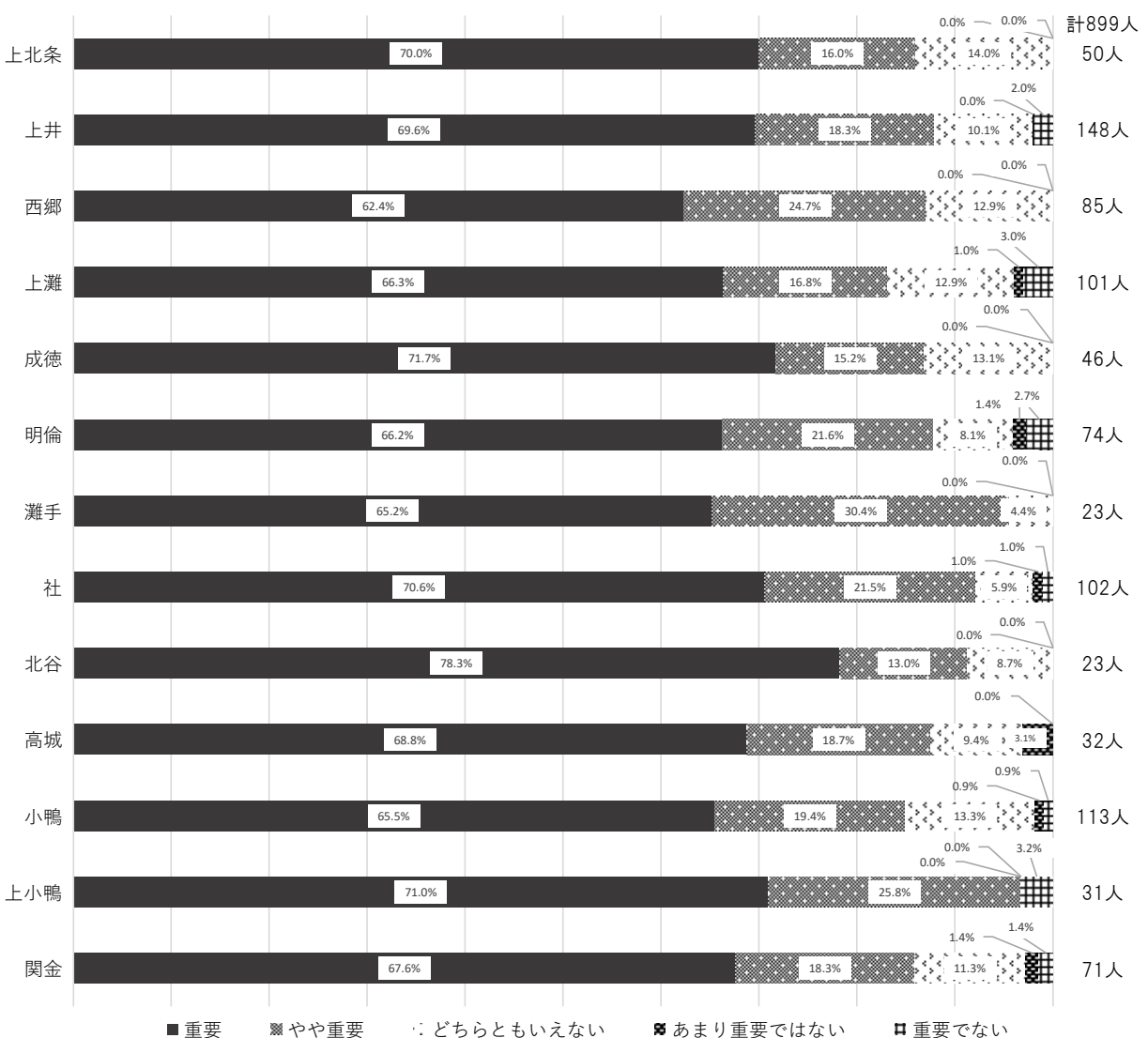
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で80~90%台であるのに対し、30代は78.7%という結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も80%~90%台という結果になっています。

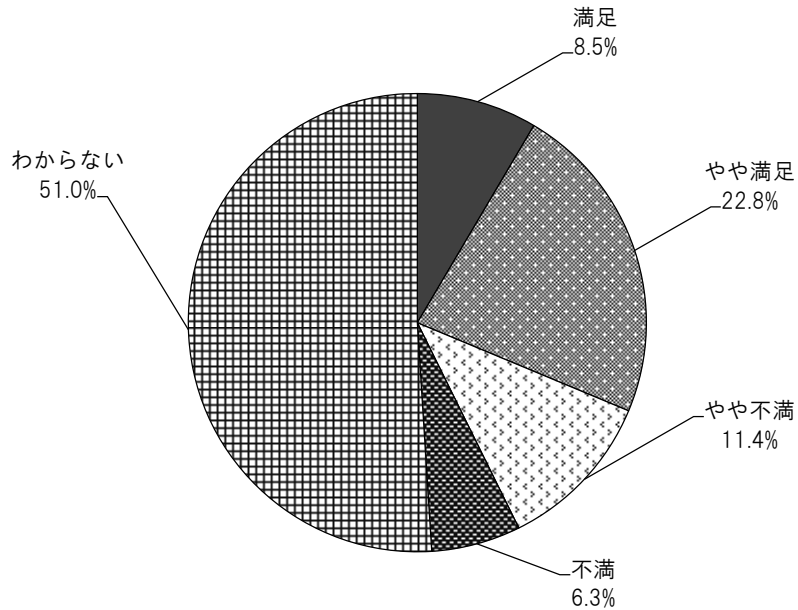


問35 倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

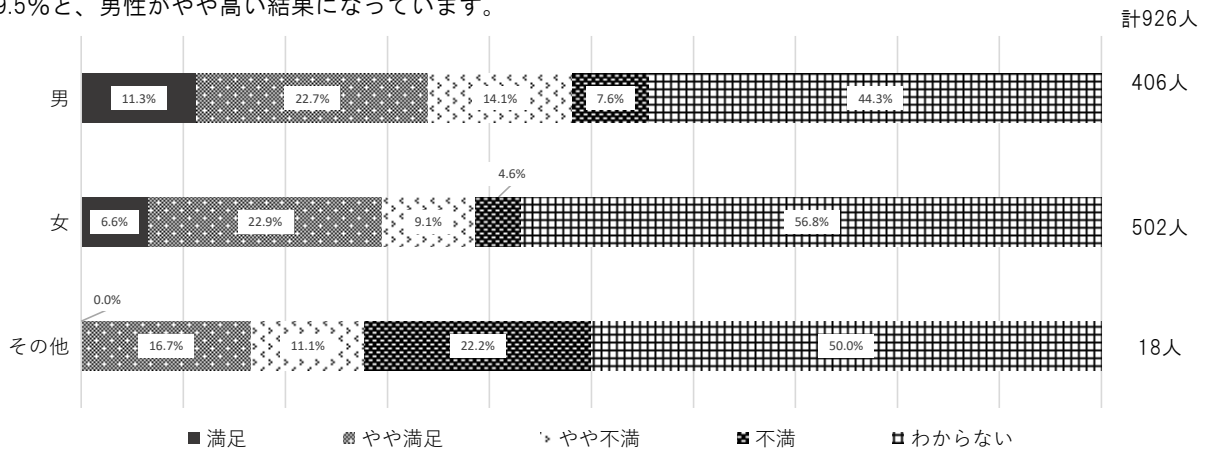
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は31.3%（昨年32.3%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は17.7%（昨年17.0%）という結果になっています。



[性別]

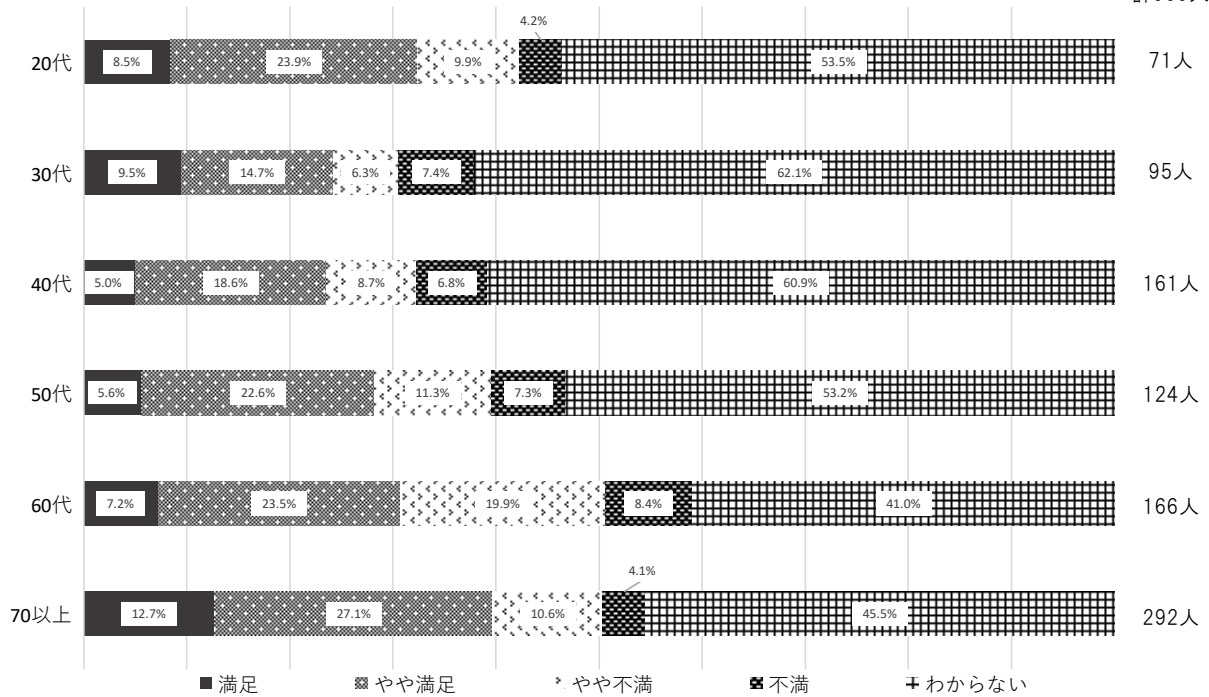
人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、男性が34.0%、女性が29.5%と、男性がやや高い結果になっています。



[年代別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も20%~30%台という結果になっています。

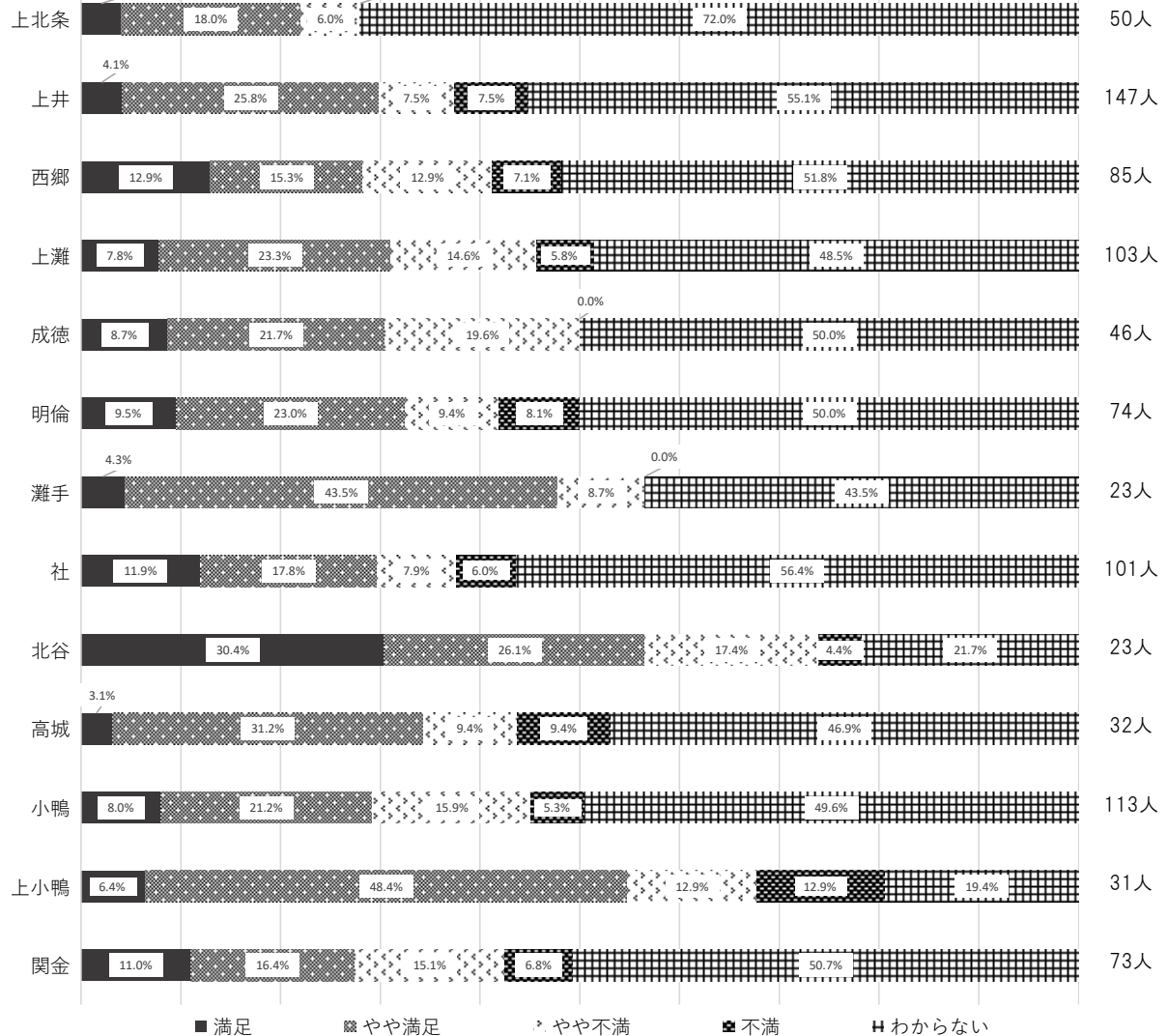
計909人



[地区別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、20%~50%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区は56.5%、上小鴨地区は54.8%という結果になっています。

計901人

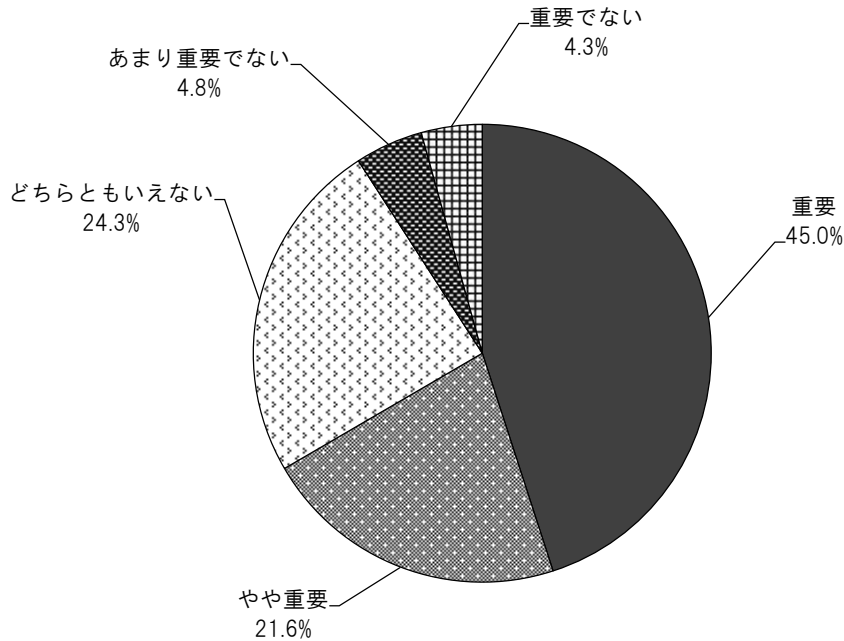


問35-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

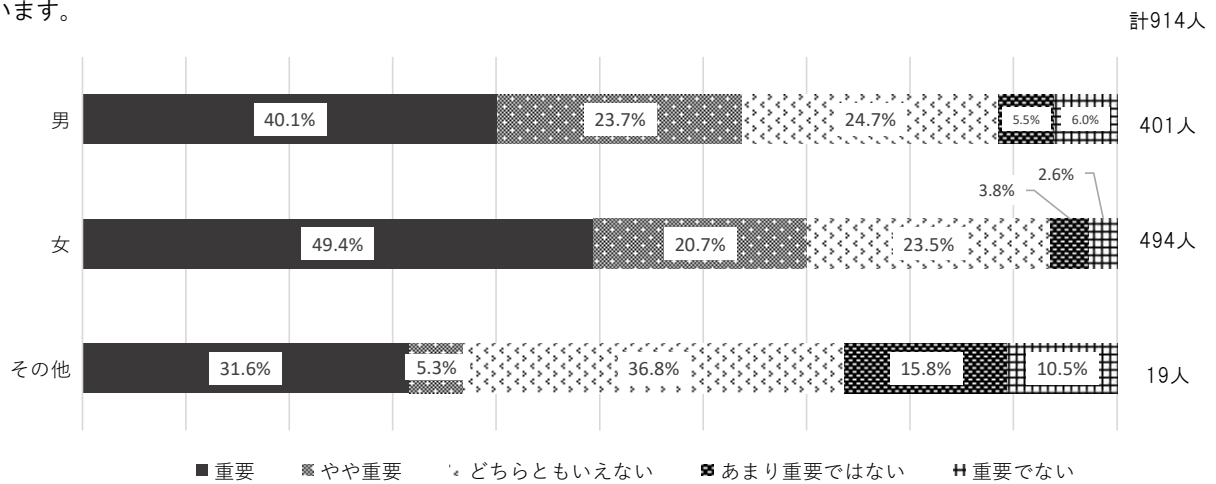
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は66.6%（昨年67.1%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は33.4%（昨年32.9%）という結果になっています。



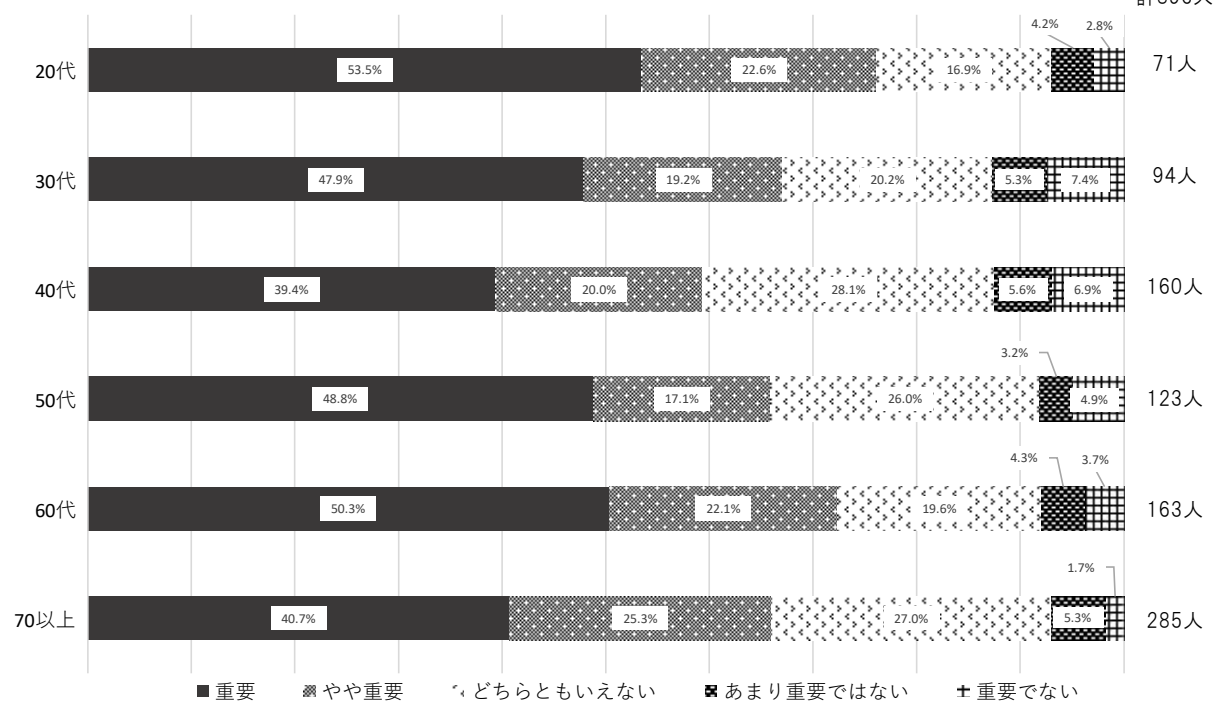
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が63.8%、女性が70.1%と、女性がやや高い結果になっています。



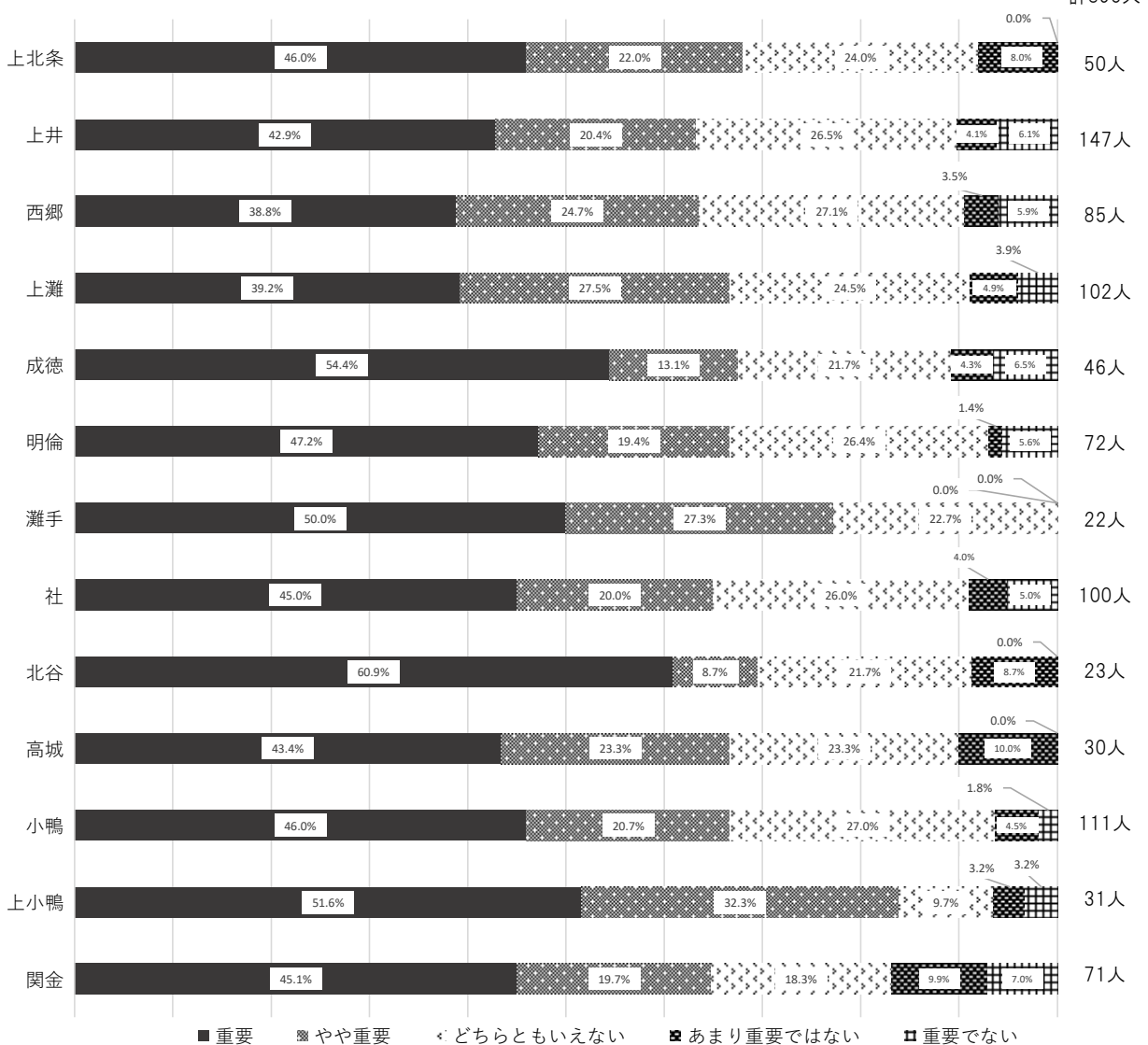
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で60%~70%台となっているのに対して、40代は59.4%という結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で60%台であるのに対して、上小鴨地区が83.9%、灘手地区が77.3%という結果になっています。

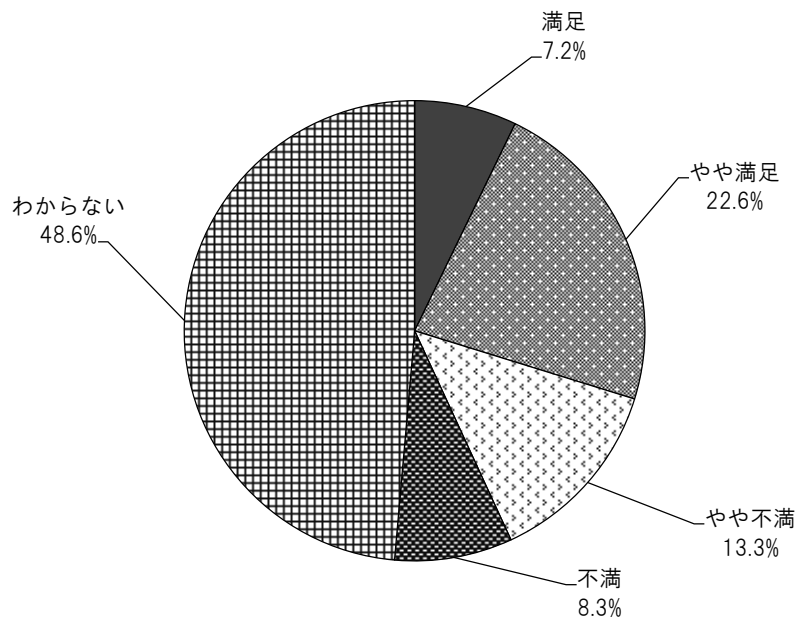


問36 倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

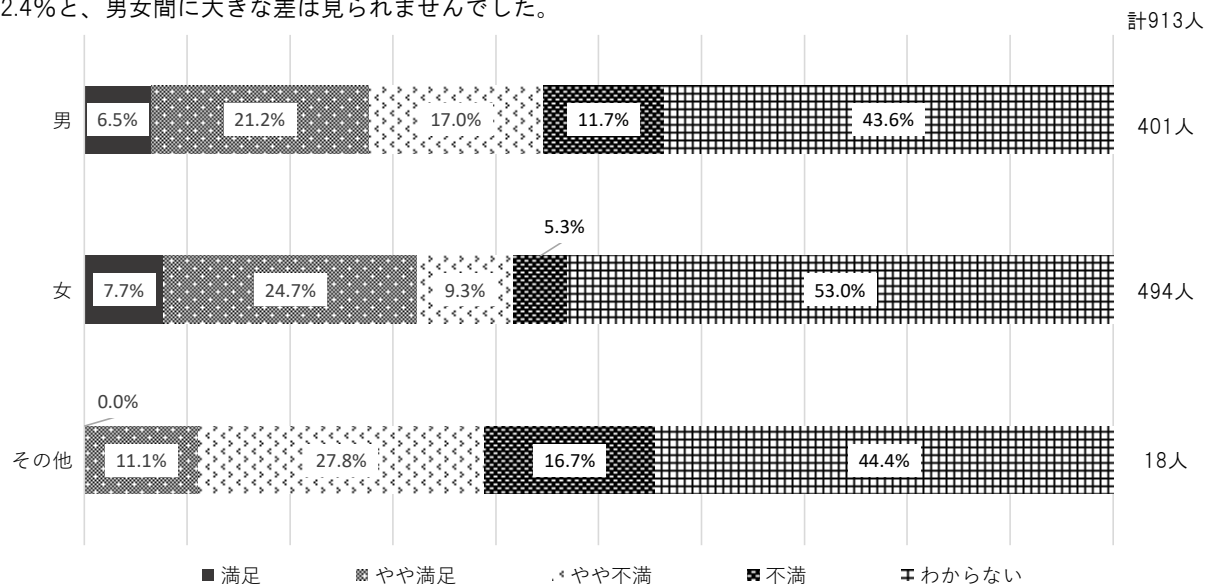
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は29.8%（昨年33.2%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は21.6%（昨年18.0%）という結果になっています。



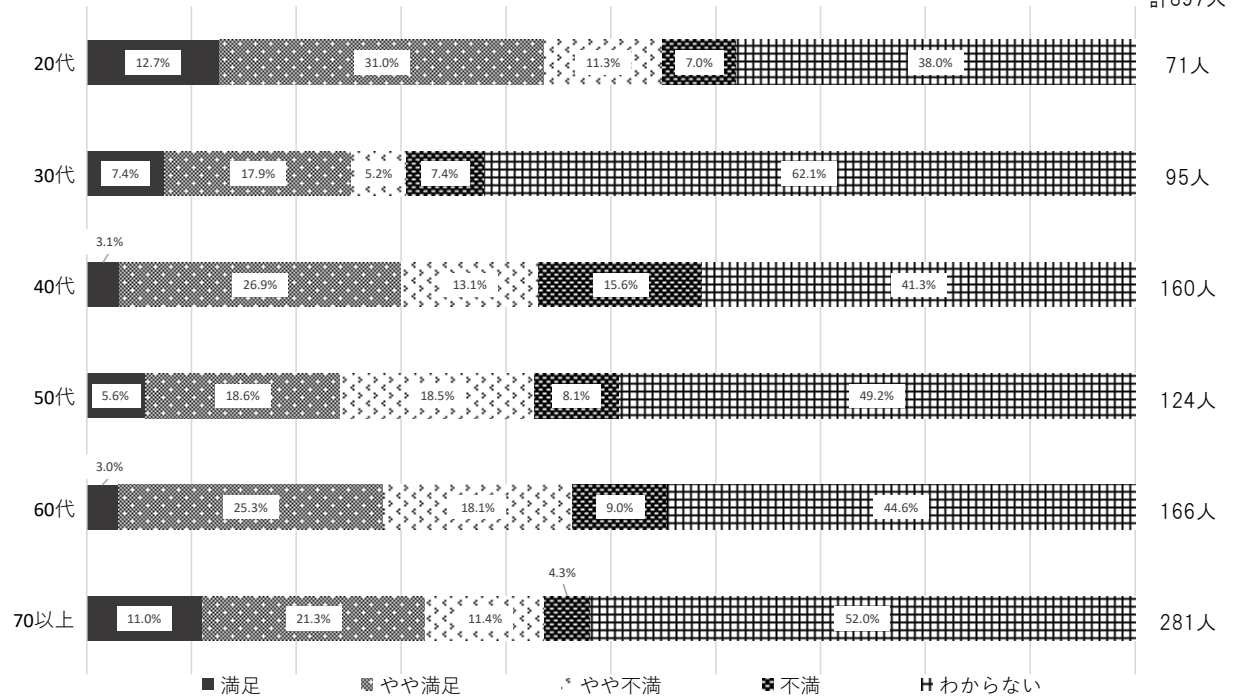
[性別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、男性が27.7%、女性が32.4%と、男女間に大きな差は見られませんでした。



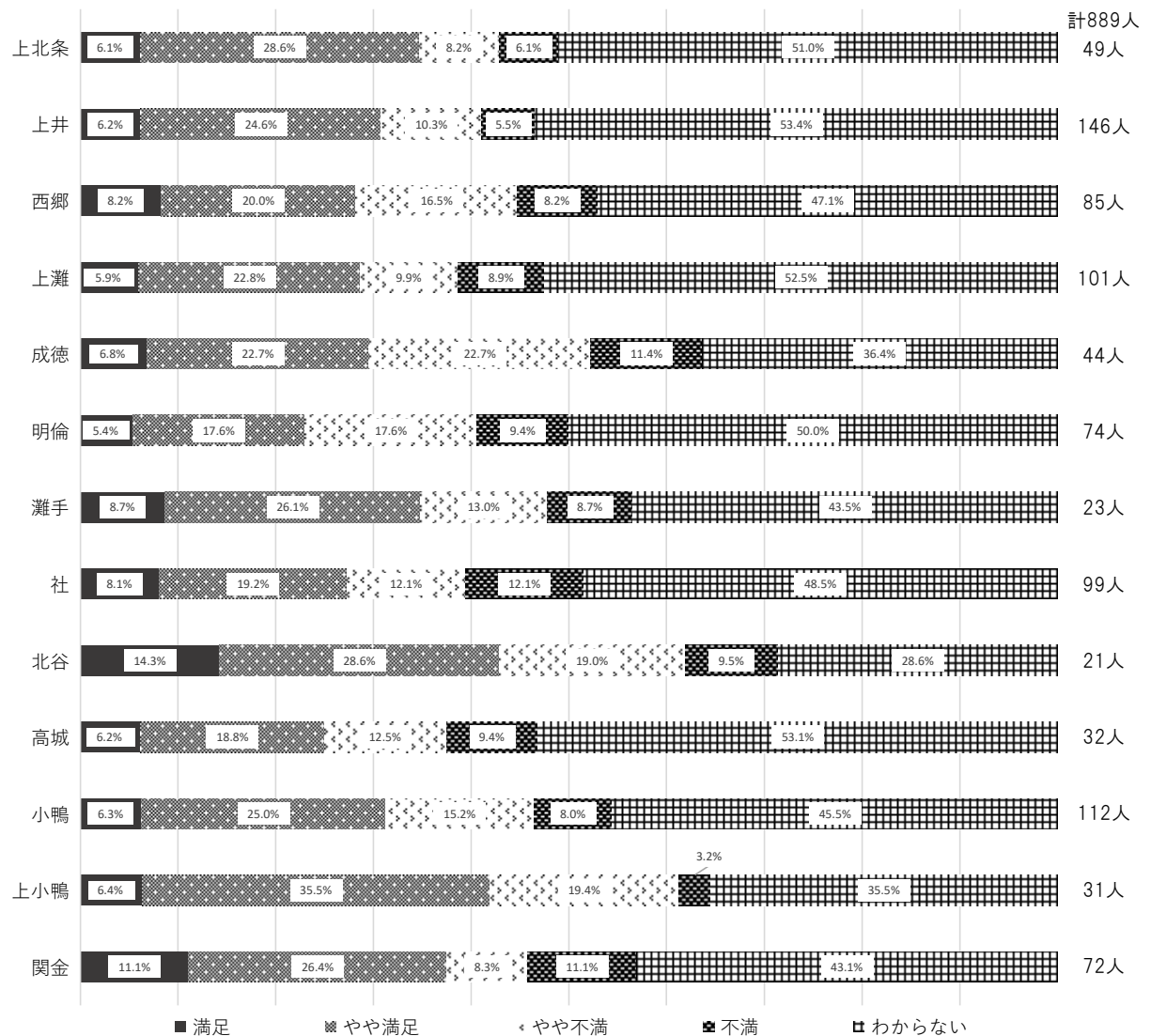
[年代別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も20~30%台となっているのに対して、20代は43.7%という結果になっています。



[地区別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、多くの地区で20%~30%台となっているのに対して、北谷地区は42.9%、上小鴨地区は41.9%という結果になっています。

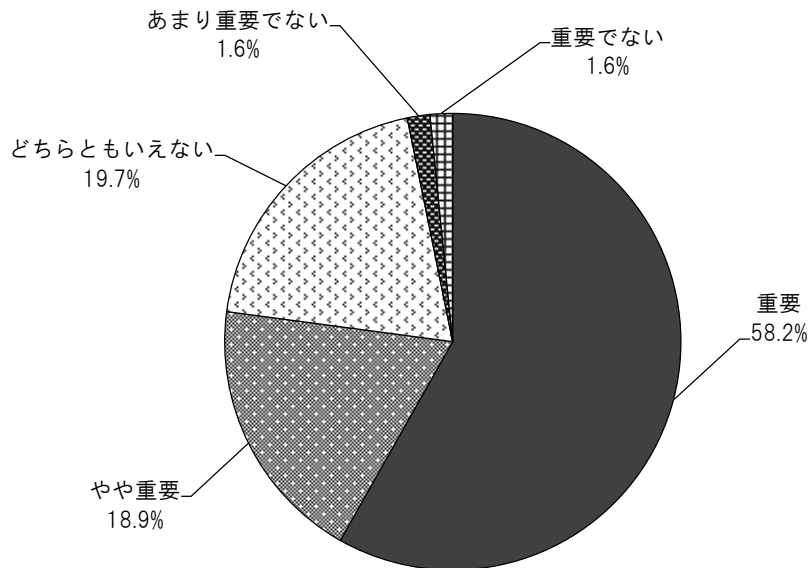


問36-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

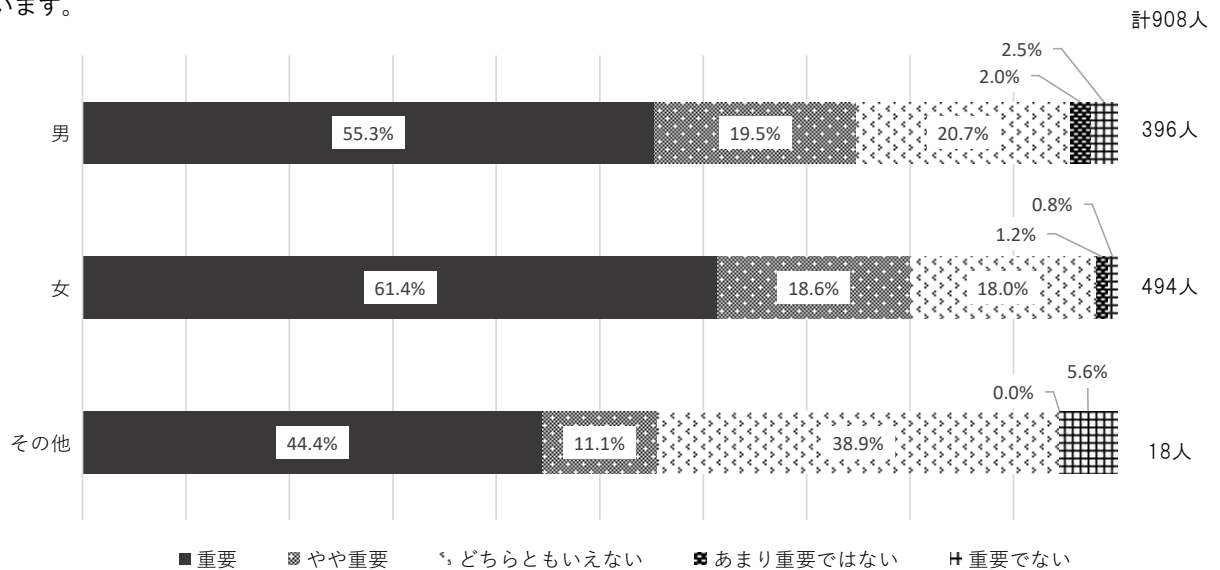
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は77.1%（昨年81.6%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は22.9%（昨年18.4%）という結果になっています。



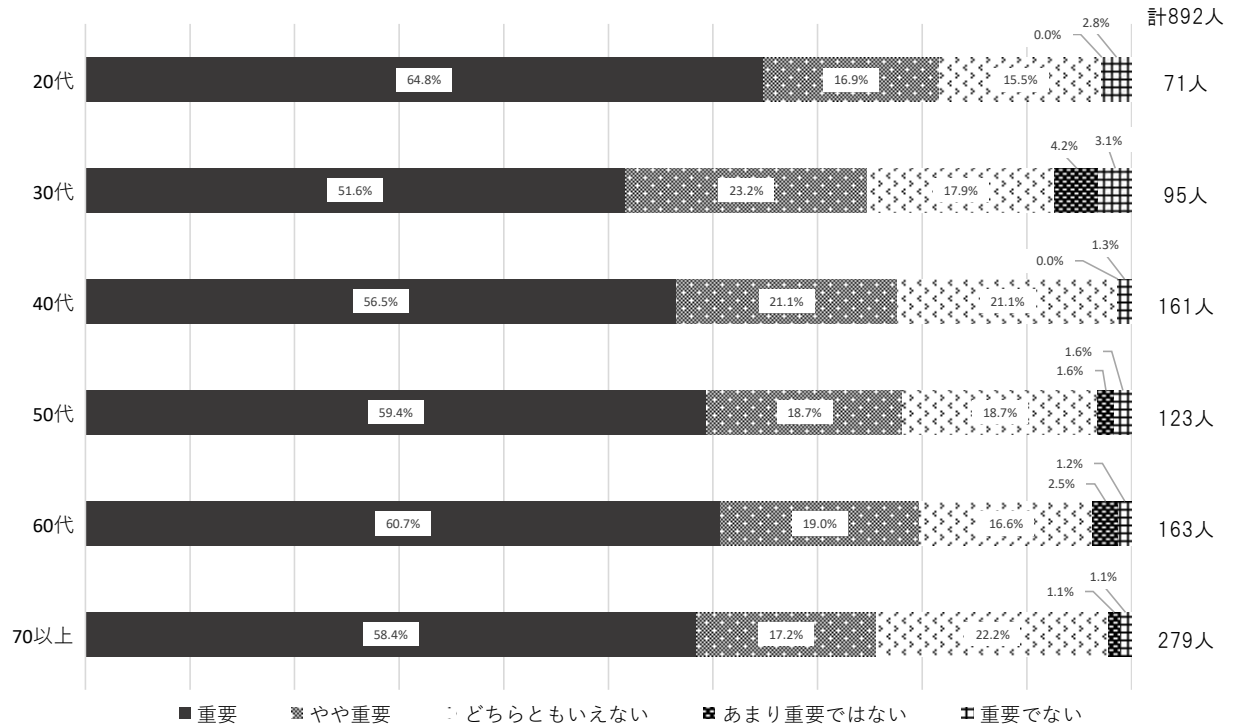
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が74.8%、女性が80.0%と、女性がやや高い結果になっています。



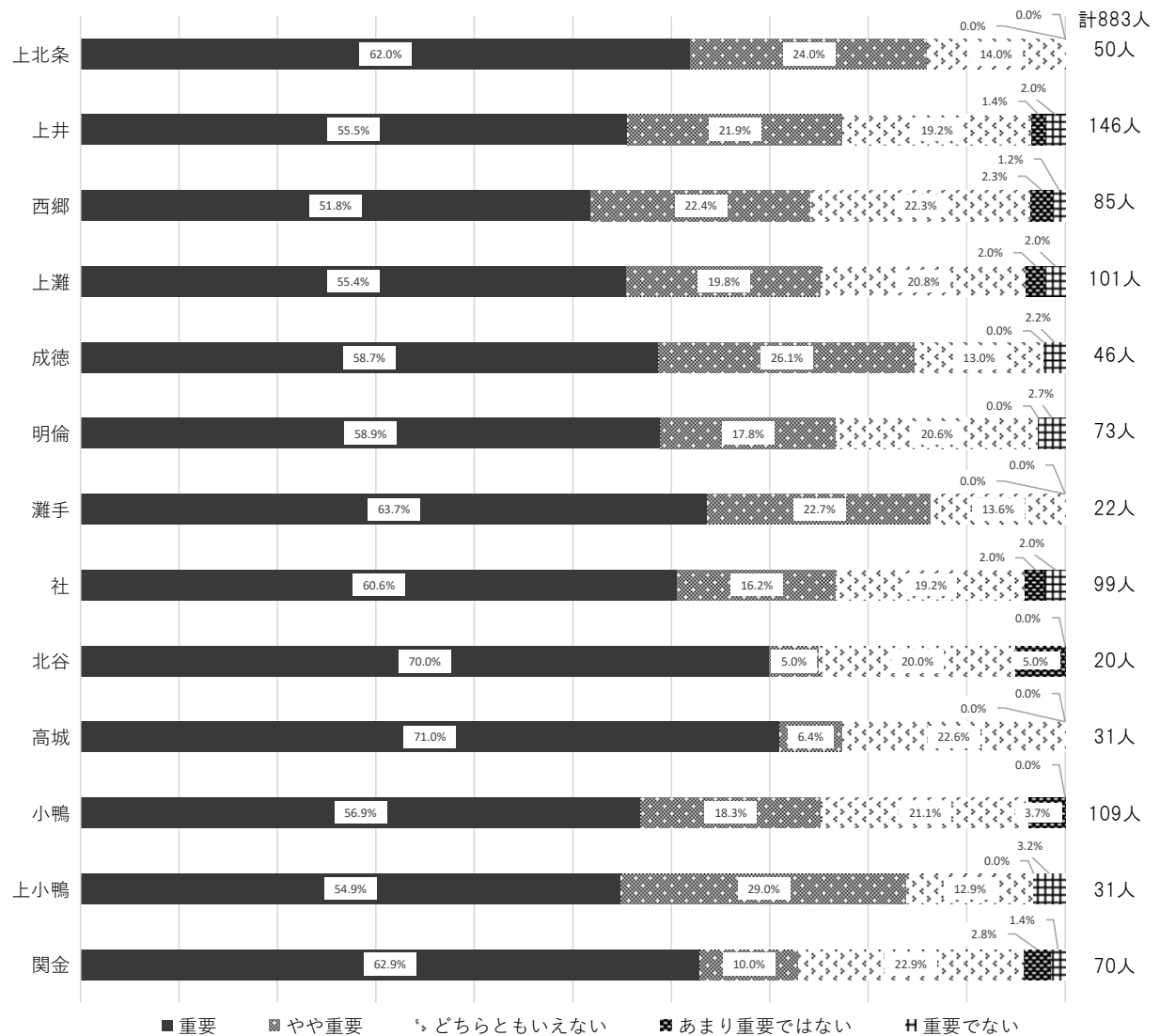
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70%~80%台という結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も70%~80%台という結果になっています。

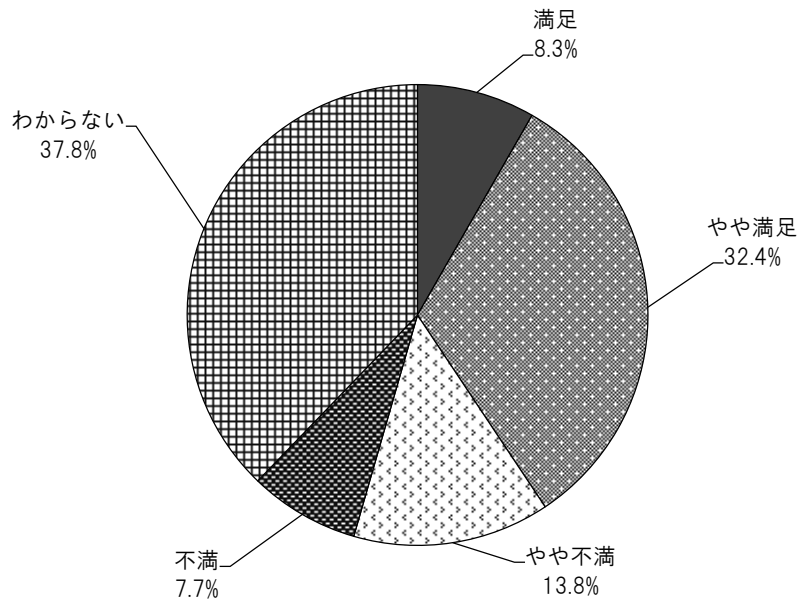


問37 倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

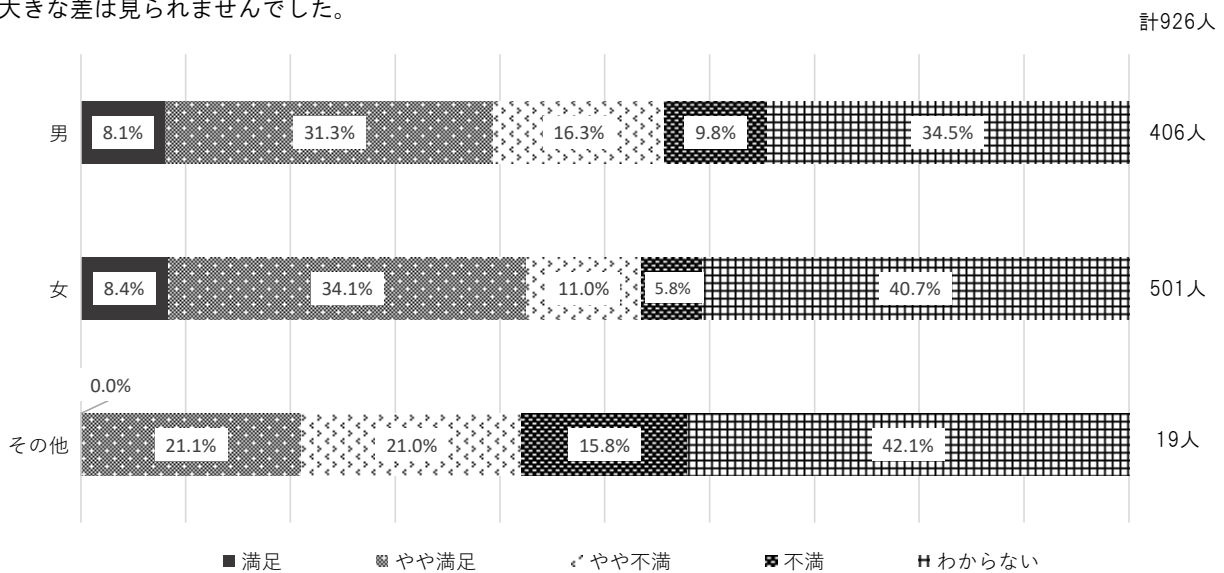
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は40.7%（昨年39.2%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は21.5%（昨年21.1%）という結果になっています。



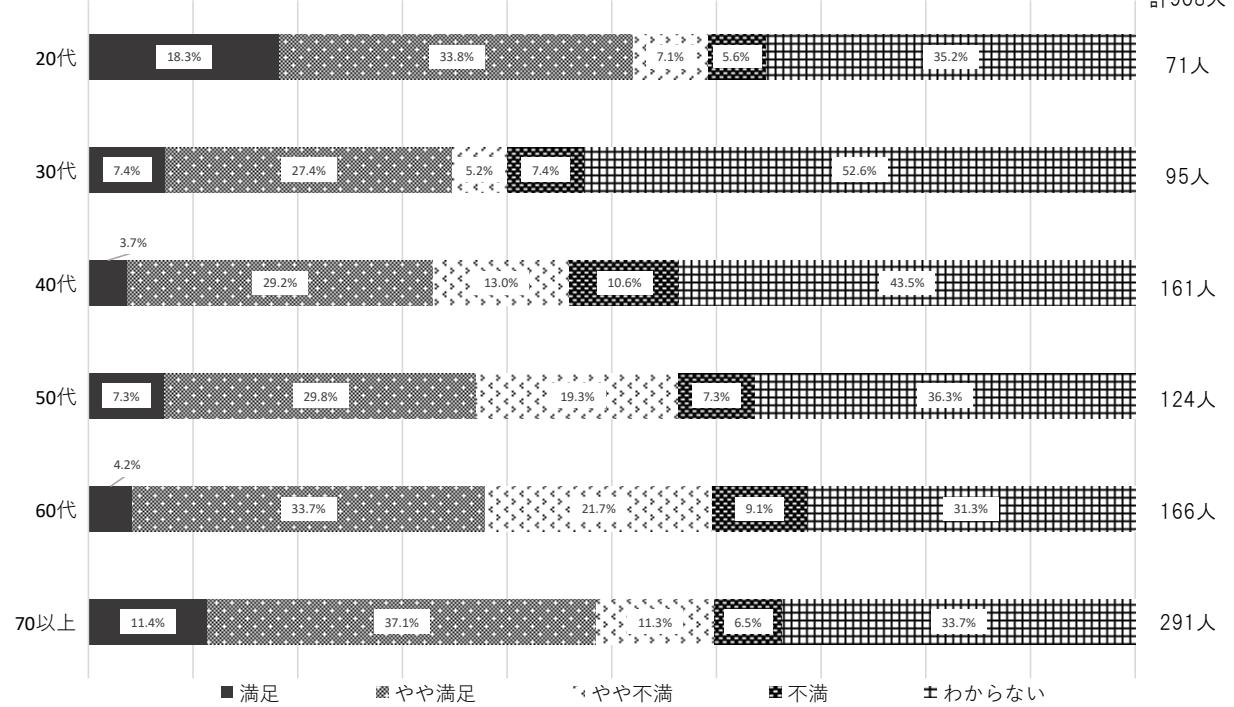
[性別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、男性が39.4%、女性が42.5%と、男女間に大きな差は見られませんでした。



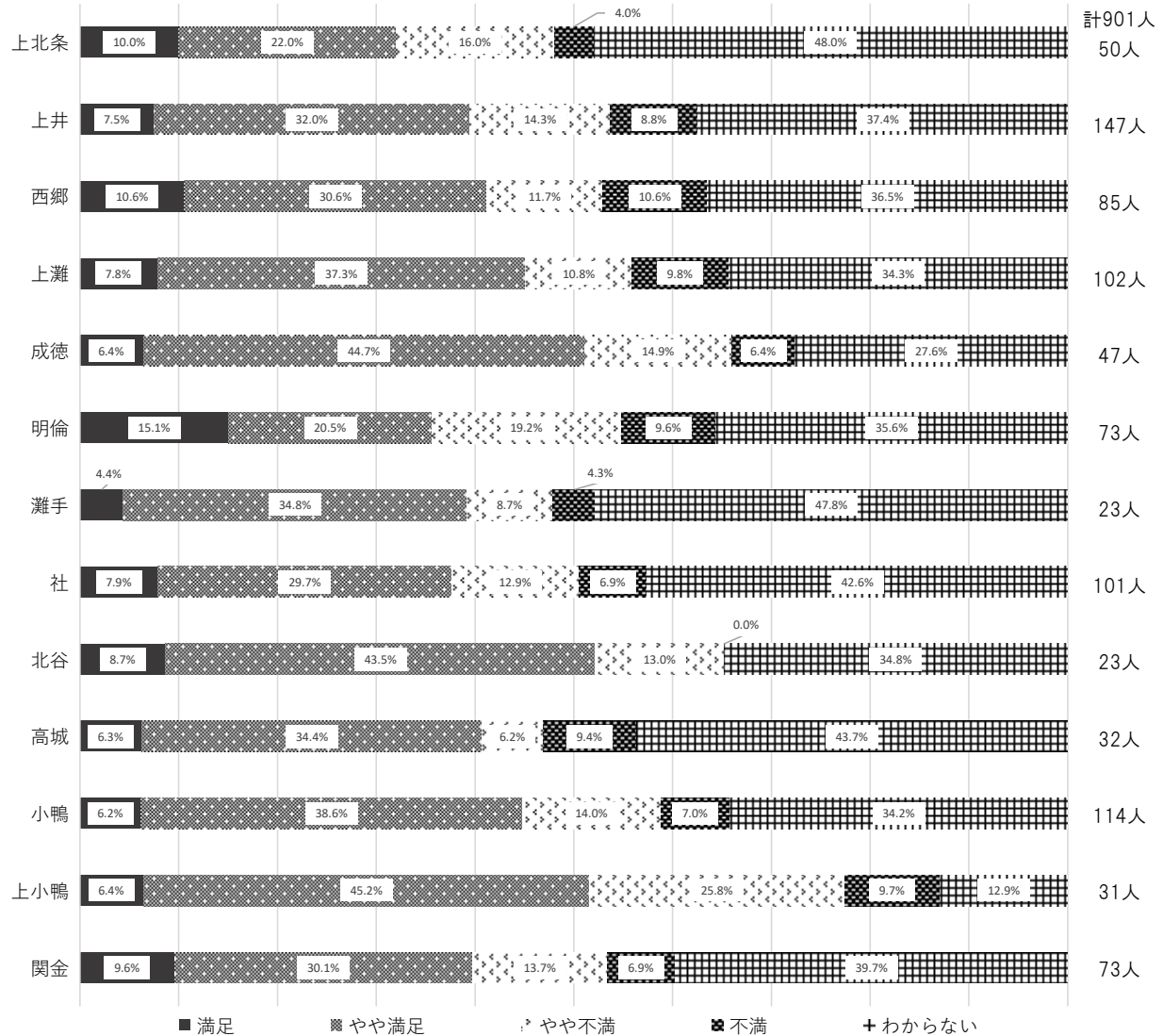
[年代別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、多くの年代で30～40%台であるのに対し、20歳以上では52.1%と高い結果となっています。



[地区別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、多くの地区が30%～40%台であるのに対し、北谷地区は52.2%、上小鴨地区は51.6%という結果になっています。

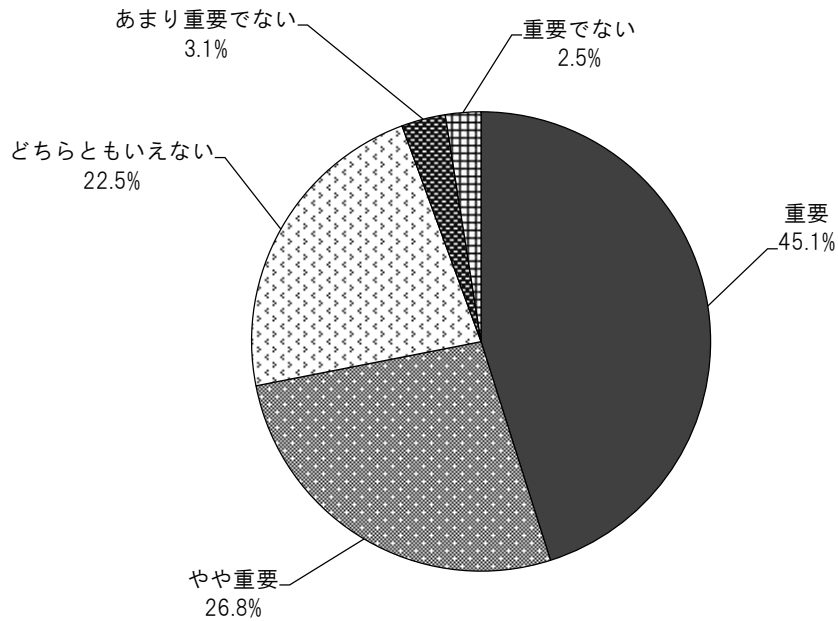


問37-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

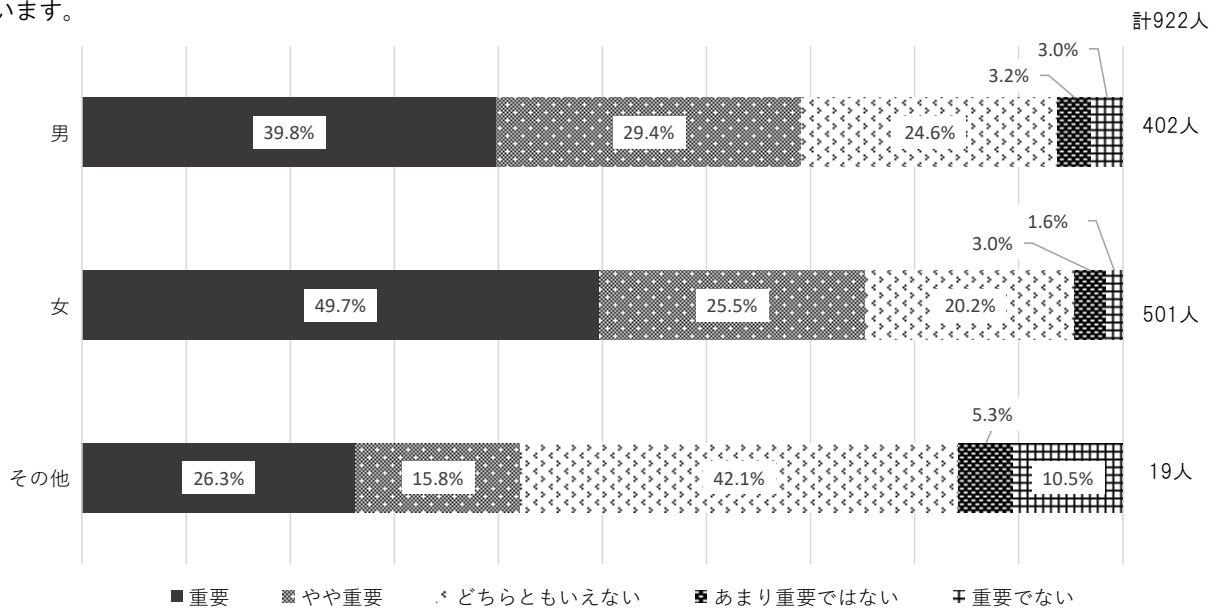
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は71.9%（昨年72.9%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は28.1%（昨年27.1%）という結果になっています。



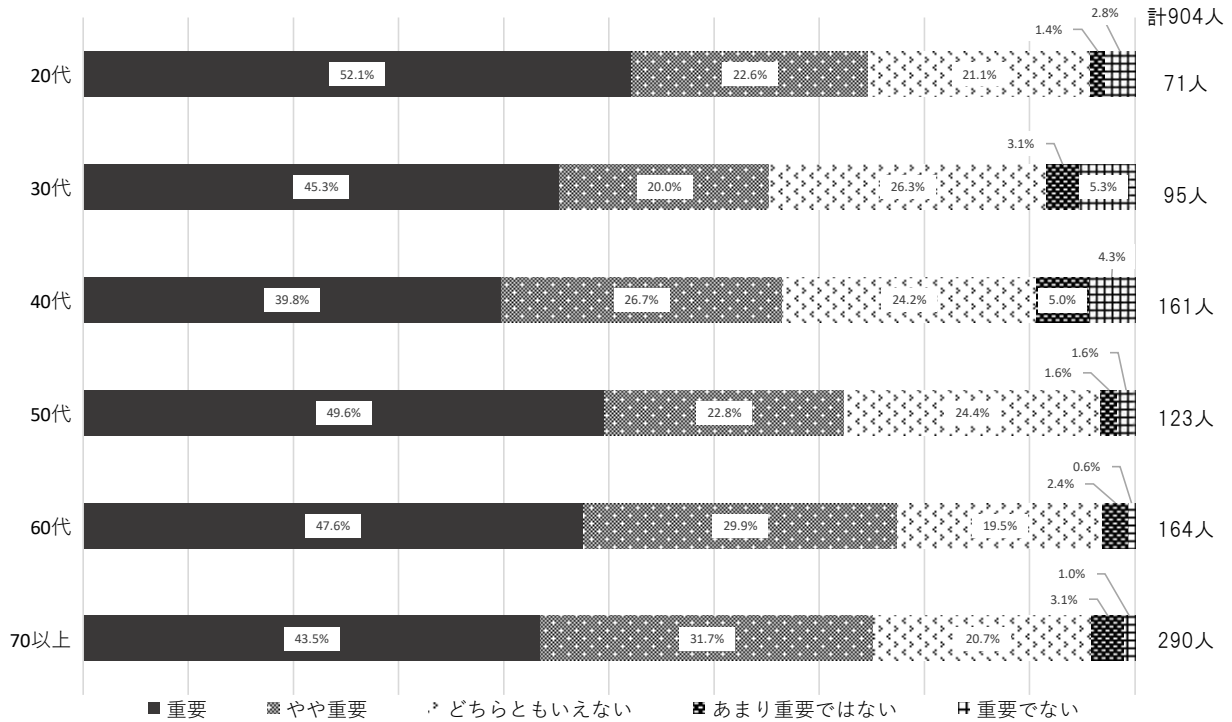
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が69.2%、女性が75.2%と、女性がやや高い結果になっています。



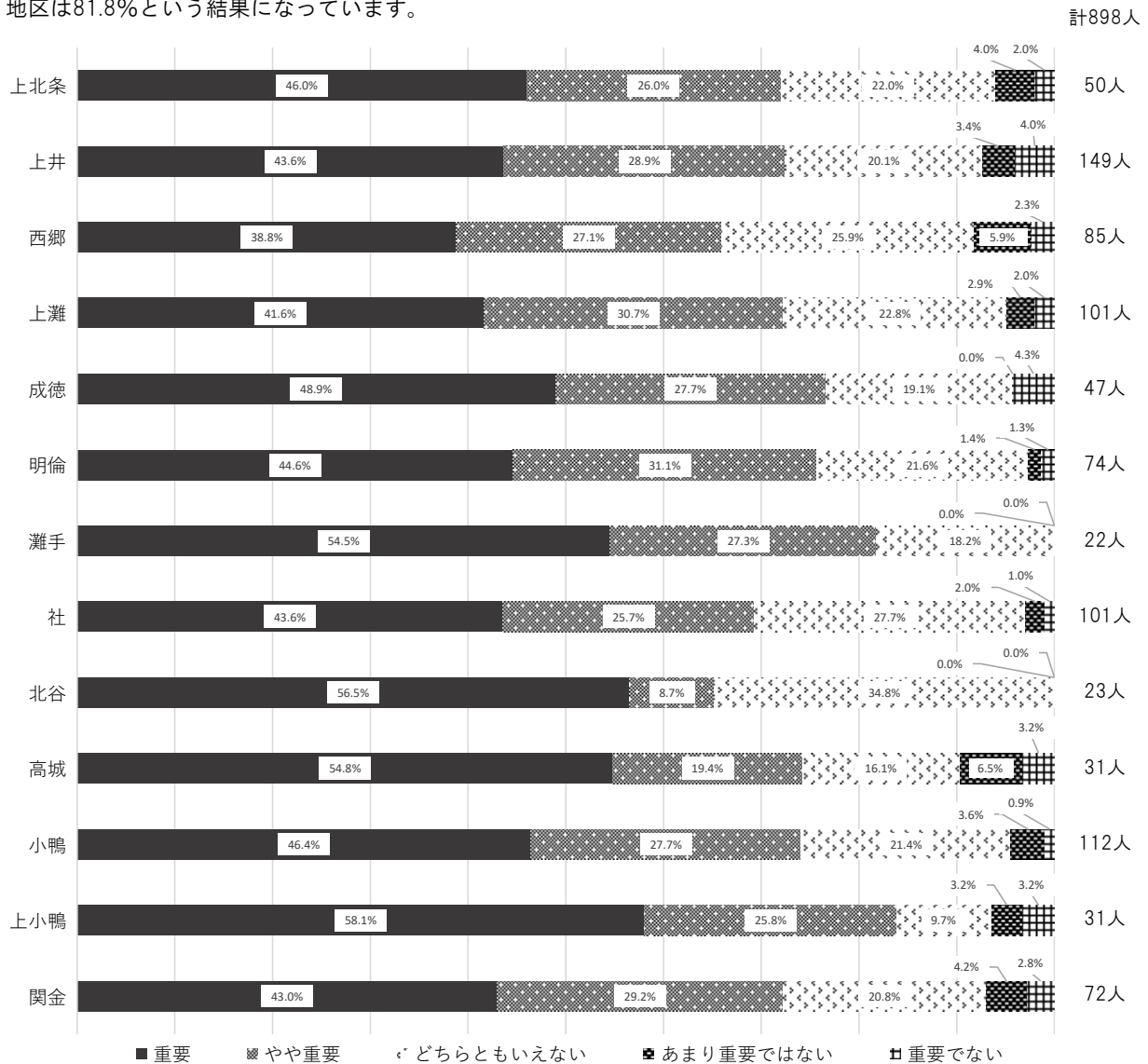
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も60~70%台という結果になっています。



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区が60%~70%台に対し、上小鴨地区は83.9%、灘手地区は81.8%という結果になっています。

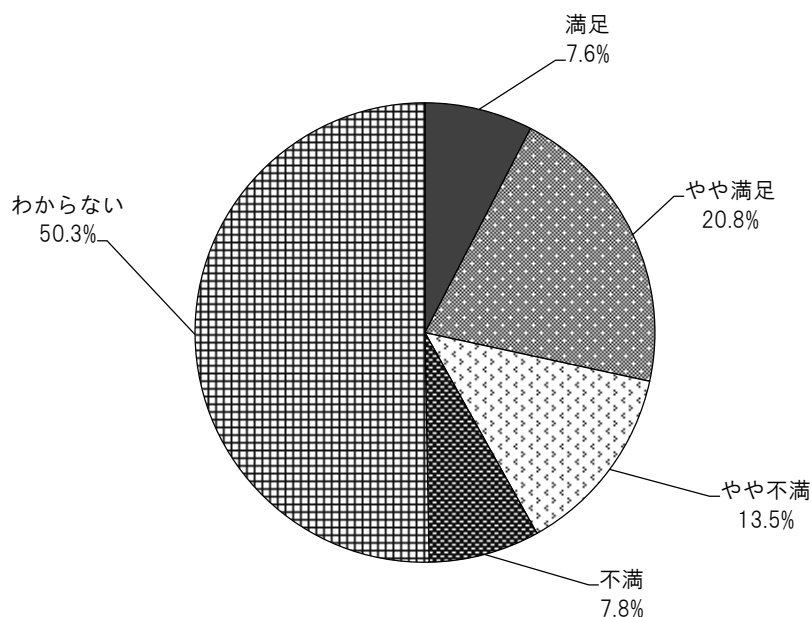


問38 倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

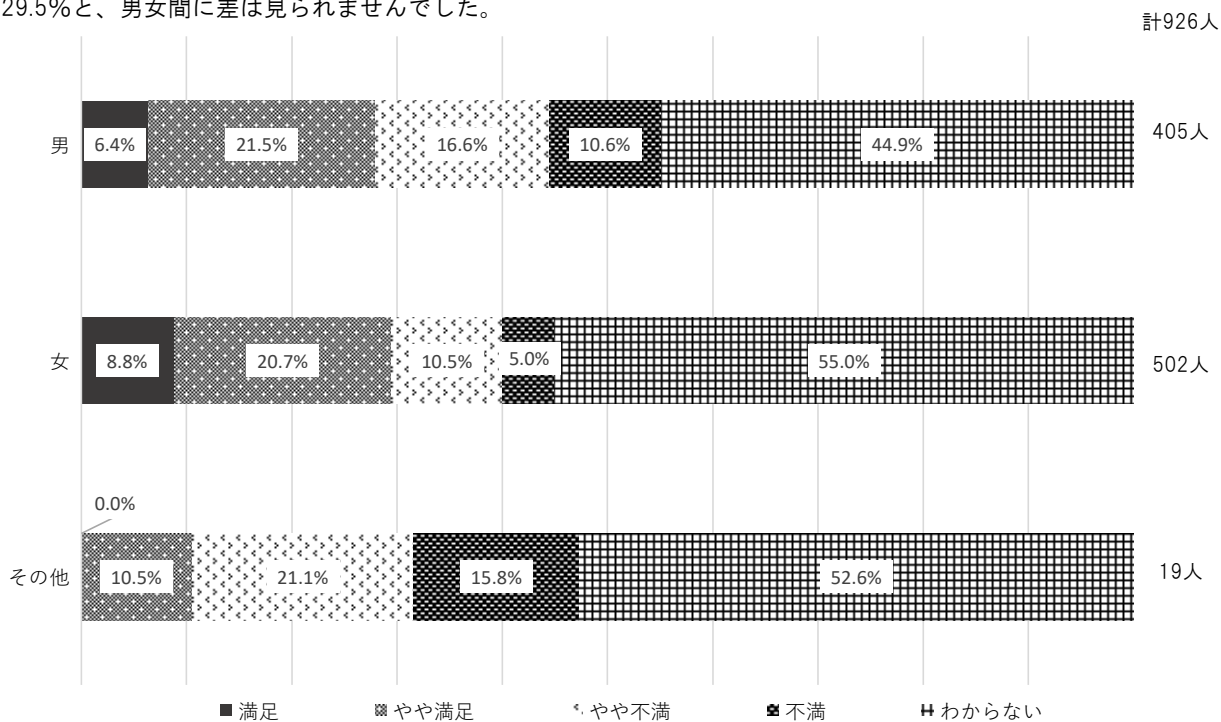
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は28.4%（昨年30.5%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は21.3%（昨年20.1%）という結果になっています。



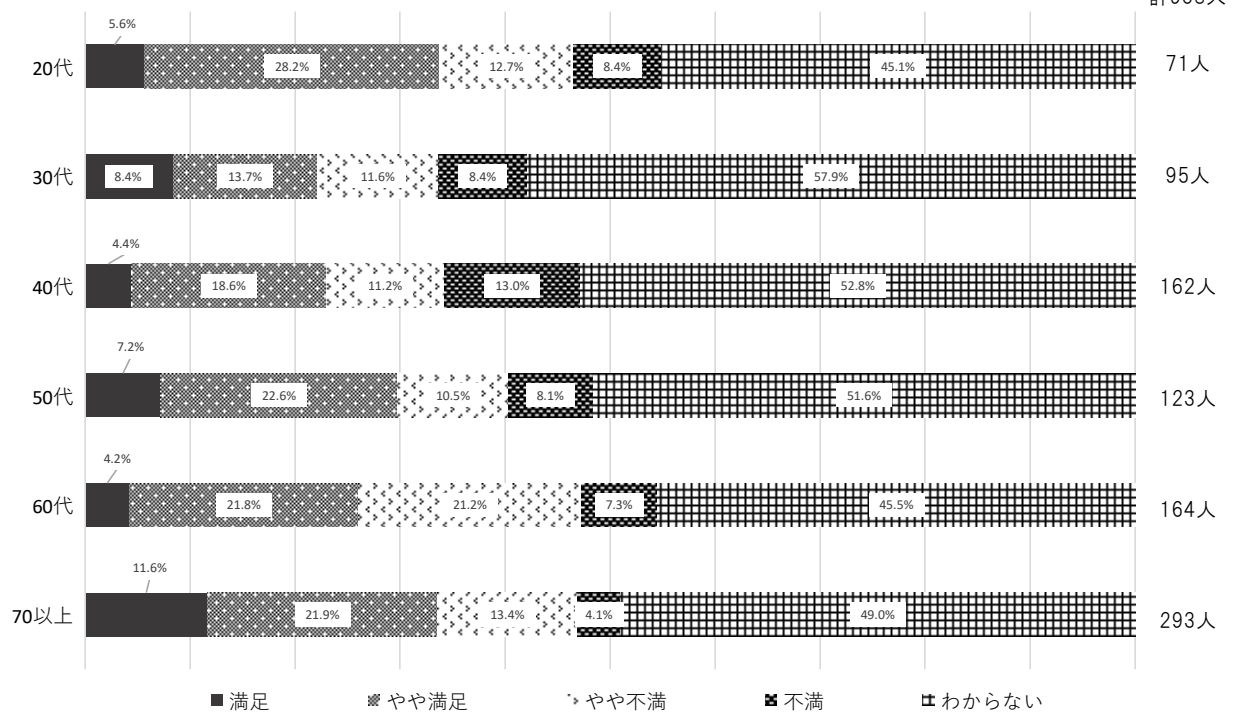
[性別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、男性が27.9%、女性が29.5%と、男女間に差は見られませんでした。



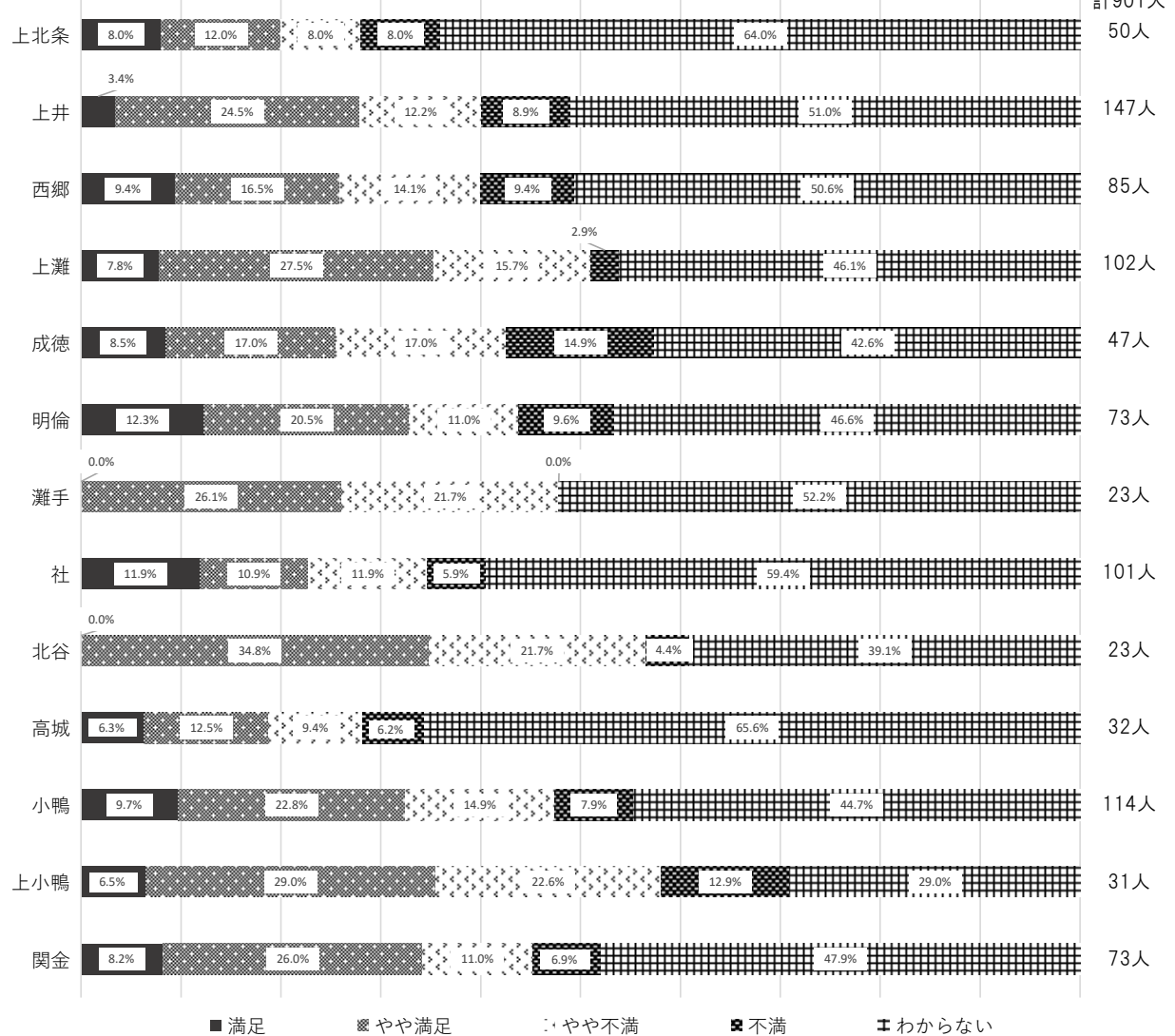
[年代別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も20%~30%台という結果になっています。



[地区別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、多くの地区が20%~30%台となっているのに対して、高城地区は18.8%という結果になっています。

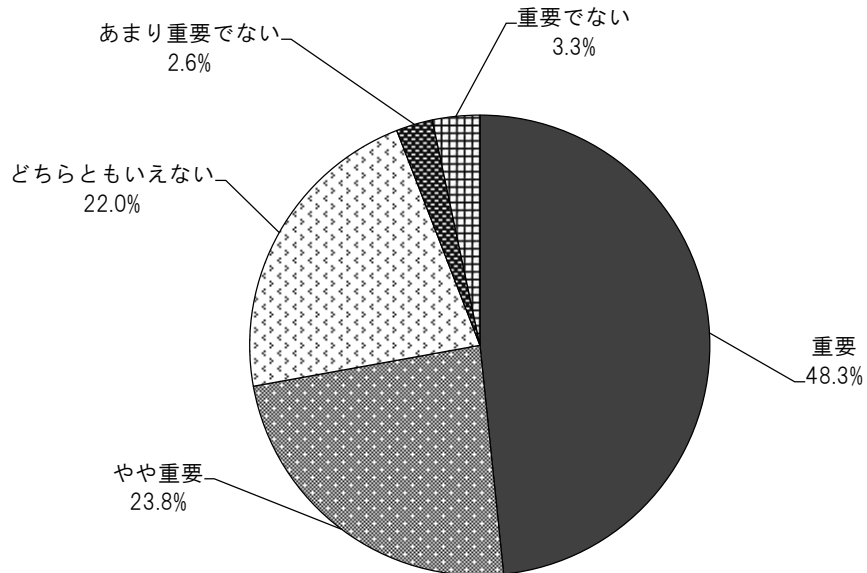


問38-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

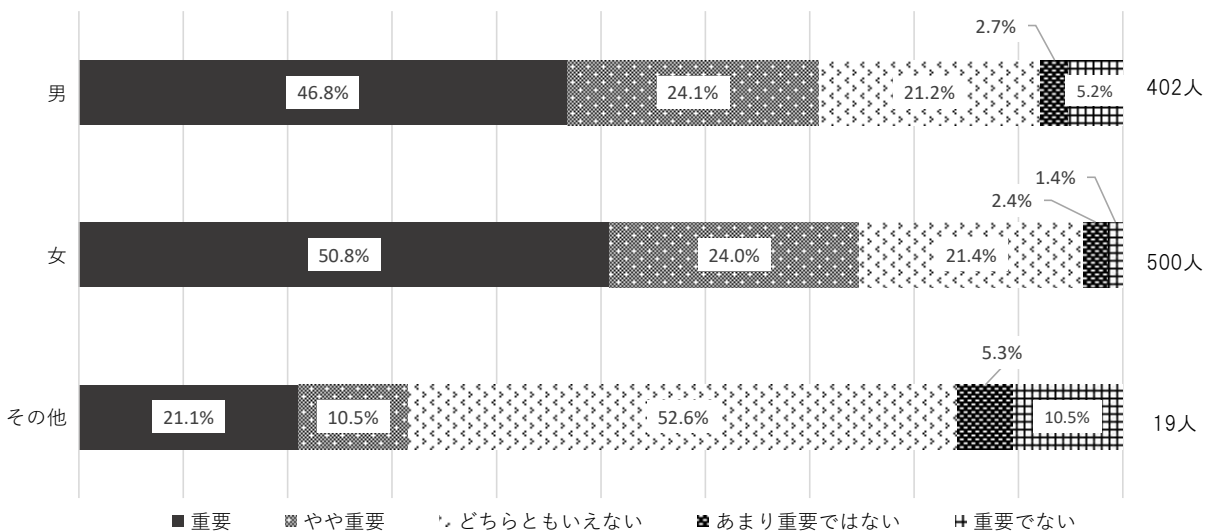
「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は72.1%（昨年76.5%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は27.9%（昨年23.5%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が70.9%、女性が74.8%と、男女間で大きな差はみられませんでした。

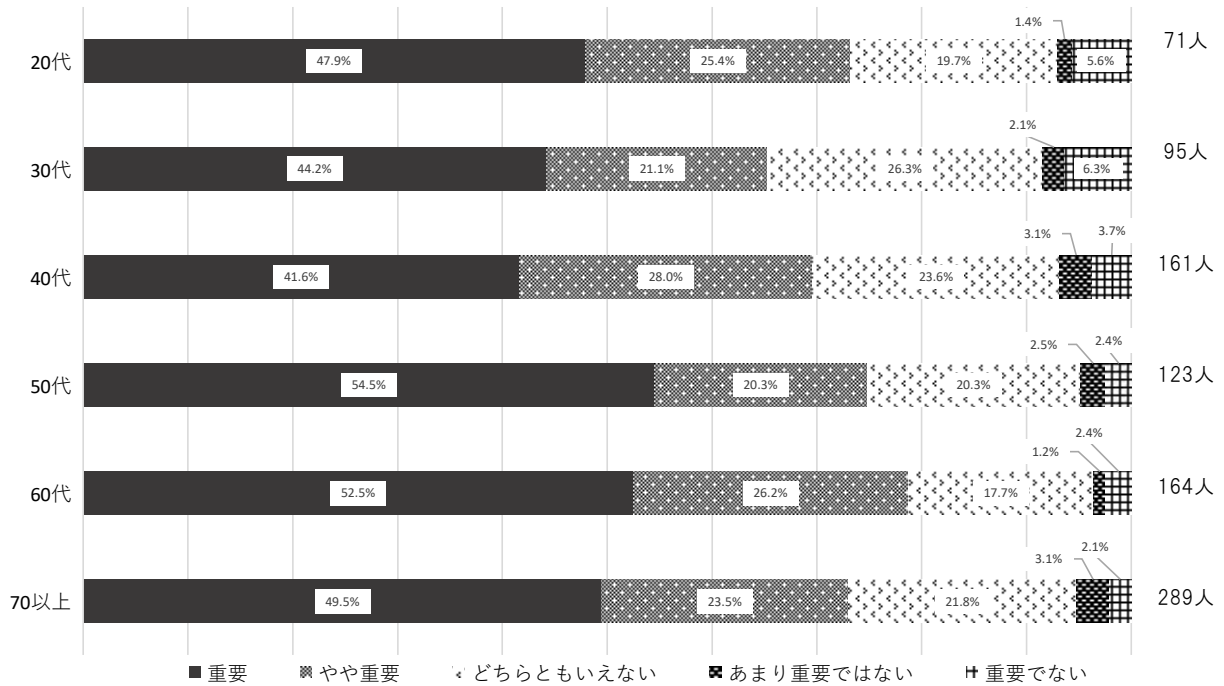
計921人



[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も60~70%台という結果になっています。

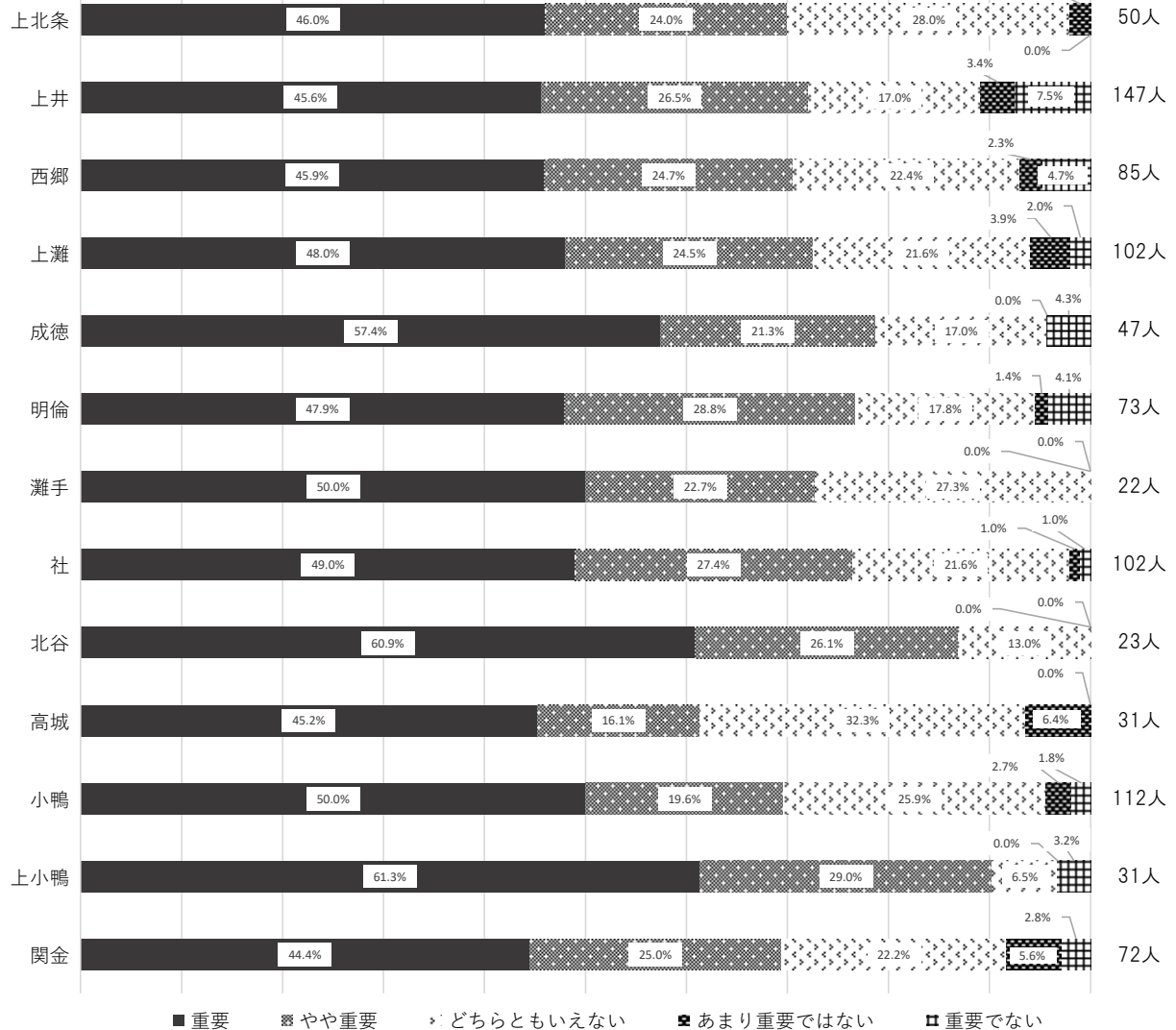
計903人



[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、60%~90%と地区ごとにバラつきがあり、上小鴨地区は90.3%と最も高く、次いで北谷地区が87.0%という結果になっています。

計897人

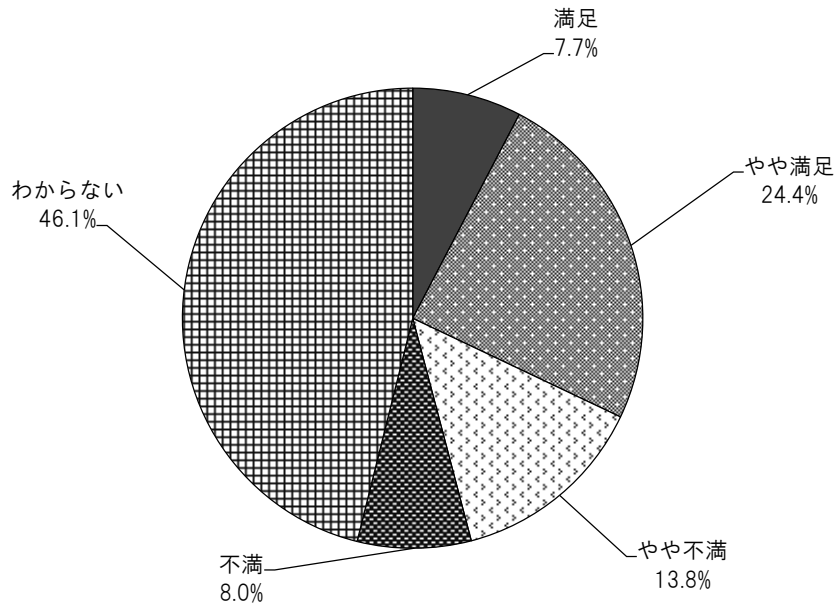


問39 倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

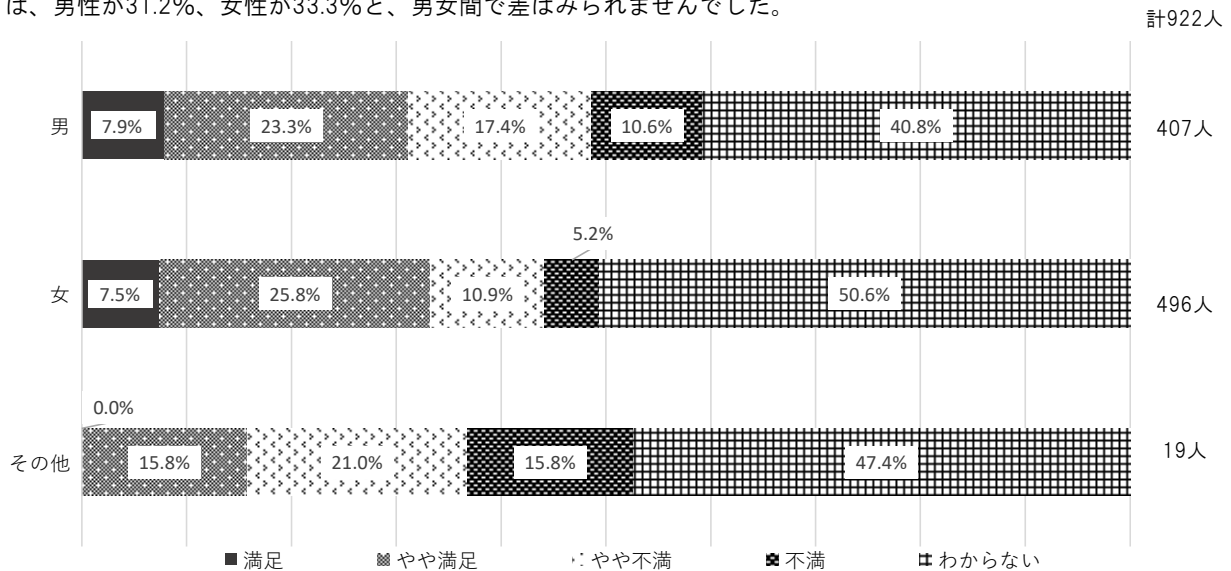
[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は32.1%（昨年31.7%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は21.8%（昨年21.8%）という結果になっています。



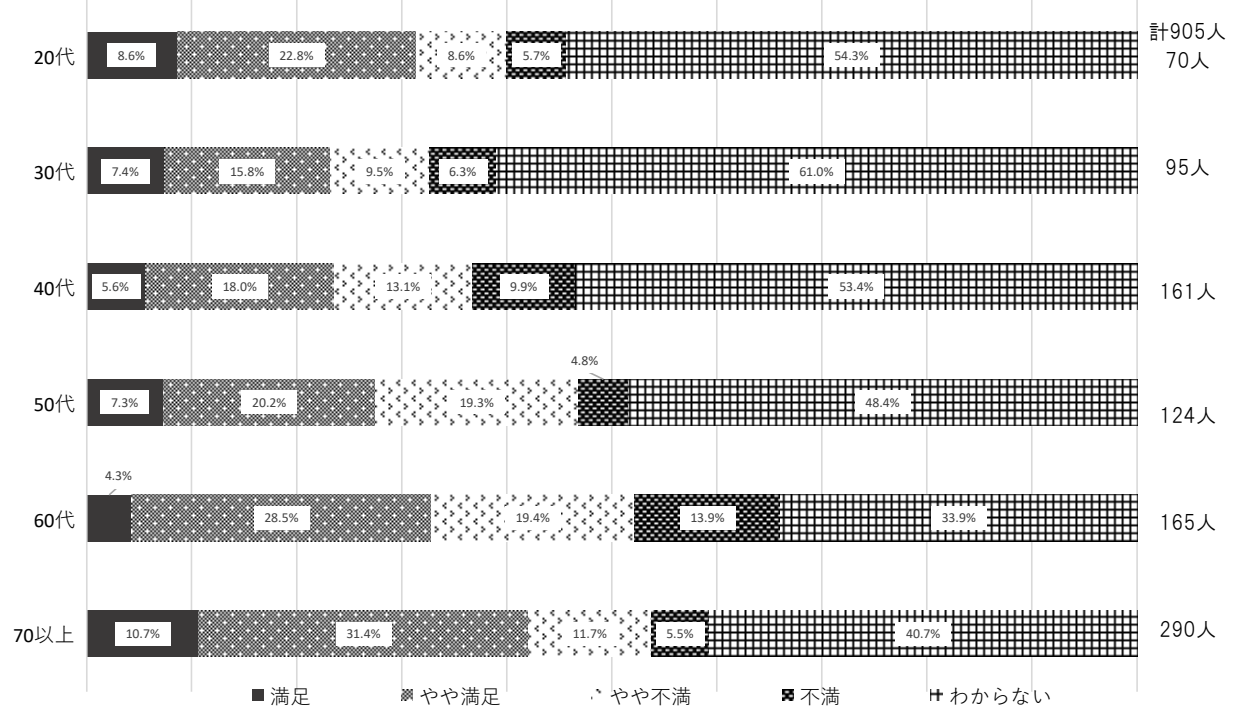
[性別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、男性が31.2%、女性が33.3%と、男女間で差はみられませんでした。



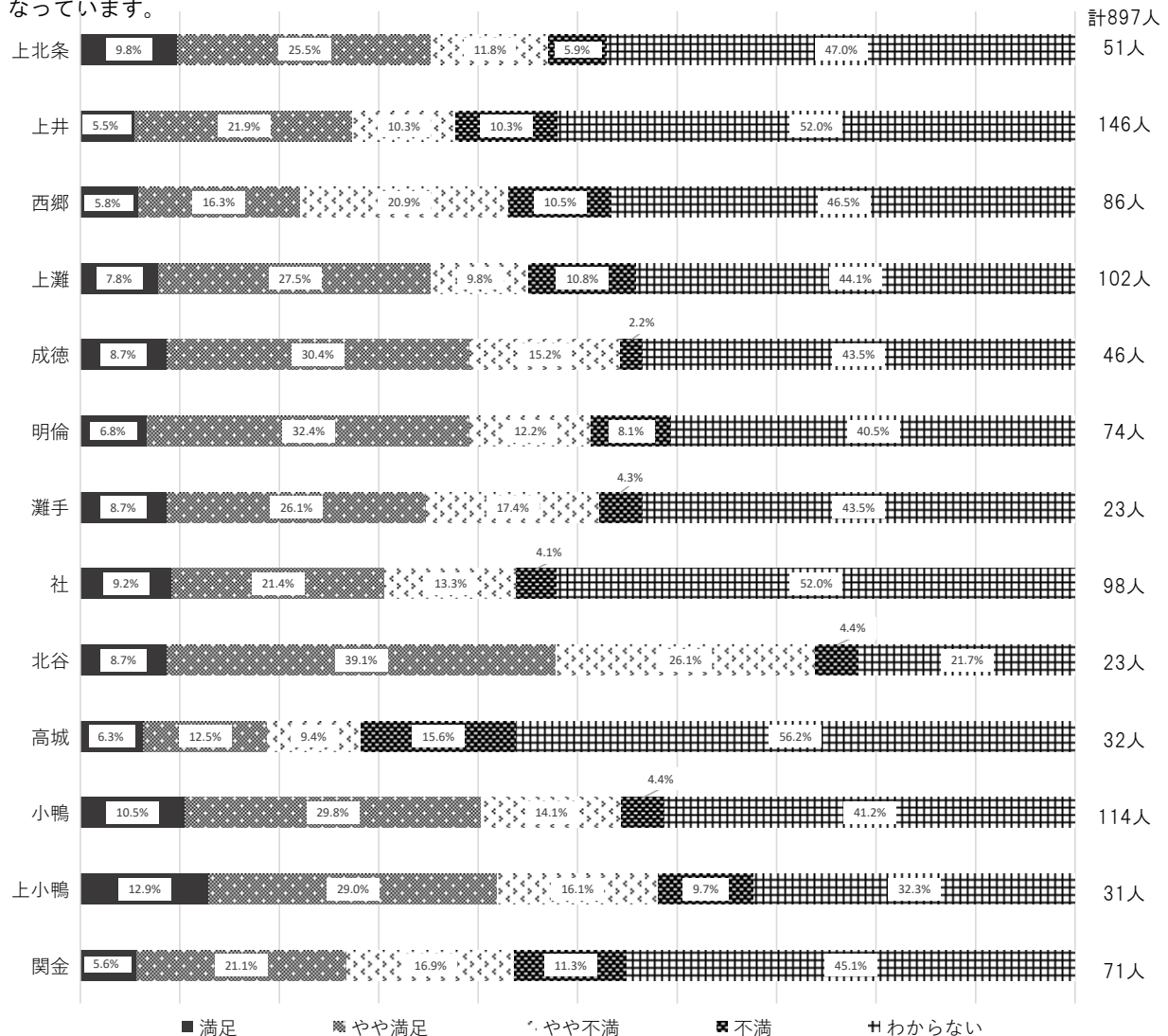
[年代別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、多くの年代が20%~30%台となっている一方、70歳以上は42.1%という結果になっています。



[地区別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、多くの地区が20%~30%台であるのに対し、北谷地区が47.8%、上小鴨地区が41.9%という結果になっています。

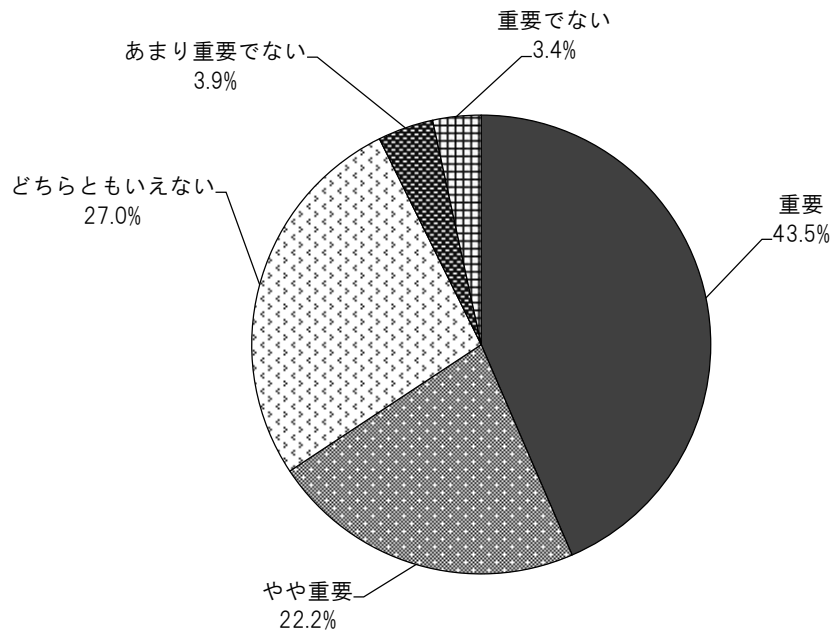


問39-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

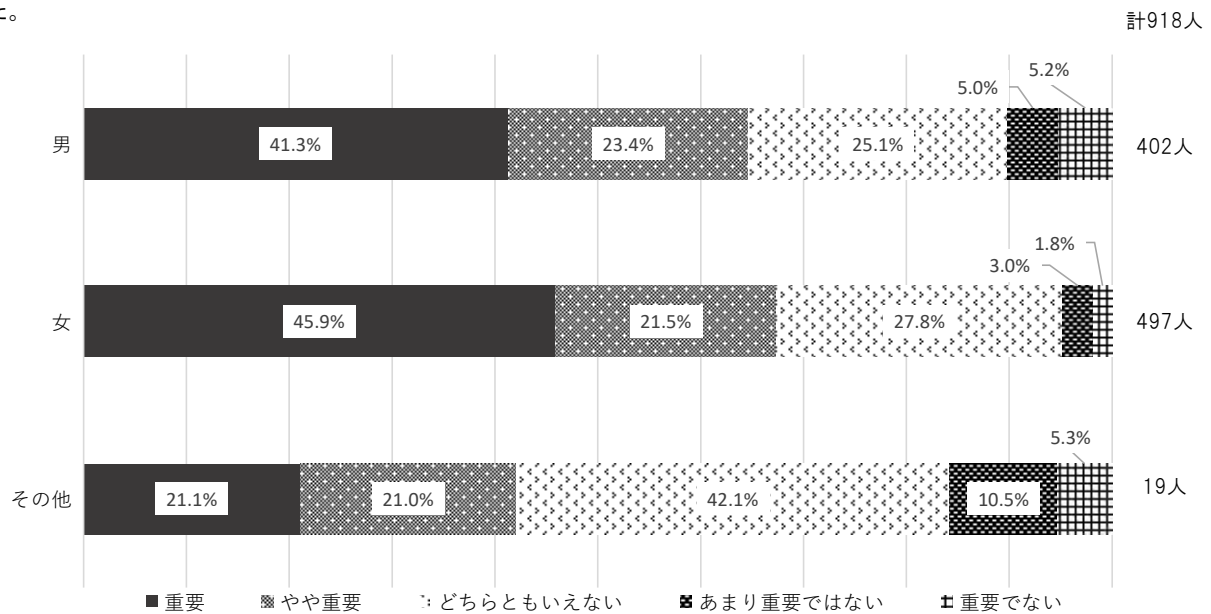
[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は65.7%（昨年69.9%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は34.3%（昨年30.1%）という結果になっています。



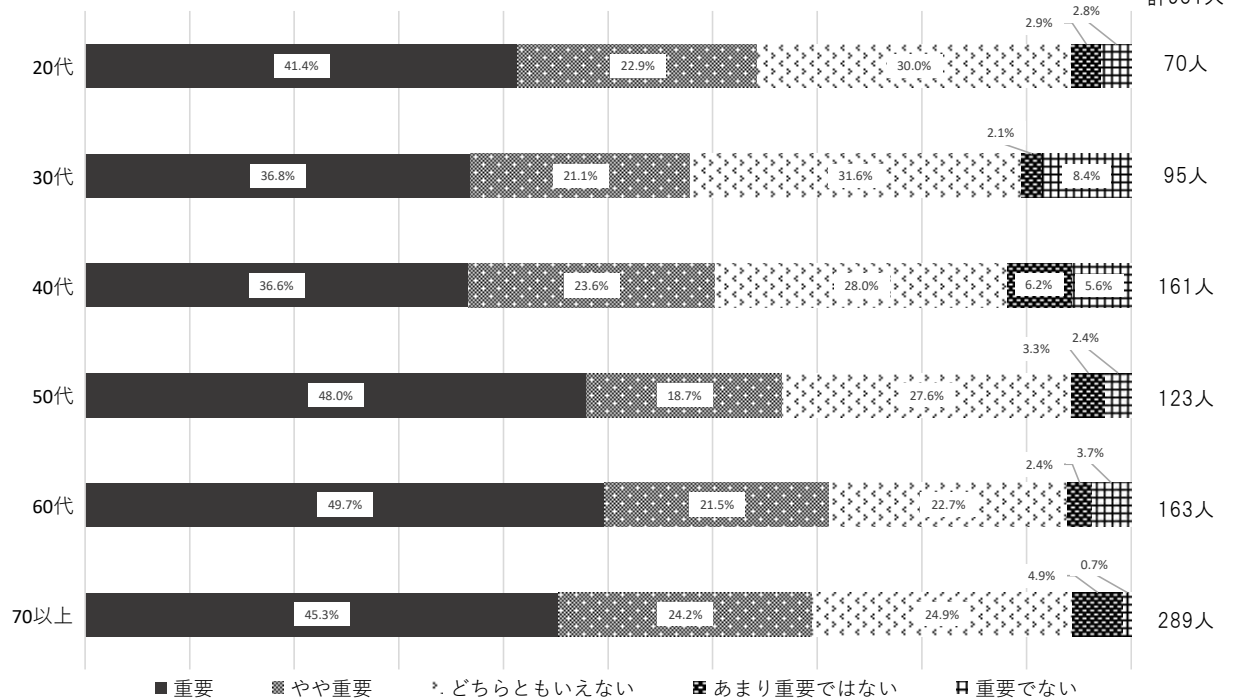
[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が64.7%、女性が67.4%と、大きな差は見られませんでした。



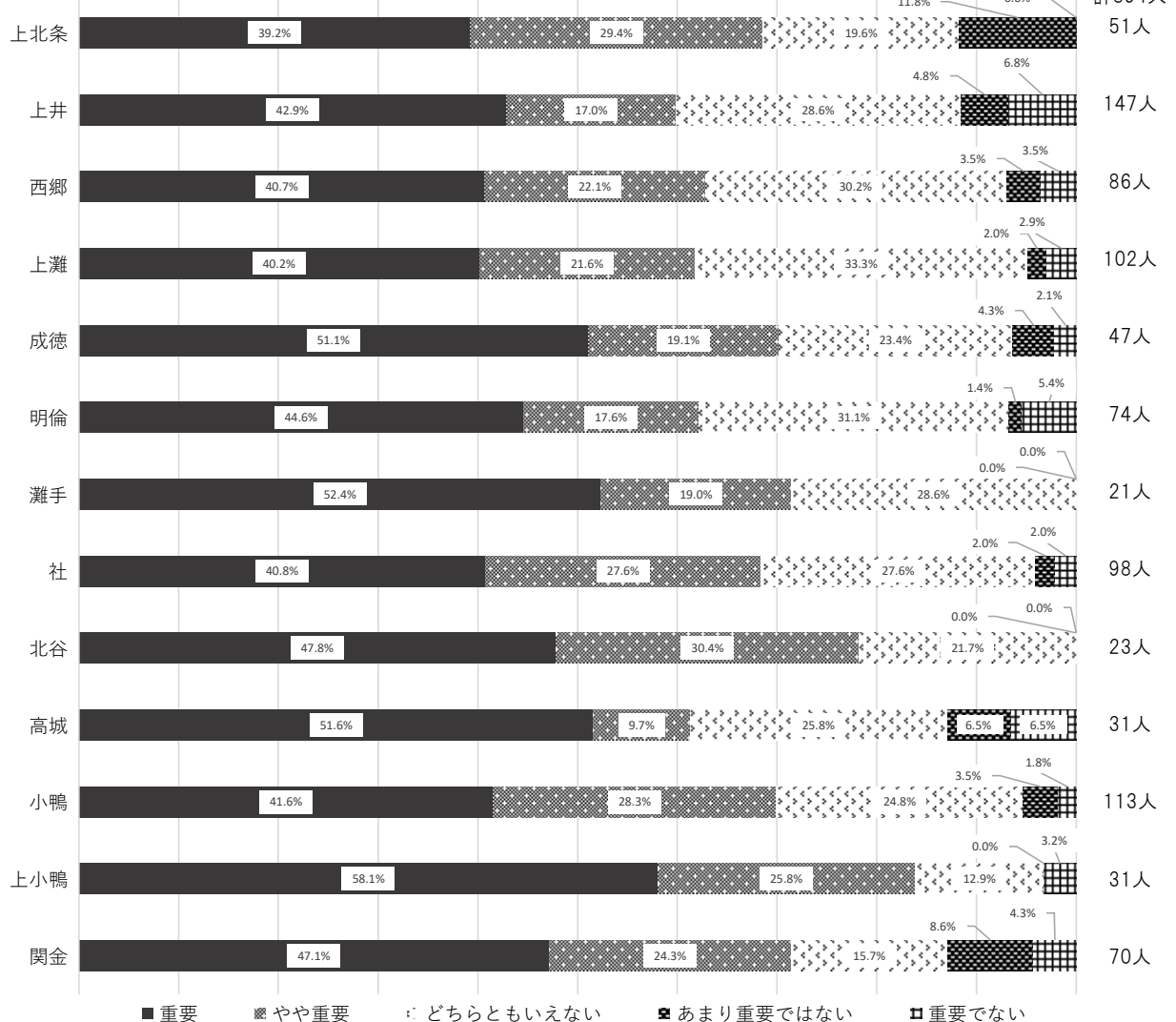
[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代が60%~70%台であるのに対して、30代が57.9%という結果になっています。

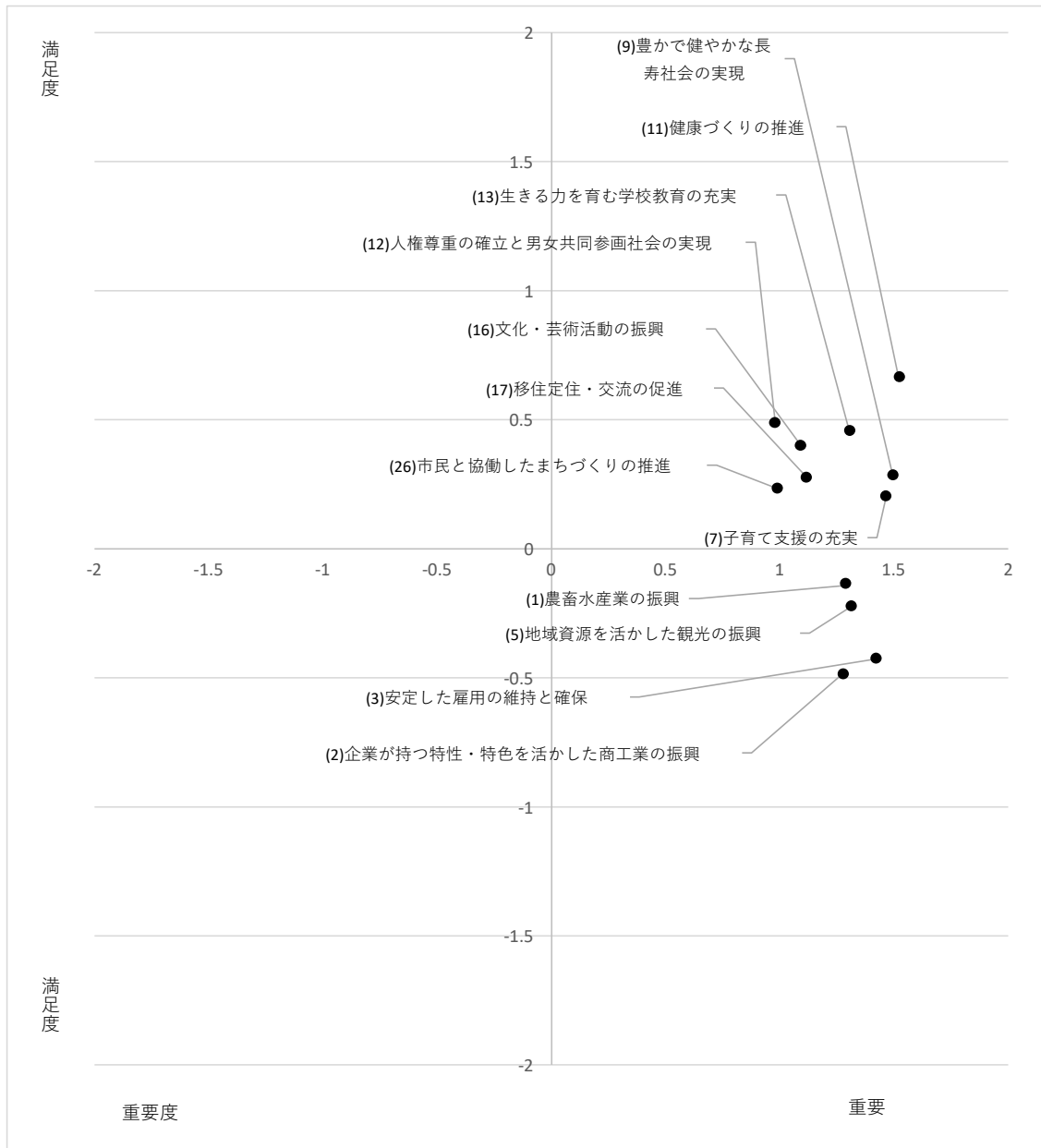


[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で60%~70%台であるのに対し、上小鴨地区が83.9%という結果になっています。



倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について



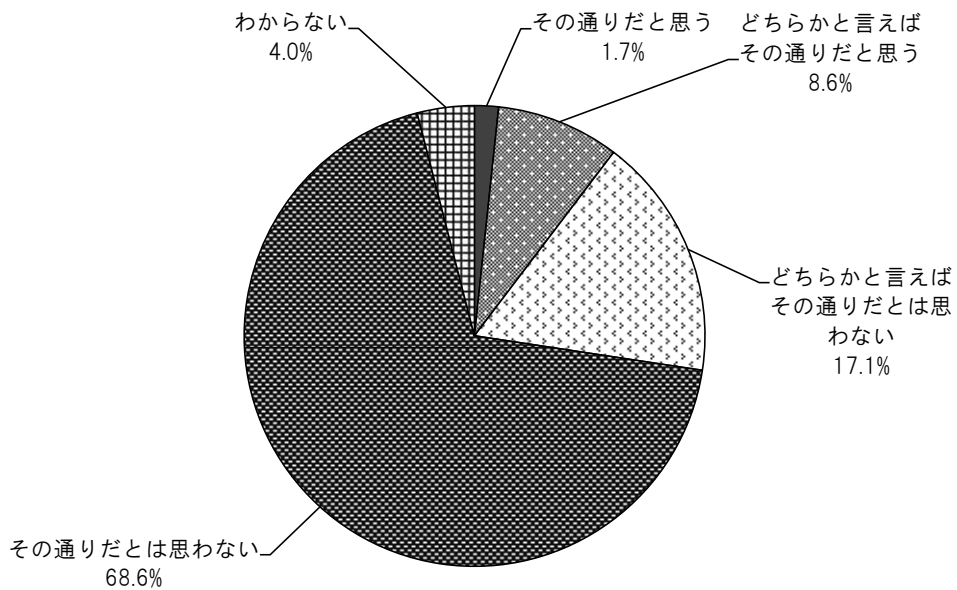
(4) 人権について

問40 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

1. その通りだと思う
2. どちらかと言えばその通りだと思う
3. どちらかと言えばその通りだとは思わない
4. その通りだとは思わない
5. わからない

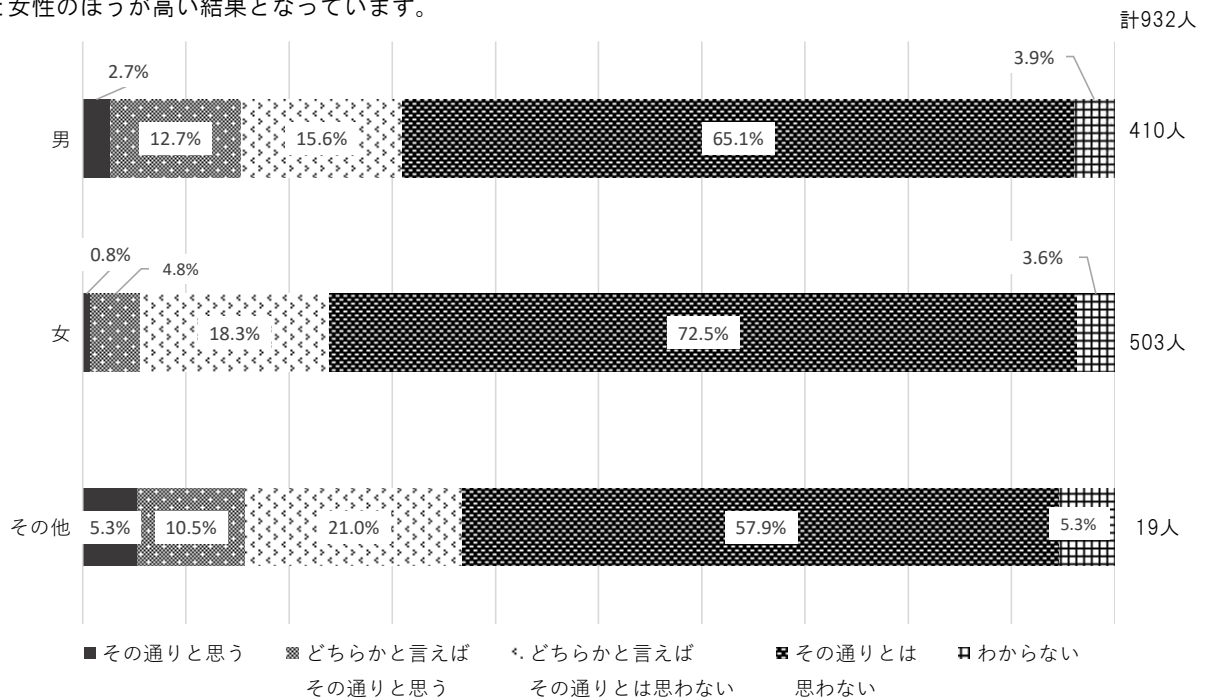
[全体]

「3. どちらかと言えばその通りとは思わない」「4. その通りとは思わない」と答えた人は85.7%（昨年84.7%）で、「1. その通りだと思う」「2. どちらかと言えばその通りと思う」と答えた人は10.3%（昨年10.8%）という結果になっています。



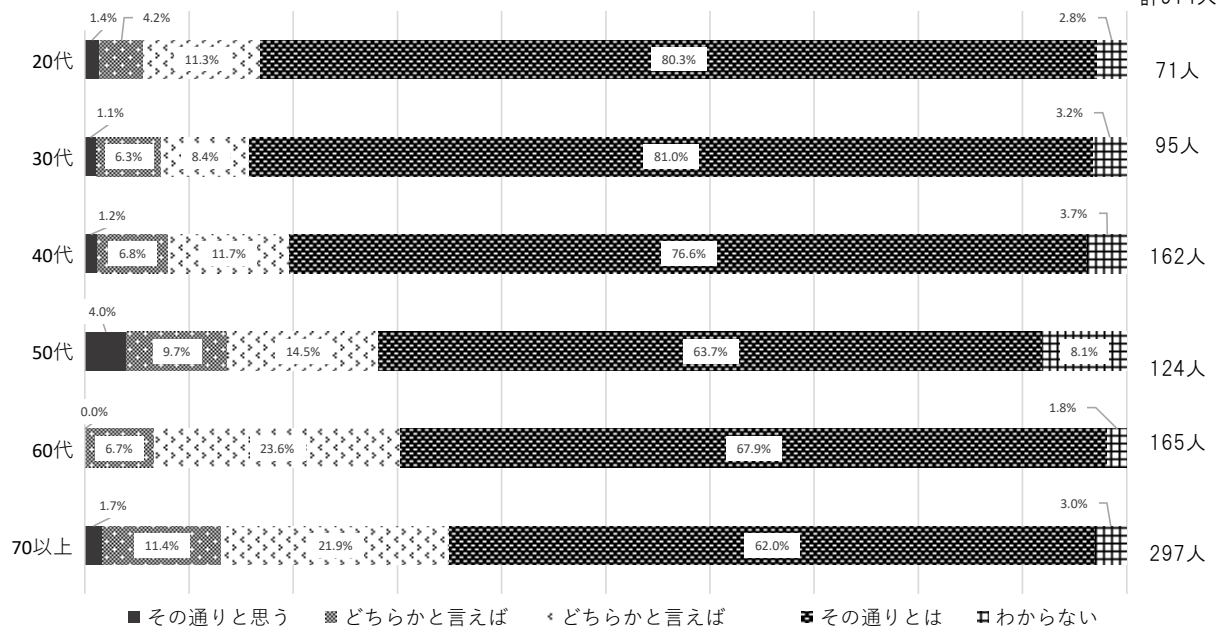
[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、男性が80.7%、女性が90.8%と女性のほうが高い結果となっています。



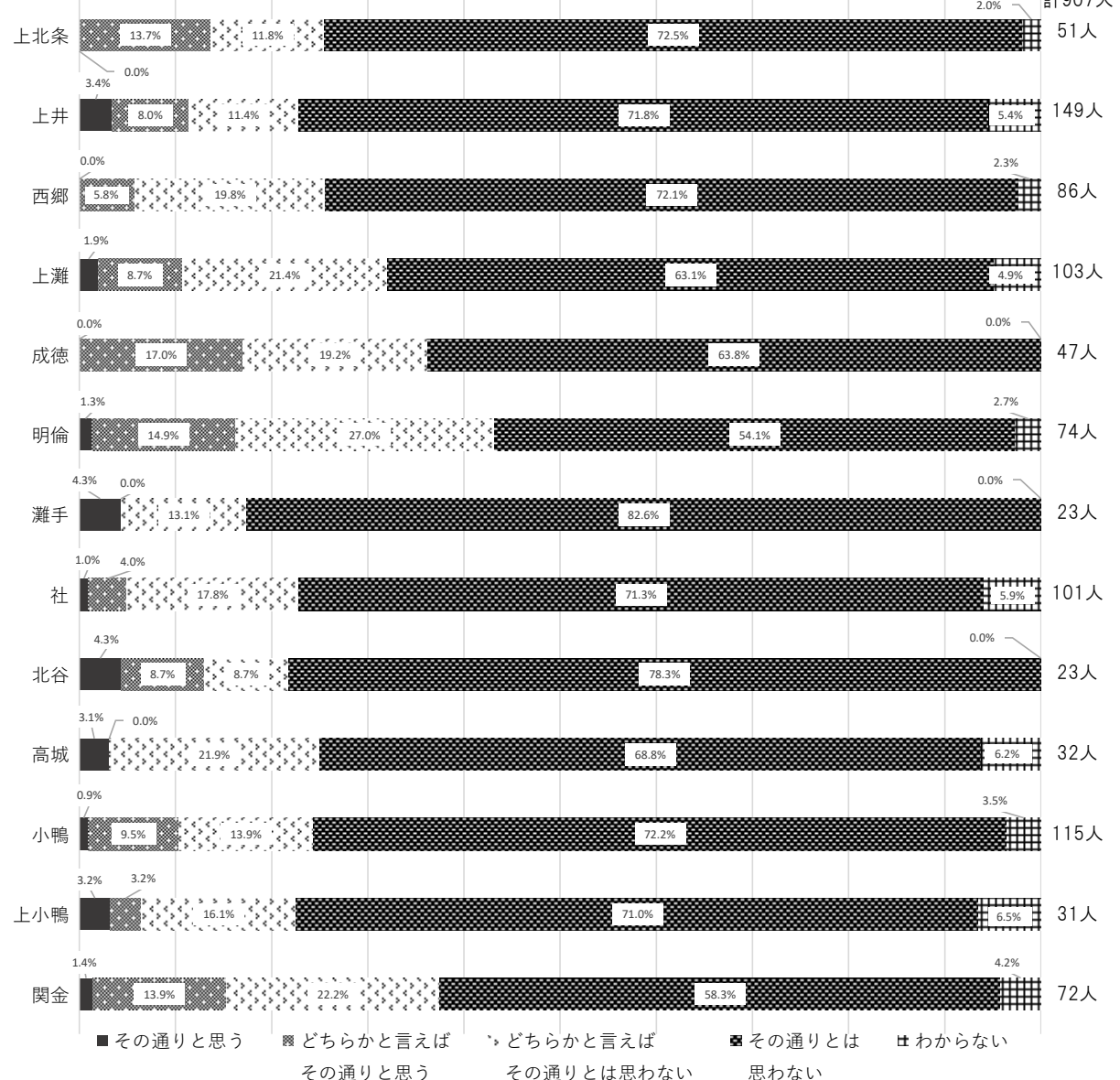
[年代別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、多くの年代が80%~90%台となっている一方、50代の方は78.2%という結果になっています。



[地区別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、いずれの地区も80%~90%台という結果になっています。

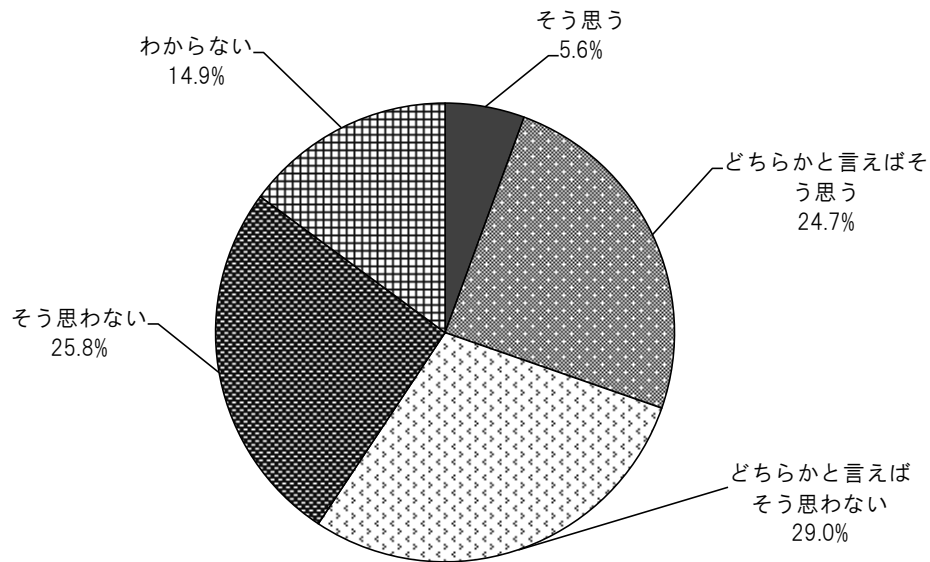


問41 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

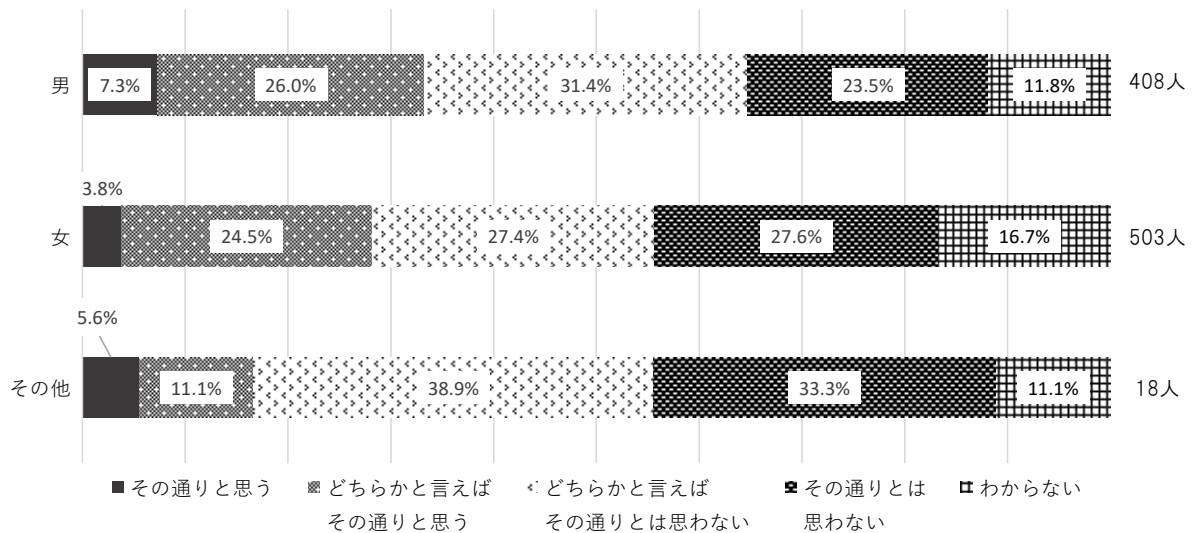
「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は30.3%（昨年30.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は54.8%（昨年54.3%）という結果になっています。



[性別]

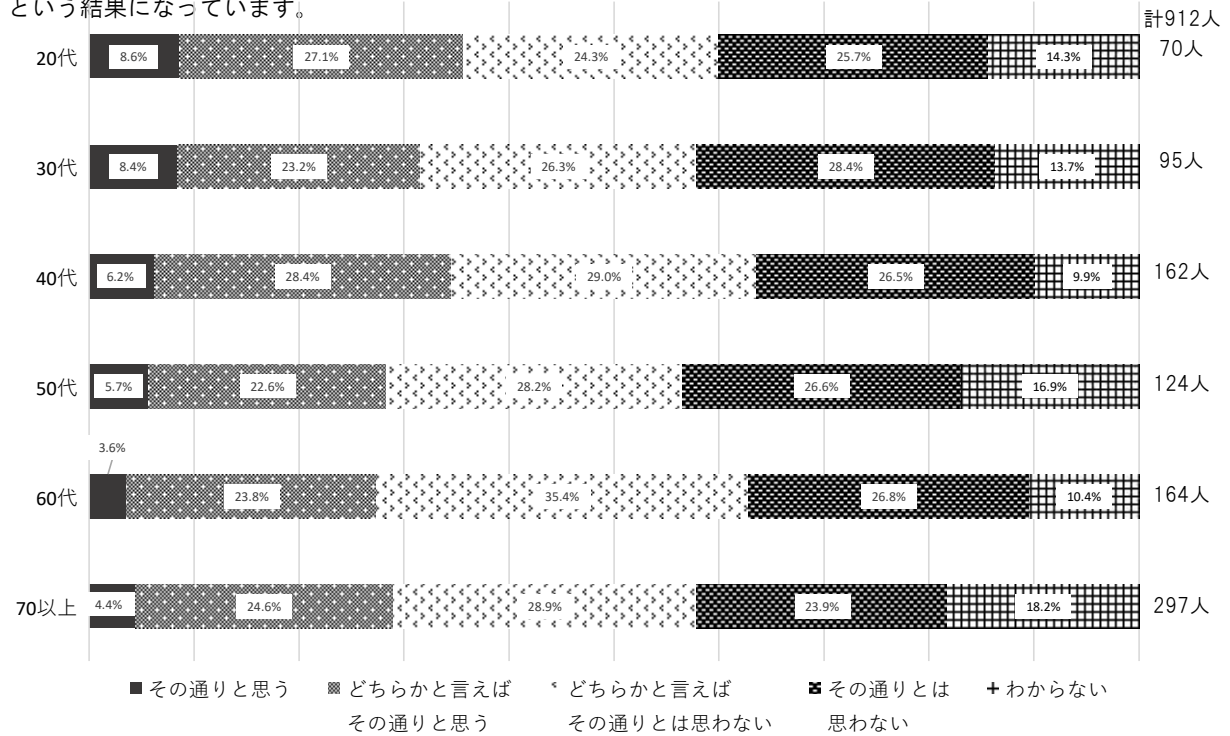
身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が33.3%であるのに対し、女性が28.3%と男性のほうがやや高い結果になっています。

計929人



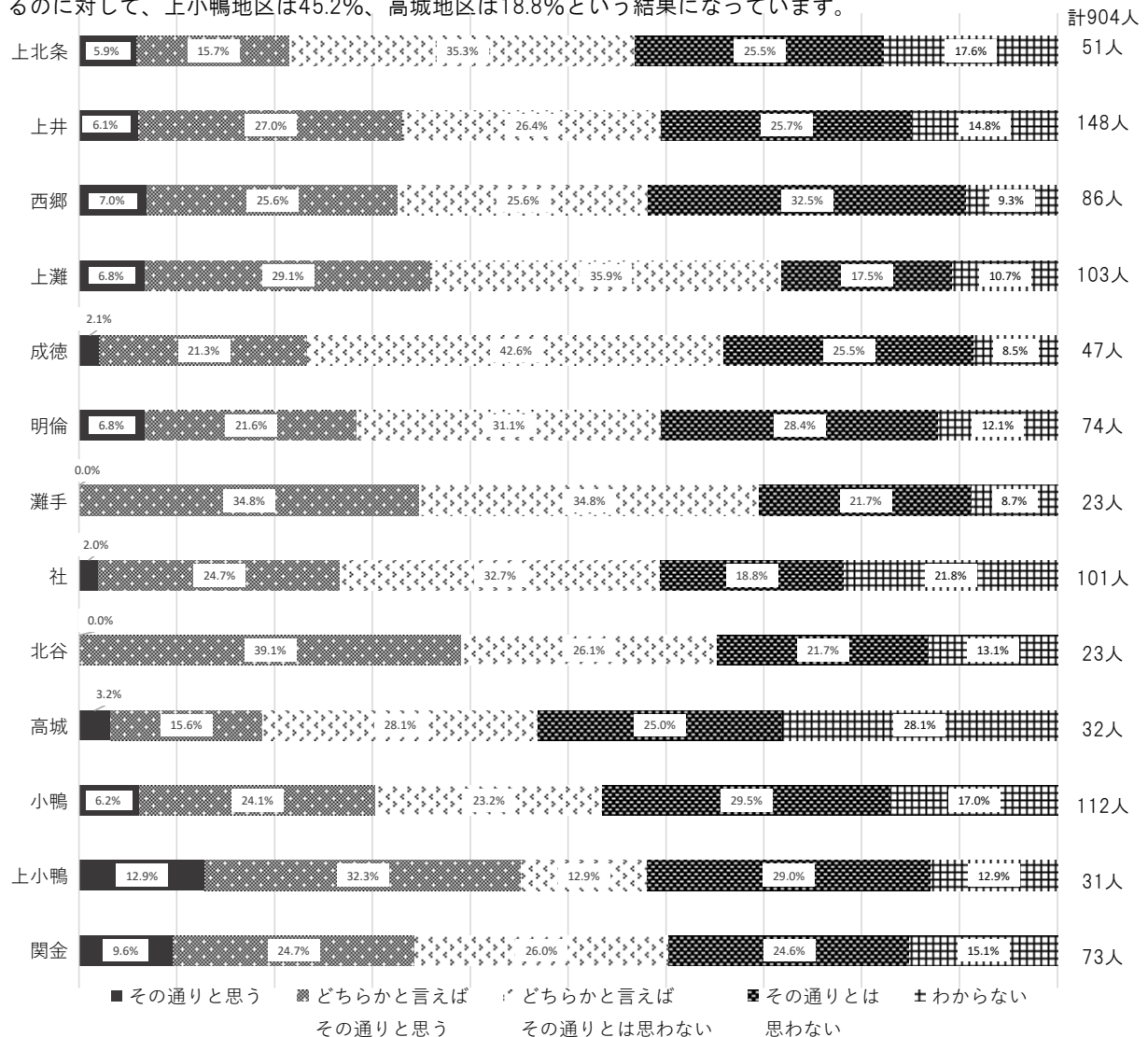
[年代別]

身の周りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、いずれの世代も20%~30%台という結果になっています。



[地区別]

身の周りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、多くの地区が20%~30%であるのに対して、上小鴨地区は45.2%、高城地区は18.8%という結果になっています。

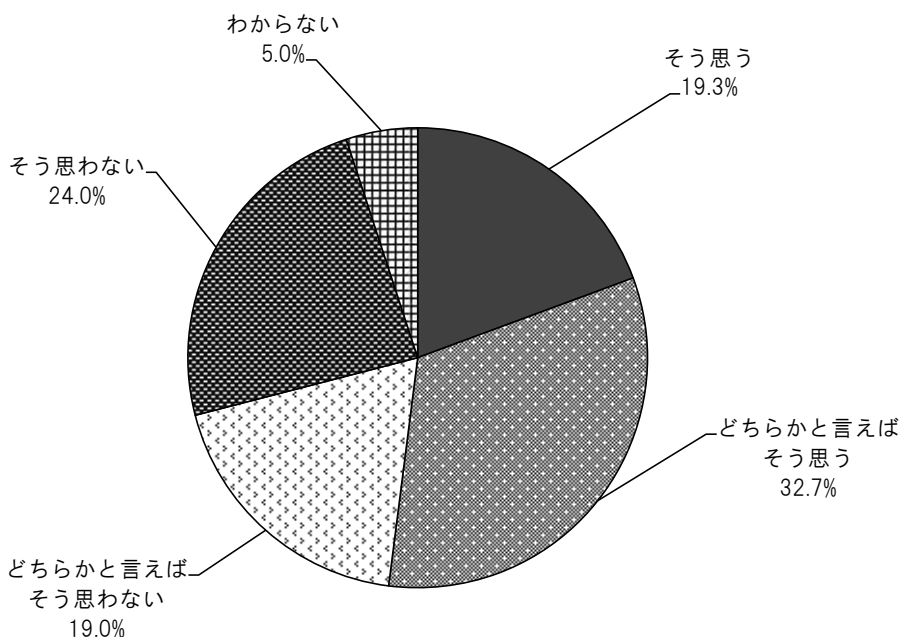


問42 2人以上の世帯の方にお伺いします。あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

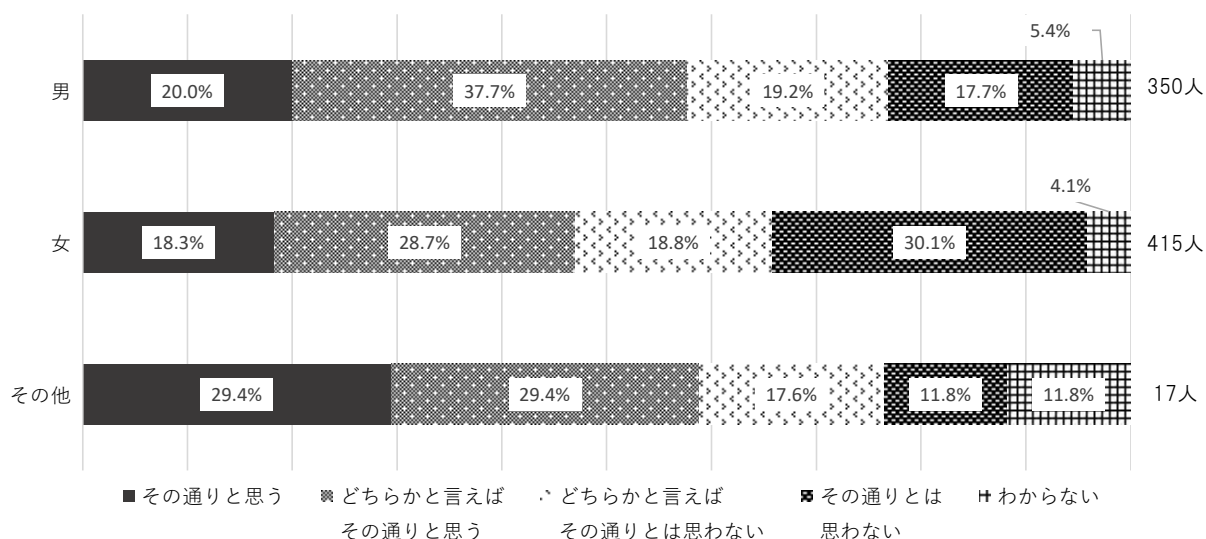
「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は52.0%（昨年53.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は43.0%（昨年39.8%）という結果になっています。



[性別]

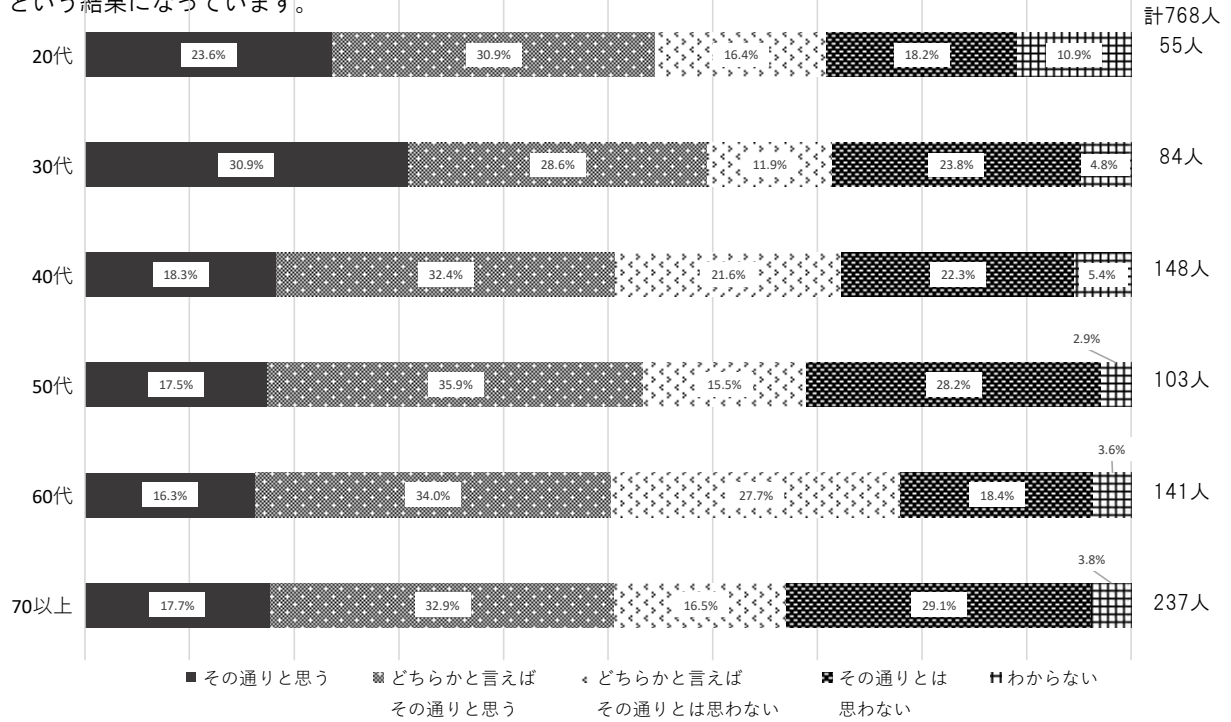
家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、男性が57.7%、女性が47.0%と男性の方が高い結果になっています。

計782人



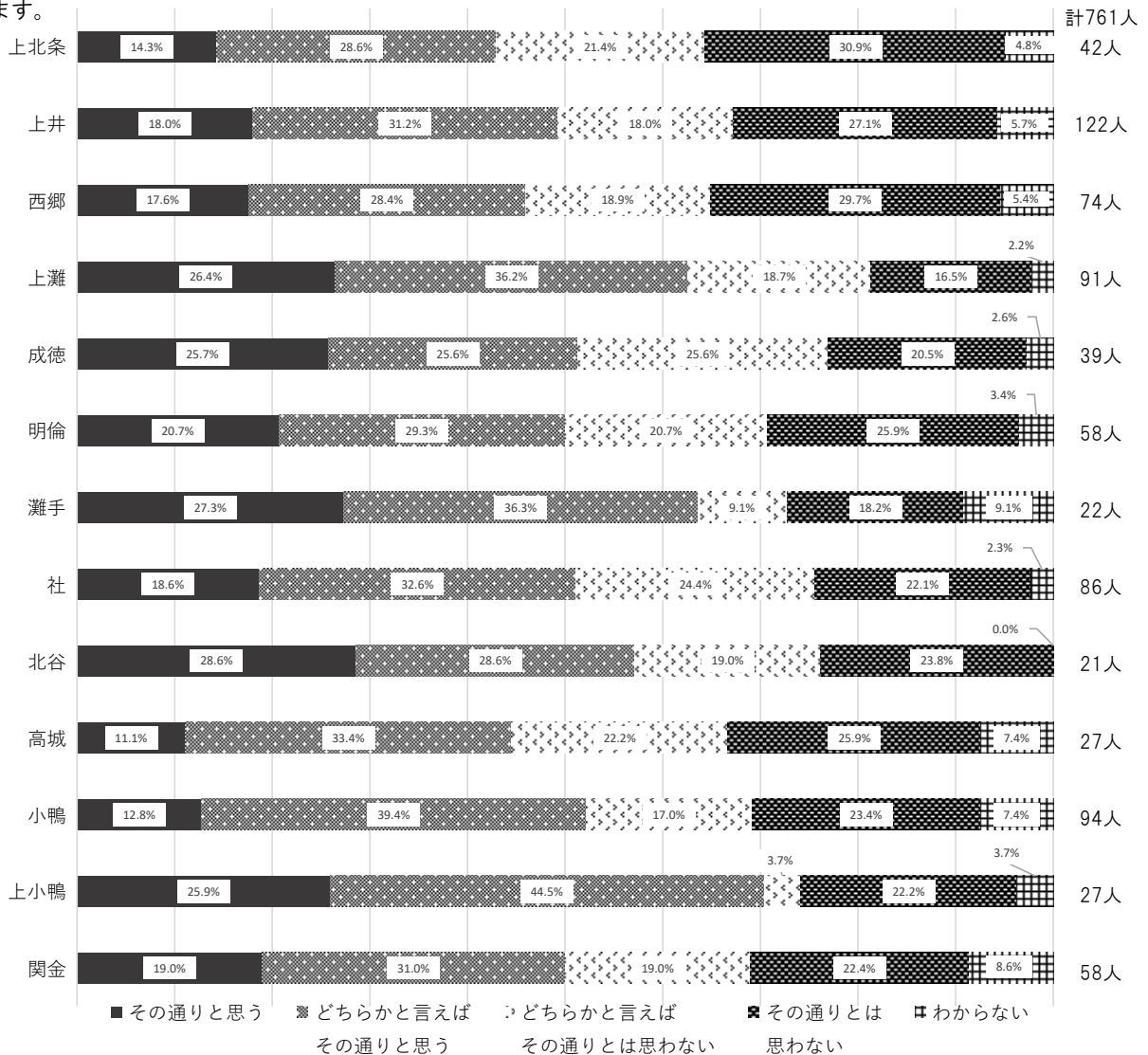
[年代別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、いずれの年代も50%台という結果になっています。



[地区別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、多くの地区が40~50%台であるのに対して、上小鴨地区は70.4%、灘手地区が63.6%、上灘地区が62.6%という結果になっています。

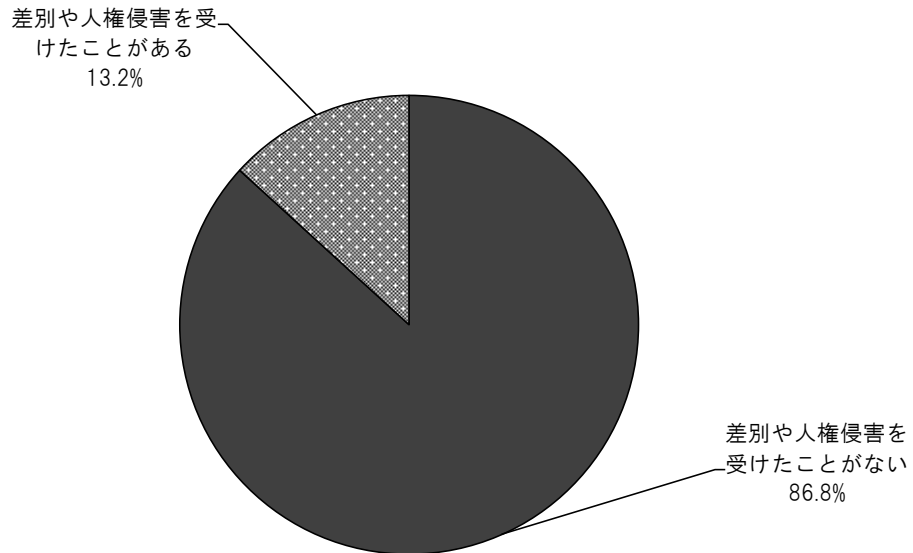


問43 あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。

1. 差別や人権侵害を受けたことがある
2. 差別や人権侵害を受けたことがない

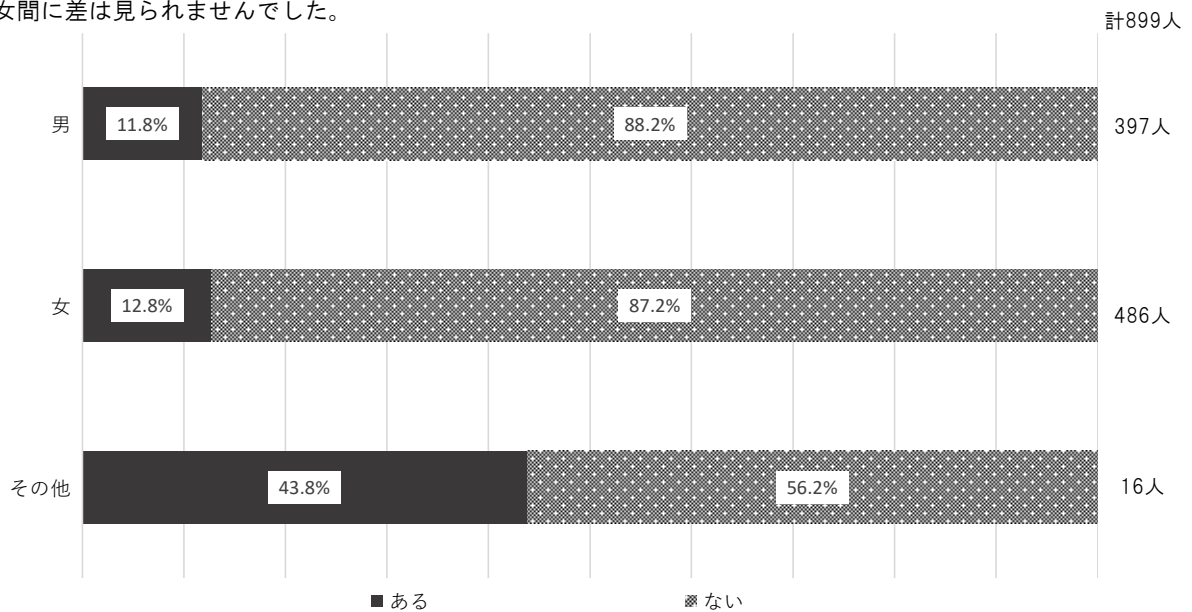
[全体]

「1. 差別や人権侵害を受けたことがある」と答えた人は13.2%（昨年12.9%）で、「2. 差別や人権侵害を受けたことがない」と答えた人は86.8%（昨年87.1%）という結果になっています。



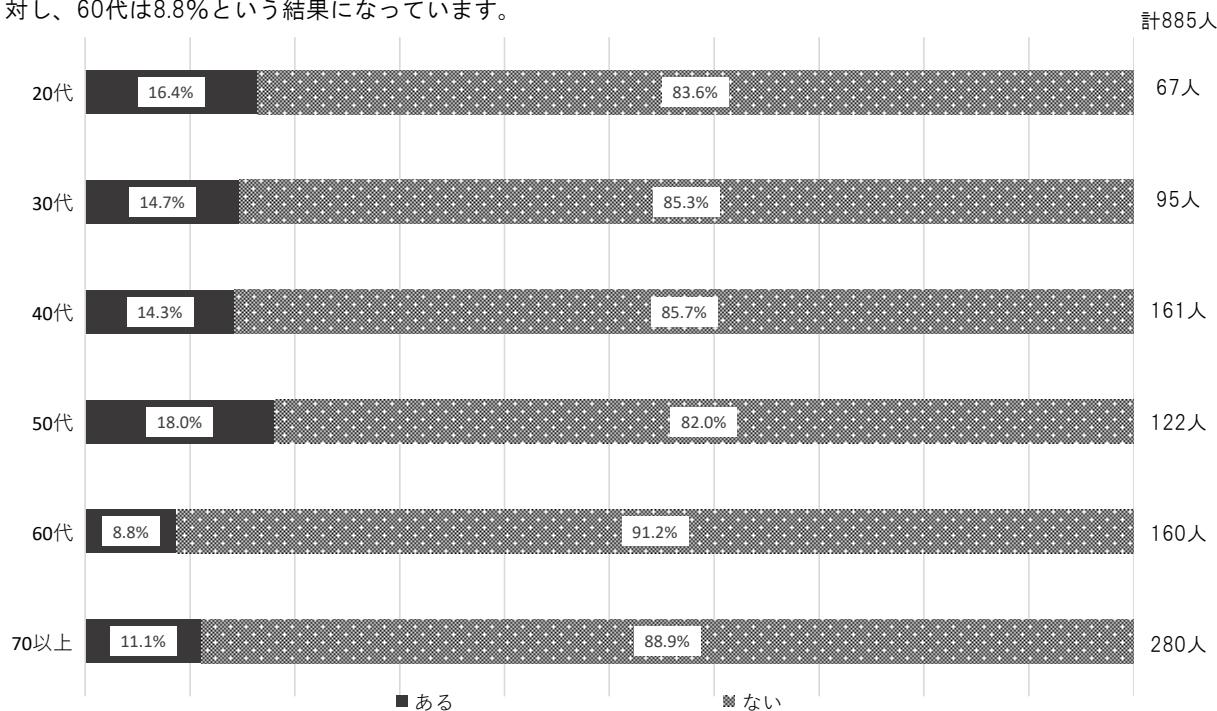
[性別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと感じたことがあると答えた人は、男性が11.8%、女性が12.8%と男女間に差は見られませんでした。



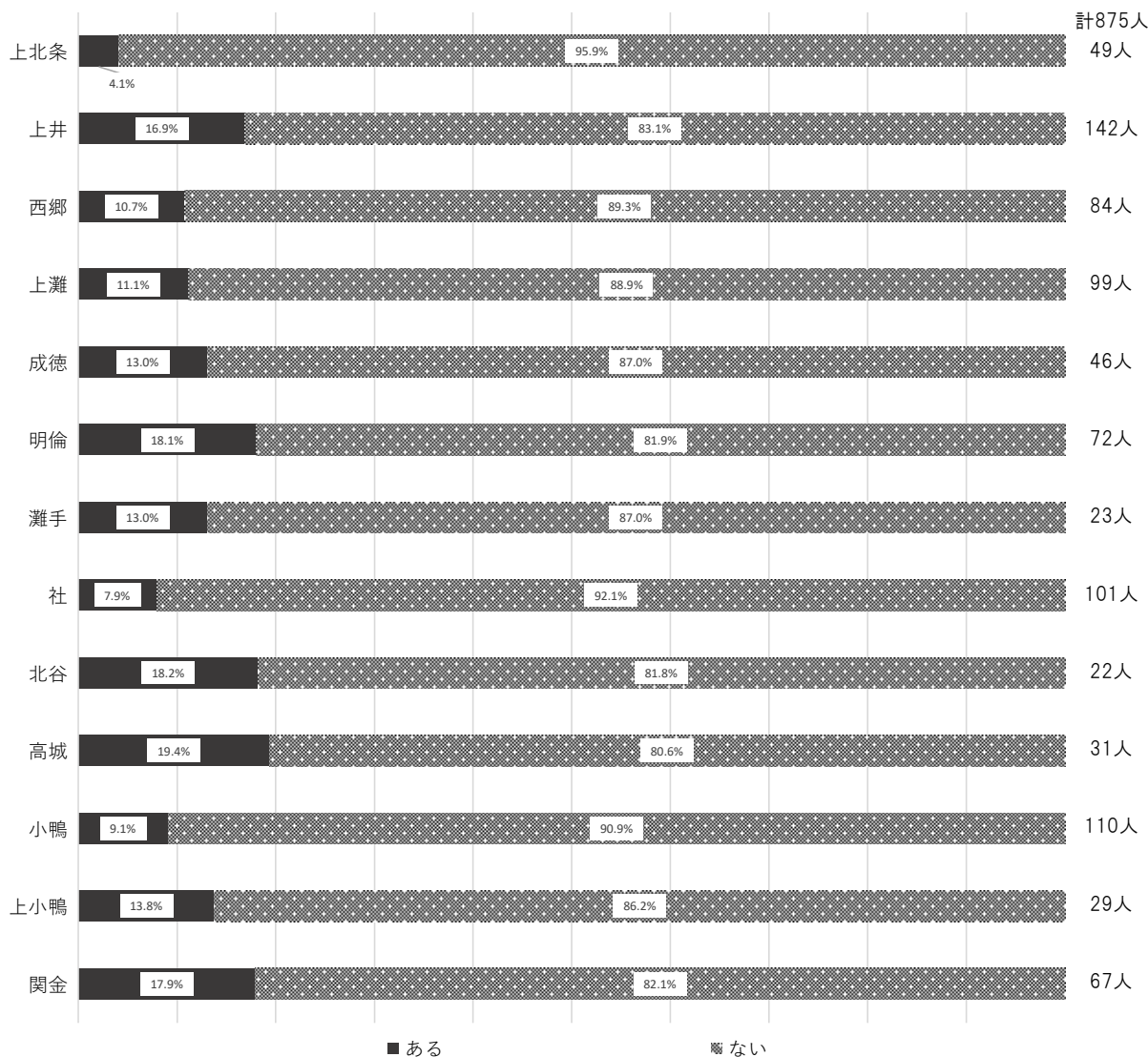
[年代別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、多くの年代が10%台であるのに対し、60代は8.8%という結果になっています。



[地区別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、多くの地区で10%台となっているのに対して、小鴨地区は9.1%、社地区は7.9%、上北条地区は4.1%という結果になっています。

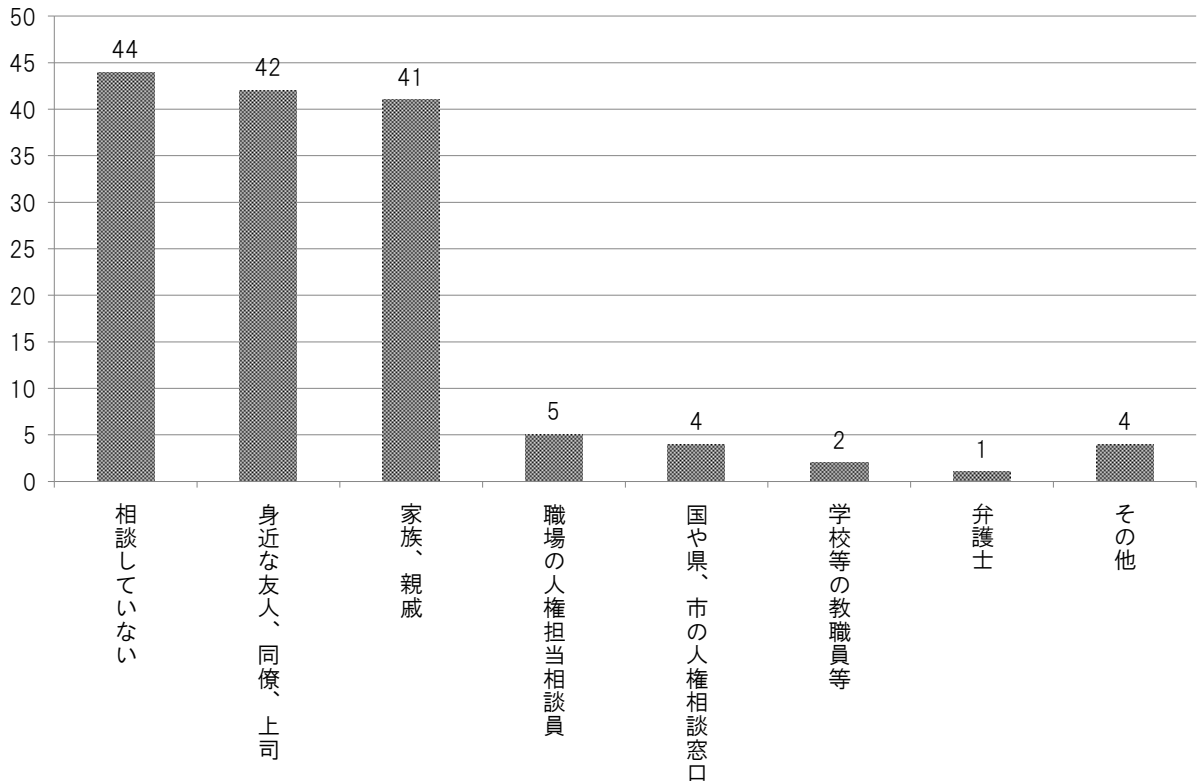


問43-② 受けたことがある場合、どのような人に相談しましたか。（複数回答可）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 身近な友人、同僚、上司 | 2. 家族、親戚 |
| 3. 職場の人権担当相談員 | 4. 学校等の教職員等 |
| 5. 弁護士 | 6. 国や県、市の人権相談窓口 |
| 7. 相談していない | 8. その他 |
| 5. わからない | |

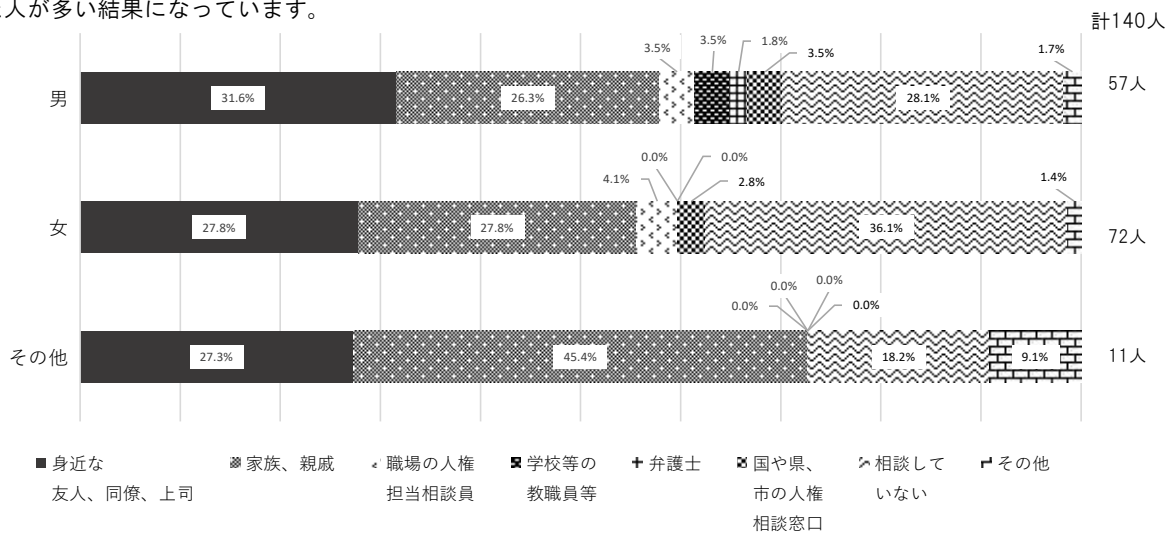
[全体]

人権侵害を受けたことがある場合、どのような人に相談したかについては、延べ回答数143件中、「相談していない」との答えが44件、「身近な友人、同僚、上司」との答えが42件という結果となっています。



[性別]

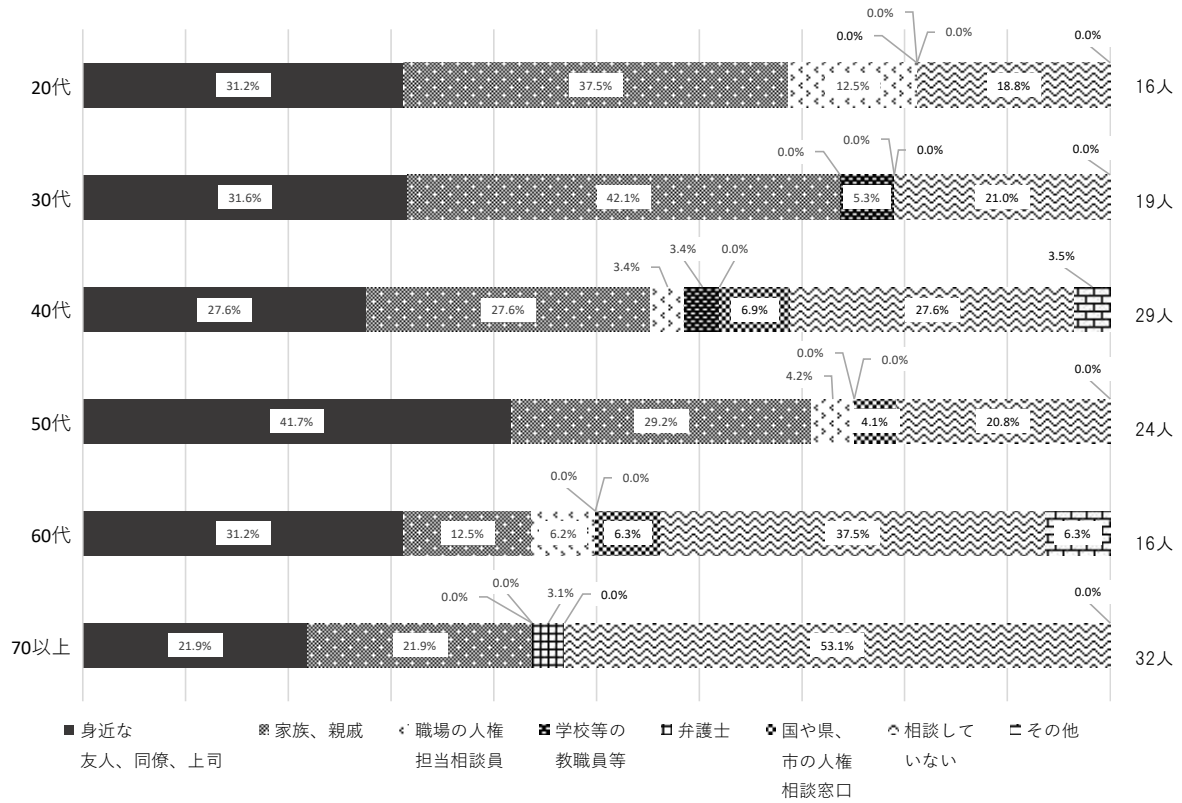
人権侵害を相談した人については、男性は「身近な友人、同僚、上司」、女性は「相談していない」と答えた人が多い結果になっています。



[年代別]

人権侵害を相談した人については、年代ごとにバラつきが有り、20代、30代の方は「家族、親戚」と答えた人が多く、40代の方は「身近な友人、同僚、上司」「家族、親戚」「相談していない」の割合が同数、50代の方は「身近な同僚、友人、上司」と答えた人が多く、60代、70歳以上の方は「相談していない」と答えた人が多いという結果になっています。

計136人



～ その他人権侵害を相談した人について ～

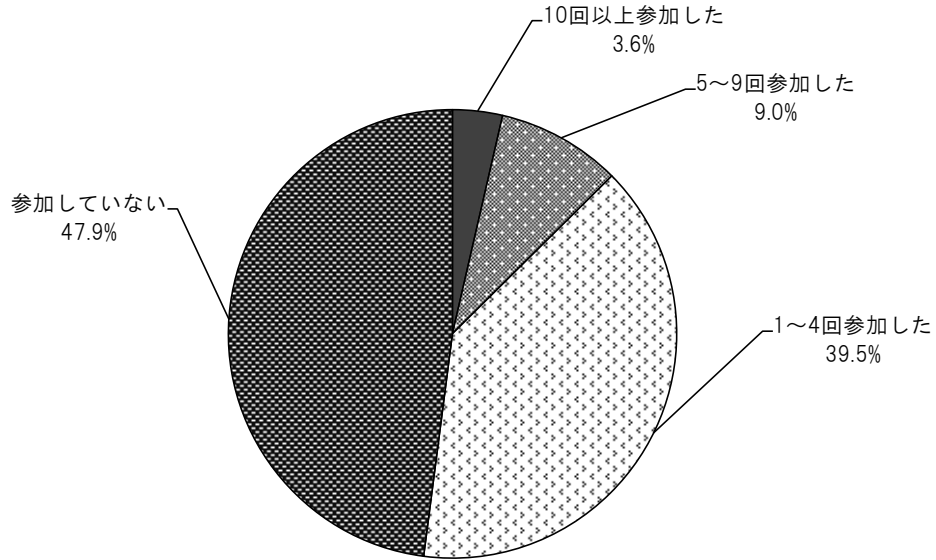
・ 町内の人
・ 第三者機関
・ 病院（心療内科）

問44 あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。

1. 10回以上参加した
2. 5～9回参加した
3. 1～4回参加した
4. 参加していない

[全体]

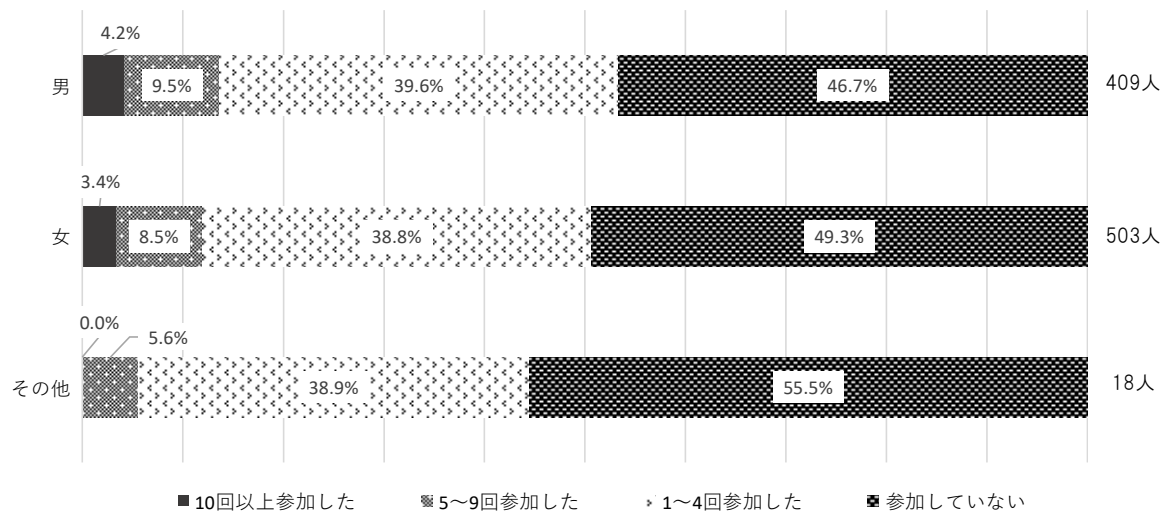
「1. 10回以上参加した」「2. 5～9回参加した」「3. 1～4回参加した」と答えた人は52.1%（昨年51.0%）で、「4. 参加していない」と答えた人は47.9%（昨年49.0%）という結果になっています。



[性別]

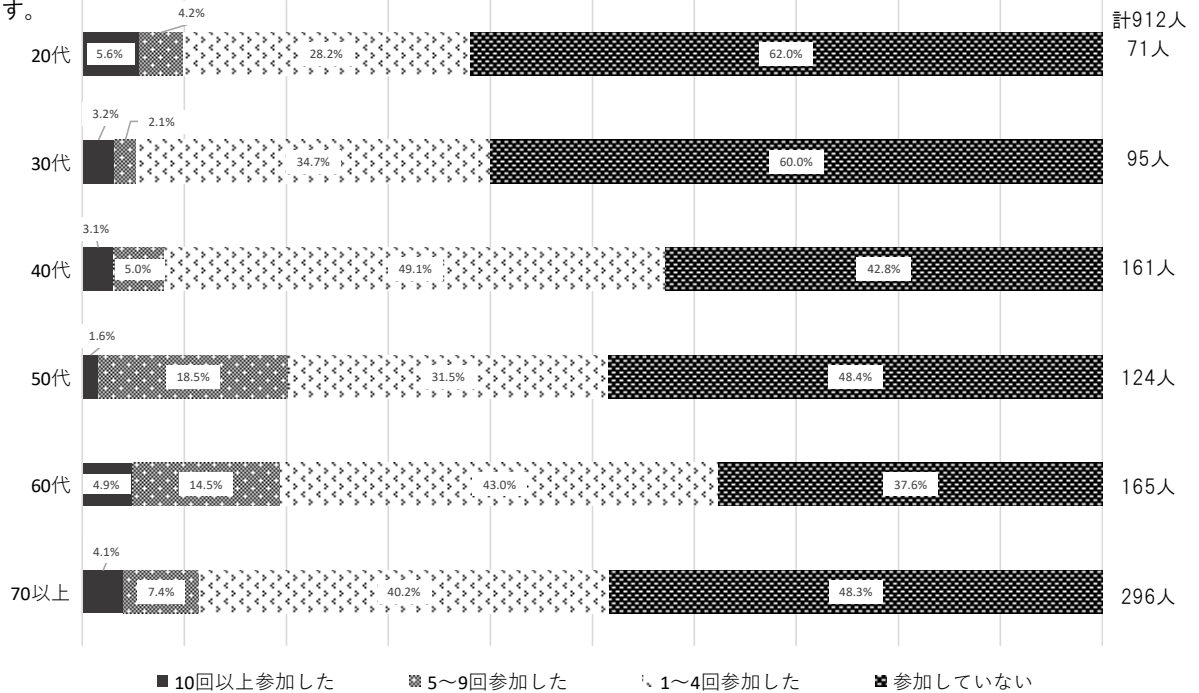
過去5年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことのある人は、男性が53.3%、女性が50.7%と男女間で差はみられませんでした。

計930人



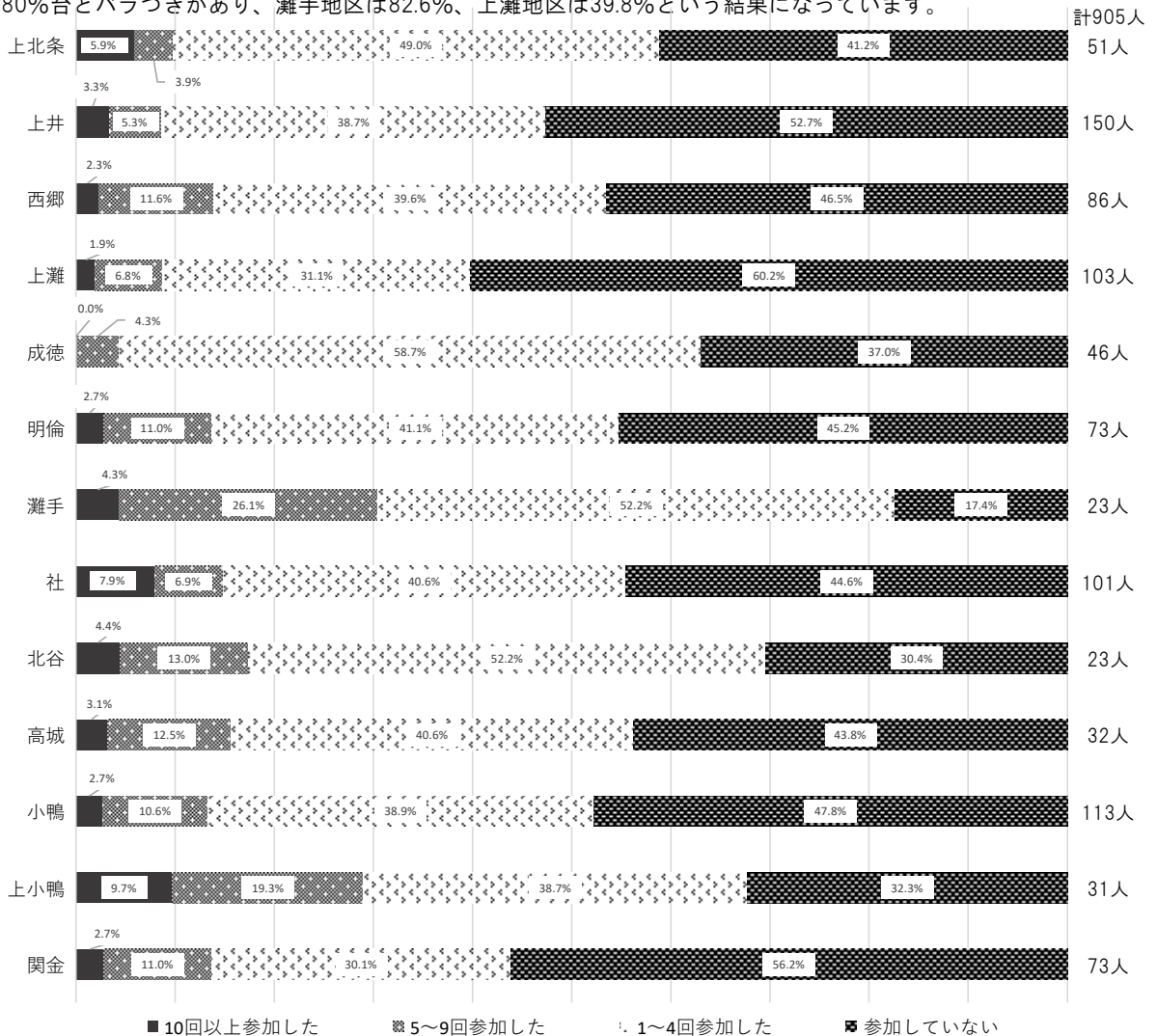
[年代別]

過去5年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことがある人は、年代ごとに30%～60%台とバラつきがあり、60代は62.4%であるのに対して、20代は38.0%台という結果になっています。



[地区別]

過去5年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことがある人は、地区ごとに30%～80%台とバラつきがあり、灘手地区は82.6%、上灘地区は39.8%という結果になっています。

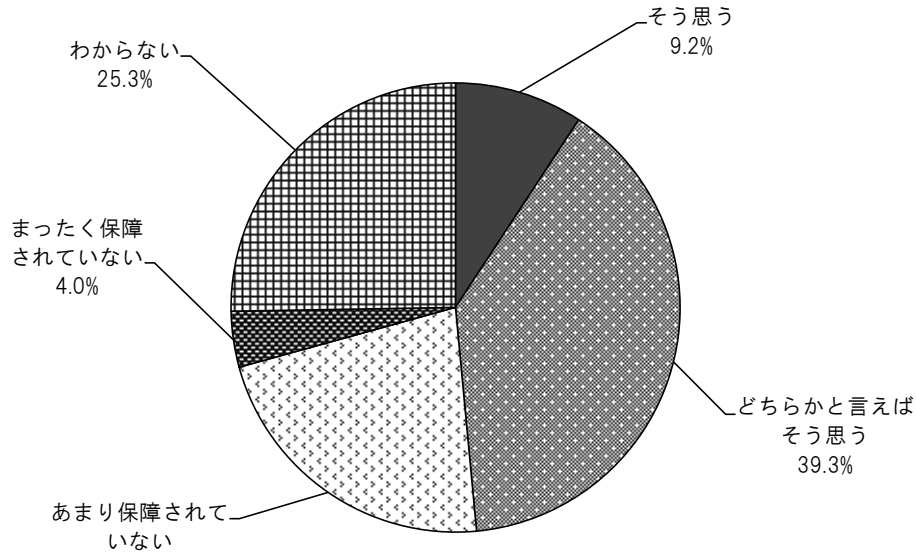


問45 あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. あまり保障されていない
4. まったく保障されていない
5. わからない

[全体]

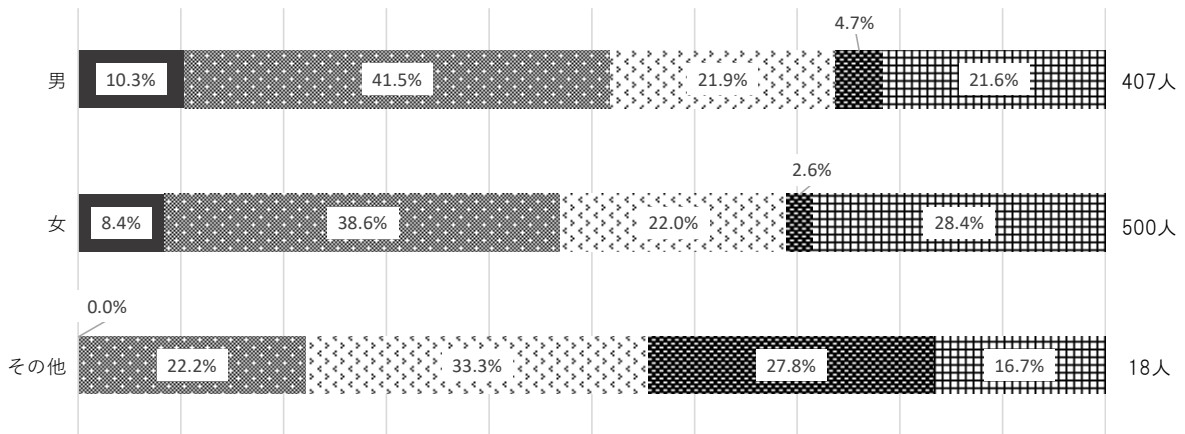
「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は48.5%（昨年51.1%）で、「3. あまり保障されていない」「4. まったく保障されていない」と答えた人は26.2%（昨年25.1%）という結果になっています。



[性別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、男性が51.8%、女性が47.0%と男女間に大きな差は見られませんでした。

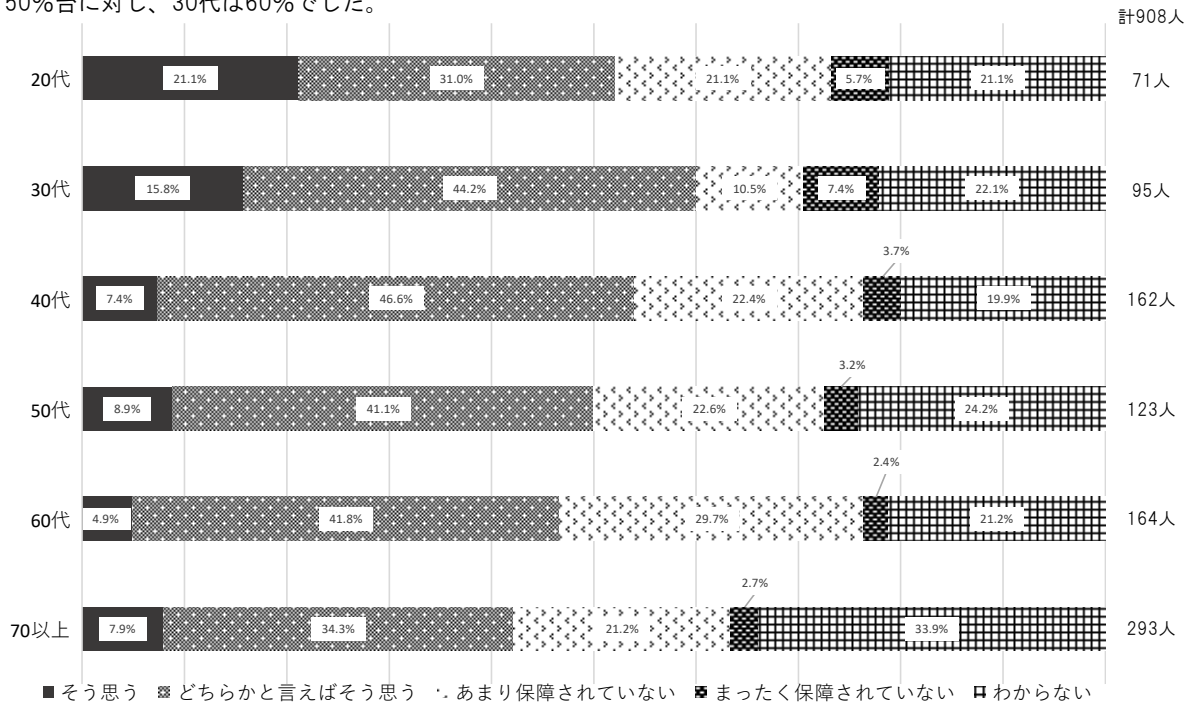
計925人



■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ◐ あまり保障されていない ■ まったく保障されていない ■ わからない

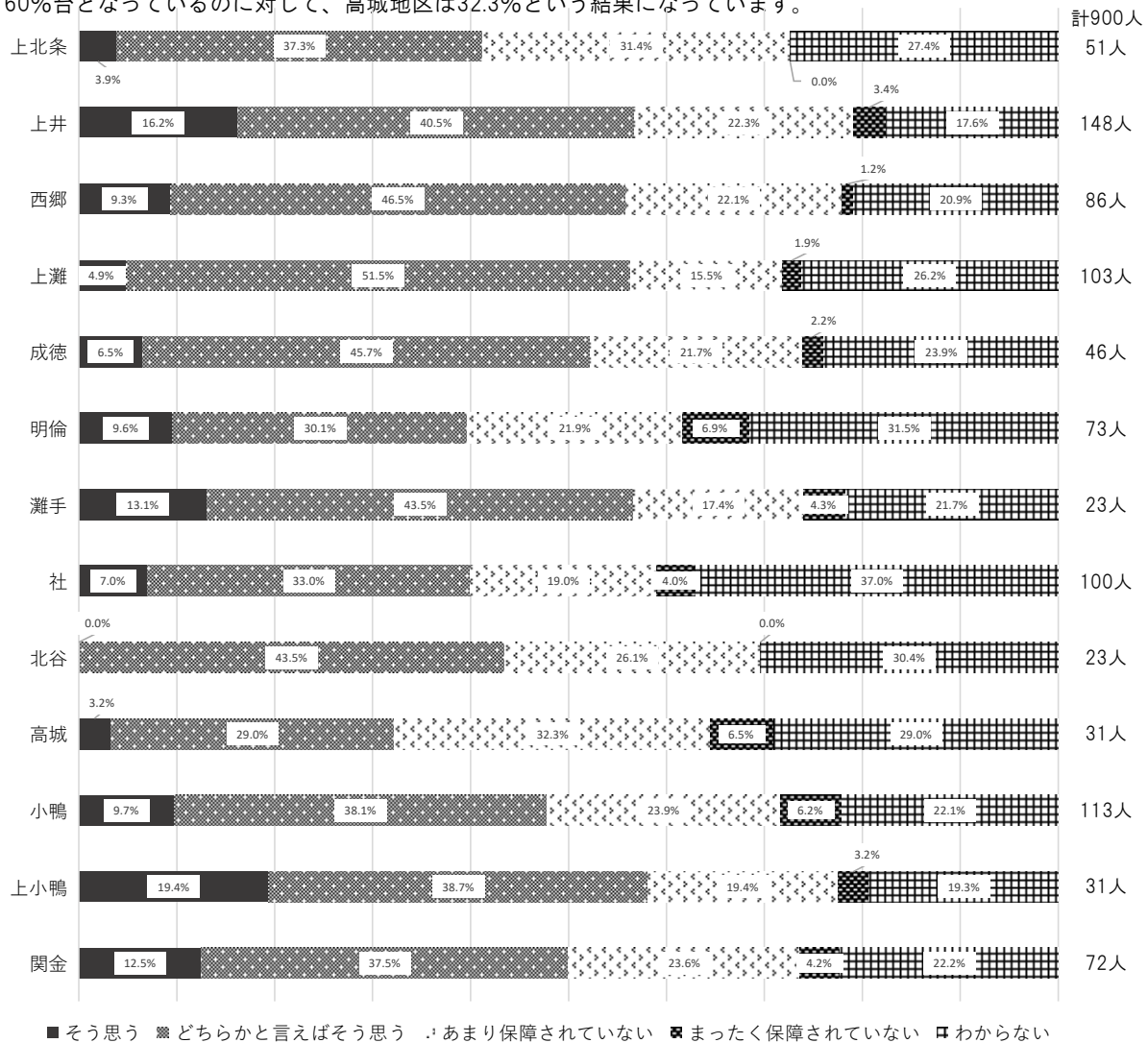
[年代別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、多くの年代が40～50%台に対し、30代は60%でした。



[地区別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、多くの地区で40～60%となっているのに対して、高城地区は32.3%という結果になっています。

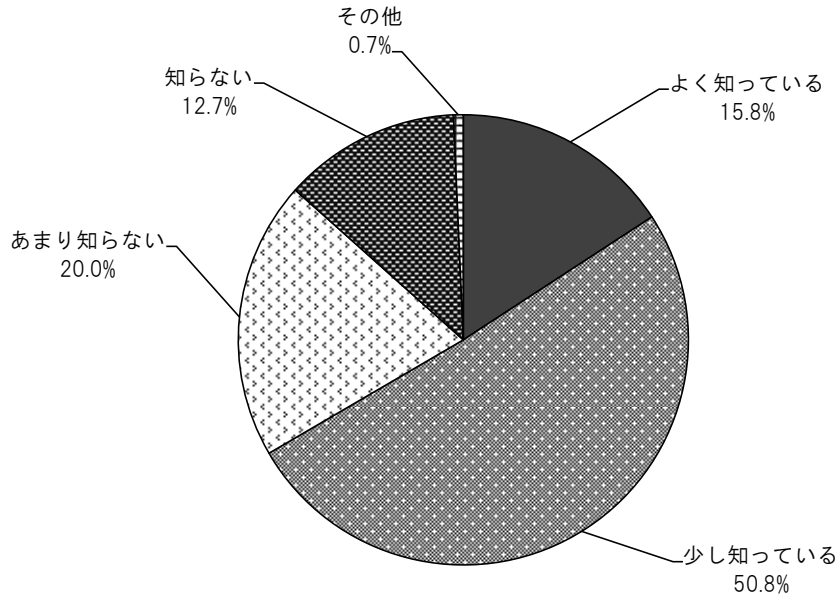


問46 あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実についてどのくらい知っていますか。

1. よく知っている
2. 少し知っている
3. あまり知らない
4. 知らない
5. その他

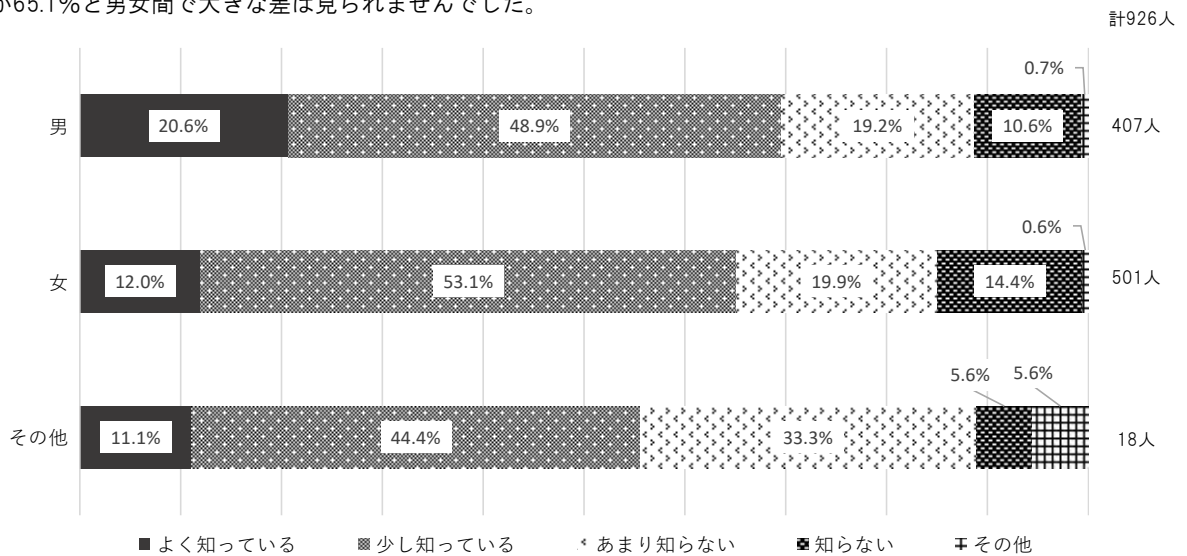
[全体]

「1. よく知っている」「2. 少し知っている」と答えた人は66.6%（昨年64.0%）で、「3. あまり知らない」「4. 知らない」と答えた人は32.7%（昨年35.8%）という結果になっています。



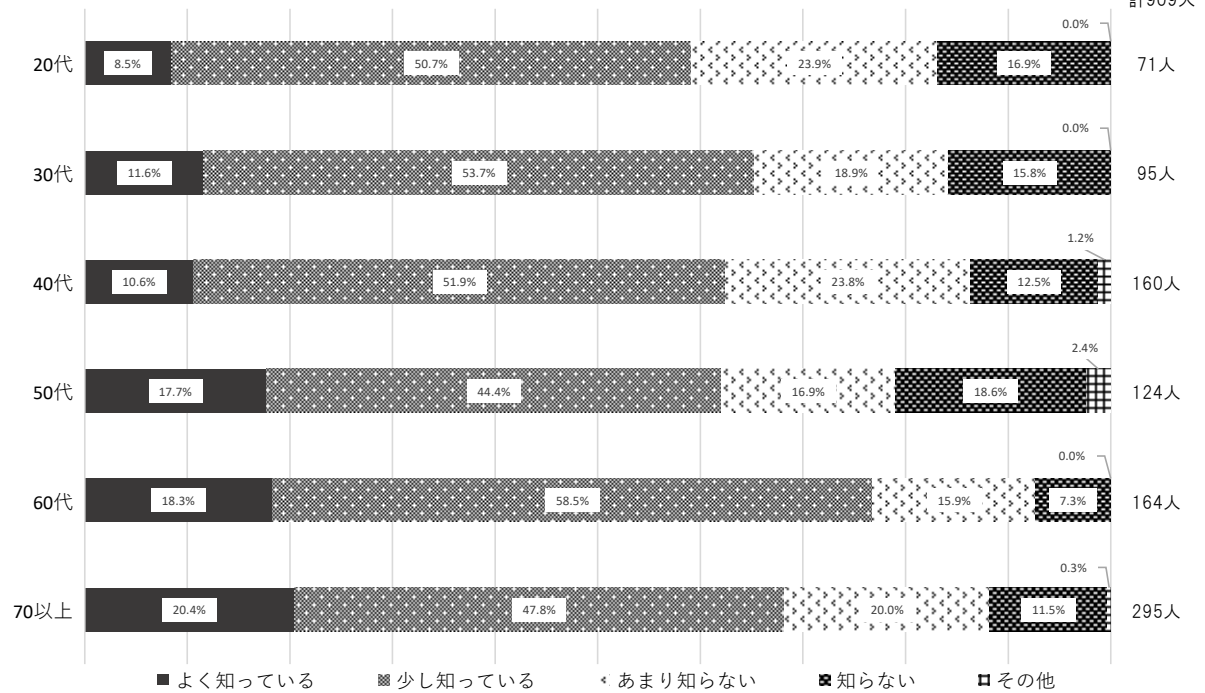
[性別]

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、男性が69.5%、女性が65.1%と男女間で大きな差は見られませんでした。



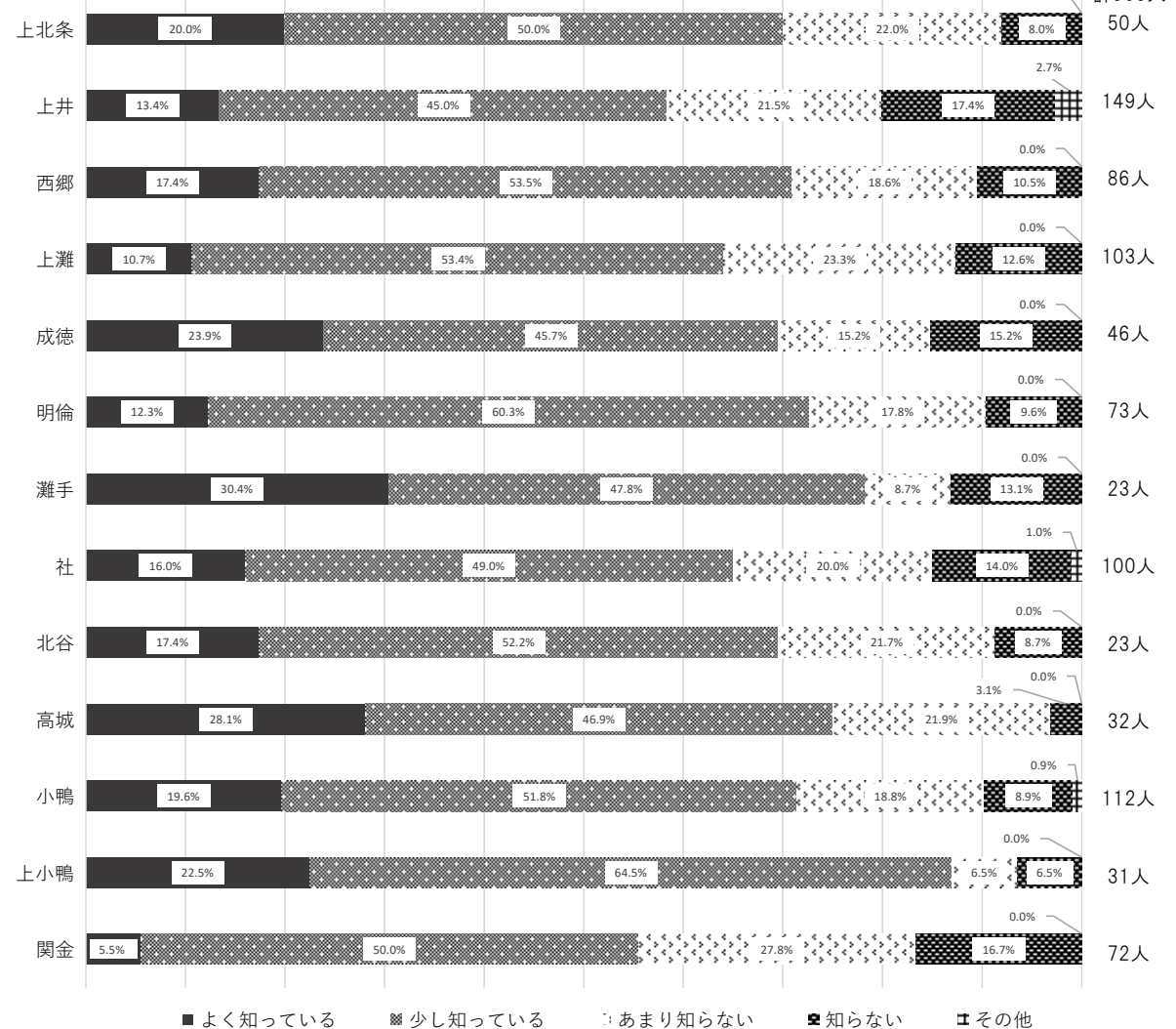
[年代別]

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、多くの年代で60%台であるのに対し、60代で76.8%、20代で59.2%という結果になっています。



[地区別]

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、50%~80%台と地区ごとにバラつきがあり、上小鴨地区は87.0%と最も高く、次いで灘手地区が78.2%という結果になっています。



～ 同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実について知っているかという質問に対してその他の意見 ～

・同和教育は利権の温床である
・学校で学んだ程度
・起源や歴史は知っているが現実には知らない
・各地区の同和教育は必要ない。知らない人でも知ってしまい偏見を持ってしまう。私もその一人だ。
・県外の出身なので知らない

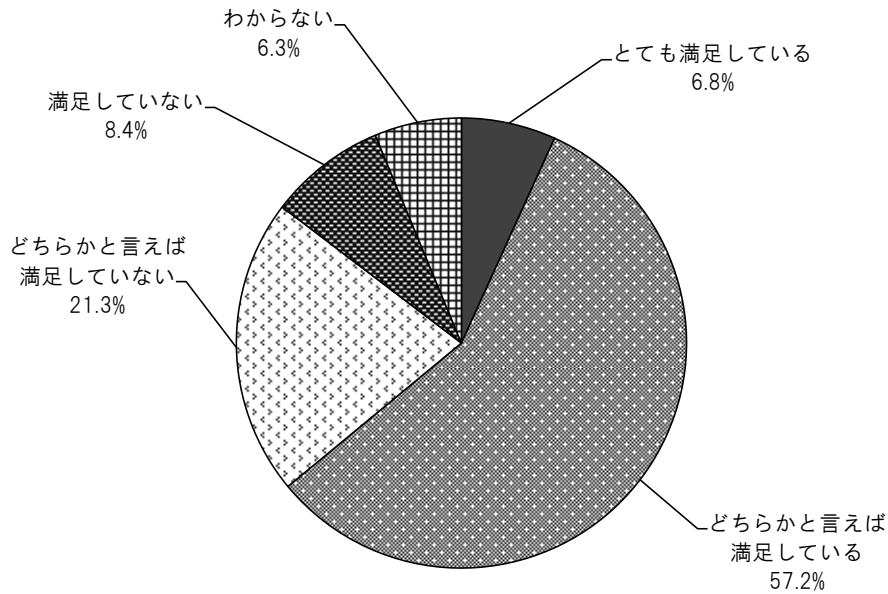
(5) 生活に関する総合満足度について

問47 あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。

1. とても満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば満足していない
4. 満足していない
5. わからない

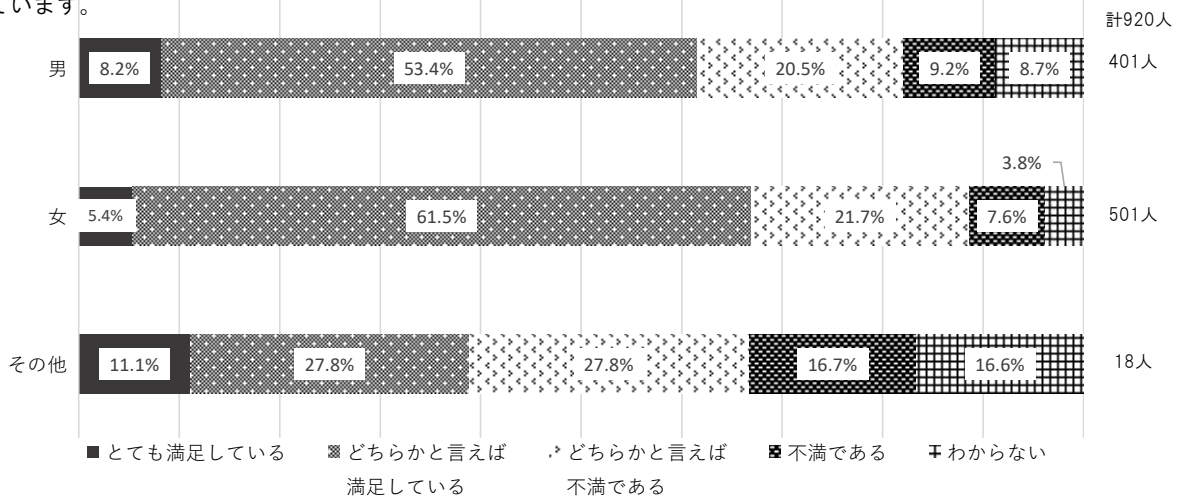
[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は64.0%（昨年67.0%）で、「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」と答えた人は29.7%（昨年27.7%）という結果になっています。



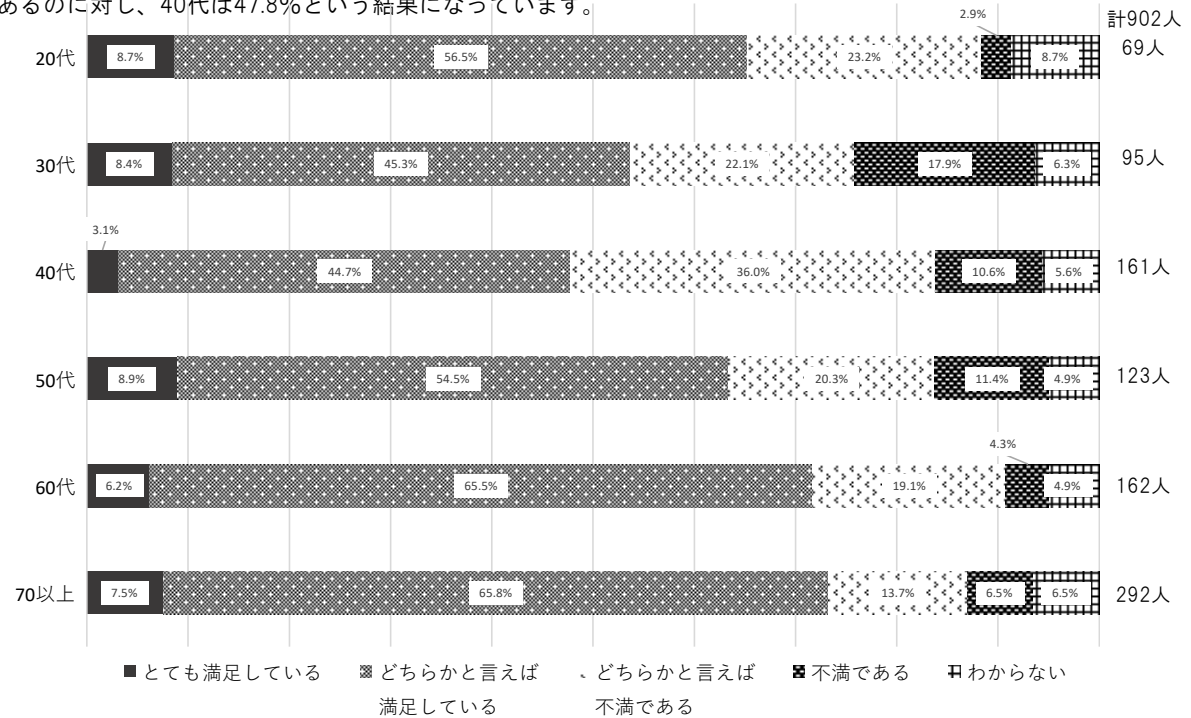
[性別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、男性が61.6%、女性が66.9%と女性がやや高い結果になっています。



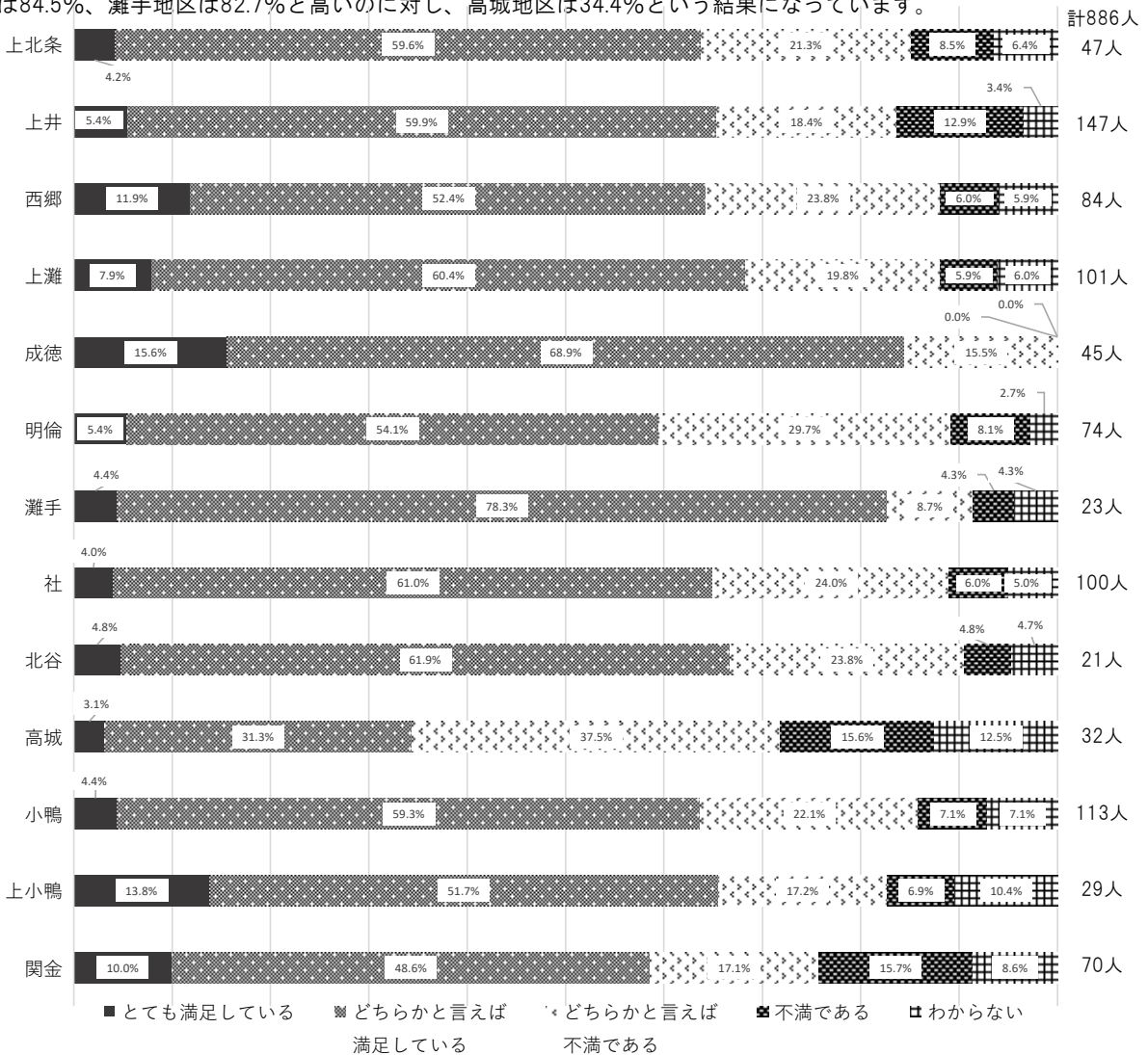
[年代別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、70歳以上は73.3%と最も高く、次いで60代が71.7%であるのに対し、40代は47.8%という結果になっています。



[地区別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、多くの地区で50%~60%台であるのに対して、成徳地区は84.5%、灘手地区は82.7%と高いのに対し、高城地区は34.4%という結果になっています。

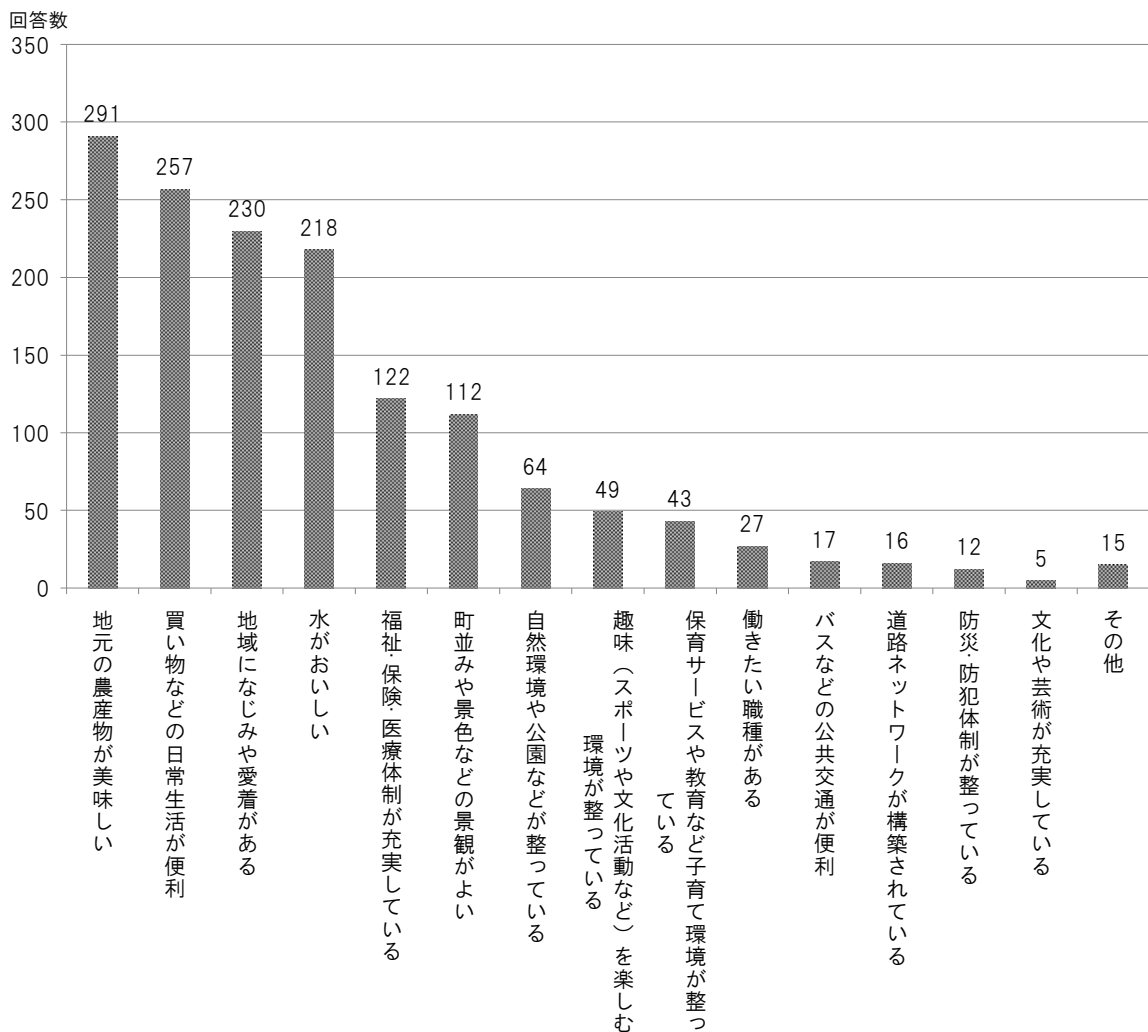


問47-② 問47で1または2を選んだ人 その理由はなんですか。3つまで選んで回答してください。

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1. 地元の農産物がおいしい | 2. 買い物などの日常生活が便利 |
| 3. 働きたい職種がある | 4. 保育サービスや教育など子育て環境が整っている |
| 5. 福祉・保険・医療体制が充実している | 6. 趣味（スポーツや文化活動）を楽しむ環境が整っている |
| 7. 文化や芸術が充実している | 8. 水が美味しい |
| 9. 町並みや景色などの景観がよい | 10. 自然環境や公園などが整っている |
| 11. 防災・防犯体制が整っている | 12. 道路ネットワークが構築されている |
| 13. バスなどの公共交通機関が便利 | 14. 地域になじみや愛着がある |
| 15. その他 | |

[全体]

倉吉市の生活に満足している人の理由については、延べ回答数1,478件中、「地元の農産物が美味しい」との答えが291件、「買い物などの日常生活が便利」と答えが257件という結果となっています。



～ 倉吉市の生活に満足しているその他の理由について ～

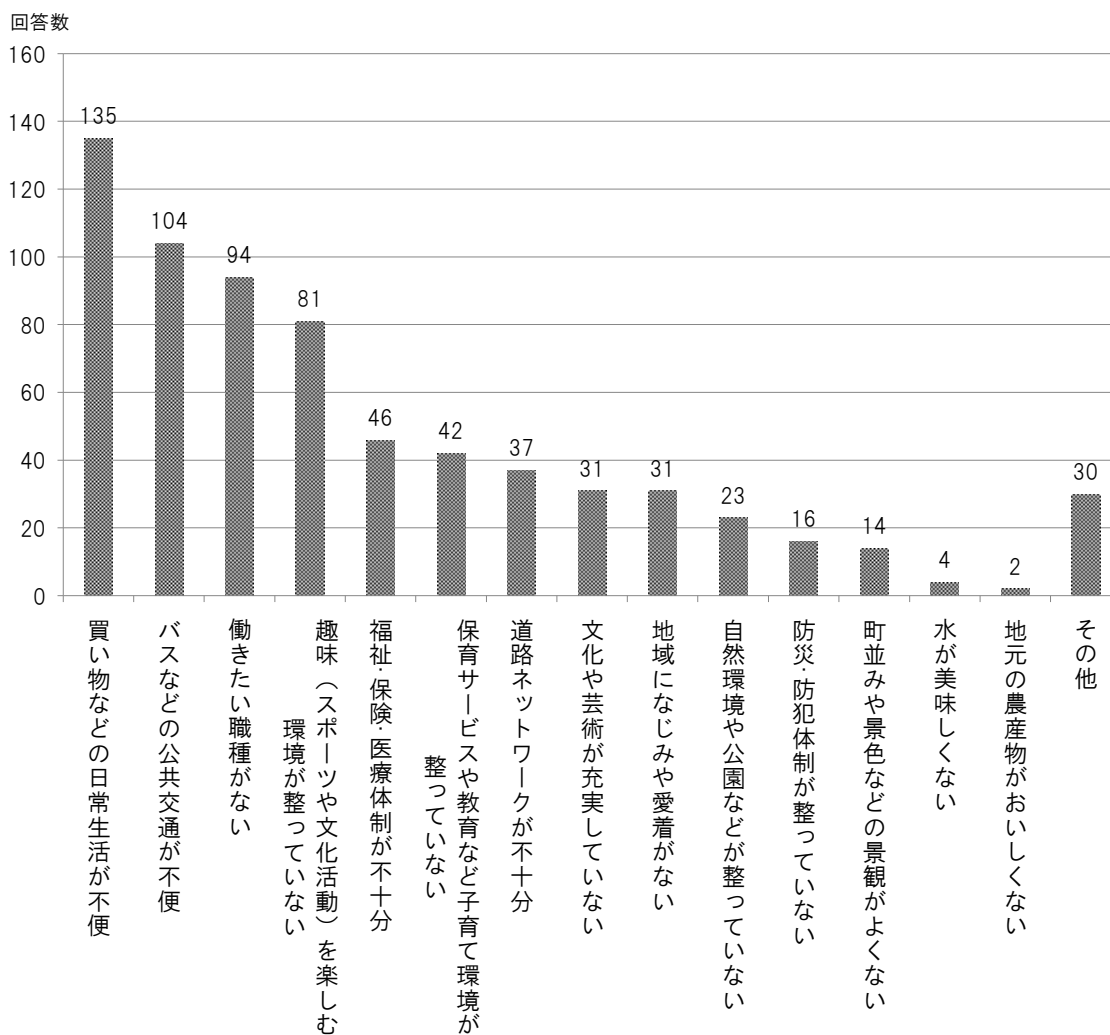
持ち家があるから	山や海が近くにあるのに温泉も近い
近所の人が親切	この町で生まれ育って生活が出来るから
安心・安全	安心して暮らせる
広い土地がある	家賃が安い
親がいるから	何も無いところがいい
騒音が少ない	
平和	

問47-③ 問47で3または4を選んだ人 その理由はなんですか。3つまで選んで回答してください。

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 地元の農産物がおいしくない | 2. 買い物などの日常生活が不便 |
| 3. 働きたい職種がない | 4. 保育サービスや教育など子育て環境が整っていない |
| 5. 福祉・保険・医療体制が不十分 | 6. 趣味（スポーツや文化活動）を楽しむ環境が整っていない |
| 7. 文化や芸術が充実していない | 8. 水がおいしくない |
| 9. 町並みや景色などの景観がよくない | 10. 自然環境や公園などが整っていない |
| 11. 防災・防犯体制が整っていない | 12. 道路ネットワークが不十分 |
| 13. バスなどの公共交通機関が不便 | 14. 地域になじみや愛着がない |
| 15. その他 | |

[全体]

倉吉市の生活に満足していない人の理由については、延べ回答数690件中、「買い物などの日常生活が不便」との答えが135件、「バスなどの公共交通が不便」との答えが104件という結果となっています。



～ 倉吉市の生活に満足していないその他の理由について ～

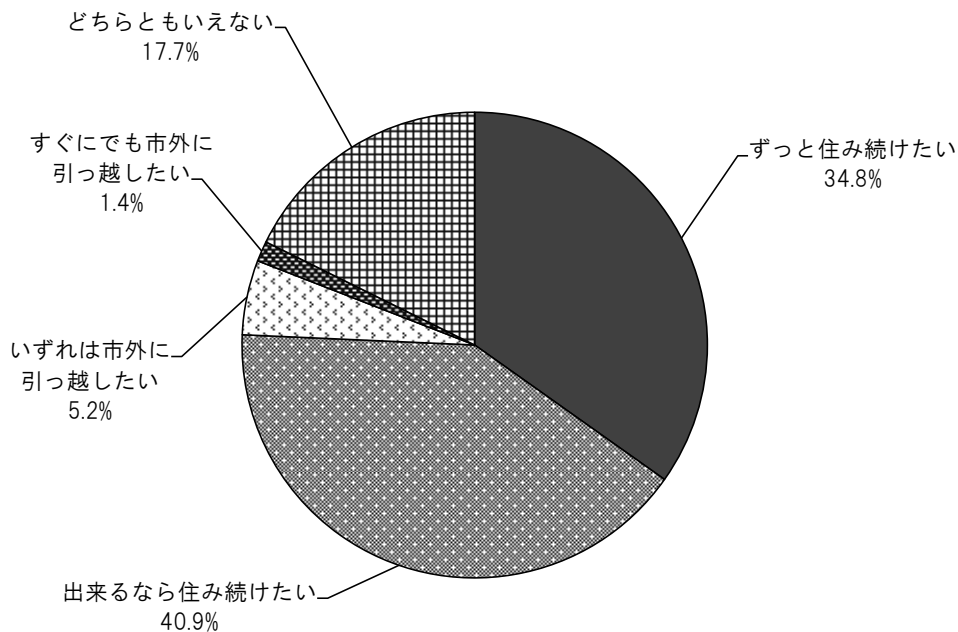
・実家よりは便利だけど満足するほどではない	・嫌いな人間がいる
・娯楽施設や余暇を楽しむところがない	・娯楽が少なすぎる
・他県から移住してきて言葉が分からない	・税金が高い
・税金が高い。だから湯梨浜へ行く人が多い	・生活費がかかる
・物価の割に収入が少ない	・住民税が高い
・健康保険料が高い	・所得が低い
・子どもの遊び場や屋内施設がほぼない	・税金や介護保険料が高い
・いろいろな税金が他の市町村に比べて高い	・保守的すぎる。議会のレベルが低い
・人が集まるような施設など楽しんだりする場所が全くない	
・ゆとりが欲しいです。毎日忙しくて考える暇が無い	
・環境を守る啓発補助金が他の市町村に比べて不足している	
・関金のAコープがなくなり、毎日の買い物が出来なくなるのが不安です	
・所有している山の問題。市に返却すると言っても知らん顔で考えようとしめない。無料で返すと言っているのに。全く使用していない山のために税金を払いたくない	
・車の免許を返納した後、日常生活（買い物・通院等）が困難となる	
・自主防災組織の編成が出来ず、一度も訓練されていない	
・区費が高い（年17,000円）。地区で言っても通らない	
・救急医療が整っていない。専門医でないと見当違いの診断で帰らされたことが何度もあり、翌日に再受診となってしまう。それで亡くなってしまう人もいる。周りにそういう人が沢山いる	
・ゆめタウン、イオン等がない。市内のショッピングモールは頑張っているかもしれないがちょっと内容がよくないと思う	
・税金が高く、その税金も正しく使われているのか不明に思うことがある。以前より市職員の態度はよくなったと思うが、たまにしか行かない市役所に行き態度の悪い職員に当たるとこんな人に税金を払いたくないいつも感じる。ただ、昨年返信用封筒に切手が入っておらず直接持って行ったとき、このことを説明するために奥から上司の方が謝罪に来られた。きちんと出来る人もおられるのだと感じた。人間間違いは誰にでもある	
・遊ぶ場がない（GWなどの長期休み）。休日の買い物はどうしても東部・西部へ行くことが多い	
・湯梨浜と比べて税金が高すぎる。都会のように人生を楽しめる場所や店舗が少なすぎる。格差が激しい	

問48 あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。

1. ずっと住み続けたい
2. 出来るなら住み続けたい
3. いずれは市外に引っ越したい
4. すぐにでも市外に引っ越したい
5. どちらともいえない

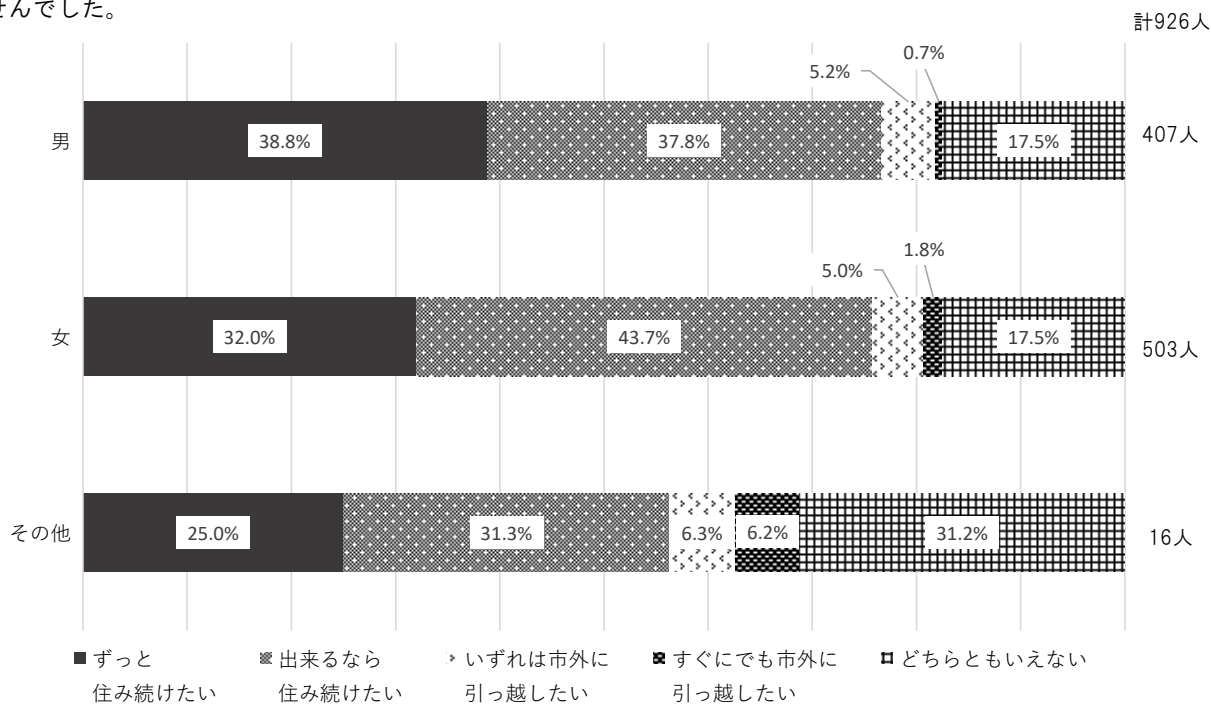
[全体]

「1. ずっと住み続けたい」「2. 出来るなら住み続けたい」と答えた人は75.7%（昨年77.5%）で、「3. いずれは市外に引っ越したい」「4. すぐにでも市外に引っ越したい」と答えた人は6.6%（昨年6.4%）という結果になっています。



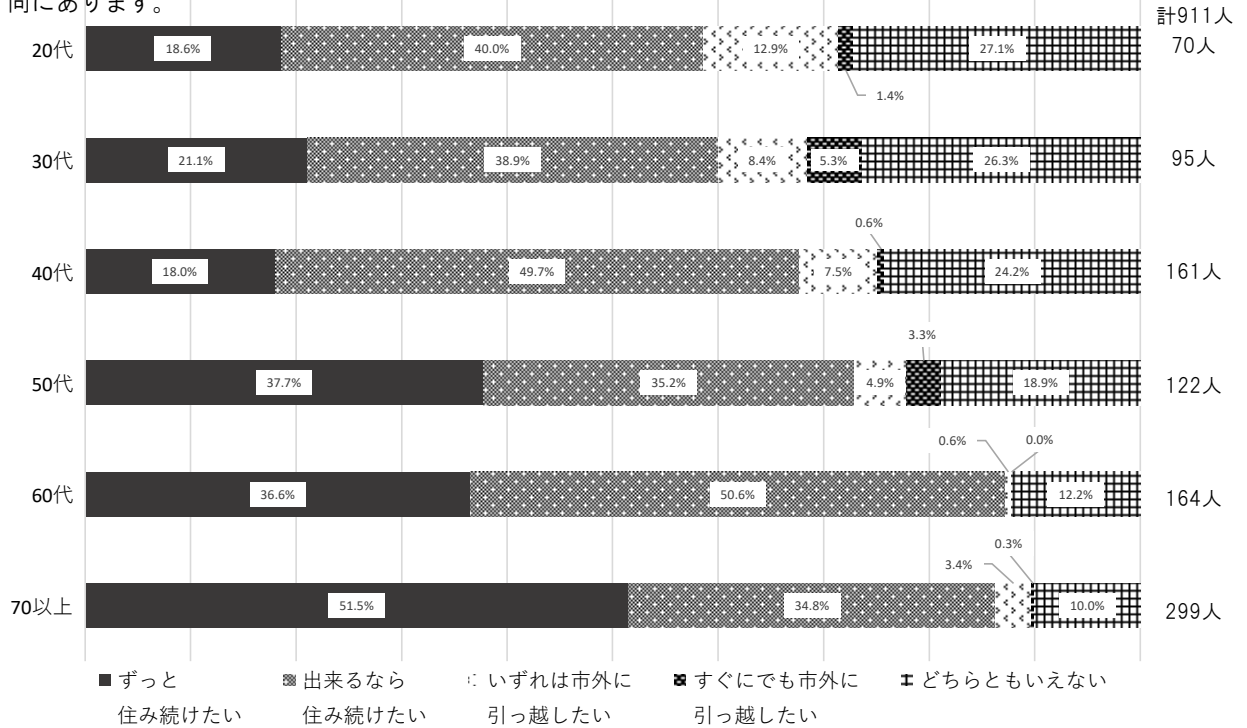
[性別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、男性が76.6%、女性が75.7%と男女間に差は見られませんでした。



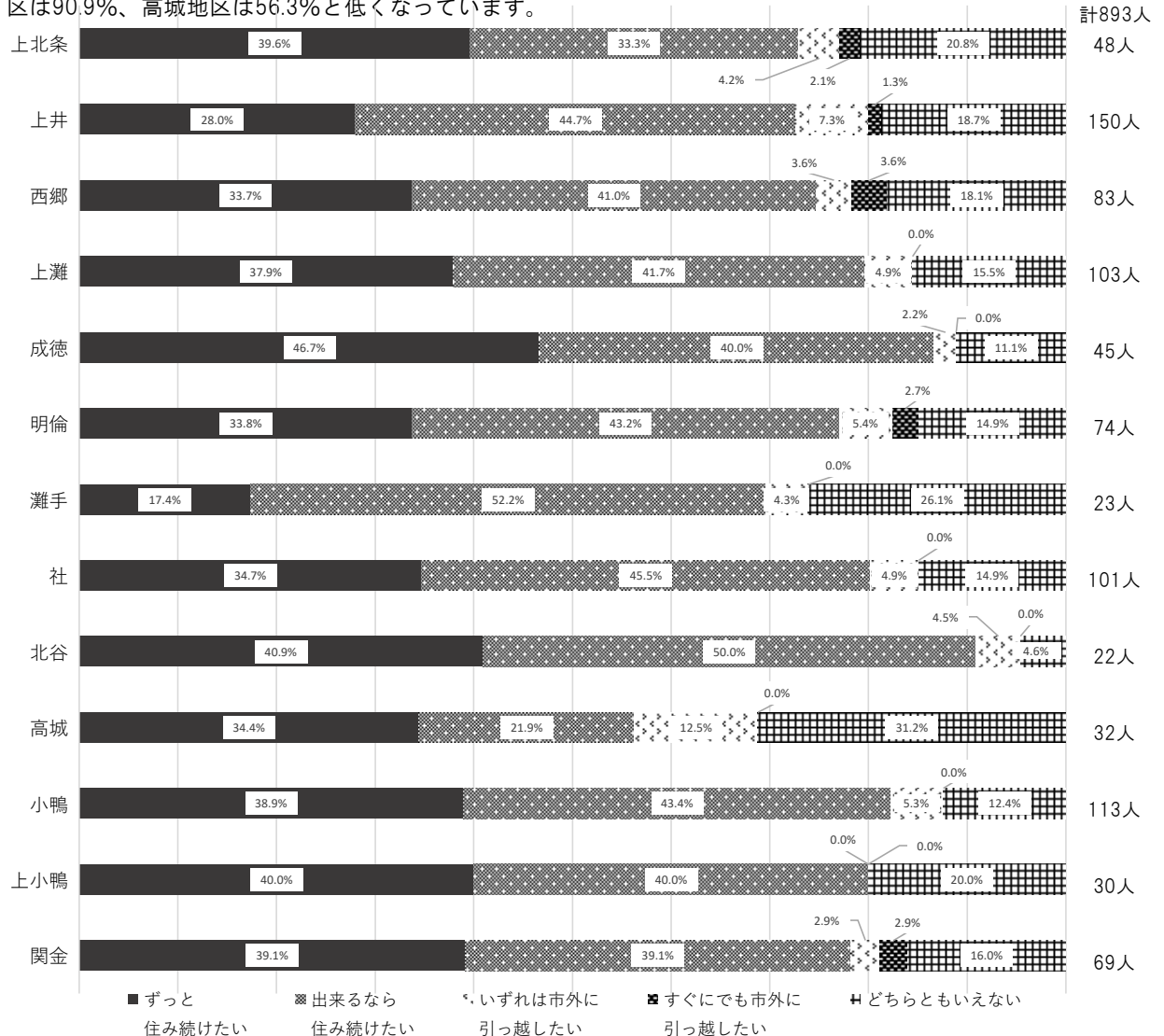
[年代別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、60代は87.2%と最も高く、年代が若くなるほど低い傾向にあります。



[地区別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、多くの地区で70%~80%台となっていますが、北谷地区は90.9%、高城地区は56.3%と低くなっています。

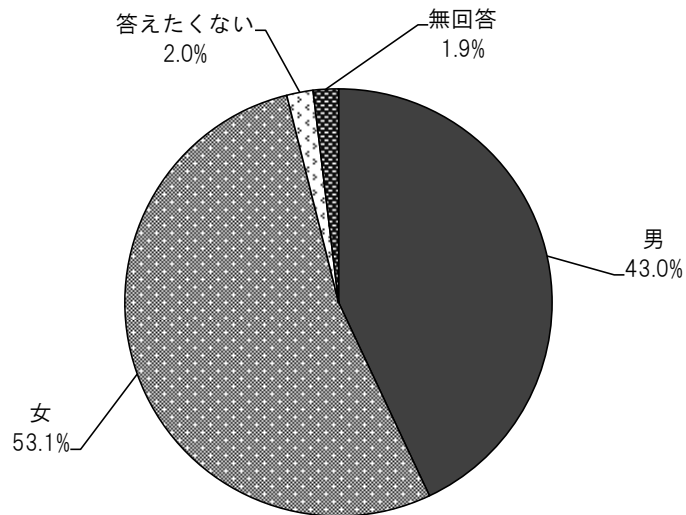


問48-② 問48で3または4を選んだ人 その理由はなんですか。差し支えなければ教えてください。 ～ 倉吉市に住み続けたくない理由について ～
・税金が高い
・他府県出身だから
・今住んでいる場所が不便で、病院の近くに住みたいから
・仕事をここでしているので、仕事がなくなったらもっと条件のよいところに引っ越したいと思う
・生まれた場所に帰りたいので
・子どもの遊ぶ場所が少ない。移住者には優しいが市民には得になることがあまり無い
・車がないと生活に支障が出るため、高齢になった際に困るから
・町に活気がない
・自治会から脱退したい
・若者向けのお店がない
・今は居住地が倉吉で勤務地が米子です。いずれ勤務地のある米子市に引っ越す予定です
・公民館の役員を押しつけられるため
・車がないと生活できないから
・賃金、公共交通機関が最悪だから。大型のショップ（ジャスコ、コストコ）や娯楽施設がないから
・老夫婦二人暮らしで、車の運転が出来なくなれば生活できないので
・税金が高く、地域への貢献が少なく感じている
・湯梨浜と比べて税金が高すぎる。都会のように人生を楽しめる場所や店舗が少なすぎる。格差が激しい
・仕事が少なく選べない、賃金が少ないため実家暮らしでないと生活できない
・不便
・自宅が市外にあるので
・実家が米子で友達も沢山いるから
・出身県ではないため
・単身赴任のため
・核家族では仕事と子育ての両立が難しい。
・地元だから倉吉に住んでいるが、そうでなかったら倉吉には住まないと思う
・もっと便利なところ、交通の便がいいところ、都会へ引っ越したい
・県西部の方が活気があり、行政サービスや支援が充実しているため
・移動が不便。子育てしにくい。地域行事の負担が大きい
・休日に楽しむ場所が東西部にしかないため
・交通の便が悪く、スーパーのみでショッピングモールもないから
・子どもたちが市外にいたので近くに住みたい
・遊べる場所が少ないから
・税金が高い割に福祉サービスが他町村と比べて実感できない
・一戸建てはお金が沢山いるから
・他県出身であり、自身の地元に戻りたいから
・店から遠い、公共交通機関がない
・元々家の都合で引っ越してきたので
・近隣の市の方が倉吉より住みやすそうだから。働きたい職種や保育サービスなどが整っている
・住みにくい
・どこに行っても知り合いに会う確率が高く、人目が気になって自由に行動できないから
・倉吉市民は暗く、笑うイメージがあまり無い。県外からの転入者に知らないところで悪口を言う人が多い

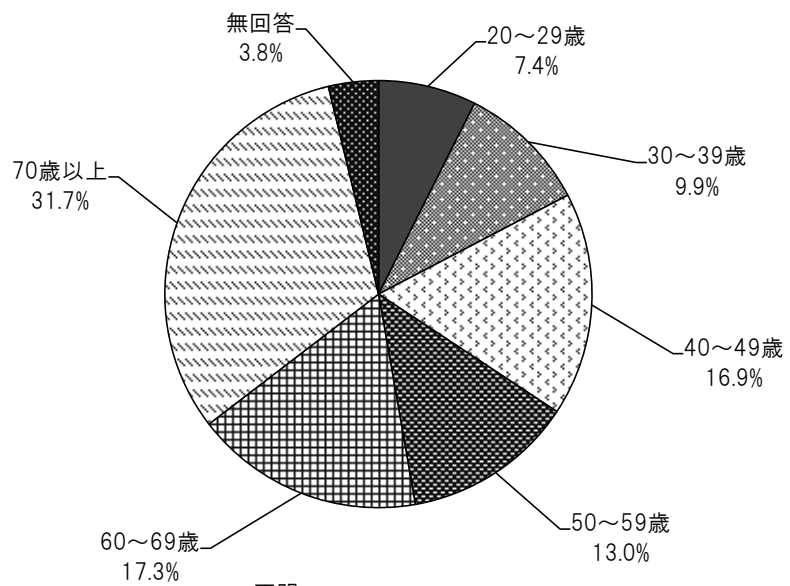
<p>・人の目を気にして生活していかないといけない気質がある。今の時代、様々な発想や取組をチャレンジしたり、一個人の自由な表現・暮らし・その人らしさを出していくべきだと思うが、それが難しい</p>
<p>・大阪から義理の父母を見るため子どもを置いてこちらに来ているから。友人も大阪の方がノリがいいし楽しい。やはり子どもたちのそばに住みたい</p>
<p>・日用品や食料品は地元のスーパーやドラッグストアで満足しているが、他の衣類や雑貨などは買い回りをせねばならず不便</p>
<p>・暗黙のローカルルールに縛られていて、たてつくとすぐに村八分にされる。隣の家のことを細部まで知って、噂話ですぐ広げる。同調意識が強く、目立つことをすると変な目で見ると閉塞感がある</p>
<p>・使用していない山を返却しようとしても聞いてくれないため。誰も考えようとならないのが気に入らない。無料で返却すると言っているのに。相談に行ったが聞くだけで、困っているのに誰も助けてくれない</p>
<p>・魅力を感じられる、住みたいと思えるものがない。米子市のようないろいろなお店がないので、中部は周りの発展から取り残されている</p>
<p>・働く女性の固定観念が強すぎると親を見ていて思います（地域活動の強制参加など）。県外や鳥取・米子といった他地域に比べて、倉吉で仕事をしながら家庭を持つのはどうなのでしょう。</p>
<p>・少子化がますます加速し、子どもの将来が不安（学校や教育環境など）であるから、どんどん人口が減少していくなら県外（近隣の広島や兵庫など）の人口が多くて経済的にも活発な地への移住を考えています。今のままでは鳥取県・倉吉市もじり貧なので、子どもが小さい内に引っ越したいです。海外も含めて</p>

2 調査回答者の属性

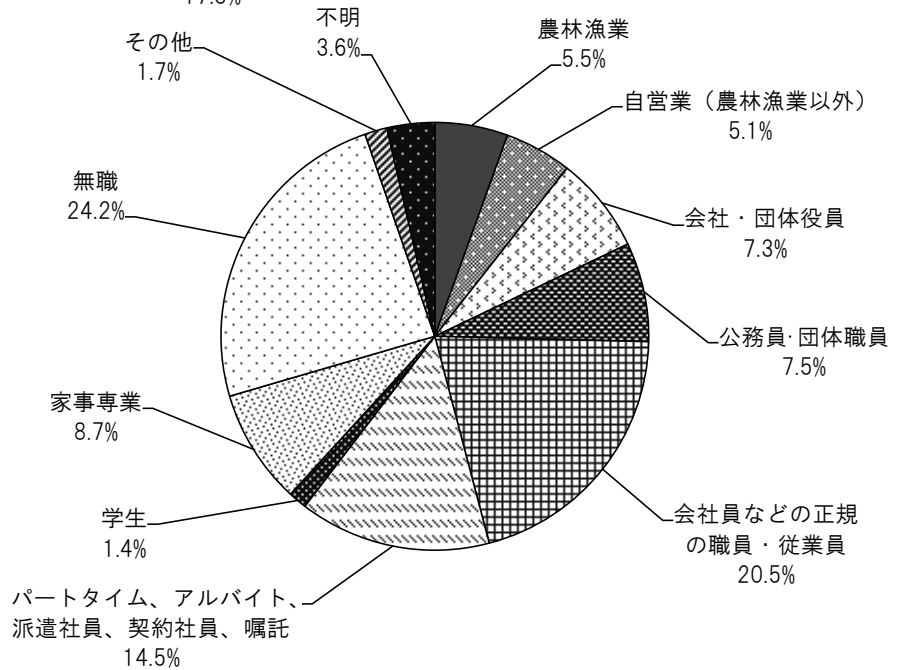
問49 性別構成



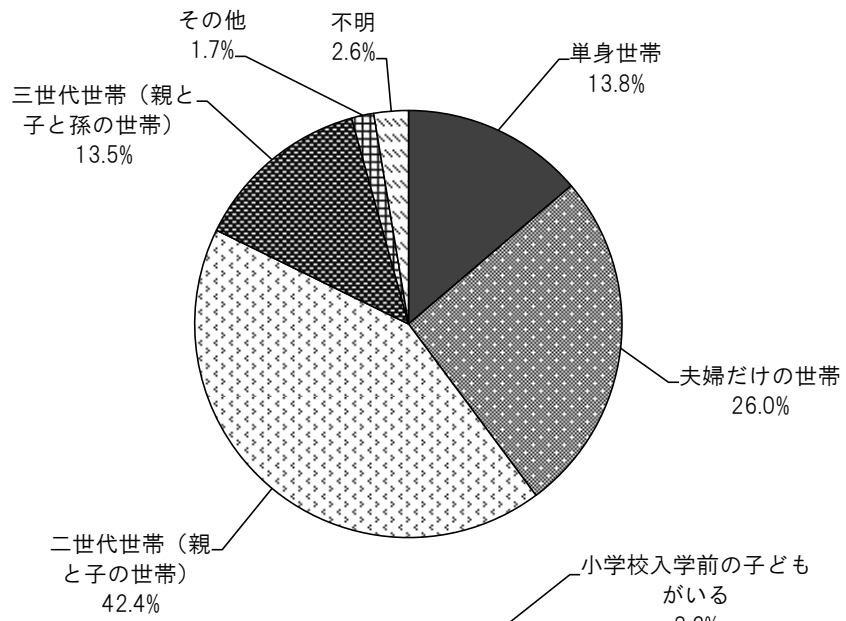
問50 年齢構成



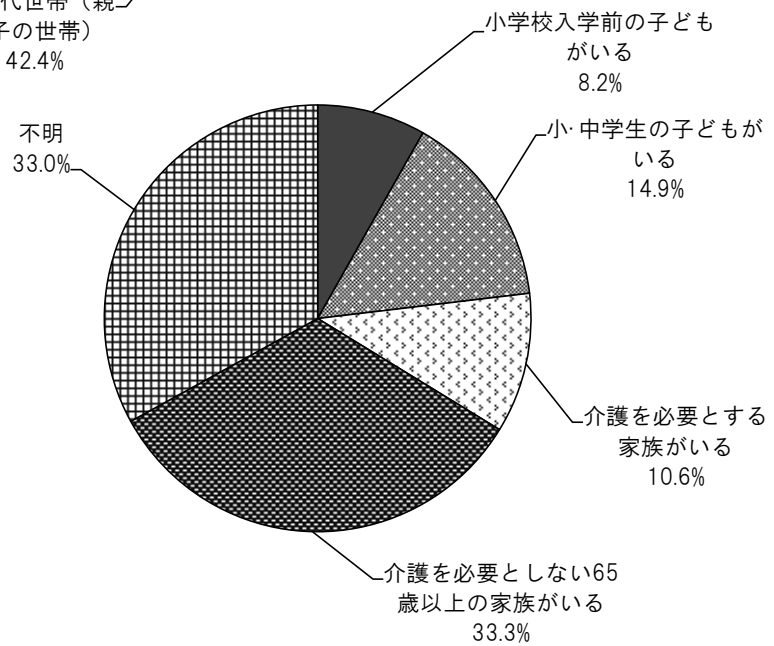
問51 職業構成



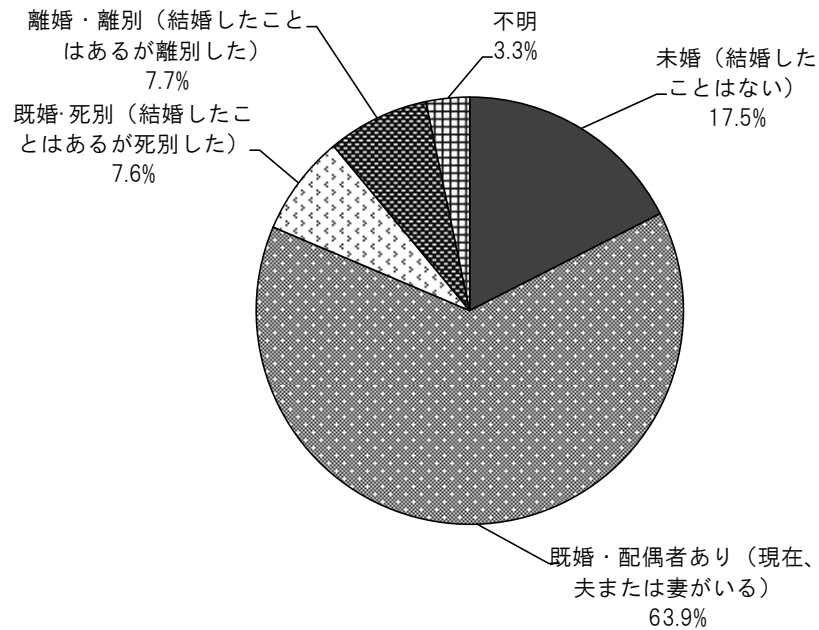
問52 家族構成



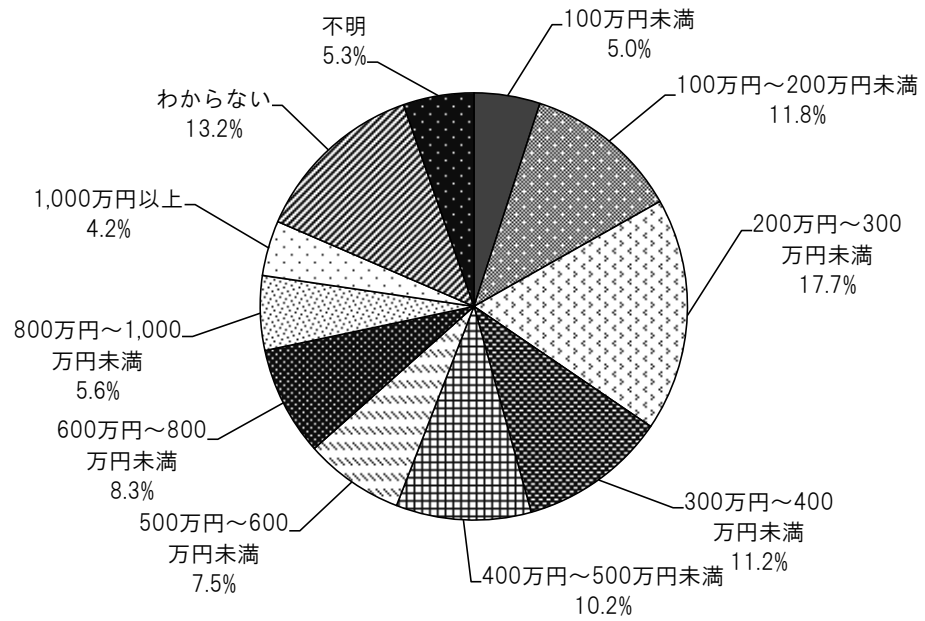
問53 同居家族



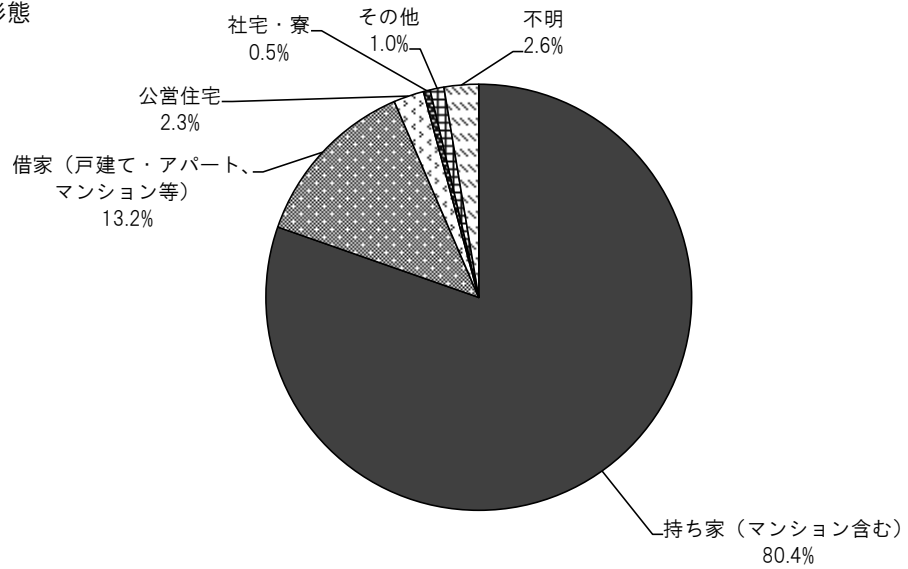
問54 婚姻状況



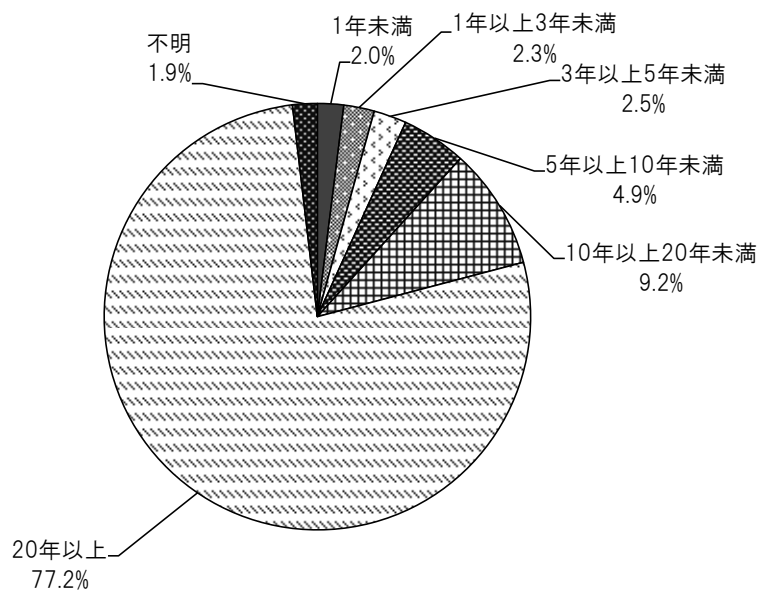
問55 世帯収入



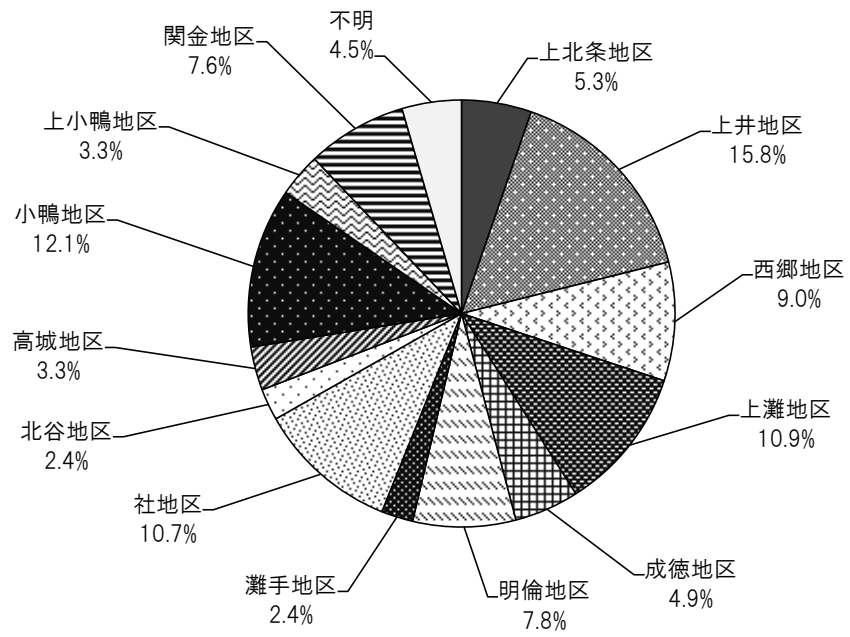
問56 住まいの形態



問57 倉吉市在住期間



問58 地区構成

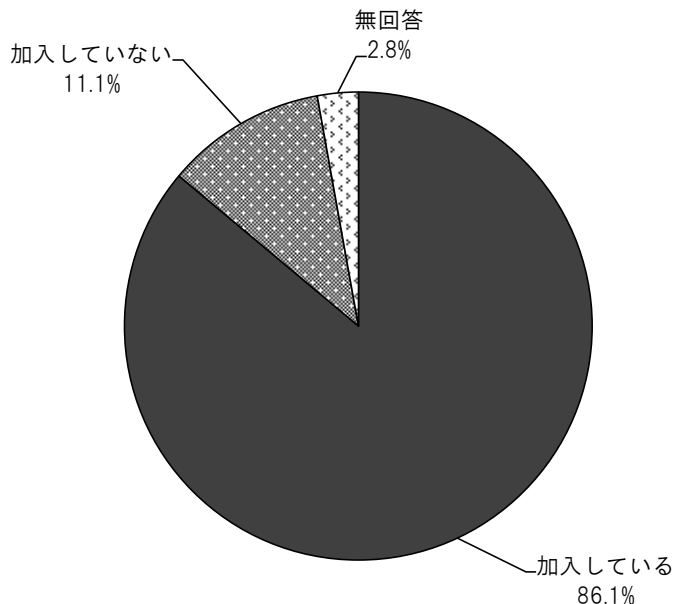


問59 あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に参加していますか。

1. 加入している
2. 加入していない

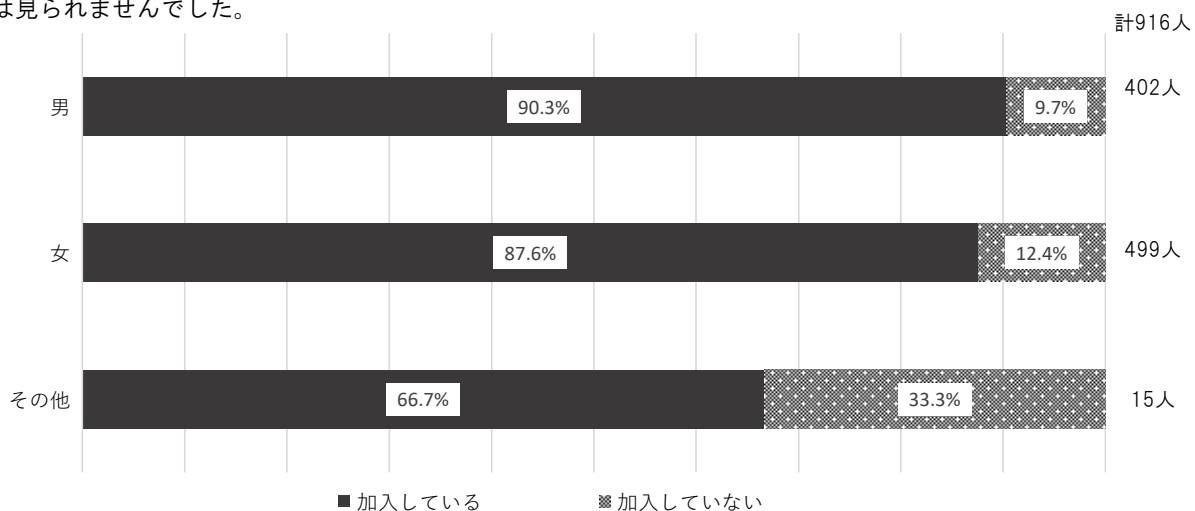
[全体]

「1. 加入している」と答えた人は86.1%（昨年85.8%）で、「2. 加入していない」と答えた人は11.1%（昨年10.2%）という結果になっています。



[性別]

お住まいの地域の自治公民館等に参加していると答えた人は、男性が90.3%、女性が87.6%と男女間に差は見られませんでした。



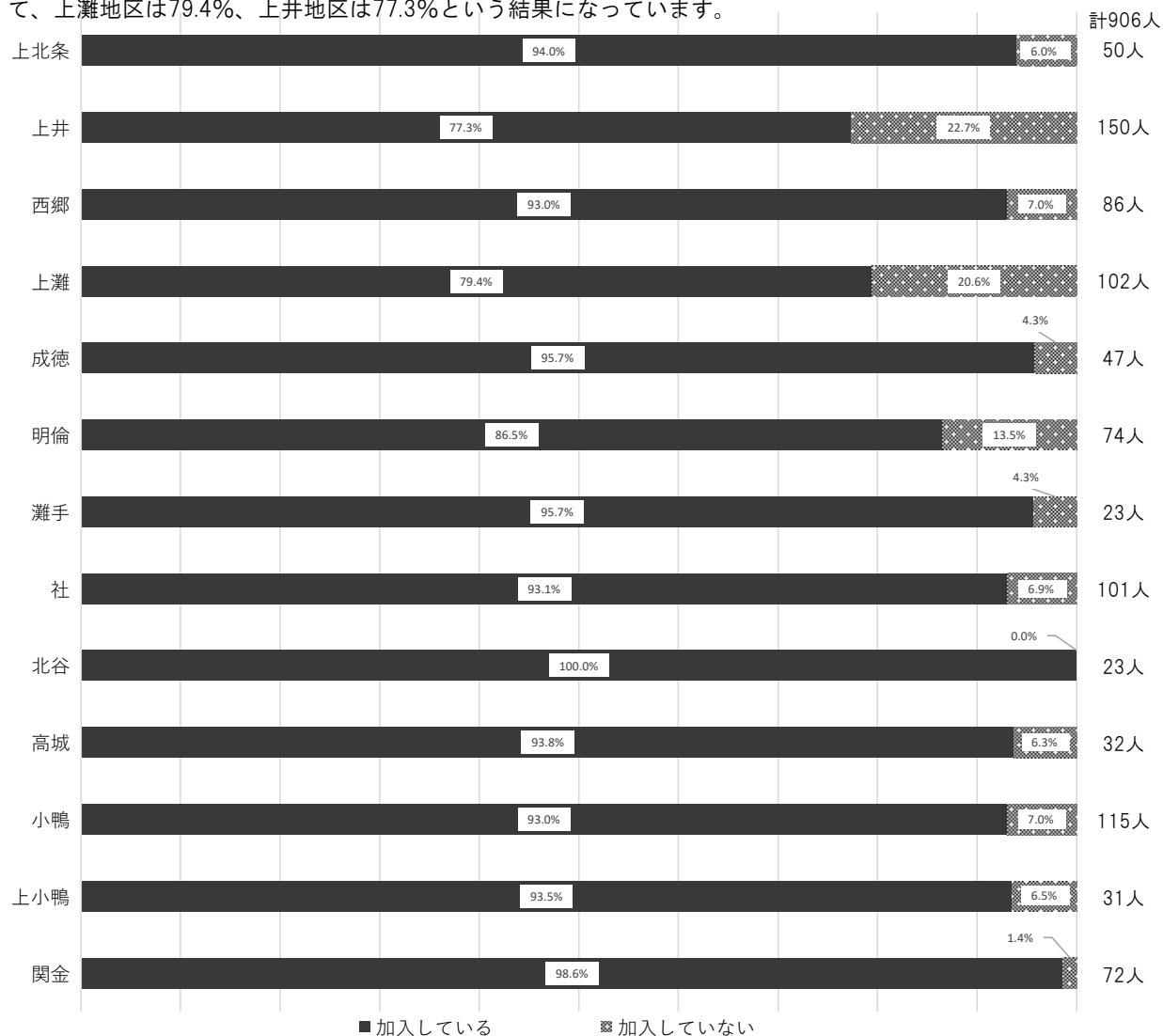
[年代別]

お住まいの地域の自治公民館等に参加していると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上は96.0%と最も高い結果になっています。



[地区別]

お住まいの地域の自治公民館等に参加していると答えた人は、多くの地区で90%以上であるのに対して、上灘地区は79.4%、上井地区は77.3%という結果になっています。

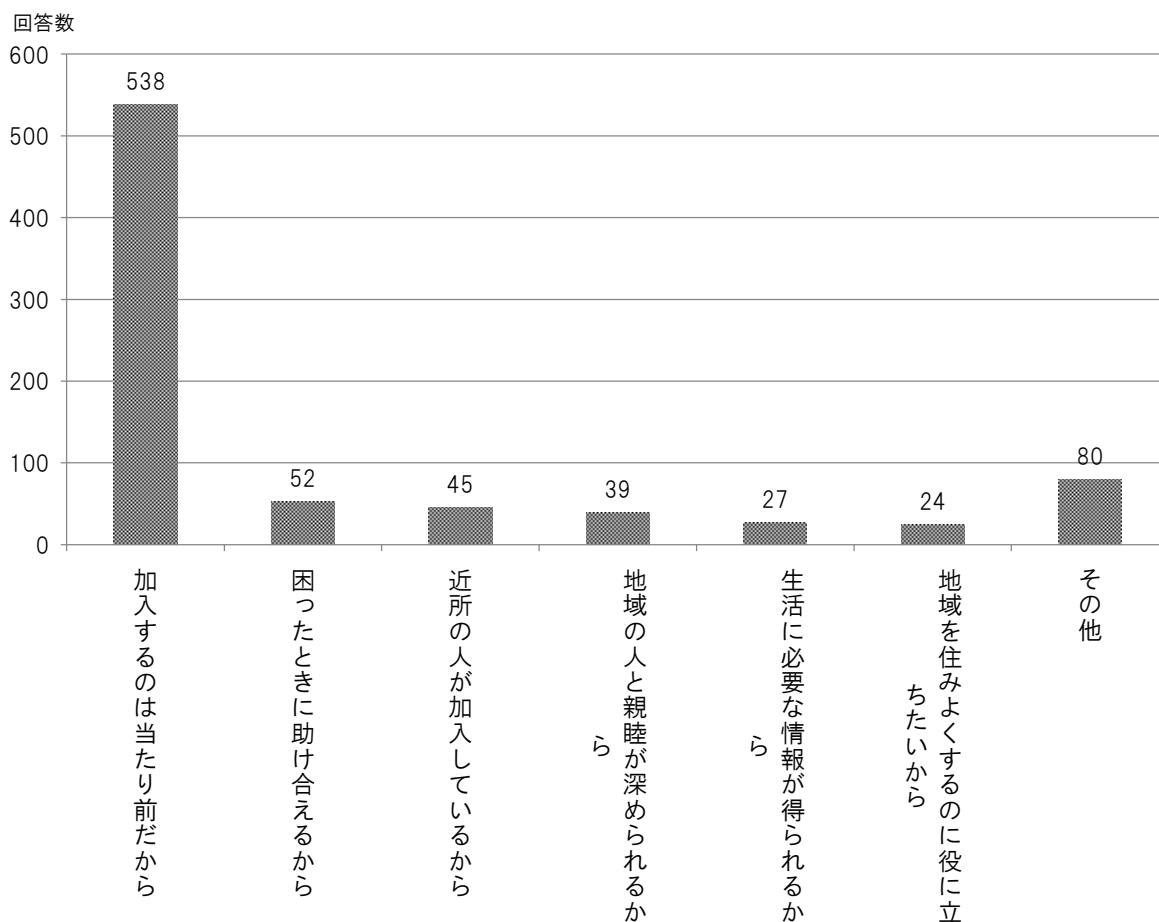


問59-② 問59で1を選んだ人 その理由はなんですか。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 加入するのは当たり前だと思うから | 2. 地域の人と親睦が深められるから |
| 3. 地域を住み良くするのに役立ちたいから | 4. 困ったときに助け合えるから |
| 5. 生活に必要な情報が得られるから | 6. 近所の人が入っているから |
| 7. その他 | |

[全体]

自治公民館に加入している人の理由については、延べ回答数805件中、「加入するのが当たり前だから」との答えが538件、「困ったときに助け合えるから」との答えが52件という結果となっています。



～ 自治公民館に加入しているその他の理由について ～

・強制的に入らされた	・加入しないという選択肢を知らなかった
・親が入っているから	・皆が入っているから
・加入しないといけない雰囲気だから	・入っているが脱退を検討中
・引っ越してきたときにはすでに加入扱いだった	・ゴミ捨て場を利用するのに必要だから
・加入しない理由がない	・今の住居に住むための条件だったから
・仕方なく	・加入しないと変な目で見られるから
・昔から入っているから	・本当は入りたくない
・家賃に会費が含まれている	・今期でやめる
・子どものために入っているがメリットが見えない	・子供会の関係

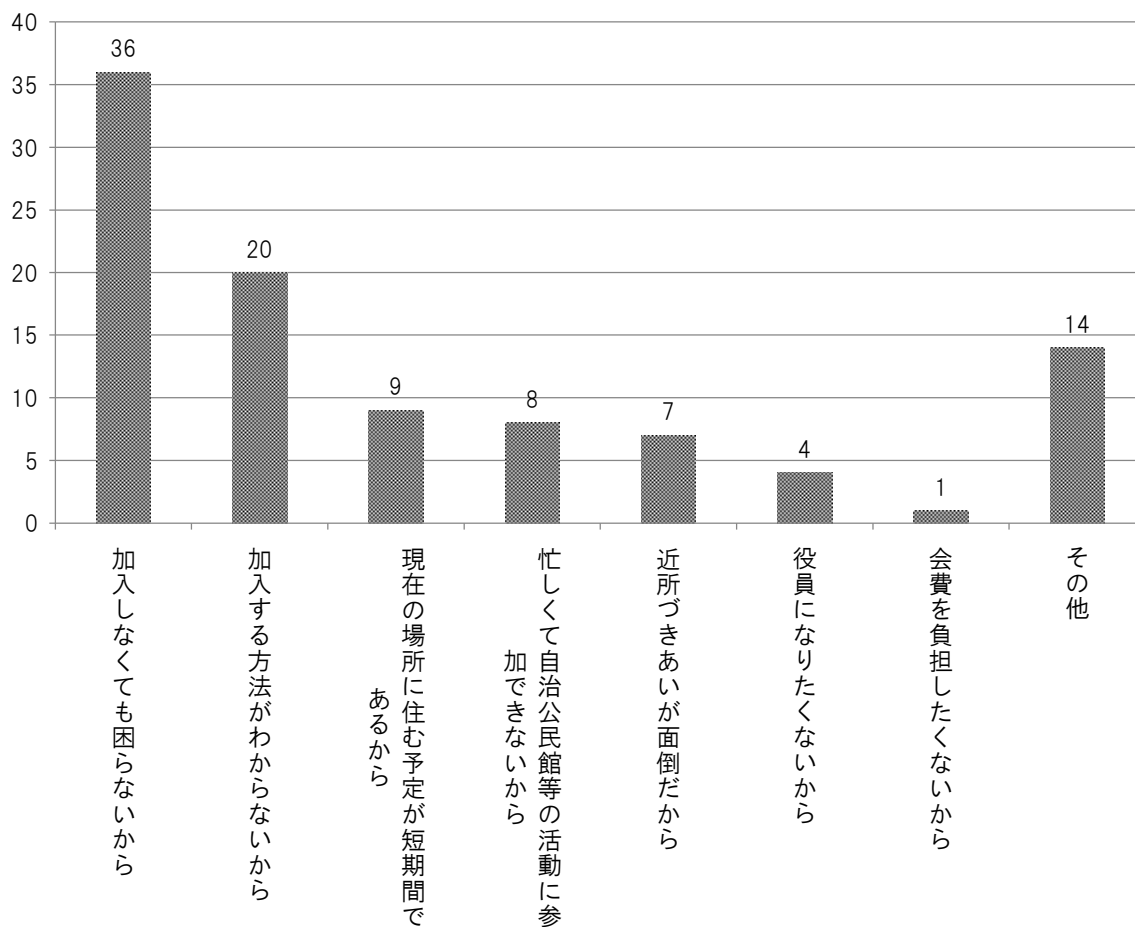
問59-③ 問59で2を選んだ人 その理由はなんですか。

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 加入する方法がわからないから | 2. 加入しなくても困らないから |
| 3. 忙しくて自治公民館等の活動に参加できないから | 4. 現在の場所に住む予定が短期間であるから |
| 5. 近所付き合いが面倒だから | 6. 会費を負担したくないから |
| 7. 役員になりたくないから | 8. その他 |

[全体]

自治公民館に加入していない人の理由については、延べ回答数99件中、「加入しなくても困らないから」との答えが36件、「加入する方法がわからないから」との答えが20件という結果となっています。

回答数



～ 自治公民館に加入していない主な理由以外のその他の理由について ～

・個人情報が漏れるから	・行きたくないから
・加入してほしいと言われていないから	・近所で嫌がらせを受けたから
・高齢のため免除	・転勤があるから
・対立しているから	・班全体で脱退した
・加入しなくてもいいアパートに住んでいるため	・自治公との関わりが無いから

Ⅳ 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）

◆記載人数： 196人（957人中）

◆延べ件数： 323件（多項目に渡って重複するもの含む）

※延べ件数は、一人の方が複数の意見を記載、あるいは複数の項目に関わる内容の記載で、分類が難しい場合には各項目に1件ずつ集計したものです。

	項 目	件 数	構成比
1	農畜水産業の振興	6	1.9%
2	企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興	41	12.7%
3	安定した雇用の維持と確保	7	2.2%
4	森林の適正な保全	0	0.0%
5	地域資源を活かした観光の振興	14	4.3%
6	スポーツツーリズムの推進	1	0.3%
7	子育て支援の充実	26	8.0%
8	障がい者の社会参加と自立支援	3	0.9%
9	豊かで健やかな長寿社会の実現	8	2.5%
10	生活困窮者等の自立支援	4	1.2%
11	健康づくりの推進	11	3.4%
12	人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現	3	0.9%
13	生きる力を育む学校教育の充実	19	5.9%
14	社会全体の連携による生涯学習の推進	5	1.5%
15	文化財の保存、活用、伝承	2	0.6%
16	文化・芸術活動の振興	7	2.2%
17	移住定住・交流の促進	6	1.9%
18	水の安定供給の適正な下水処理	1	0.3%
19	廃棄物の減量と適正処理	2	0.6%
20	環境保全と循環型社会の構築	1	0.3%
21	交通安全・防犯・消費者対策の推進	8	2.5%
22	安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築	11	3.4%
23	生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実	23	7.1%
24	都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進	4	1.2%
25	災害に強いまちづくりの推進	10	3.1%
26	市民と協働したまちづくりの推進	26	8.0%
27	効果的・効率的な行政運営の推進	15	4.6%
28	財政の健全性の確保	4	1.2%
29	市政の情報発信と広聴活動の充実	15	4.6%
30	市政全般に関する意見	26	8.0%
31	市議会に関する意見	3	0.9%
32	その他	11	3.4%
	合 計	323	100.0%

V 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述の主な意見

1. 農畜水産業の振興

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	農業の持続的発展のためには『家業』レベルの経営体が存続しては頭打ちとなるでしょう。他産業では郷愁的な家業は衰退し、規模の拡大が生き残りの方法です。家業を切り捨てても大規模経営体の起業による農業の発展を望みます。	不要	男	50代	西郷
2	地産地消としたいところだが、野菜や果物が高い。県外のものの方が安い。農業が自立していないと思う。JAのストアが潰れるのが当たり前だと思う。	不要	男	60代	社
3	農高、農大、JA、市で協力して特産品開発。販売面が弱いので価格の設定が出来るくらいの取組。関金の温泉施設を利用して滞在型観光農業はどうか。	不要	男	70以上	社
4	保全組合について。地主は38,000、小作は12,000。頭を地面にこすりつけるようにして頼め、保全組合が何のためにあり何をするとところか村の人に聞くことも出来ない。地主と小作の格差が大きくなるばかり、このような状態が20年以上続いている。村の他の班では事業お金などはどの家も同じようにしていると耳にする。村を出たければ出ていい、誰も止めない、出ないなら出ないでもいい。何でこんなことを言われるのか。畑に行こうとすると車で追いかけれストーカー行為をされ、嫌がらせされたり、怖くて行くことが出来ない。地主といってもそうなるまでに何軒の家を潰したか、トラブルも起こしている。20年以上も同じ家、同じメンバーが保全組合長、保全の会計をしている。組合長の一声でお金が左右されている。	不要	女	70以上	無回答
5	使われていない田畑を近い将来の食糧不足に備えて活用して欲しい。	不要	女	70以上	関金
6	問28の取組について教えて欲しいです。	要	女	50代	小鴨

2. 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	イオンなどの大規模小売店や百貨店を誘致して欲しい。	要	男	40代	上井
2	中部の玄関、倉吉駅とその周辺の開発に期待します。買い物、食事で半日過ごせるくらいの賑やかな地域になりますよう。	不要	女	60代	上井
3	今住んでいる地域は特に不便がない地域である。よくニュースでも、県外から来た看護大学生や短大生から「遊ぶところが少ない」「商業施設が少ない」という声を見かける。偏った意見かもしれないが、昔は地元の商店を大事にするために外食産業を誘致しない傾向があり、倉吉市は保守的なイメージがある。地元の商店と県外からの外食産業をもっと誘致することにより、雇用（学生）も生まれ、東部・西部に行かなくても中部でみんながお金を使うようになれば、少しは賑やかになるのでは。地元で頑張るのは大変かもしれないが、県外からのエネルギーを注入する必要があるのではないか。	要	男	60代	西郷
4	倉吉は若者や大人が楽しめる施設がない。一軒あったボーリング場がなくなり、地元倉吉で遊ぶことがなくなった。中部以外に行ってしまう。だから地元にお金を落とせない。もっと倉吉で過ごせる施設があれば違うと思う。倉吉に人が来ることを考えて欲しい。	不要	女	50代	上井
5	銀座商店街は観光客が多く歩いているのを見かけるが、駐車場が近くにないことが多く、地元民の利用が少ないように感じる。	不要	女	40代	明倫
6	Aコープ関金店の閉店はとても残念に思います。まだ運転して市街地に買い物に行けますが、将来が不安です。人口減少が一番の問題ですね。	不要	女	60代	関金
7	人手が足りないのに転職しようにも企業が人をえり好みすぎている。	不要	男	30代	小鴨
8	賃金が安すぎる。もっと高くして欲しい。	要	女	30代	明倫
9	娯楽施設の充実。休日の楽しみがない。大型ショッピングモールが欲しい（デパートは不要）。	要	女	30代	明倫
10	若い人たちが集まる施設の建設。温泉施設があるとよいと思う。	不要	女	70以上	社
11	若者たちが安定した生活が出来るよう、企業誘致に力を入れて欲しい。	不要	女	40代	上井
12	娯楽・遊興の場が少なく市外に出ざるを得ない。	不要	女	30代	上井
13	中高生が遊べる場、商業施設があればいいなと思います。	不要	女	30代	小鴨
14	無理かもしれませんが、倉吉市にイオンがあればいいです。	不要	男	40代	無回答
15	買い物をする場所や食事をする場所が少ない。	要	無回答	40代	上井
16	銀座商店街をなんとか元気に出来ませんか。都会から若者向けのブティックを持ってくるとか、短大生・看護大生が行ってみたいと思う町づくりを考えていただきたい。おそらく学生の誰も一度も行ったことがないのでは。	要	男	70以上	上井
17	若者、家族が楽しむ娯楽施設が少ない。魅力ある町とは。若者の意見を多く取り入れては。	不要	男	70以上	社
18	私の住む上灘地区は学校・病院・スーパー・交通の便利さなど生活する上でとても便利で住みよい地区です。ただ、市郊外ではスーパーがなくなる（Aコープ）と高齢者はたちまち不便な生活を送ることになります。ましてや車を運転しない人は、バスを利用することになるが、本数は少なく重い荷物を持つての移動は困難だし、バス代は高額だし、バス停から家までは長い距離で歩けず、また病院もなく。これでは過疎化は進む一方です。関金温泉の振興対策はばつとしないし。美術館完成は楽しみだが、この町に住む人々生活の安定安心にしっかり取り組んでいただきたいです。	不要	女	50代	上灘
19	若い人がショッピングできたり、休日に出かけたいと思うような場所が欲しい（イオンのような）。	不要	女	30代	小鴨

	記述内容	回答	性別	年代	地区
20	倉吉市はチェーン店が他の市に比べて少ないので、もう少し多ければ選択肢が増えて嬉しい です。	不要	女	20代	上井
21	若い人、特に大卒の若者の働く場所がないので、大学で県外へ出た人が帰ってこない。教師 か公務員か、ということになってしまう。若い人にとって魅力的な職場のある倉吉になって ほしい。	不要	男	60代	上小鴨
22	Aコープ関金をなんとかして欲しい。	不要	男	60代	関金
23	東西部に比べて楽しめる場所がないため、休みの度に鳥取や米子に行かなくてもゆっくり過 ごせる環境が欲しいですね。10~40代が他の地域に出て行かない町づくりが必要かと思いま す。	不要	男	40代	小鴨
24	税金が高いし遊ぶところが全くなく魅力も感じられない。もっと遊ぶところや大型のスー パー等を取り入れて欲しい。	不要	男	30代	上灘
25	商店街をもっと活性化して欲しい。	不要	女	50代	上灘
26	Uターン、リターン、移住の方々への支援も大切だとは思いますが、地元の高校や専門学校、 大学を卒業し地元ですと働いている人たちへの支援もあってよいのではないかと思います 。地元のために頑張っている若い人たちも大切にしていきたい。	不要	女	50代	社
27	スーパーの閉店が話題になっています。今から市として考えておいてください。	不要	女	70以上	明倫
28	無料のドッグランを作って欲しい。	不要	男	30代	社
29	イオンのような大型商業施設が必要。	要	男	40代	上井
30	人口減少をストップさせる。若い人が働きやすい倉吉市を目指す。	要	男	40代	西郷
31	近くに買い物できる場所があってもいい。何かあったら、人が動いたほうがいい。	不要	女	40代	関金
32	商業施設を誘致して欲しい。	不要	女	50代	西郷
33	給料を上げて欲しい。	不要	女	40代	社
34	スターバックスやミスタードーナツが出来て欲しいです。	不要	女	20代	上灘
35	山間部では買い物に困る人もいるため、移動スーパーを考えてみてはどうか。高齢化に伴い 困る人もいることを考えて欲しい。免許返納後のことも考えてもらいたい。	要	女	50代	高城
36	関金地区在住ですが、Aコープもなくなるということで高齢者がなかなか暮らしにくくなり ます。どこもそうでしょうが、少子化で今後が不安です。今は一番忙しい時期で、なかなか 頭が回りません。暇なときに考えてみたいと思います。また何か機会があれば意見を言いた いと思います。	不要	女	70以上	関金
37	どの地域もそうですが、人口が減少し高齢化が進んでいるので、サービスを手厚くしように も、それを行う人材も減っていくのは困った問題です。 倉吉がどんなにいい町でも、まずは人口を増やすための糧（仕事）を外資でも大企業でも誘 致を進めてもらい、県外に出た人たちが魅力的だと感じる仕事を創出し、給与の底上げをし なければ子どもは増えないでしょう。子育てにはお金がかかりますから。 自分が知っているだけでも、若い子育て世帯で子育て支援が充実しているという理由で倉吉 から湯梨浜町へ転居した例をいくつか知っています。残念なことだと思います。文化も観光 ももちろん大切な資源だとは思いますが、そこで働く人口を増やすことが時間はかかって も最優先事項でしょう。 食べ物がおいしく本当に豊かな地域ですし、人もおおらかで温かい繋がりもある場所です。 若い人たちが戻りたくなる倉吉になって欲しいです。	不要	女	50代	無回答
38	若い人が倉吉に住み続けたいと思えるように、県外からの企業の誘致やバス等の公共インフ ラ充実を考えていただけるとありがたいです。	不要	女	40代	上灘
39	P7の安定した雇用を確保する取組について、赤瓦にある「あきない塾」を利用してステップ アップした事業者もあり、起業を目指す人を支援する制度及び場所を提供して欲しいです。 質問なのですが、旧水道局の跡地建物は今後どうなるのでしょうか。起業を目指す人を支援 する制度の提案場所として、耐震補強・リノベーション等で再利用できないのでしょうか。 駐車場もあり、複数の店舗が利用できる商業施設に出来れば、倉吉市の活性化にも繋がるの ではないかと思います。	要	女	40代	西郷
40	もっと活発な遊び場や、今時の施設等を取り入れるべき。	不要	男	30代	小鴨
41	美術館を建設して芸術に触れる機会が増え、観光地が出来ることで県外から観光客を呼び込 めるのは良いことです。しかし、地元の人からすると遊ぶ場所や趣味に使える場所（ア ミューズメント施設やイオンのようなもの）が少なく、中部ではなく東西部でお金を使っ てしまう。中部が潤う機会がないのでは。	不要	男	40代	上井

3. 安定した雇用の維持と確保

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	職業の選択肢がない。職種もだが、一人暮らしが出来る・所帯を持つと思える仕事がない。 。	不要	女	30代	上井
2	最低賃金を上げて欲しい。	不要	女	20代	灘手
3	もっと働ける場を増やして欲しい。	不要	女	40代	社
4	最低賃金のアップを願う。	要	女	50代	高城
5	少子化を止める策。若者は県外に出たいので、県外から倉吉市を応援してもらえるような 策。鳥取県は自然、農業を武器にすれば勝つ。収入を上げるか支出を下げるか、それが出来 るような知恵。	不要	男	50代	上井

	記述内容	回答	性別	年代	地区
6	企業誘致で若者が地元で働ける場所を増やすことは、市の人口減を停めるための最重要課題だと思う。	不要	男	60代	上北条
7	いずれシャッター街となり得る銀座商店街に代わる商業施設の誘致。若い人の雇用にも繋がるような企業。関金が北条地区に。	不要	男	40代	上灘

5. 地域資源を活かした観光の振興

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	旧市内の活性化。観光地としての確立の必要性。	不要	男	60代	成徳
2	行きたいお店があっても駐車場が少なく困ることが多い。無料駐車場か、有料でもいいので駐車場を多く作って欲しい。	不要	女	40代	小鴨
3	「ここに来れば〇〇がある、出来る」作り。信州の登山のような。	不要	男	50代	灘手
4	倉吉に限らず、鳥取県は海も山もあると言っているが、有効活用できていないと思う。魚も捕れるといい、おいしいとも…。水族館が作れたらいいなと思う。水族館に適した県だと思うがどうなのだろうか。	不要	女	50代	上井
5	観光資源として、市だけでなく周辺町村も含めた『農業関連施設めぐり』を考えてはどうか。例えば農業後継者づくりの拠点：農業大学校→20世紀梨博物館→スイカ選果場→JA育苗センターなど。	不要	男	70以上	上小鴨
6	景観の活用。天神野台地から望む農業大学校・蒜山三座の景観は平成10年に鳥取県景観大賞受賞の実績がある。	不要	男	70以上	上小鴨
7	温泉施設の活用。グリーンスコールはその中の重要な一つであるが、すぐにも出来る足湯の設置など、細かい取組も必要である。	不要	男	70以上	上小鴨
8	倉吉線跡地の活用。「ここが関金駅のあったところ」という看板がないのは寂しい。いずれにしても、町づくりで忘れてはいけないことは、市の中心部だけでなく周辺地域が元気であってこそ活気が生まれるということである。	不要	男	70以上	上小鴨
9	関金町泰久寺にある倉吉線跡地の泰久寺駅ホーム跡に、市内にあるSL (C11)を移設し、休憩場所として客車を一両設置すると、もっと利用者が増えるのではと思います。ご一考を。	要	男	70以上	関金
10	若者世代や県外・海外からの観光客に来てもらえるような、おしゃれなカフェやランチの出来る場所が増えて欲しい。倉吉にもスターバックスが出来れば（建物もオリジナルで）地域の活性化に繋がるのではないかと思う。以前からあるお店も残しつつ、新しい店舗が増えていけばいいと思う。	要	女	30代	社
11	アンケートで倉吉もいろいろ取組をしておられて、よい考えもあるようですが、現実に何がどう動いているのか見えてきません。身近にコミュニティもありますが、それを活用する人の考えがまだ古いような気がします。観光も白壁土蔵群だけではなく、倉吉市そのものを観光地として、駅から歩いて楽しい町づくりをするなど。美術館が出来るとはいいのですが、小型でもいいのでおしゃれなバスを走らせ、駅から観光地一周などがあればいいと思います。	不要	女	70以上	上北条
12	美術館の活性化（サントリー、大塚などとのコラボレーション）。屋外ステージ等、市民の集いの場も兼ねる。国片跡整備により、歴史と文化の伝承と久米ヶ原農産物の土産販売所の設置など。観光資源とする。	不要	男	70以上	社
13	関金地区の活性化の必要性について。京阪神、山陽方面から県中部への来訪者にとっては、関金地区はいわば玄関に相当する。同地区の魅力の有無が倉吉（県中部）の第一印象を大きく左右するはず。同地区には温泉、豊かな自然、スポーツ施設等がありますが、対外的にもあまりPRされていないと思います。そこで県外の有識者に同地区の魅力を掘り起こしてもらい、思い切った予算を付けて整備・PRすることにより、倉吉の活性化に繋がるのではないかと思います。最近、広島県からやってきた方が「関金温泉と豊かな自然に魅力を感じて毎年来ています」と話していましたが、都会で生活する人たちにとっては地元の人たちが気づきにくい、清閑な景観こそが癒やしになるのではないかと思います。	不要	男	70以上	上小鴨
14	近隣の町村と連携した観光事業。関金地区の活用が出来れば、岡山方面からも人の流れがあると思います。	不要	男	40代	上灘

6. スポーツツーリズムの推進

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	関金をスポーツ合宿に最適な場所として大規模整備する。テニスコート、トレイルコース、宿舎、ついでにキャンプ場。大きな大会の誘致。	不要	男	50代	高城

7. 子育て支援の充実

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	雨の日に子どもが室内で遊べるような施設があると嬉しいのです。	不要	女	30代	社
2	保育料の算定方法が他の町と異なると聞いた。一度検討していただきたい。明らかに変わった。	不要	女	50代	上井
3	子育て環境をよくして欲しい。	不要	女	20代	上灘
4	もっと子育てがしやすい地域にして欲しい。	要	女	30代	明倫
5	私の世代は親世代を支えたり子ども世代を支えたり負担が大きすぎる。特に子ども世代は無償化したところで出生率が上がるとは思えません。収入が上がらない限り結婚も出産もしようとは思わないのではないのでしょうか。	不要	男	50代	上井

	記述内容	回答	性別	年代	地区
6	保育料の減額、病児保育の充実。	不要	女	70以上	社
7	少子高齢化が問題化しているのだから、不妊治療の助成などもう少し支援して欲しい。子育て支援にしても。	不要	女	30代	明倫
8	未来のために子育てでサービスや援助に力を入れて欲しい。	不要	女	40代	成徳
9	公共施設に授乳室が増えるのは嬉しいです。	不要	女	30代	小鴨
10	子育てしている人のために、もっと子どもと楽しめる施設が欲しい。	不要	女	30代	西郷
11	コロナもあり、出産は倉吉市内でしました。里帰りもせず夫婦二人で育児に挑みましたが、出産後に『産後ケアは使えない』と知りました。大人二人いても初めてで、身内も近くにはいないので他に頼る人もおらず、情報もネット等でも入ってこないのが困りました。事前に市からもらった冊子は見ていましたが、産後ケアを受けられる条件についてどこにも記載は無く、他に代わりになるものの情報も最後になってやっと「有料で赤ちゃんを預けられるものもある」と教えてもらいましたが、一番最初にそれを知りたかったです。市の助成に制限があるのは分かっているのですが、せっかく配っている冊子に条件が書かれていないことや、冊子外でも市内で行われているサービスについて産後の訪問時に教えてもらえないことが残念でした。全てが市内出身、または鳥取県内の人間というわけでもないと思うので、もう少し情報が得やすくなると嬉しいです。	不要	女	30代	上灘
12	子育てに希望と喜びを感じられる支援について。親が子どもと関わること、遊ぶことの重要性や「遊び」「関わり方」自体を知らない人も多いか。寝ている間は「かわいい」でいいが、成長とともにいろいろな関わり方があると思う。それが分からずに「泣く」「言うことを聞かなくて手に負えない」＝「子育ては大変」となっている人もいるように感じる。そう思っていると言出しにくい人もいるのでは。出産前の時期の2ヶ月（人によって違うかもしれないが）を使って、0～1才と2～3才くらいの子どもの関わり方について、父母が勉強する機会があるといいと思う。そういう機会は今あるのでしょうか、私の頃にはなかったように思います。	不要	女	50代	西郷
13	子育て支援をもう少し考えて欲しい。	要	無回答	40代	上井
14	以前住んでいた自治体では子どもの医療費が無料だったが、倉吉では少額だがかかってしまうのが地味に辛い。子どもはしょっちゅう風邪を引くので、病院に行く回数が多くて出費がかさむ。	不要	女	20代	明倫
15	子どもが遊ぶ場所が少なすぎる。	不要	女	20代	明倫
16	大学生のいる家庭にも支援が必要。住宅ローンの返済がある場合、教育ローンが組めない。ダブルワークに理解のある会社ばかりではないので、生活が厳しい。定住するつもりで家を購入したのに学費が準備できないために家を手放す、または大学を諦めることになってしまう。借りるだけ借りて死んでしまえば返済しなくていいのになどと考えてしまう。子育ては18才までではない。	不要	男	40代	明倫
17	保育料の支払いを楽天ペイに対応して欲しい。	不要	女	30代	上井
18	子育て家庭にもう少し優しい福祉にして欲しい。3人目から保育料が無料になるだけでなく、もっと支援をして欲しい。	要	女	30代	社
19	子育て支援センターが一つしか無い。小学校の児童クラブの数を増やして欲しい。クラブ内の制度もすごくいいところなので、先生（支援員）の方がマンネリ化しないように、充実したものにしたい。	要	女	30代	社
20	保育料を安くして子育てしやすい環境を作りたい。	不要	女	20代	灘手
21	外向けのマスコミ受けする施策はいりませんので、子どもが元気に育つ活気のある町を目指してください。どこもかしこも老人向け施設とそこに通ったり入所しているお年寄りばかりになってしまい、元気はつらつな老人生活を謳歌できる町ではなくなっている感じがとても強いです。このままでは老いも若きも共倒れしそうなので、人材と財源を有意義に活用していただけるとありがたいです。	不要	男	50代	明倫
22	倉吉市の人口減少について、産みやすい・育てやすい環境作りが必要になってくる。産んで終わりではない、子育てが大変です。産後育児不安や育児困難になる家族が増えています。全国で産後ケアが注目されています。倉吉でも少しずつ産後ケアが始まっているようですが、そういった赤ちゃんやママを受け入れる施設の充実を図って欲しい。現在お産施設にて少しずつ受け入れがありますが、限界があります。ニーズはあるのに対応し切れていないと思います。支援センターとは別物ですから。産後間もない赤ちゃんやママの受け入れ（入院も含む）をする産後ケア施設を建てて欲しいです。子ども家庭課の保健師さんから利用者の増加について等の話を聞いて欲しいです。産後、助けを求めたいのに場所がない母親は多いです。美術館より需要はあると思います。産後ケア施設に保育士や助産師等配置してみてもどうですか。今後利用希望者は増加すると思います。	要	女	40代	上北条
23	子どもを産み育てやすい町になるよう努力して欲しい。高齢者の人口が多いが、高齢者福祉に力を入れるよりも子どものいる人への福祉にシフトして、全国一と言われるような投資をしていくべき。広く浅くよりも一点に力を入れるべき。	不要	男	70以上	関金
24	病院で勤務している者です。周囲に子育てで世代が多く、土日勤務や夜勤を制限されている方がほとんどで、業務が回らないことが多々あります。家庭の事情もあるかと思いますが、保育士さんも人手不足だと思いますが、土日や夜間保育の体制がもっと充実すればいいかなと思います。	要	男	40代	社
25	産後ケア事業を利用しようとしても、利用条件の4項目を全て満たした場合でなければ利用が出来ず、産後に助けを必要としていてもなかなか利用できません。希望する人が今よりも使いやすくなったり、東西部のように産後ケアハウスを中部に作ってもらえると、産後の母親の心身の負担が軽減されるのではないのでしょうか。	要	女	40代	明倫

	記述内容	回答	性別	年代	地区
26	医療的ケア児に関する法律が施行されてから2年になりますが、医ケア児支援に関してはまだまだ課題が多くあります。特に看護師さん不足の問題は厳しく、看護師さんがおられないために保育園・デイサービスに行くことが難しいという問題があります。その原因の一つに看護師さんの待遇の悪さがあると全国的にも言われています。倉吉市に住む医療的なケアが必要な子どもたちが、安心・安全に登園できるよう、市として看護師さんの待遇の改善や支援をお願いします。	要	女	40代	明倫

8. 障がい者の社会参加と自立支援

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	障がい者支援に対して東西部との格差があります。まだ円滑にサービスが受けられないことや、実用性のある支援が無かったりと、まだまだ現場の困難さを理解されていないように感じます。苦情を言うところもなく、ワンマンな事業所などもあり、とても対等な立場・支援とはなりません。困っている人が平等にサービスを受けることが出来、福祉が充実しないことには安心して暮らすことが出来ません。「検討します」ばかりの行政の発言は聞き飽きました。もっと現場の声（困っている人の声であり、必要な支援が分かると思いますが）を聞いて欲しいと思います。	要	女	40代	上灘
2	地区によっては高齢者や障がい者への理解が少なく、ゴミ置き場の掃除当番や一斉清掃、公民館役員などをなかなか外してもらえないという声を聞きます。安心して暮らしていくためケアマネージャー、民生委員、公民館の繋がりを強化し、地域への理解を深めていって欲しい。私の母は半身麻痺があり独居だが、一斉清掃に出るように近所の班長から言われました。何も出来ないことを伝えてもそこに出ているだけでいい言われ参加を強制されることが辛いと話しています。障がい者への理解のなさを感じます。	不要	女	40代	明倫
3	障がい者が安心して暮らせる町づくりにして欲しい。差別のない明るい地域社会をお願いします。	不要	男	40代	無回答

9. 豊かで健やかな長寿社会の実現

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	高齢者に住みよい、優しい町づくりを続けてお願い申し上げます。	不要	男	70以上	社
2	子どもに対する政策ばかりが取り沙汰されているが、市民の3人に1人が高齢者になろうとしているのだから、そちらの方にも深い注意を向けないと大変なことになると思う。老人には生産性がないから予算を付けないとなるのは違うでしょう。	要	男	70以上	無回答
3	介護支援、認定申請他の手続きから許可までに結構時間がかかっているようですが。	不要	女	70以上	北谷
4	介護サービス（送迎サービスなど）をまわりの町と同じようにしてほしい。倉吉市に住んでいるからまわりの町で受けれるものが受けられないのはすごく損した気分。別の町の町民だったらな、と思う。	不要	女	40代	上北条
5	高齢者への配慮をお忘れなく。	不要	男	70以上	北谷
6	来年度、上小鴨小学校・北谷小学校の校舎が統合のため空く。空き校舎活用の一案として、高齢者対象とした教育施設なり介護施設に活用しては。	不要	男	60代	社
7	福祉制度には感謝しています。倉吉市独自の手厚い助成をお願いします。	不要	女	70以上	上灘
8	元気で生活が出来るか。介護のお世話になっているのではないかと。明日は我が身と介護支援の仕事をさせていただいている。	不要	女	60代	北谷

10. 生活困窮者等の自立支援

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	私のような低所得者にこそ優先的に親の介護がしやすくなるような仕組み作り（市営の介護施設の創設、介護における補助金制度の拡充など）に本腰を入れていただきたいと、切に願っております。格差社会の是正のためにも。	要	男	30代	上井
2	年金だけの生活では、家を持っているとお寺の寄付などがあって生活が大変。物価も高くなっているし。自分たちが働いて納めたはずなのに年金額は下がっていく一方で、夫婦二人の生活でも結構大変です。	不要	女	70以上	上井
3	低所得の子育て世帯に対する特別給付金について。物価高で苦しいのはみんな同じです。どうしていつも非課税世帯ばかりなのか。所得が多い人ほど税金も多く納めています。また子どもの人数も大きく関係していることなのに、人数に対しての考慮がないと思います。本当に子どもたちのために使えるようにするならば、親に現金を渡すのではなく、全世帯に給食費の助成や学校の授業で必要となる物品（鍵盤ハーモニカ、習字用具、彫刻刀など）を支給するなど、別の形でもいいのではないのでしょうか。親に関係なく、子どもには一律にして欲しい。結局いつも見放されるのは中間層だという気持ちになります。もう少し実情を踏まえた生活支援を行えるよう、検討していただけるようお願いいたします。	不要	無回答	無回答	上井
4	介護保険料等、元々少ない年金から引かれて使うところがない。食べるものを減らしています。	要	男	70以上	無回答

11. 健康づくりの推進

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	もっと医療を充実したものにして欲しい。以前2つの病院で誤診され死にかけました。	要	女	30代	明倫
2	コロナで公民館活動がなくなって、元気体操がなくなり残念です。個人ではなかなか出来ないで、体を動かすようなことをしてほしいです。	不要	女	70以上	上灘

	記述内容	回答	性別	年代	地区
3	医療機関が減っていて（特に耳鼻科、皮膚科）、診てもらおうところがないので困る。	不要	女	40代	高城
4	予防接種をまわりの町と同じように助成してほしい。	不要	女	40代	上北条
5	眼科が少なく選べない。もっと医療サービスを充実させて欲しい。	不要	女	20代	明倫
6	この度の新型コロナウイルス感染症の感染爆発は、私たちに当たり前に医療が受けられるありがたさを教えてくれました。感染症法上は5類に移行しても、ウイルスは存在しており、新たな感染症の発生も否めないところです。医療に携わる人材の確保、そして担当部局を越えた全庁体制の構築。国・県・他自治体等々との連携など、行政として苦勞され、取り組んでこられたと思います。多くの課題と取り組み（実践）、その中で新たな課題を文字として残し、「安心なまち倉吉」を市内外へアピールされてはいかがでしょうか。	不要	女	60代	成徳
7	周囲に心の不調を抱えた方が割とおられ、対応に困っています。メンタルヘルスを保てるような対応をお願いしたいです。	不要	女	50代	社
8	産婦人科（出産の出来る病院）が少ないのでなんとかして欲しい。	不要	女	30代	上小鴨
9	他市町村で歩数計の貸し出しをして、歩数に応じたポイントを定期的に配っています。ポイントによっていろいろな特典があり、楽しんでいる取組があるそうです。高齢者の健康維持にも繋がるのではないかと思います。市では検討されていないのでしょうか。	不要	女	70以上	明倫
10	インフルエンザの予防接種の補助を、中学生にまで拡大して欲しいです。	要	女	50代	小鴨
11	高齢者でも気軽に利用できる運動施設、体育施設（スポーツジム）を望みます。	不要	女	70以上	社

12. 人権尊重の確立と男女共同参画の実現

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	最近ジェンダーレストイレの話題を見かけました。とても恐ろしく思います。今までのように男女別十多目的トイレの設置をお願いしたいです。	不要	女	30代	小鴨
2	年配の人や男性ばかりが得する社会でなく、女性も権利が認められるよう、女性を馬鹿にしないよう教育して欲しい。ポスターを貼るなど。男性は大きい声を出せば女性が言うことを聞くと思っている。女性は基本的に馬鹿にされている。給料でも待遇でも、搾取されがちだと思う。	不要	女	30代	小鴨
3	外国人の受け入れは拒否すべき。トラブルの原因になる。	不要	女	50代	上灘

13. 生きる力を育む学校教育の充実

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	魅力のある高校が必要。野球やサッカーなどの人気スポーツの強化。	要	男	40代	上井
2	打吹小学校を早く作る（至誠小学校や明徳小学校といった校名の学校を作らない）。	要	女	70以上	無回答
3	人口減少に伴い、小学校の統合は今後も増えてくると思います。成徳・灘手のようなゴタゴタは二度とやめて欲しいです。地域の人の思い、願いももちろん大切ですが、両校に通っていた子どもたち、保護者の思いや願いは尊重されたのでしょうか。特定の人の意見だけが通ったような印象を受けました。	要	女	50代	小鴨
4	倉吉市というより国にお願いしたいのだが、教員の数を増やして欲しい。市内のどの小中学校も夜遅くまで働いておられる。先生が心身共に健康で子どもたちに接して欲しい。義務が多くて大変と思う。公教育の充実のため、子どもたちのために手厚い教育にしたい。	不要	女	30代	社
5	成徳小と灘手小が合併した件で最終的に名前が成徳小学校になったのは明らかにおかしい。大人、議員さんの問題だと思う。子どもたちに希望を募って決めた方がいい。	不要	女	30代	明倫
6	中部の高校は特色を生かし切れていないと感じる。より高い目標を持ち、学びたい分野がある子どもたちは東西部の高校に行かざるを得ない現状がある。東西部からも来てもらえるような高校に改革して欲しい。	不要	女	40代	成徳
7	成徳と灘手小学校の合併の新校名は、子どもたちに決めさせてはいかがでしょうか。大人の事情に巻き込まれる子どもたちはかわいそうです。ご検討よろしくお願いします。	不要	女	40代	成徳
8	教育に対する人的、金銭的な手立ても弱すぎる。中部地区の他の自治体と比べてあまりに貧弱。1校あたりの教員の数は適切か？他の市町では、GIGAスクール構想の他にICT支援員が入ったり。増員されたりしたと聞いているが、倉吉市にはそのような支援はないと聞いている。先生方の負担が増えて、肝心の授業に影響が出ているのではないか。	不要	女	50代	上灘
9	少しずつ学校の統合が始まってきてはいるが、十分な教育が提供できないのであれば、そのことを市民にきちんと説明するなど、もっと大胆に統合を進めていくべきではないのか。	不要	女	50代	上灘
10	この前の「成徳」校名問題について。一番の責任は教育長にあると考えるが、謝罪も辞任もなく続けているのに驚く。加えて、昨年は2件の懲戒免職があった。倉吉市の教育行政はどうなっているのか、不安を感じる。	不要	女	50代	上灘
11	小学校の統廃合は30年くらいを見越して行うべきだと思います。30年後の人口動態はわかりきっていることなので、小手先の政策では絶えず政策転換が必要となるのではないのでしょうか。倉吉西小学校・倉吉中央小学校・倉吉北小学校の3つくらいになるものと考えます。小さいコミュニティの交流が不足するのはデメリットとなりますが、これだけ人口減少が明らかになっているならやむを得ず、だと思えます。スモール・コンパクト・シティを目指して、雄大な農地を活かし、健康で働き続ける町を切に願います。	不要	男	50代	高城

	記述内容	回答	性別	年代	地区
12	高校生や短大生が自分たちで企画した『まちを盛り上げるような活動』の場を増やして、地域との繋がり、人との交流、お金の流れの仕組みなど社会勉強と地域活性化が出来るような授業ももっとあるとよいのではと思いました。よろしくをお願いします。	不要	女	40代	上北条
13	小学校併合についてしっかり話し合い、市民が納得できるように報告してください。	不要	女	70以上	明倫
14	小学校区でモデル地区を作って進める。	不要	男	70以上	上北条
15	小学校の統合の話について。人数が少なくなる中、統合は必要だと思うが難手・成徳の小学校の名前問題が気になった。現在、地元の名前にちなんだ学校がそれぞれの地区にあり、その名前を残したいという思いはあると思う。これから先、統合はいろいろな地区で行われると思う。そのたびに校名の問題が出るのなら、『倉吉第〇小学校』という形で統合順にしてみてもどうか。もしくは代表名を上記の名前にして、『倉吉第〇小学校-成徳-』のような形にすればいいのではないかな。	不要	女	30代	上小鴨
16	小学校統合問題に関して、単に生徒数だけで判断せず、校舎（教室の数や広さ）、体育館や校庭などのハード面も考慮して総合的かつ柔軟（個人の見解、選択肢）に考えて欲しいです。何よりも児童や保護者の意見を尊重して欲しいです。	要	男	40代	明倫
17	子どもを持つ親として、倉吉市は小学校の統合で不名誉なニュースを全国に発信しました。特定の小学校の統合がどうこうというよりも、もっと未来を見た計画を進めて欲しいです。2校や3校を統合した小学校が10年後20年後存続できるのか疑問です。	不要	男	40代	西郷
18	学校の統合整備。少子化は必然だと思うが、小中一貫教育が必要となると思う。倉吉東、倉吉西、河北、久米でいいと思う。	不要	男	70以上	社
19	小学校の統廃合の進め方は、市民（特に該当地域）の声を元にしていいのか疑問である。	不要	女	50代	社

14. 社会全体の連携による生涯学習の推進

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	小さい頃からの絵本の読み聞かせが重要と言われて久しいです。倉吉市の『倉吉の子育て十ヶ条』の中にも読書の重要性が挙げられています。しかし読解力のなさを自分の子どもを通じて感じております。市内には2カ所図書館がありますが、近所の子どもたちしか自力で行くことが出来ません。親に関心が無ければ行きたくても行くことが出来ないのです。そこで、拾い倉吉市をカバーするために移動図書館車の導入をお願いします。子どもたちだけではなく、交通手段のない人にも豊かな心・知りたい情報を入手できる機会をぜひお願いします。また、図書館は本を読む、貸すだけの場所ではなく、自分の健康を守る、起業するなど様々な情報を得ることが出来る施設です。専門職である司書の非正規職員を正規職員にしてくださいようお願いします。	要	女	40代	上灘
2	市民の方が集まって運動できる広場や道具の設置、イベントスペースなどがあると嬉しいです。	不要	女	40代	上北条
3	あやめ池のスポーツセンターのような、安く利用できる施設が欲しい。市民プールの利用料を安くして欲しい。	不要	女	50代	西郷
4	湯梨浜町にあるあやめ池スポーツセンターのトレーニングジムのような、安い利用料で運動できる場所が市内にあるといいと思います。	不要	男	30代	上小鴨
5	公園にバスケットボールのゴールが欲しい。	要	男	40代	西郷

15. 文化財の保存、活用、伝承

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	倉吉餅等、伝統文化の継承にも力を入れて欲しい。特産品、名産品をもっとアピールして欲しい。	要	女	30代	明倫
2	遺跡の発掘が終わったのなら綺麗に整備し直すべき。ロープが張られ、地面が荒れたまま放置されているのに困っている。歩きづらく、何度が足をくじかけた。誰かが怪我をする前に整備してほしい。	不要	女	50代	上灘

16. 文化・芸術活動の振興

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	美術館などは市民が安くは入れるようにして欲しい。市民年間パスポートなど。	不要	女	30代	小鴨
2	陶器市。倉吉には窯が沢山あるので、年に1回くらい集結して市を開く。体験コーナーも設ける。	不要	男	50代	高城
3	私は25年前に大阪からこちらの市に転入してきました。4人の子どもを育て、自然の中でのびのびと恵まれた環境で子育てできたことに感謝しております。子どもとともに生活することに夢中で、気がつけば25年過ぎていたという感じです。子どもは今東京など県外の大学に進学しており、夫婦と末っ子の息子との生活になりましたが、（コロナにおける学校行事の減少などにより、人と話すことが減って）寂しさがあります。東京に行った際、東京都美術館でゴッホ展を見たことがあります。同じレベルとは言いませんが、もうすぐ出来る県立美術館には期待していて、そこが市民の憩いの場となればいいなと思います。美術や芸術、演劇等、自然豊富な倉吉ですが、文化的に充実した生活が送れる土地になればよいと希望いたします。	要	女	50代	上井
4	最近博物館で『ヨシタケシンスケ展かもしれない』を開催して下さり、本当にありがとうございましたと言いたいです。個人的にとっても嬉しかったです。難しいかもしれませんが、もう少しサブカル的な展示（みうらじゅん氏、エドワード・ゴリー氏など）もあればよいなと思っています。	不要	女	40代	上井

	記述内容	回答	性別	年代	地区
5	県立美術館を上手に利用できるかどうかが今後の中部地区の発展にかかっている。歴史的遺産・遺物等も含め、現代までの倉吉市をPRし、観光客を呼び込むと同時に市民も参加したくなるような体験型の施設イベントを開き、若者が参加・参画出来るようになるとういと思う。	不要	男	60代	上北条
6	倉吉の歴史や文化について知識を持っているにもかかわらず、全く活かさせません。人材バンクのようなものを作って、必要なことに関して相談に乗るような仕組みがあるとよいです。老若男女問わず様々な人たちの意見や知識がよりよい地域を作っていくために大切なのだと思います。	要	女	70以上	明倫
7	以前倉吉博物館で広田市長がスピーチをされていたが、博物館を県立美術館の下部組織と考えているような発言をされていて、倉吉市の文化や歴史に理解がないと感じた。	不要	女	30代	上井

17. 移住定住・交流の促進

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	県外移住者の就職手当の支給があるとよい（ハローワークと連携し、定住する見込みがある人のみ。定住後、数ヶ月ほど様子見をした後に支給する）。	要	女	30代	明倫
2	空き家が増えている。倉吉市の人口を増やすためにも、市役所が動く必要があると思う。	不要	答えたくない	40代	成徳
3	人口増加策が十分でなく、他地域からの移住者増加策が画一的。特徴的な取組や「とがった」取組に期待します。	要	女	40代	上井
4	倉吉定住計画として、同じ町に長く住めば住むほど手厚い行政サービスが受けられる（あらゆる税金が安くなる）などあればいいと思いました。買い物弱者への支援などあればいいと思います。	不要	男	40代	明倫
5	中心市街地（成徳・明倫地区）の活性化は必要だと思うが、若い人が家を建てようと思っても土地がない、1区画が狭い、なのに高いと家が建てにくい条件ばかりそろっている。駐車場も少ない。若い人が住みたいと思い、家を建てやすいような施策をしないと、今以上に高齢化する一方だと思います。	不要	女	30代	明倫
6	東西部への人口流出が目立つ。	要	男	40代	上井

18. 水の安定供給の適正な下水処理

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	上水道の適正化（全線整備）。	不要	男	70以上	上小鴨

19. 廃棄物の減量と適正処理

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	ゴミの分別冊子について。アパート等に住んでいて公民館に加入していない方への冊子はどうにして手渡されるのか。分別が正しく行われていない要因ではないか。	不要	男	70以上	明倫
2	環境問題に積極的に取り組んでいく。ペットボトルやキャップ類、トレーなどの回収場所をふやす。ポイント制にして貯まったらトイレトペーパーやティッシュなどと交換するといった、子どもから大人まで楽しみながら取り組んでいけるようにしたいと思う。	不要	女	60代	小鴨

20. 環境保全と循環型社会の構築

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	今、電気料金の価格上昇は家計にも大きな影響を与えています。太陽光発電を導入することを検討しますと、国の補助金以外に地方自治体が補助金を出してくれるところもあるようです（中部では三朝町、湯梨浜町、北栄町）が、倉吉市にはないようです。鳥取県から電気料金として年間1,000億円が中国電力に支払われていると聞いています。県内で必要な電気を県内で作り、お金が県内で回っていく仕組みを作らないといけないのではないのでしょうか。既に西部や鳥取市では『鳥取スタイルPPA方式』でエネルギーの地産地消の仕組みが始まっているようですが、倉吉市ではどうなのでしょう。今とても関心があります。	不要	女	60代	小鴨

21. 交通安全・防犯・消費者対策の推進

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	夜間の街灯が暗すぎて防犯が不安に感じる。	不要	女	70以上	小鴨
2	河北中央公園について。公園に緑が多いことは素晴らしいが、草木が生い茂っていて見通しが悪い公園が多いのが気になる。そういった公園は子どもが放置したお菓子のゴミなどもよく見かけるし、遊具の使い方も悪い。仕事の休憩等で駐車場に車を停めて休んでいる方もあり（その使い方自体はかまわないのだが）、それに混じって物色する不審者がいてもおかしくないと思う。判別が難しい。また、トイレもどこからでも入れてなおかつ逃げやすく、逆に外から誰が入っているのかが見えにくい。とても怖いトイレだと思う。音も反響してどちらから人が来たのかも分かりにくい。犯罪の起きにくい場にしていくことが大切だと思う。	不要	女	30代	上井
3	高齢者ドライバーの運転にヒヤッとする人が多いです。講習会などをもっとされてはかがでしょうか。	不要	女	30代	小鴨

	記述内容	回答	性別	年代	地区
4	朝、夕時間帯など交通量が増えるが、通学路によっては幹線道路を通学している光景を見かける。信号機も押しボタン式のところも多く、道路によっては歩道すら設置されていない。土地や費用の問題もあり、非常に難しい課題ではあるが、歩道橋や歩道の設置など子どもが安全に通学できる環境を充実させる必要があると感じている。	不要	男	30代	西郷
5	街灯が少なく、女性の身として夜の道が怖い。大きい道からでいいので設置して欲しい。	要	女	20代	西郷
6	学生が安全に帰れるよう街灯を増やして欲しい。	不要	女	40代	上北条
7	歩車分離式信号の導入を切望いたします。河北町交差点・海田南町交差点・上井柳町交差点など。	要	答えたくない	無回答	無回答
8	街灯を多くしていただきたい（横断歩道や交差点）。	要	答えたくない	無回答	無回答

22.安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	交通網の整備。	不要	男	60代	成徳
2	車椅子で散歩に連れて行っていただく時、歩道がガタガタしていて車椅子を押してくださる方も困っています。歩道をもう少し歩きやすく直して欲しいです。	不要	男	70以上	上井
3	倉吉は街路樹がいつもきれいで気持ちがいいです。	不要	女	30代	小鴨
4	道路沿いの樹木を全て伐採して欲しい。かつて上井地区のメイン道路沿いの木が無くなったとき、すごく広々として明るく景色がよくなり、また脇道や駐車場から車で出るときも視界が広がってよくなりました。市役所本庁舎近くの道路は街路樹のため薄暗いと思いませんか。倉吉は田舎で周りに木や森がたくさんあり、都会の並木とは違います。緑は十分あり、木を植える必要がどこにありましようか。植木屋が年に何回か作業をしておられますが、その費用は年間いくらくらいか、一度公表していただきたい。植木屋に支払うお金を教育等に回して欲しいです。倉吉に並木は全く必要ないと思います。	要	男	70以上	上井
5	179号線の街路樹を常緑樹にして欲しい。	不要	女	40代	上灘
6	市外の友人に、道路があまりきれいなじゃないといわれました（倉吉駅の近くのさびている道路）。支障は無いですが、景観的に気になりました。	不要	女	20代	上井
7	玉川の雑草・ゴミがとても気になります（雨の後）。せめて市役所裏のゴミを取って欲しいです。	不要	女	50代	成徳
8	廃線跡の歩道がガタガタしているので平らにさせていただけると、高齢者の方やベビーカーを押して歩く方が歩きやすいと思います。私は医療職なので、車椅子の患者さんと外に出ることもありますが、歩道と車道の段差が高く乗り越えにくかったり、障がいのある方にとっては移動しづらいところが多くあると思います。	不要	女	40代	上北条
9	国道、県道の整備。	不要	男	40代	上灘
10	免許証返納後のタクシーチケットの配布。年に数回分あるとよいと思います。	不要	女	70以上	社
11	倉吉駅東側、元高速バス利用客駐車場跡を有料コインパーキングにしたらどうでしょう。	不要	男	50代	上北条

23.生活地域を一体化する公共交通ネットワーク

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	バスの便も悪すぎる。市で高齢者が気軽に市内に買い物に行けるシステムを考えて欲しい。いずれみんなが年を取ります。真剣に考えて欲しい。	不要	男	60代	関金
2	交通の不便、買い物をする店がなく、店まで行くのもとても不便。	不要	女	40代	高城
3	バスの利用が難しい地域での移動方法として、公共輸送の充実を望みます。	不要	女	70以上	社
4	小田・小田東周辺にバスが通らなくて不便。駅まで移動しなくては乗れない。天候が悪いときに困る。	不要	女	50代	上北条
5	交通の便が悪いので、県外にすぐに行ける新幹線が欲しい。需要がなくても、やっぱり無いと不便。	要	女	30代	社
6	大阪行きのバスの本数を増やして欲しいのと、安くなるサービスなどが欲しいです。	不要	女	20代	上灘
7	高齢者になると免許を返納することになると思うので、公共バスがもっと身近に安価で利用できるようにしてほしい。市外の人は交通手段がないので、高齢になっても車に乗り続けたいと思う。安心してお医者さんに行ったり買い物などで外出する機会が増えるようにバス利用が出来たらいいと思う。	不要	女	60代	小鴨
8	下水道もない、福祉タクシーもないところはもう嫌。	不要	男	60代	関金
9	倉吉市内を走るバスの本数が少なく、乗車人数が少ない。朝・夕の学生や会社勤務の方が使う時間帯以外はマイクロバスで運行し、本数を増やしてはどうか（特に山間部）。車がないと生活に困るという理由から免許証を返納することを渋る方が多い（事故原因に繋がる）。	不要	女	40代	明倫
10	公共交通機関の発達（移動手段の発達）。一人一台車がないと仕事が出来ない。	要	女	30代	明倫
11	車がないと生活に困るので、免許を返納した親が気軽にタクシーを利用できるようにして欲しいです。料金が安い。	不要	男	50代	上井
12	上北条地区に住んでいます。最寄りのバス停まで25分以上かかってしまうので、高齢になって運転免許を返納した後どのようにして生活していけばいいのか今から不安です。昔のように線路沿いにバスを走らせて欲しいです。倉吉駅と総合産業高校間ではなく、下北条まで1日数本でいいので走らせて欲しいです。	要	女	40代	上北条

	記述内容	回答	性別	年代	地区
13	今はまだ車の運転が出来て移動に問題は無いが、車が使えなくなったときのことを考えると不安です。	不要	女	70以上	上井
14	今は足腰が丈夫なため買い物の遠出も徒歩・自転車で行っているが、近くにスーパーがなく買い物に困る状況がすぐに来る。また町内でも高齢者が多く、現在でも困っていることが多い。移動スーパーのとくし丸もあるが、値段のこともあり、また自分の目で見ていろいろ買い物がかたい。誰もが安心して、生活に困らず暮らすことが出来ればと思います。	不要	女	60代	明倫
15	深夜帯のタクシーが少なすぎます。タクシー会社の内3社が日交系列で12時には営業終了し、その後も営業しているタクシー会社が1社しかないため県外の方がびっくりされます。	不要	男	50代	上北条
16	倉吉に住み始めたのは15年前からです。主人の退職で主人の実家に住むようになりました。一番思ったのは交通が不便なことです。車がないと住みにくいです（都会から来られた若い方も同じことを言っておられました）。今は自転車・タクシーを使い、買い物は生協通販などで行っています。主人の家にいることも多くなり車で外出できますが、誰かに相談するにも皆車に乗られるので困りました。	不要	女	70以上	上北条
17	交通手段として汽車、バスを利用しています。両社話し合いをし時間を調整してほしい。	不要	女	70以上	明倫
18	自然が多く、狭い範囲にいろいろあるので暮らしやすいと思うが、市街地から離れると車が手放せない。高齢者の買い物等の問題はあと思う。実際今住んでいる場所は坂の上で道も狭く、車の運転できる今なら不便はなくても今後運転が苦手になったら不安がある。腰が曲がっても暮らしやすい町であって欲しいです。	不要	女	50代	社
19	公共交通機関（バス）の積極的利用促進。バス利用をポイント制にし、そのポイントで地元店の買い物が出来る仕組みにする。	不要	男	50代	高城
20	移動手段のない人にタクシー券等を配布し、買い物や病院へ自由に行けるようにして欲しい。	不要	男	70以上	社
21	公共交通が不便。車に乗れなくなると自由に動けない。先がとても不安。	不要	女	70以上	高城
22	バスの運賃を安くして利用しやすくして欲しい。	不要	女	70以上	高城
23	市内の100均バスをまたやって欲しいと思います。	要	男	50代	関金

24.都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	打吹山の整備（山道と山頂）をして、中部地区に誇れる山にする。	要	女	70以上	無回答
2	町並みが、他の町村に比べて手入れされていない気がします。道路や神社、お寺へ行く階段も樹木や雑草が多く、なんとなく鬱蒼としています。	不要	男	20代	西郷
3	西郷地区に公園が少ないので作って欲しい。安心して子どもが遊べる広場が必要。	要	男	40代	西郷
4	毎日のようにパークスクエアも出かけるが、リス舎の状態がひどい。雪で折れた木の枝などがずっと放り込まれたままになっている。あれは、いつどのように処分するのか。それまでには、リス舎が綺麗に片づけられるべきだと思うが。経済的に厳しいというのは分かるが、リス舎をあのまま放置するわけにはいかない。どうするのかをしっかりと考えて実行してほしい。	不要	女	50代	上灘

25.災害に強いまちづくりの推進

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	空き家の問題が深刻。中部地震以降、屋根の瓦が落ちそうな空き家が近所に何軒かある。積雪の後さらに深刻。いつ落ちてもおかしくなく、子どもが怪我をするのも時間の問題である。市はカラーコーンを置いただけである。持ち主に言ってもどうにもならないので、市が何か権限を行使して住民の安全を守って欲しい。空き家問題を放置しては、暮らしやすい市にはならないと思う。	要	女	30代	小鴨
2	降雪時の除雪を町内の方もして欲しいです。近所が高齢者ばかりでいつまでも雪が残って通行できません。	不要	男	50代	上井
3	冬場の除雪はもう少し頑張ってもらって欲しいです。東部・西部に比べると道に残っている雪が多くて走行しづらいです。	不要	女	30代	小鴨
4	大雪の時、雪かきができていないのでとても困ります。毎年大雪が降ると通勤、通学に困ります。多くの人が早朝から雪かきをされていますが、個人、地域だけでは限界があります。バス通りでは道路を歩いて通勤されている方を多く見かけました。天気予報で大雪の予測は一般人でもできますので、どうか前日前夜、出勤前には道路、歩道の雪かきができていますように、夜中の時間帯で除雪していただきたい。このようなことに税金を使っていたきたい。	不要	女	40代	上灘
5	雪が降ったときに除雪車をもっと出してくれると助かります。	要	無回答	40代	上井
6	冬期の除雪対策（狭小幅員-堆雪幅の確保）。	不要	男	70以上	上小鴨
7	市として、自主防災組織（防災士含む）の活動・訓練が行われているのか確認する必要があると思うが、組織編成も無く訓練も実施されず、ただ組織を作っただけでは意味が無い。指導を願う。	不要	男	70以上	明倫
8	防災無線からの情報は情報ごとに変えて欲しい。	不要	男	40代	上小鴨
9	積雪時の除雪の遅れで交通機関が乱れる。除雪について市民の声も聞いてもらいたい。各集落によって除雪の仕方が違うようだがなぜなのか。	要	女	50代	高城
10	歩道が狭く、豪雪の時期に車道を歩かれる方がおられてとても危険に思います。管轄外かもしれませんがよろしくお願いたします。	要	答えたくない	無回答	無回答

26.市民と協働したまちづくりの推進

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	地元で親子一緒に住める町づくりに、今後も協力して欲しい。	不要	男	70以上	社
2	合併した小学校・廃校などの再利用策がないのに合併・廃校される形になっている。再利用方法を定めることが優先されるべき（地域にとっては重要）。廃校の再利用方法として、高齢者の共同住宅や生活保護者の住宅にするなど活用方法を考えるべきでは。体育館は地域住民のため、グラウンドは畑に転用し賃貸または生活保護者の労働を創出するなど、知恵は出てくると思います。	要	女	40代	上井
3	打吹まつりですが、各地区で何組も出場するようにするとよい。各公民館の祭りは必要ないです。老人が多くて楽しくないし参加する人が少ないですよ。私自身も老人ですが、みつぼし踊りをもっと浸透させましょうよ。富山県の『おわら風の盆祭り』に行ったことがあります。参考にして欲しいです。方法はいろいろあります。全国規模のお祭りですよ。夢は大きくよろしく願います。	不要	女	70以上	上小鴨
4	市内を季節ごとに花で飾れたらいいと思う。ガーデニングが好きな人やボランティアの協力を受けて、駅前や未来中心周辺、市役所や関金などに植え付けをしてみてもどうだろうか。	不要	女	60代	小鴨
5	地区コミュニティセンター拠点で地域づくりを行っているが、地域の負担が大きすぎる。何でも地域に依存しがちである。倉吉市のしごと（地域）のやる気を感じない。コミュニティセンターになって行政との距離を感じる。地域には組織の簡素化を進めながら、倉吉市行政自体は全く以前と変わっていない。逆に悪くなっていると思う。	不要	男	60代	灘手
6	自治公に加入しなければ役員決めでもめることもないのではないかなと思うことがある。運動会不参加で罰金があると言っていた地区もあり、自分のところはまだよい方なのかとは思いますが、一斉清掃不参加だと罰金あり。加入するメリットよりデメリットの方が多と思う。公民館費を払っている割には得られるものより負担の方が大きい。地区行事や学校行事、PTAも大事だとは思いますが、それで子どもと過ごす時間が減るのはいかなものかと疑問に思う。子どもが大きくなれば手伝いたいとは思いますが。	不要	女	40代	西郷
7	今は車の運転が出来るが、出来なくなったとき地元には店がない、病院がない。元気な間に生活するにはとてもいいところだが、10年後にはどうなっているだろうか。	不要	女	60代	北谷
8	公民館を主体とした村づくりをするべきである。地域にあった村づくりを大切にすること、老人で生活しながら村を作るべき。	不要	男	70以上	関金
9	自治公民館（町内）の役員をしているが、それに加えて上灘地区のコミュニティにも参加を強要されている。人口減少、高齢化、若い人の公民館離れの中、業務のスリム化を考える必要があるのではないかな。	不要	男	60代	上灘
10	町内放送で町内の事業等の放送が行われているが、一部の地区ではその放送が聞き取れない。十数年前から改善の要望を出しているが、予算がないからと一向に改善の兆しが無い。なんとかならないのでしょうか。	不要	男	70以上	社
11	交通共済の自治公とりまとめをやめて欲しい。個人情報保護は大丈夫ですか。自治公ではなく各家庭に送付し、銀行やコンビニに納付するシステムにしてください。	要	男	50代	北谷
12	倉吉市の活性化を図るために、もっともっと中高生や若者の思いや発想を聞き、「出来ない」と無視するのではなく、どうしたら出来るのか、ともに考え協力する姿勢が今後ますます必要ではないでしょうか。新しいことに取り組もうとすると必ず「あんなことにお金を使って」「お金がないから出来ない」等の言葉が返ってきますが、一歩踏み出し、住みたい倉吉にしたいです。	不要	女	70以上	明倫
13	地域によって公民館活動等の差があると思う。各個人の考え方や協力も大切だが、リーダーとしての資質や魅力も大切だと感じる。	不要	女	70以上	西郷
14	各地区自己主張が強すぎると思います。小学校名の問題など、子どもに話し合わせればいいと思いました。	不要	女	70以上	上北条
15	高齢者が増えて役員不足です。若い人で60代後半です。早く組織の役を少なくするとか統合するなりして、活動しやすくして欲しい。例えば冬のスポーツ会。町内のイベントは市民体育祭と夏祭りくらいにして欲しい。毎年毎年役ばかりで住みづらいです。倉吉市全体で町内の役を少なくして欲しい	不要	男	60代	関金
16	町全体に活気の出る町づくりをお願いします。	不要	女	70以上	明倫
17	全体的に古い時代の制度や慣習を多く感じるの、見直しと改善をしていただけたらと思います。必要の無いことは減らして、生活満足度が高くなる町になったらと思います。また、空き家は一括借り上げの仕組みなどがあるとよいと感じました。	不要	男	30代	北谷
18	集落ごとに花を作る。	不要	男	70以上	上北条
19	自治公などに参加しているのは主人が主です。なかなか自分の考えを外に出すことがないので意見と言われても。お金がなくても地元で最後まで生活できたら幸せなのではないかな。	不要	女	60代	北谷
20	高齢化と人口不足で公民館の役員の選考に支障が出ている。体調不良の人でもやらざるを得ない。公民館活動の問題について取り組んで欲しい。何かと行事が多い気がする。年を取るときつい。	不要	男	60代	小鴨
21	女性部は必要ない。差別的だ。他の町ではなくなりつつある。	不要	女	50代	西郷
22	地域住民との意思疎通やコミュニケーションを図ることが必要だと思います。目指すところは同じでも、双方が伝え下手でいまち盛り上がりせず、結果が伴わない印象があります。たぶん、多くの地方自治体に同様の部分があると思われすが。倉吉の財産である人と環境を大事にしつつ、専門コンサルタントの力も借りて対外アピールできたらいいですね。折に触れて自分に出来ることで、皆様のご活躍を応援しています。	不要	女	60代	明倫

	記述内容	回答	性別	年代	地区
23	自治公民館についてお尋ねします。私の住んでいる班は5、6年前に負担が大きいため、皆で話し合って自治公から脱退しました。その結果配布物や回覧等の文書が届かなくなり、いろいろな行事に参加出来ず、私のようなネットや携帯電話を使えない人間には情報が全く入ってこなくなりました。倉吉に住んでいるのに倉吉市民ではないような気がします。県外から移住してきましたが、以前は公民館に入る入らないのようなことはありませんでした。なぜ倉吉はこのようなことになっているのでしょうか、分かりません。公民会員ではなく全員で活動できるような制度は出来ないのでしょうか。	不要	女	70以上	上灘
24	暮らし良いまちであるためには、住民同士の助け合いが必要であり、気軽にボランティアが出来る環境が必要である。現在自治公民館活動やボランティアに積極的に取り組んでいる人はいくつもの活動に関わる一方で、やらない人は全く何もしないという両極端な状況になっている。ただ、近所付き合いの一環で一人暮らしの高齢者が困っていれば力になってあげたいと思っている人は、少なからずいると思う。買い物の手伝いや病院の送迎等、気軽にやってあげたい気持ちはあるのだが、トラブルが発生した際のリスクまで負ってボランティアをするのは躊躇するというのが本音でなかなか実行には至らない。もし行政にこういったトラブル発生時の解決を手助けする仕組みがあれば、もっとボランティアをしやすくなるのではないかと考えている。	不要	男	70以上	上井
25	この土地に生まれてから地元を離れたことはありませんが、行政と市民の意見交換の場が少なく、決まり事などは昔からいる議員の影響力がとても強い市だと感じる。新しい体制や誘致など、新たな改革を進める環境ではないと考えている。	不要	男	30代	小鴨
26	新しい町づくりの仕組みが出来たが混乱しています。コミュニティの独自性や特徴を尊重しているように見えるが、実は丸投げで前に進むために何の助けにもなっていません。市役所の係の人は度々の異動がある上に引き継ぎもされておらず不勉強です。何度も落胆させられ、今は怒りすら覚えています。本気で各地区コミュニティを充実・活性化させようとするのなら、腰を落ち着かせてもっと勉強し、真摯に取り組んでください。アンケートに答えながら、これがどう活かされるのか不自信でいっぱいです。	不要	女	70以上	西郷

27.効果的・効率的な行政運営の推進

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	ゲートボール場はきれいだが草が生えっぱなしの公園はよくある。少子化に対する実態がこういうところに現れているのかなと思う。	不要	女	30代	上井
2	公園の遊具が少ない。種類も数も。	要	無回答	40代	上井
3	質問内容に偏りがあるように感じました。	不要	女	40代	関金
4	問12について、倉吉駅周辺の商店とはどの辺りを指すのでしょうか。商店がありますか。	不要	女	40代	上井
5	このようなアンケートも、QRコードが何かで読み取れるようにして回答できるような仕組み作りをしてはいいかでしょうか。子どもたちにITを進めている昨今、紙ベースからデジタル化のようにこういうところから変えていく必要があるのではないのでしょうか。	要	女	40代	小鴨
6	初めて回答しましたが、途中から書くのが面倒になりました。もう書きません。面倒くさいです。	不要	女	40代	高城
7	市報が光に反射して読みづらい	不要	男	70以上	明倫
8	A4用紙と封筒のサイズが合っていないです。そこからサービスとは、が抜けている。だからずれているのです。	不要	無回答	無回答	社
9	公務員だから給料・ボーナスがもらえるのは当たり前ではない。市の財政が苦しいのなら大阪市のように身を切る考えを持って欲しい。別に維新の会のファンではありませんが。	要	男	70以上	無回答
10	職員の机の上にコーヒークップ等が置いてある。喫茶店で事務をしているのですか。	要	男	70以上	無回答
11	市役所があちこちとバラバラでどこに行ってもいまいち分からない。一つにまとめて建築して欲しい。不便。	不要	女	50代	無回答
12	市役所の窓口対応ですが、呼んでも出てこない。対応が他の部署より明らかに遅い部署がある。	不要	答えたくない	40代	高城
13	市からの放送で「お困りごとがあれば相談に来てください」といかに親切なことを言っているが、実際に行くと相談しても何も解決しない。形だけの相談会ならやめた方がいい。いい加減なやり方を続けていくな、どんどん人口は減っていくでしょう。一人の意見など聞かないと思うが。	要	男	50代	小鴨
14	全ての職員がどの仕事も精通しろとは言いませんが、せめてどの課が担当しているのか、どの窓口に行けばよいのかなど尋ねたら、誰に聞いても答えられるくらいの知識は身につけておいて欲しいです。	不要	女	40代	小鴨
15	市長が各集落と話し合う（多忙とは思いますが）。	不要	男	70以上	上北条

28.財政の健全性の確保

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	税金が高い。もっと安くして欲しい。	要	女	30代	明倫
2	赤字を減らす努力をして欲しい。	要	女	30代	明倫
3	税金が高い。	不要	女	50代	西郷
4	湯梨浜町と同じ税金にして欲しい。	不要	女	40代	社

29.市政の情報発信と広聴活動の充実

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	倉吉市のホームページは必要な情報がすぐに取り出せなくて困ります（私がうまく機器を使いこなせていないのかもしれませんが）。もう少し簡単に、早く必要な情報を取り出せるホームページにして欲しい。	要	男	60代	上井
2	今後もこのような意識調査を続けていただき、市民の声を行政に反映させてください。よろしくお願いいたします。	要	男	70以上	関金
3	返送に当たってのお願い、に『三つ折りにして入れ』ときめ細やかな心遣いの文字。こんなことにも市民は安心します。いい職員さんですね。	不要	女	60代	成徳
4	このアンケートは紙ベースでなく、インターネットで回答することはできないでしょうか。項目が多くて、途中でマルをつけるのが面倒になってきました。PCで最終的に集計するのであれば、インターネットでの回答の仕方をご検討ください。	要	答えたくない	30代	成徳
5	市報や学校だよりの文字を大きく書いて下さい。	不要	女	70以上	明倫
6	設問の「どちらかと言えば」の文言は入れない方がいい。答えが曖昧になってしまう。	不要	男	70以上	明倫
7	問12と問13はエリアごとに質問を変えてくれないと回答しにくい。駅近くと銀座商店街が同じカテゴリでくれますか。	要	答えたくない	20代	成徳
8	市報の全戸配布の中止、希望者のみに配布してもらいたい。オールカラーは金の無駄。	不要	男	40代	上小鴨
9	何でもかんでもホームページに記載・掲載で終わりにするな。	不要	男	40代	上小鴨
10	市民意識調査について、無作為に2,500人を対象にしているとのことですが、何年も連続して対象者になっています。偶然でしょうか。任期があるのでしょうか。回答することで取組を再認識することが出来ませんが、設問に対して回答内容が通り一遍のように思います。この調査がいつまで続くのか、結果等について取組の概要を、インターネットではなく市報で市民に広く紹介して欲しいと思います。	不要	女	70以上	小鴨
11	倉吉市はいろいろな取組をしているが、市民の理解度は低いと思う。市民の興味を引くような取組をもっとしていくべきだと思う。	不要	女	50代	小鴨
12	もっと倉吉の町を知ってもらい、好きになってもらえる、気に入ってくれる施策があれば、市民にも伝える形で何かして欲しい。	要	女	30代	明倫
13	県立美術館設立に当たり、市民にアイデアを求めたことがあったと思うのですが、その募集結果は何か掲示されていたのでしょうか。見ていないだけかもしれませんが、応募して結果がどうだったのか、他の人はどんな意見を出していたのか、何の応答もなかったら意見を出すのは控えるかなと思ってしまう。もっと倉吉市が発展するために、意見を吸い上げる機会を増やしていただき、それがどうなったのか知りたい。主に意見を聞かれて応じているのは学生と高齢者というイメージがあり、働き手である30～40代が活性化していないような気がする。	要	女	40代	小鴨
14	市民意識調査を受けて、担当課の考え方のご返答をいただけるようですが「取り組みます」や「進めてまいります」との返答のみで、経過報告や実現に向かっていくのか不透明なところを多く感じております。その後の結果や経過を出されているのでしょうか。どのような取組をされ、どのように進めているのかまで真摯な対応をいただきたい。	要	答えたくない	無回答	無回答
15	市役所職員も公共交通機関を利用してはどうか。ノーマイカーデーを作るなどバスを利用してはどうだろうか。	要	女	50代	高城

30. 市政全般に関する意見

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	買い物をする場所がありません。東部・西部にはイオンみたいな複合施設が複数あったりボウリング場みたいなところも多いです。市内の商業施設をイオンくらいの規模にして欲しいです。商業施設内の駐車場の改悪も気になります。停めにくすぎます。買い物をするところの方が経済効果もあって需要も多いです。しかし学生の遊ぶところが減れば市外や県外に流出する理由になり得ると思います。今後100年倉吉市を残したいなら、未来世代への投資を怠るべきではないと思います。今の自分たちの地位を守るために高齢者優遇をしたいと思うのであれば、これからも若者の流出は止まりません。高齢者から不満が出るくらい若者を優遇しないと、倉吉市は50年以内に消滅すると思います。いずれ他の市と合併するなりして、いまのかたちを維持することは出来ないでしょう。倉吉市には『若者に人気のスポット』はいくつありますか。『小さい子どもを連れて遊べるスポット』はいくつありますか。数えるほどしかないと思います。隣県である兵庫県明石市市長くらい若者に投資してくれる市になって欲しいです。そうでないならいずれ倉吉市を離れることになると思います。倉吉市が大好きなのに。	要	男	20代	上井
2	倉吉全体の企業が閉鎖している為、公共事業において（市）未だに癒着しており市内等で競争しないのが原因で発展していない。それが賃金が県内で最も低く、正社員・パート・アルバイトは著しく県内でも低いおかげで融資（個人・事業者）も難しく安易な情報に流されており県内でも後れを取っている。人口減少が将来的に渡り急速に進んでいるのは唯一倉吉です。銀行は撤退、AIが少し進み、人口が減少、税収が不足インフラ、福祉関係が間違いなく滞る。企業誘致するのはいいが、I・Uターンをその企業のみならず、町の活性化へ繋げたい。農地、空き家、山、田、畑、土地価格等商業も含め10年後20年後を見据えているのか。温故知新の知新が表面的すぎており、談合をまずやめるべき。市自体「骨太」なスキルアップ、マネジメントコントロール等をしないと全て変わらない。行政の窓口一つ公平・平等のサービスを徹底できているのか市民のポテンシャルに関わります。意識高く学び外部の意見を真摯に受け止め取り入れる必要があります。まずそこからのスタートです。職員さんも市民です。職員さんが変われば変わります。	不要	無回答	無回答	社
3	町に活気がないと思います。	要	男	50代	関金
4	県外に出た子どもたちに、帰ってきたいと思わせる魅力のある町づくりが必要だと思う。	不要	女	40代	小鴨

	記述内容	回答	性別	年代	地区
5	倉吉市は水がおいしくて渋滞がなくて人も穏やかなので、住んでいてストレスは少ないです。落ちているゴミも少ないですし、自動車の方が道を譲ってくれたりするところもいいところだと思っています。	不要	女	40代	上北条
6	文化・芸術・スポーツ施設の充実。買い物の選択肢拡大。教育の充実。	不要	男	50代	灘手
7	以前SNSに倉吉市民の方がコロナ関係で市役所や市長にも申すと庁舎内で撮った写真をアップしていましたが、そんなおかしな人に負けずに明るい倉吉になるよう頑張ってください。	不要	女	40代	上井
8	美術館を作る前にもっとやることがあるのではないかと思います。	不要	男	40代	上井
9	このアンケートにより、倉吉市が沢山の取組をされていることを知りました。自分の認識不足でやや不満の回答が多くなってしまい申し訳ありません。	不要	女	60代	北谷
10	私の小学校・中学校の同級生は湯梨浜町や北栄町、三朝町に家を建てて倉吉から移住した。それが現実。 高校を卒業した若者が関東・関西などに一度は出てみたいと思うのは当たり前。そうして転出すると、ほとんどは倉吉に帰ってこない、来られない。雇用条件も違いすぎる。人口が少なければ商業は発展しづらく、農業はスイカ農家以外、特に米の生産現場が後継者不足。土地柄（倉吉人の気風）かもしれないが、倉吉線も守れなかった。ボーリング場も守れなかった。以前は「人口の割にパチンコ屋の多い街」、現在は「人口の割にドラッグストアが乱立する町」。関金のAコープに代わるスーパーは？ 鳥取市のように100円循環バス路線網が充実していれば、もう少し免許を手放した高齢者も住みよい町になると思う。 一人が車一台に乗って回る町なら、倉吉駅は高架駅にして、駅前通りを駅南北に貫通させるべきだった。 製造業のことはよく知らないが、元気なのは観光業とスイカ生産部だけではないのか。課題は多い。 市長と市議会のお手並み拝見。県立美術館頼みでは町はよくなる。市長様へ、長谷川稔路線を引き継ぐようならさっさと交代しなさい。 財源不足は承知しているが、口先だけでなく取組を評価しているので回答は不要。	不要	男	50代	西郷
11	「倉吉ルネッサンス」＝倉吉市の再生・復興をすること。個人的には満足していますが、全体的に見ると人口減・経済力に陰りが見えるように思えます。	不要	男	70以上	関金
12	市外で仕事をしており市内に出ることが少なく、住民税の高さ以外よくわかりません。	不要	女	40代	上北条
13	物価高騰対策で琴浦町は各家庭に商品券を配布する等の対策をやっているが、なぜ倉吉市はやらないのか。	不要	答えたくない	40代	高城
14	他の市なども見なくては何とも言えませんし、倉吉市だけを見て判断してもつまりません。広い範囲で見てもないと決められないです。あちこちの状態をもっと知る必要があると思います。	不要	男	70以上	上井
15	かつて中部地区の統合（北栄・湯梨浜・三朝を含めたエリア）が不成功に終わってしまったことを残念に思う。もうチャンスはないのか	不要	男	70以上	西郷
16	市のいろいろな取組について直接的に関係することがなく、一部の取組について知っているものはあってもよく分からないことが多いと気づきました。どの取組も地域振興には重要だと感じます。 現在は仕事と家のことのみを生活をしてしまっていますが、定年を数年後に控えている今、今後の生活の充実のためにも健康作りや市の取組にも目を向け、出来ることは参加していきたいと思いました。	不要	女	50代	西郷
17	人口の少ない市ですので、近隣の町村とも話し合い、中部で一つと考えていただきたいと思っています。	不要	女	70以上	上北条
18	全国で生活してきた者として、倉吉は古いというのが感想です。	不要	女	70以上	上北条
19	書いたところで変わるとは思っていないし期待していない。考えが保守的でチャレンジするという意気込みが感じられない。	不要	女	40代	社
20	地方創生に関する取組などと言われてもピンとこないし、行政サービスについてもサービスされている感がないと思いました。知識不足によるものなのでしょうか。年齢が高くなれば実感することもあるかもしれませんが、現在の生活の中でまだ誰にも頼らず生きていけることが理由なのかもと思いました。3年あまりのコロナ禍で人との接触や買い物も控え、閉鎖的になっているというのも、私にとっては大きな問題でもあると思います。	不要	女	60代	上井
21	私はいくつかの県に住んできました。また、同じ県内でも引っ越しを数回してきました。独身（単身）世帯から自治会費をこんなに取る県は初めてです。よそは0円、または年間800円とかでした。県外から就職等で来た場合、その県に根付くかどうか分かりません。特に若い世代は転職が普通です。入り始めの基準が高すぎる気がします。高齢者を大切にするのは分かりますが、 地域外、特に県外の若者を定着させたいのであれば、もう少し県外の事情に明るくてもよいと思います。電子化も進んでいないから現金をわざわざ下ろさないといけないし。転入時の市役所の受付も対応が悪い。「その自治体によってやり方が変わるから、自治体に聞いてください」ネットに載せたり統一するべき。なぜ情報がそんなに口伝なのか。	不要	女	20代	上井
22	各事業計画があっても一般市民に十分伝わっていないのではないかと。PCやスマホなどを使用してネットを見ないと情報が得られない。ネットを活用して情報を得られている人がどれくらいいると考えておられるでしょうか。特に年配者など、ネットを有効活用できない人は情報が得られないと思います。以前のように発信した情報をペーパー等で確実に見えるようにしないと、市民も何がどうなっているのか分からず、結果として市政や市職員への不信感が残るのではないかと。よく「〇〇については市のホームページをご覧ください」とあるが、それで発信が済まされているように思う。もっと市民に見える発信の仕方を再考する必要があるのでは。市は何をやっているのか分からないという声があるが、その辺が原因にはなっていないか。議員も何をやろうとしているのか全く分からない。	不要	男	70以上	上灘

	記述内容	回答	性別	年代	地区
23	倉吉市は農業や観光、教育や福祉など様々な分野で地方創生に関する取組をされていると思います。ですがそれらの取組による成果を感じることは、日常的にはあまり無いように思います。地方創生を考えると、若い世代への影響が重要になるとは思います。それが特に感じられないのでしょうか。市内において働く場所や職種、給与に限りがあり、また保育の面でも今のサービスはいたって普通なものだと思います。悪いわけではないのですが、全国的に見ると決して高いレベルに到達してはいないと感じます。特に最近子育て支援について議論されており、倉吉市に住まなければならない理由を持たない人は、他県や他市に移住することも少なくないように思います。倉吉市が現状住みづらい町だとは思いますが、将来的に考えて長く住み続けたいとは思えないのが正直な感想です。	不要	女	20代	社
24	倉吉市に関する取組をもう少し活用して欲しいです。	要	男	50代	関金
25	倉吉市の職員が「市にあまりお金がない」というような話はしない方がいいと思う。何かをやろうとすれば自然とお金はかかるものだが、「お金がない」と言う職員さんが多くてびっくりする。市にお金がないのは市民にはどうでも良いこと。何をすることも全てにお金はかかるので。	不要	男	30代	小鴨
26	2022年に倉吉市に引っ越してきました。とても住みやすい町だと感じています。今の日本はどことも人口減となり、移住者の取り合いになっているような気もしています。確かに市の運営にはお金も人も必要だということは分かっているつもりです。ですが、個人的には、今の倉吉にある資源（ヒト・モノ・カネ）を大事にしてほしいなと思っています。何がすぐ必要で、何を断捨離しなければいけないのか？これからの市政に期待しています。市民みんなでいい町づくりができるといいですね。よろしくお願いします。	要	答えたくない	30代	成徳

31. 市議会に関する意見

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	市議会議員さんの数が多いと思います。	不要	女	70以上	上北条
2	市議の行動意識の向上。	不要	男	70以上	上小鴨
3	議員の数が多すぎる。もっと減らしていいと思う。	不要	女	70以上	高城

32. その他

	記述内容	回答	性別	年代	地区
1	人に嫌がらせをする人が多い。先生ごときで自分は頭がいいと思っている人が多い。頭がいいのは教授クラス以上でしょう。	不要	男	60代	社
2	高齢でうまく書けなくてすみません。	不要	女	70以上	小鴨
3	鳥取の真ん中の倉吉は東西部に比べて店や賑やかさが少ないと感じていますが、住みやすいところだと思っています。	不要	女	40代	上井
4	倉吉に住みはじめてまだ日が浅いです。主人は元々倉吉の人ですが、私は鳥取の人間です。なので分からないことだらけです。お店や病院もまだまだ知らないところばかりです。分からないところは主人に教えてもらったりしています。本当なら鳥取から離れたくなかったです。今でもその気持ちは変わりません。倉吉に住み始めて日が浅く、近所付き合いや病院へ通うのも苦手です。毎日のように引きこもる日々が続いています。夫婦喧嘩をする度に夫に暴力を振るわれるので。	要	女	40代	無回答
5	子どもや孫が日に日に成長を遂げています。そっと見守りながら、年齢が上がっても元気で楽しい倉吉市になるよう希望し、家の周りをコツコツ清掃しております。美しい町づくりを願っております。皆様と挨拶し、笑顔が絶えない町に。よろしくお願いします。	不要	女	70以上	無回答
6	数十年ぶりに帰郷して生活していますが、思っていた以上に便利で住みやすく快適に生活しています。さすがに住みよき全国ランキング上位の市だと思います。行政の方々のご尽力の賜物ではないでしょうか。とてもありがたく感謝しています。	不要	男	70以上	上井
7	一部のスーパーに買い物に行く度に、営業時間がチラシと違っていることがあります。9:00開店なのに、開店時間に行くと既に50人程度入ってていました。客に聞いたところ、ここは毎日早く開店するそうです。それは法律上問題ではと思います。品物がなくなる可能性もあります。職員の研修、態度をもう一度見直してほしい。店長は一から勉強し直して倉吉市を良い町にしてほしい。	不要	男	60代	社
8	76才、独居のUターン老人で、倉吉市が行われている地方創生がよくわかりません。わからなくても仕方ないと思っていますが、唯一心配なのは、大病になったとき人並みに治療してもらえるかということです。金がかかりますから。心配はそれだけで、他はマイペースで何とか生きてもらっています。楽しいといえばそれなりに楽しく暮らしています。地方創生は大変な作業ですが、よろしく願います。13年ほど前にUターンした時と比べて、錯覚かもしれませんがなんとなく町が明るくなったように個人的には思っています。人が減り、コロナで動きがない、そんな感じでしたので、ちょっとしたことに逆に輝きを見てしまうのかも知れないですね。	不要	男	70以上	高城
9	こんなものだと思って暮らしている。以前コミュニティセンターの活動で一度不快な思いをしたことがあるが、だからといって解決法は分からなかった。皆さん気持ちのよい方が多く、日々楽しく暮らしている。年を取っても元気に暮らせるよう、日々心がけていければと思っています。	不要	女	70以上	上井

	記述内容	回答	性別	年代	地区
10	<p>平成の時代から令和の新しい時代へと変わりつつある世界。行政も民間も、これに合わせた迅速な対応が求められる時代になっていると私は思います。</p> <p>外国ではロシアとウクライナの戦争など、第二次世界大戦以前の旧体制社会の思想のまま生活されている方がおられますが、やはり時代に合わせた生き方をしなければ、世の中で生き残ることは出来ません。自分のためにとか周りのためにとか、自分の持っている武器を活かしながら周囲と協調して、社会で生き残っていくことが重要と考えます。そのために行政は、正確な情報の発信・ネットワークづくりによる素早い連携を行っての対応・一般市民に対する首長たちのメッセージの発信など、積極的な参加が求められていると思います。倉吉市は社会の流れが他の地域と比べると少し速いかもしれませんが、慣れてくると分かるものもあると思います。覚えることが難しい方もおられますが、少しずつ努力することも必要です。頑張ってください。</p>	不要	男	50代	明倫
11	<p>私の住んでいるところは戸を開けると打吹山が目の前に見え、朝夕の空の雲の移ろい、山々の景色が穏やかに美しく見えます。</p> <p>最近の災害に関して、いつ地震が来るか、南海トラフ地震も分かりません。都会にいる者たちのためにもここにいるのです。</p>	不要	女	70以上	無回答

VI 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの

大きく改善・・・5ポイント以上増えたもの
 やや改善・・・3ポイント以上5ポイント未満増えたもの
 やや後退・・・3ポイント以上5ポイント未満減ったもの
 大きく後退・・・5ポイント以上減ったもの

①あなたの日常生活について（問1～問23）

○やや改善

問4 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

問17 あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

○やや後退

問5 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

問6 倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。

問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

問19 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

問21 あなたは、お住まいの地域まちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思いますか。

問23 あなたは、倉吉市は「暮らし良し」まちだと思いますか。

②子育て環境について（問24～問27）

○大きく後退

問25 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

問26 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

問27 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）

○やや後退

問32 倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いますか。

問33 倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。

問36 倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。

問36 倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いますか。

問38 倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いますか。

問39 倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組は今後も重要だと思いますか。

④人権について（問40～問46）

※大きな変化無し

⑤生活に関する総合満足度について（問47～問48）

○やや後退

問47 あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。

問59 あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に加入していますか。

Ⅶ 回答の推移【2021年度～2023年度】

①生活環境や日常生活で感じていることなどについて		2021年	2022年	2023年	21-'22	22-'23
問1 あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	48.2	47.5	47.0	△ 0.7	△ 0.5
問2 あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	60.9	65.7	66.1	4.8	0.4
問3 あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	16.8	16.8	17.6	0.0	0.8
問4 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動(老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等)をしていますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	28.2	27.6	31.1	△ 0.6	3.5
問5 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人の割合(%)	51.5	55.7	51.7	4.2	△ 4.0
問6 倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	55.2	54.6	49.8	△ 0.6	△ 4.8
問7 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	65.3	63.7	65.5	△ 1.6	1.8
問8 あなたは、普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人の割合(%)	47.5	50.0	48.2	2.5	△ 1.8
問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	「かかりつけ医」を持っていると答えた人の割合(%)	68.1	73.1	68.8	5.0	△ 4.3
問10 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	年に1回は健康診査を受診していると答えた人の割合(%)	72.7	75.6	73.3	2.9	△ 2.3
問11 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	78.1	77.2	77.2	△ 0.9	0.0
問12 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合(%)	31.9	32.1	31.5	0.2	△ 0.6
問13 あなたは倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	16.9	14.8	16.9	△ 2.1	2.1
問14 あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。	「1. いつも持参している」「2. たまに持参している」と答えた人の割合(%)	91.2	90.4	89.2	-	△ 1.2
問15 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。	「1. いつも注意を払っている」「2. 時々注意を払っている」と答えた人の割合(%)	81.7	83.3	82.6	1.6	△ 0.7
問16 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	53.6	57.2	54.8	3.6	△ 2.4

	2021年	2022年	2023年	21-'22	22-'23
問17 あなたの住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	44.5	44.0	48.8	△ 0.5	4.8
問18 あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか	50.3	51.9	52.1	1.6	0.2
問19 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	52.3	59.1	55.2	6.8	△ 3.9
問20 あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	32.2	27.6	28.6	△ 4.6	1.0
問21 あなたは、お住まいの地域まちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思いますか。	30.9	33.1	29.6	2.2	△ 3.5
問22 あなたの住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	55.3	54.1	52.1	△ 1.2	△ 2.0
問23 あなたは、倉吉市は「暮らしよし」まちだと思いますか。	70.5	65.9	62.5	-	△ 3.4

②子育て環境について		2021年	2022年	2023年	21-'22	22-'23
問24 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。	理想とする子どもの数の平均(人)	2.40	2.49	2.49	-	-
問25 あなたの世帯では、子育てと仕事とうまく両立できていますか。	「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人の割合(%)	64.8	68.2	59.0	3.4	△ 9.2
問26 倉吉市は、子育てと仕事両立しやすい環境が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	44.1	49.5	38.5	5.4	△ 11.0
問27 あなたは、子育てに不安を感じていますか。	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人の割合(%)	54.9	49.2	64.1	△ 5.7	14.9

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について		2021年	2022年	2023年	21-'22	22-'23
問28 倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人の割合(%)	27.0	24.1	23.4	△ 2.9	△ 0.7
問28 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合(%)	76.2	79.2	76.9	3.0	△ 2.3
問29 倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	23.1	18.5	20.7	△ 4.6	2.2
問29 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合(%)	75.5	78.6	77.1	3.1	△ 1.5
問30 倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合(%)	23.1	20.3	20.8	△ 2.8	0.5

		2021年	2022年	2023年	21-'22	22-'23
問30 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	82.2	85.7	83.0	3.5	△ 2.7
問31 倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	31.0	27.7	29.7	△ 3.3	2.0
問31 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	81.9	82.0	80.0	0.1	△ 2.0
問32 倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	33.0	28.0	25.7	△ 5.0	△ 2.3
問32 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	85.6	86.3	82.8	0.7	△ 3.5
問33 倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	39.4	39.9	36.3	0.5	△ 3.6
問33 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	85.4	89.0	86.2	3.6	△ 2.8
問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	54.1	60.3	58.7	6.2	△ 1.6
問34 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	85.7	89.0	87.4	3.3	△ 1.6
問35 倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	35.3	32.3	31.3	△ 3.0	△ 1.0
問35 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	70.7	67.1	66.6	△ 3.6	△ 0.5
問36 倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	35.1	33.2	29.8	△ 1.9	△ 3.4
問36 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	79.7	81.6	77.1	1.9	△ 4.5
問37 倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	39.9	39.2	40.7	△ 0.7	1.5
問37 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	70.2	72.9	71.9	2.7	△ 1.0
問38 倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	32.2	30.5	28.4	△ 1.7	△ 2.1
問38 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	72.9	76.5	72.1	3.6	△ 4.4

	2021年	2022年	2023年	21-'22	22-'23
問39 倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。	31.6	31.7	32.1	0.1	0.4
問39 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	69.8	69.9	65.7	0.1	△ 4.2

④人権について	2021年	2022年	2023年	21-'22	22-'23
問40 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	81.3	84.7	85.7	3.4	1.0
問41 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	33.4	30.6	30.3	△ 2.8	△ 0.3
問42 あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。	55.8	53.1	52.0	△ 2.7	△ 1.1
問43 あなたは、過去5年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことはありますか。	12.2	12.9	13.2	0.7	0.3
問44 あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。	57.7	51.0	52.1	△ 6.7	1.1
問45 あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。	50.7	51.1	48.5	0.4	△ 2.6
問46 あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を認識していますか。	63.1	64.0	66.6	0.9	2.6

⑤生活に関する総合満足度について	2021年	2022年	2023年	21-'22	22-'23
問47 あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。	66.6	67.0	64.0	0.4	△ 3.0
問48 あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。	75.8	77.5	75.7	1.7	△ 1.8
問59 あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に加入していますか。	-	89.3	86.1	-	△ 3.2